
恵那市の
子ども・子育てに関するアンケート調査
【結果報告書】

令和6年3月
恵那市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	2
2. 調査概要.....	2
3. 報告書の見方.....	2
4. 設問の内容について.....	3
II. 調査結果.....	5
1. 調査対象者の属性・家族状況について.....	6
2. 子育て家庭を取り巻く環境について.....	9
3. 平日の定期的なこども園等の利用状況について.....	30
4. お子さんが病気になった時の対応や不定期な一時預かりについて.....	38
5. 平日に利用したいこども園等の定期的な教育・保育事業について.....	45
6. 休日に定期的に利用したい教育・保育事業について.....	47
7. 地域子育て支援事業について.....	51
8. 不定期のこども園等の利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	54
9. 放課後等の過ごし方について.....	61
10. 長期休暇の過ごし方について.....	80
11. 育児休暇や短時間勤務制度等、職場の両立支援制度について.....	92
12. その他子育て全般（子育てに関する情報入手について）.....	96
13. その他子育て全般（生活の状況について）.....	97
14. その他子育て全般（子育て支援事業の利用について）.....	102
15. その他子育て全般（相談方法について）.....	104
16. 自由回答.....	105

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和6年度に行う「子ども・子育て支援事業計画」の策定資料として、保育ニーズや恵那市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、今後の要望・意見などを把握することを目的に実施しました。

2. 調査概要

- 調査地域：恵那市全域
- 調査対象：恵那市内在住の就学前児童の保護者及び小学生児童の保護者
- 抽出方法：住民基本台帳から、就学前児童 800 人、小学生児童 1,200 人の合計 2,000 人を無作為抽出
- 調査期間：令和6年1月15日～1月29日
- 調査方法：郵送による配布・回収またはWEB回答

調査票	配布数	有効回収数 (うちWEB)	有効回収率 (うちWEB)
就学前児童	800人	536(201)人	67.0(25.1)%
小学生児童	1,200人	790(275)人	65.8(34.8)%
合計	2,000人	1,326(476)人	66.3(23.8)%

3. 報告書の見方

- 本報告書の本文中では、就学前児童の保護者の回答結果を「就学前」、小学生児童の保護者の回答結果を「小学生」と表記しています。
- 就学前児童と就学児童（小学生）で共通の設問は、並べて比較できるように構成しています。設問文の末尾に就学前は「前：問 No.」、小学生は「小：問 No.」のように、調査票の設問番号を表示しています。
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 年齢等を数値で回答する設問（数量回答）では、区分分けをして集計しています。

- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

4. 設問の内容について

平成30年に実施した前回調査をもとに設問を作成していますが、今回調査から新規で追加した設問がある分野には「★」を記載しています。

設問の分野		就学前	小学生
1	調査対象者の属性・家族状況について	○	○
2	★ 子育て家庭を取り巻く環境について	○	○
3	平日の定期的なこども園等の利用状況について	○	
4	お子さんが病気になった時の対応や不定期な一時預かりについて	○	○
5	平日に利用したいこども園等の定期的な教育・保育事業について	○	
6	休日に定期的に利用したい教育・保育事業について	○	
7	地域子育て支援事業について	○	
8	不定期のこども園等の利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	○	○
9	放課後等の過ごし方について	○ (5歳以上)	○
10	長期休暇の過ごし方について	○ (5歳以上)	○
11	育児休業や短時間勤務制度等、職場の両立支援制度について	○	
12	その他子育て全般（子育てに関する情報入手について）	○	○
13	★ その他子育て全般（生活の状況について）	○	○
14	その他子育て全般（子育て支援事業の利用について）	○	
15	★ その他子育て全般（相談方法について）	○	○
16	自由回答	○	○

II. 調査結果

◆就学前児童保護者用・小学生児童保護者用

1. 調査対象者の属性・家族状況について

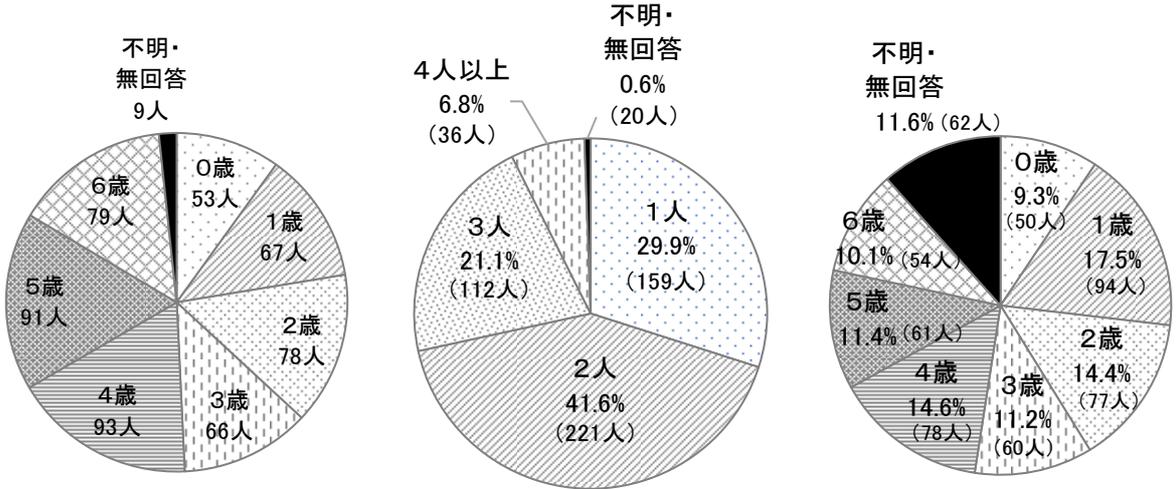
①対象者と兄弟について <数量回答>

■就学前児童

就学前児童の調査対象者の属性・家族状況については、以下の通りです。

【年齢】[前:問1①] **【子どもの数】**[前:問1②] **【末子の年齢】**[前:問1③]

就学前児童(n=536)

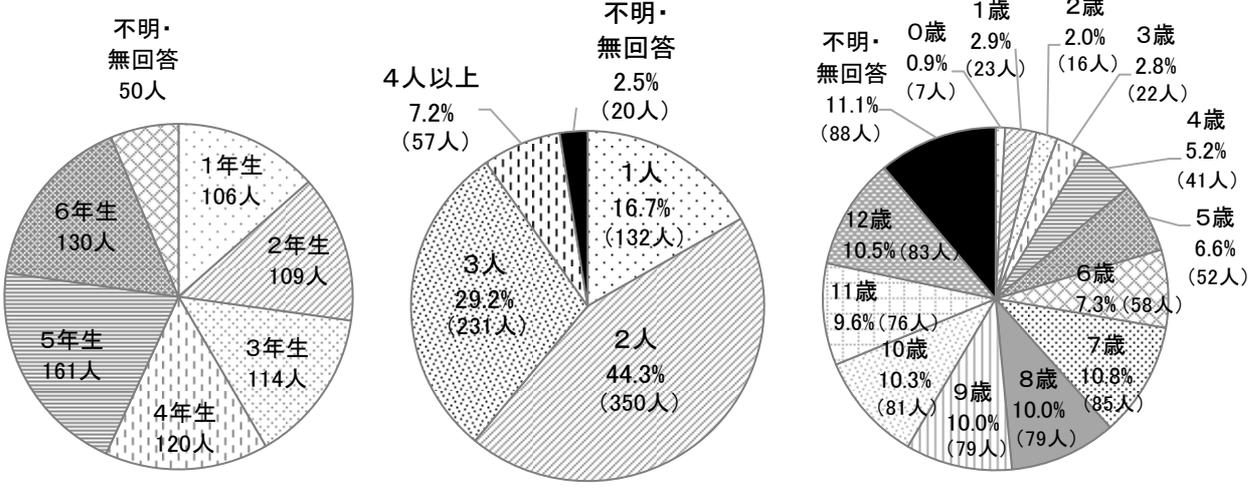


■小学生児童

小学生児童の調査対象者の属性・家族状況については、以下の通りです。

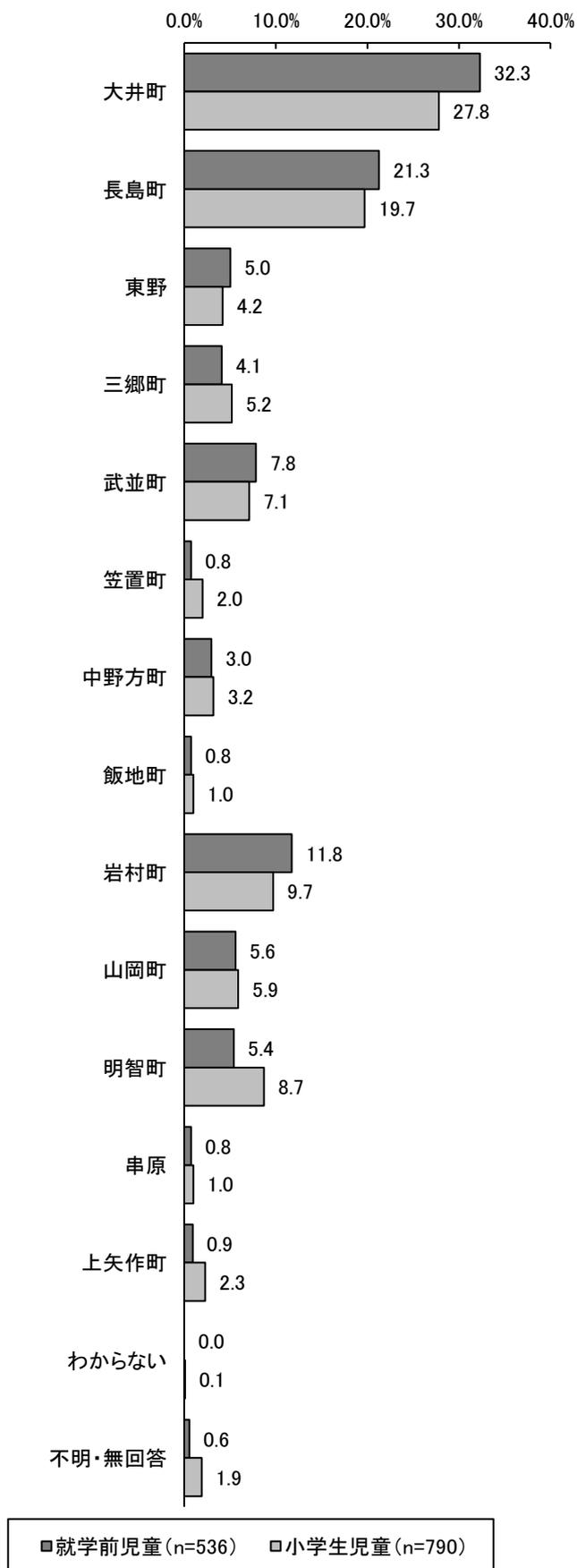
【学年】[小:問1①] **【子どもの数】**[小:問1②] **【末子の年齢】**[小:問1③]

小学生(n=790)



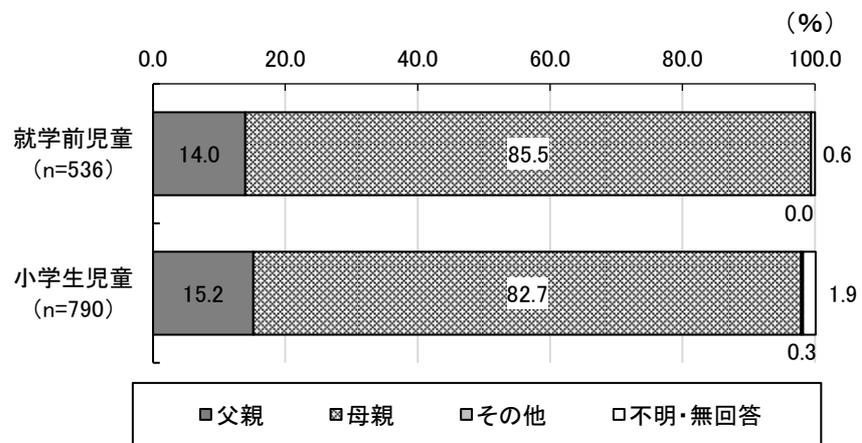
②お住まいの地区について[前：問2、小：問2] <単数回答>

お住まいの地区については、以下の通りです。



③調査票を回答した方について[前：問3、小：問3] <単数回答>

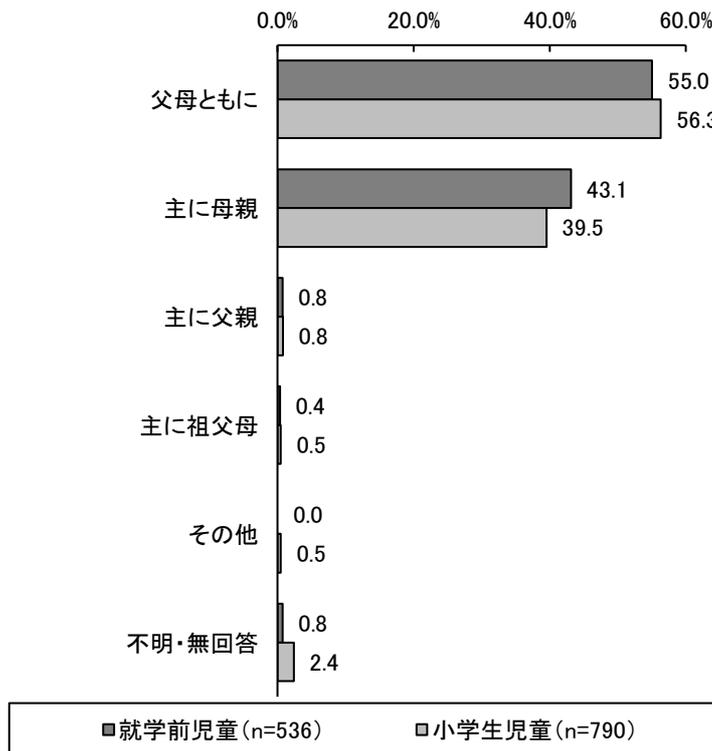
調査票の回答者についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「母親」がほとんどとなっている一方で、「父親」が就学前児童で14.0%、小学生児童で15.2%となっています。



2. 子育て家庭を取り巻く環境について

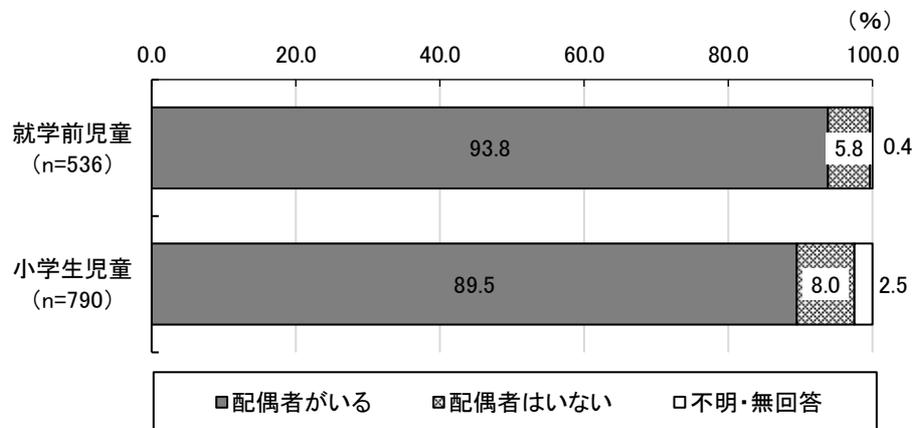
①お子さんの子育てを主におこなっている方について[前：問4、小：問4] <単数回答>

子育てを主におこなっている方についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「父母ともに」が半数を占めており、次いで「主に母親」が就学前児童で43.1%、小学生児童で39.5%となっています。



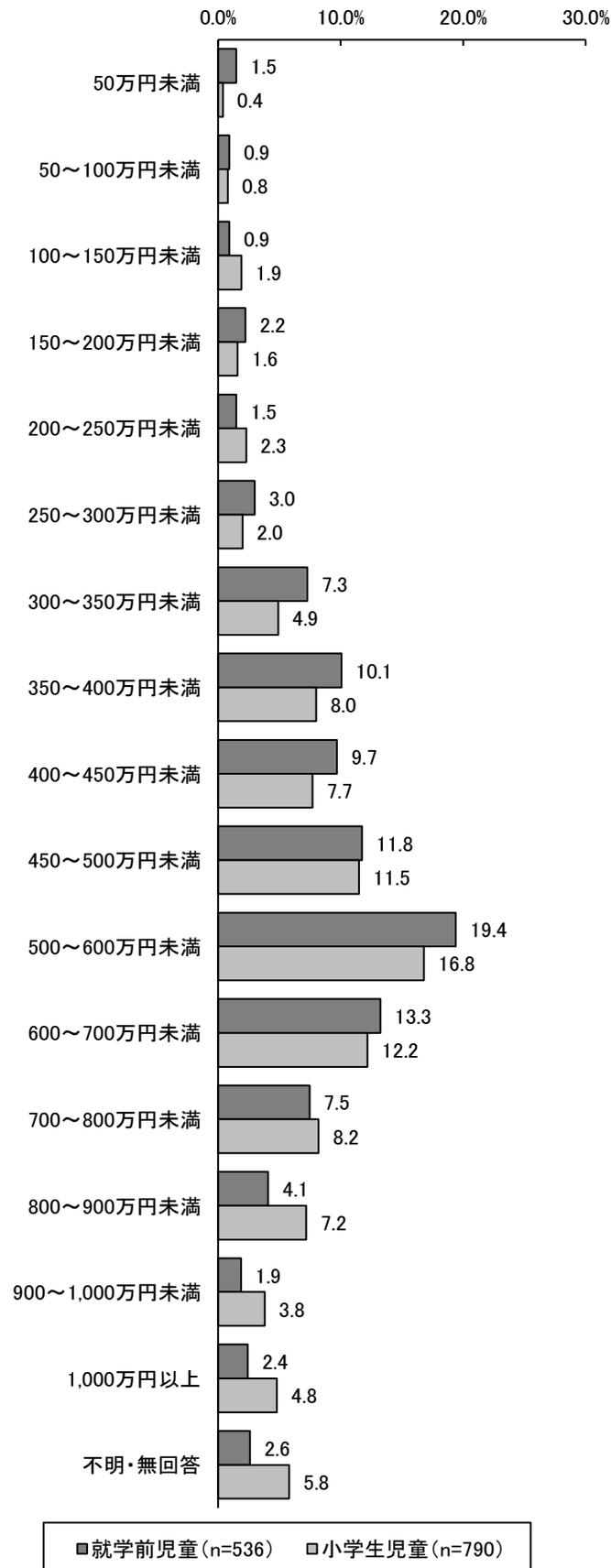
②お子さんの子育てを主におこなっている方の配偶状況 [前：問5、小：問5] <単数回答>

子育てを主におこなっている方の配偶状況についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「配偶者がいる」がほとんどとなっている一方で、「配偶者はいない」が就学前児童で5.8%、小学生児童で8.0%となっています。



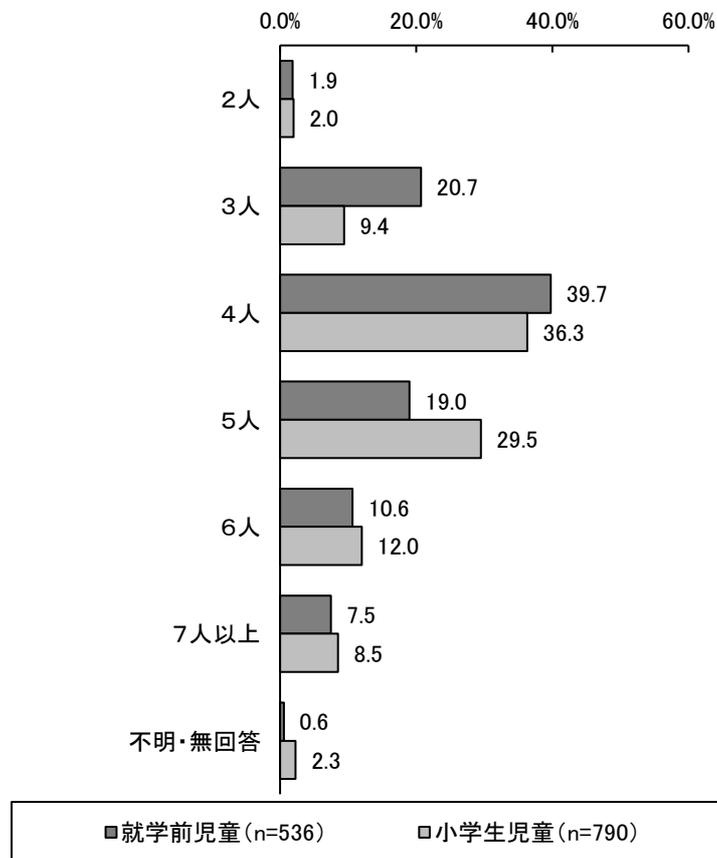
③世帯収入について [前：問6、小：問6] <単数回答>

世帯収入についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「500～600万円未満」が最も高く、それぞれ19.4%、16.8%となっています。



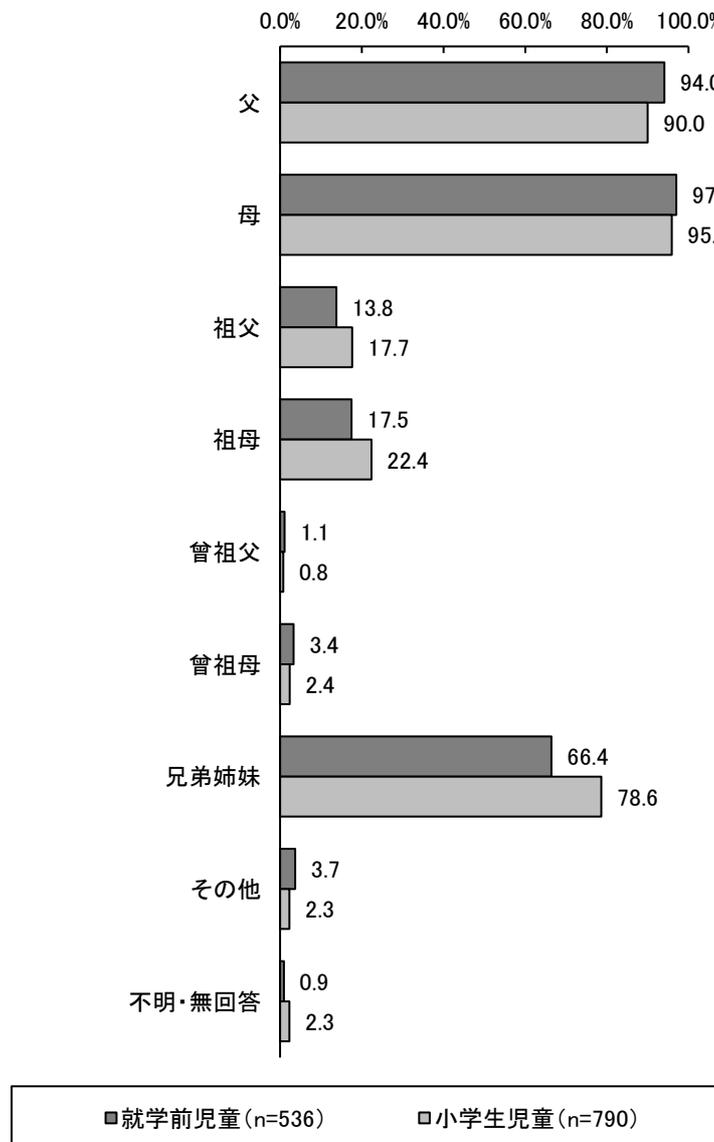
④世帯人数 [前：問7①、小：問7①] <数量回答>

世帯人数についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「4人」が最も高く、それぞれ39.7%、36.3%となっています。



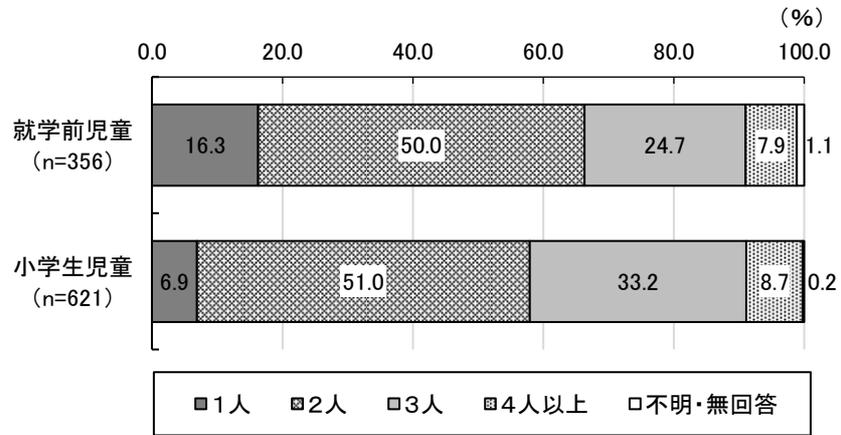
⑤世帯構成 [前：問7②、小：問7②] <複数回答>

世帯構成についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「父」と「母」が90%以上となっており、次いで「兄弟姉妹」となっています。



⑥兄弟姉妹の人数 [前：問7③、小：問7③] <数量回答>

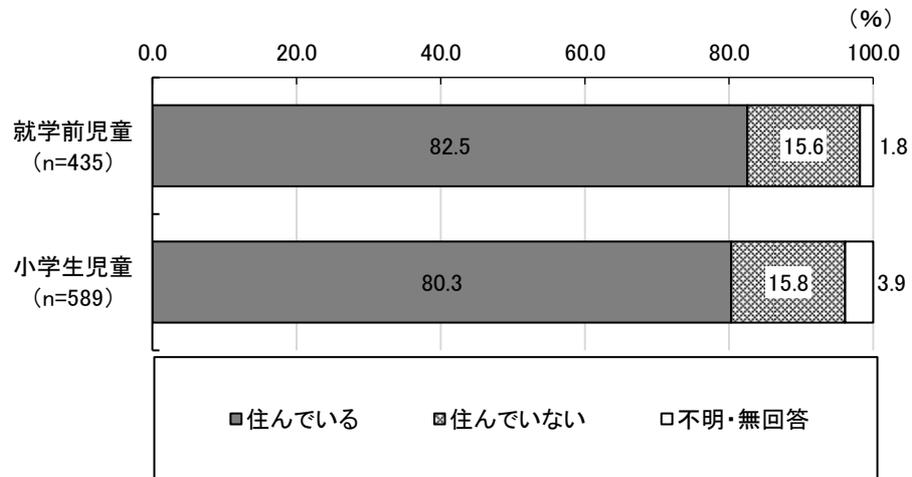
兄弟姉妹の人数についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「2人」が最も高く、それぞれ50.0%、51.0%となっており、次いで「3人」となっています。



祖父母、曾祖父母と同居していない方

◆近所に祖父母、曾祖父母が住んでいるかについて[前：問7-1、小：問7-1] <単数回答>

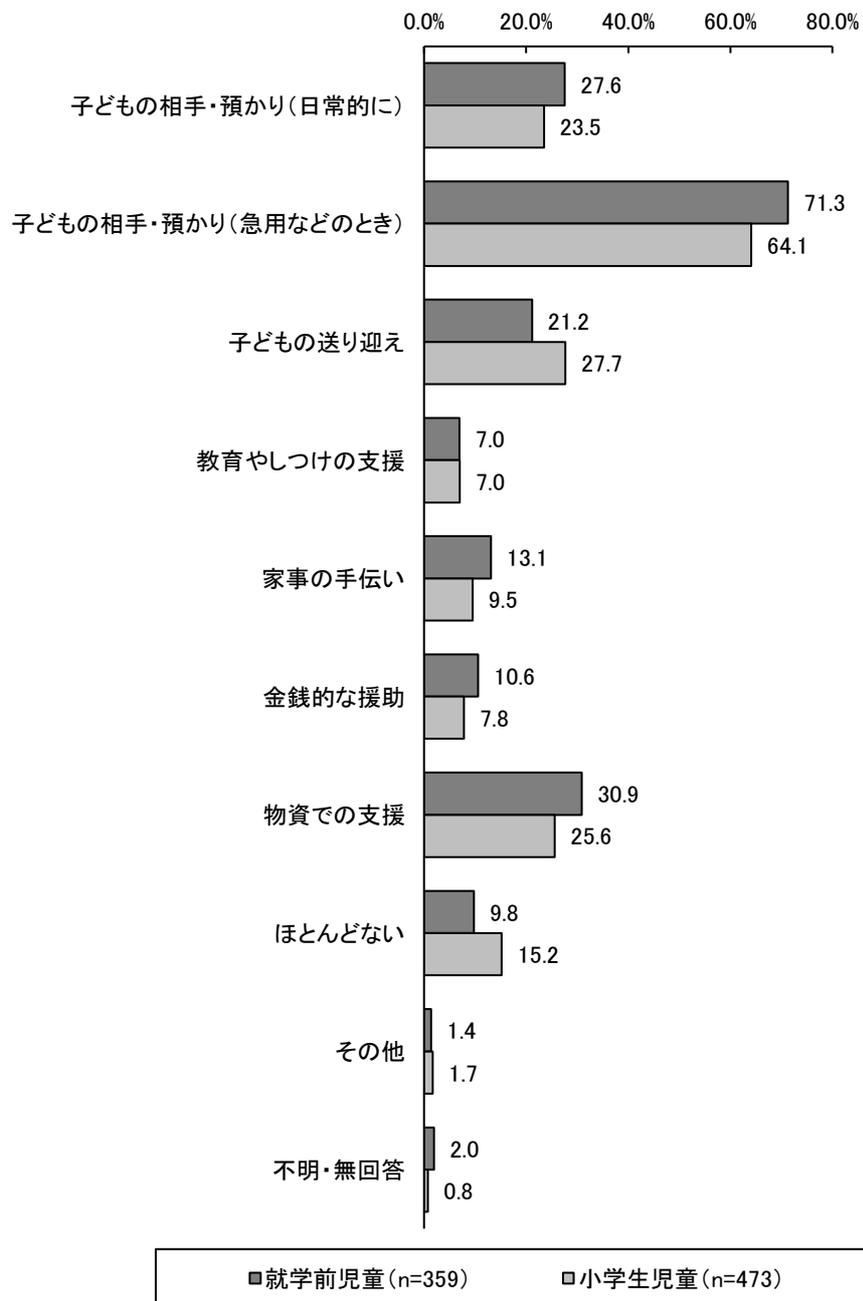
近所に祖父母、曾祖父母が住んでいるかについてみると、就学前児童、小学生児童ともに「住んでいる」が80%以上となっています。



祖父母、曾祖父母が近所に住んでいる方

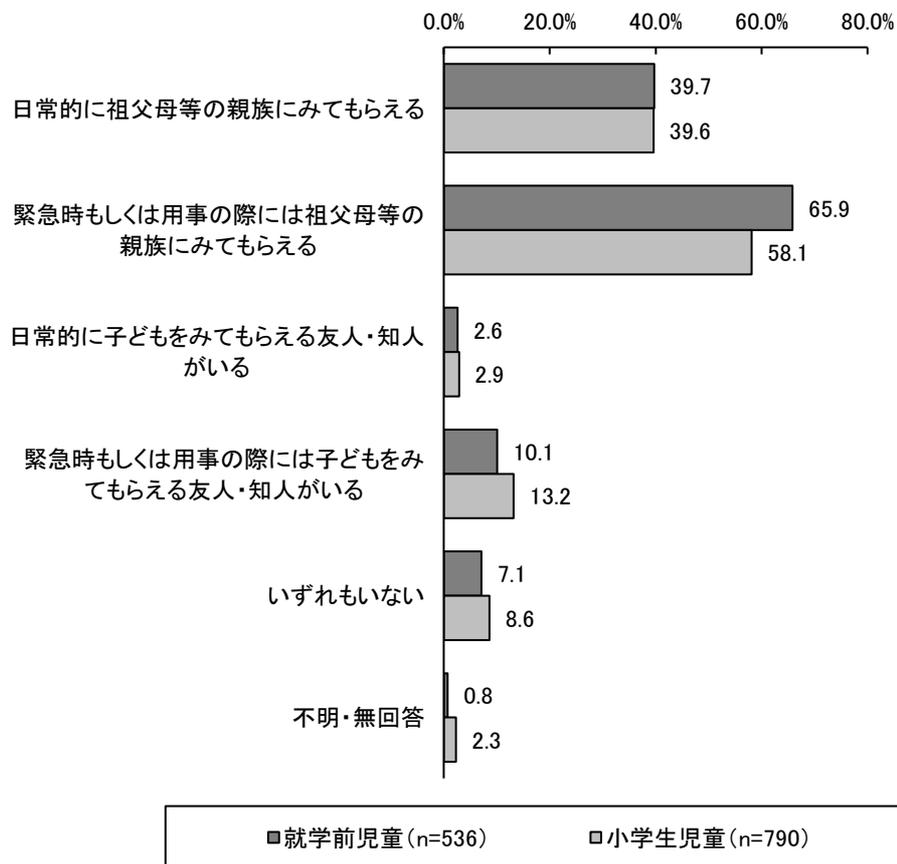
◆ご自身又は配偶者の親から受けている子育ての支援について[前：問7-2、小：問7-2] 〈複数回答〉

ご自身又は配偶者の親から受けている子育ての支援についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「子どもの相手・預かり（急用などのとき）」が最も高く、それぞれ71.3%、64.1%、次いで就学前児童では「物資での支援」、小学生児童では「子どもの送り迎え」となっています。



⑦子どもをみてもらえる親族・知人はいるかについて[前：問8、小：問8] <複数回答>

子どもをみてもらえる親族・知人はいるかについてみると、就学前児童、小学生児童ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高く、それぞれ65.9%、58.1%、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」となっています。

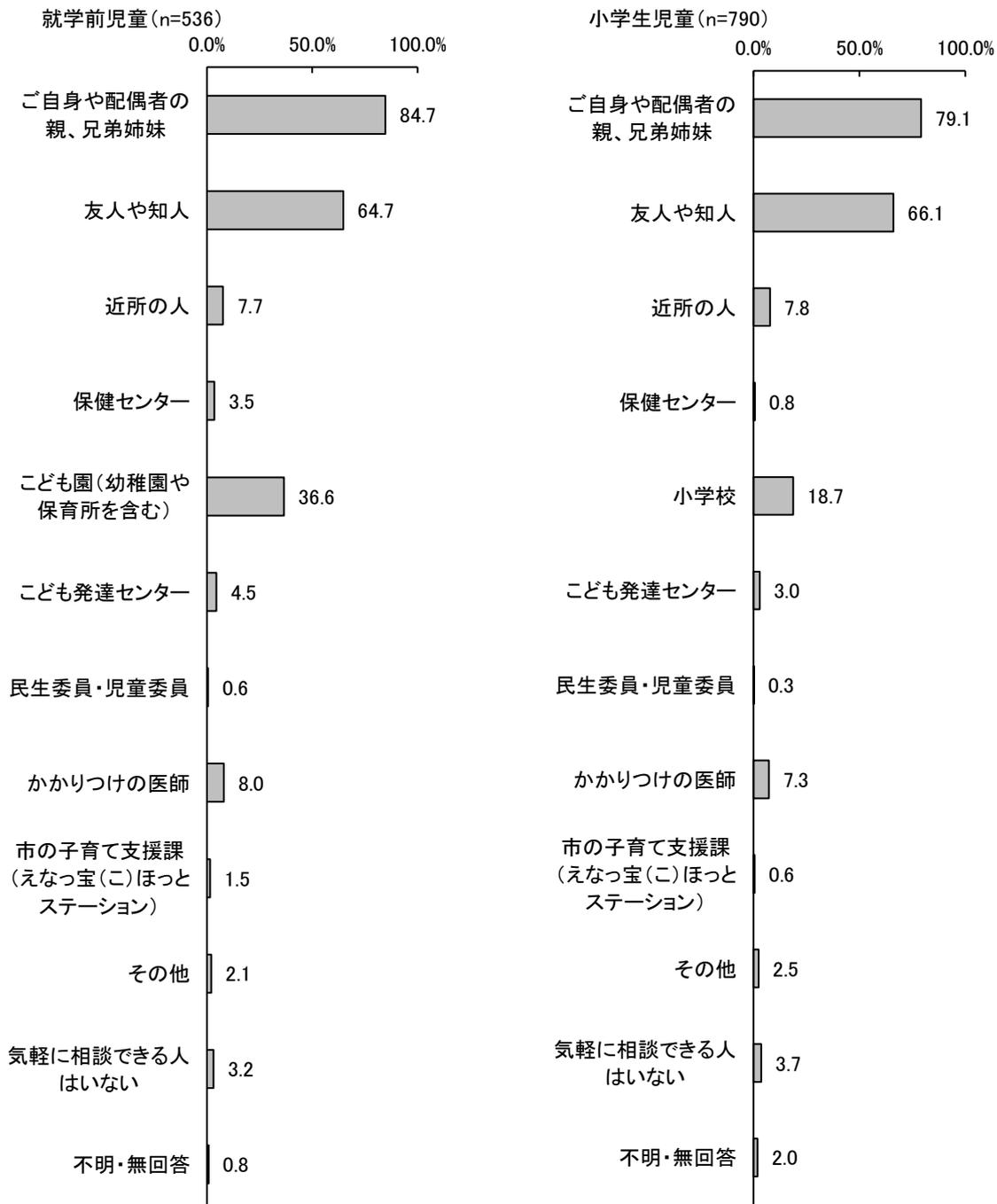


⑧気軽に相談できる相手[前：問9、小：問9] <複数回答>

お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる方についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「ご自身や配偶者の親、兄弟姉妹」が最も高く、それぞれ84.7%、79.1%、次いで「友人や知人」となっています。次に多いのは、就学前児童では「こども園（幼稚園や保育園を含む）」、小学生児童では「小学校」となっています。

■就学前児童

■小学生児童

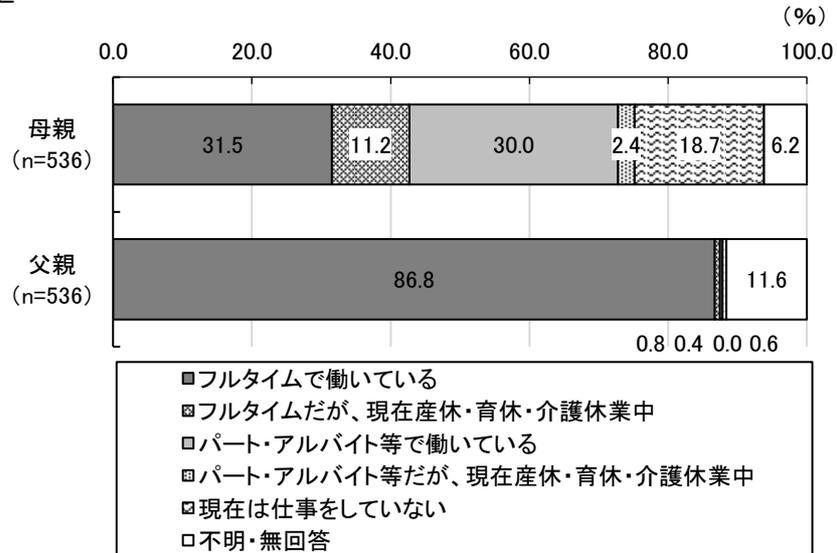


⑨保護者の就労状況[前：問10、小：問10] <単数回答>

就学前児童の保護者の就労状況についてみると、母親では「フルタイムで働いている」が31.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で働いている」となっています。

父親では「フルタイムで働いている」が86.8%と最も高く、次いで「フルタイムだが、現在産休・育休・介護休業中」となっています。

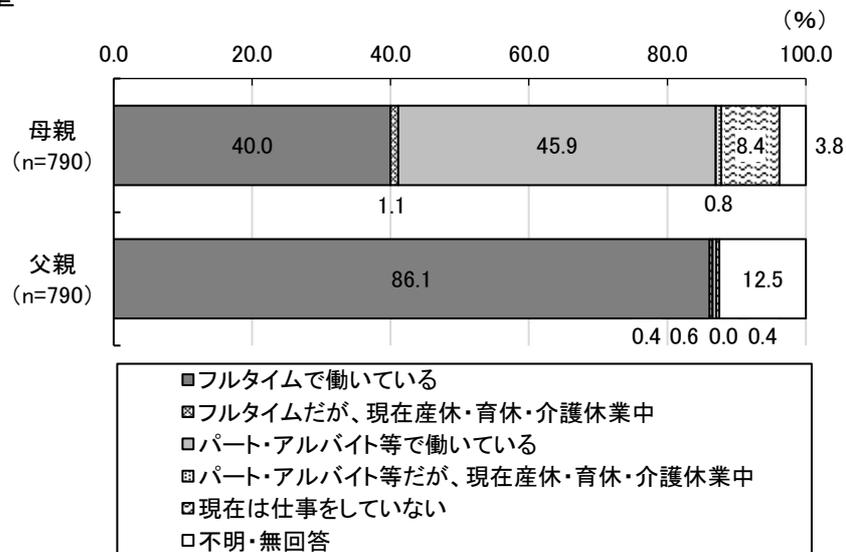
■就学前児童



小学生児童の保護者の就労状況についてみると、母親では「パート・アルバイト等で働いている」が45.9%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」となっています。

父親では「フルタイムで働いている」が86.1%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で働いている」となっています。

■小学生児童



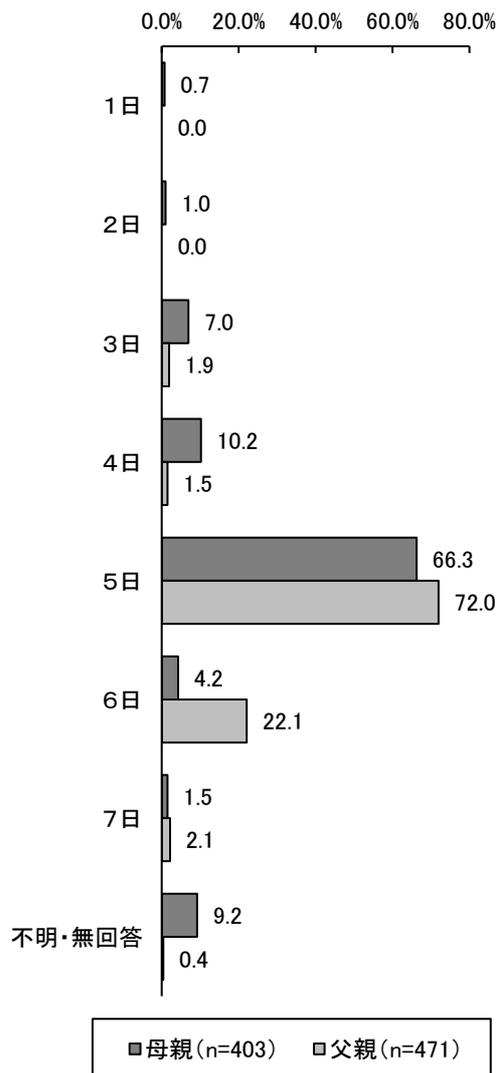
フルタイムで働いている方

◆保護者の就労日数(1週間当たりの日数)[前：問10①、小：問10①] <数量回答>

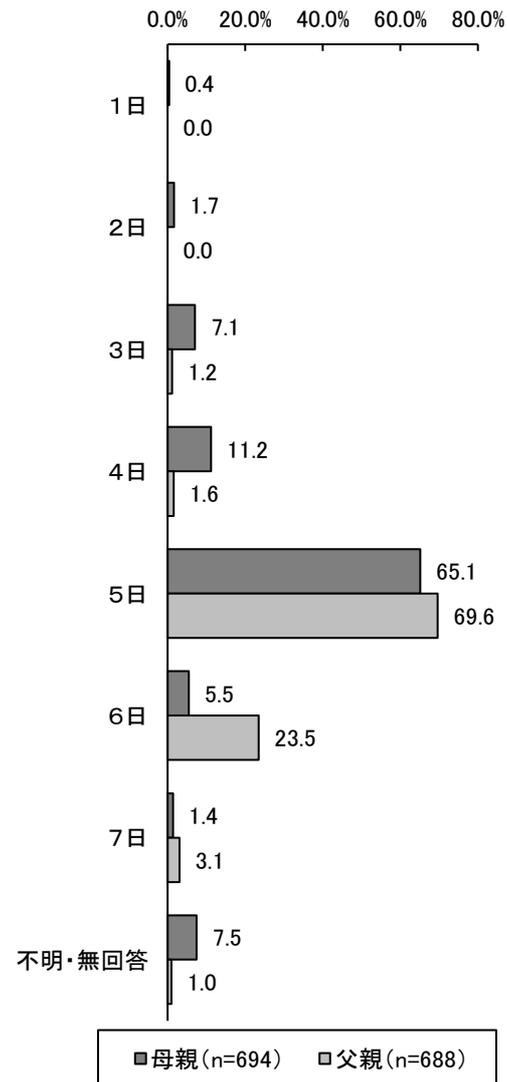
保護者の就労日数についてみると、就学前児童では、母親・父親ともに「5日」が最も高く、それぞれ66.3%、72.0%、次いで母親は「4日」、父親は「6日」となっています。

小学生児童では、母親・父親ともに「5日」がそれぞれ65.1%、69.6%と最も高く、次いで母親は「4日」、父親は「6日」となっています。

■就学前児童



■小学生児童



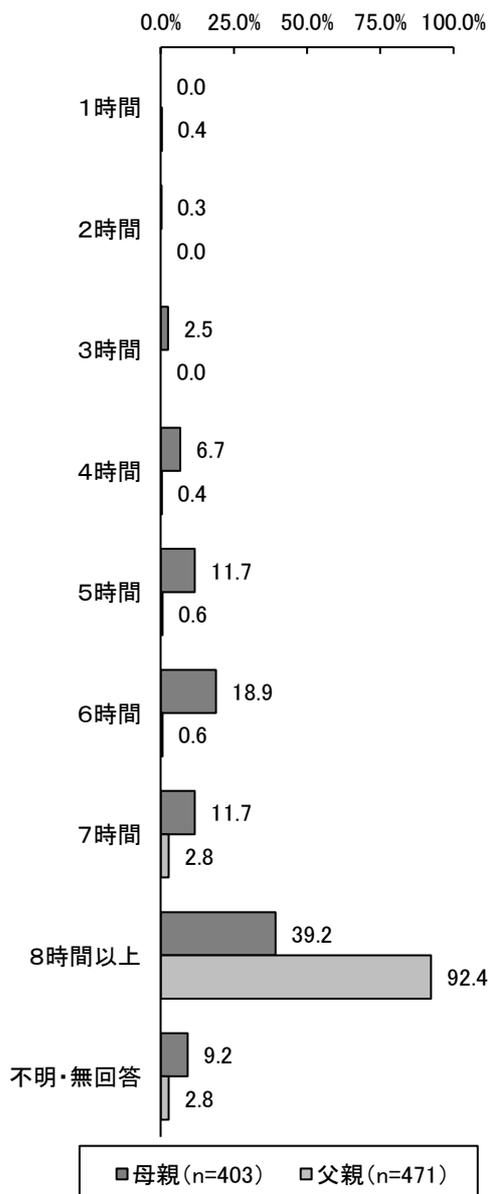
フルタイムで働いている方

◆保護者の就労時間(1日当たりの時間)[前：問10②、小：問10②] <数量回答>

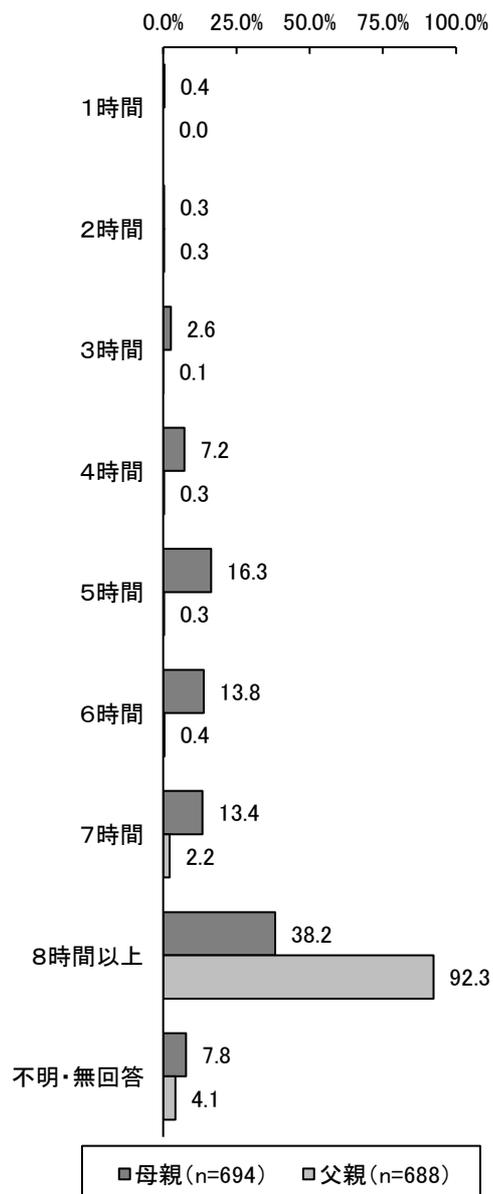
保護者の1日当たりの就労時間についてみると、就学前児童の母親・父親ともに「8時間以上」が最も高く、それぞれ39.2%、92.4%、次いで、母親は「6時間」、父親は「7時間」となっています。

小学生児童の母親・父親も、ともに「8時間以上」が最も高く、それぞれ38.2%、92.3%、次いで、母親は「5時間」、父親は、「7時間」となっています。

■就学前児童



■小学生児童



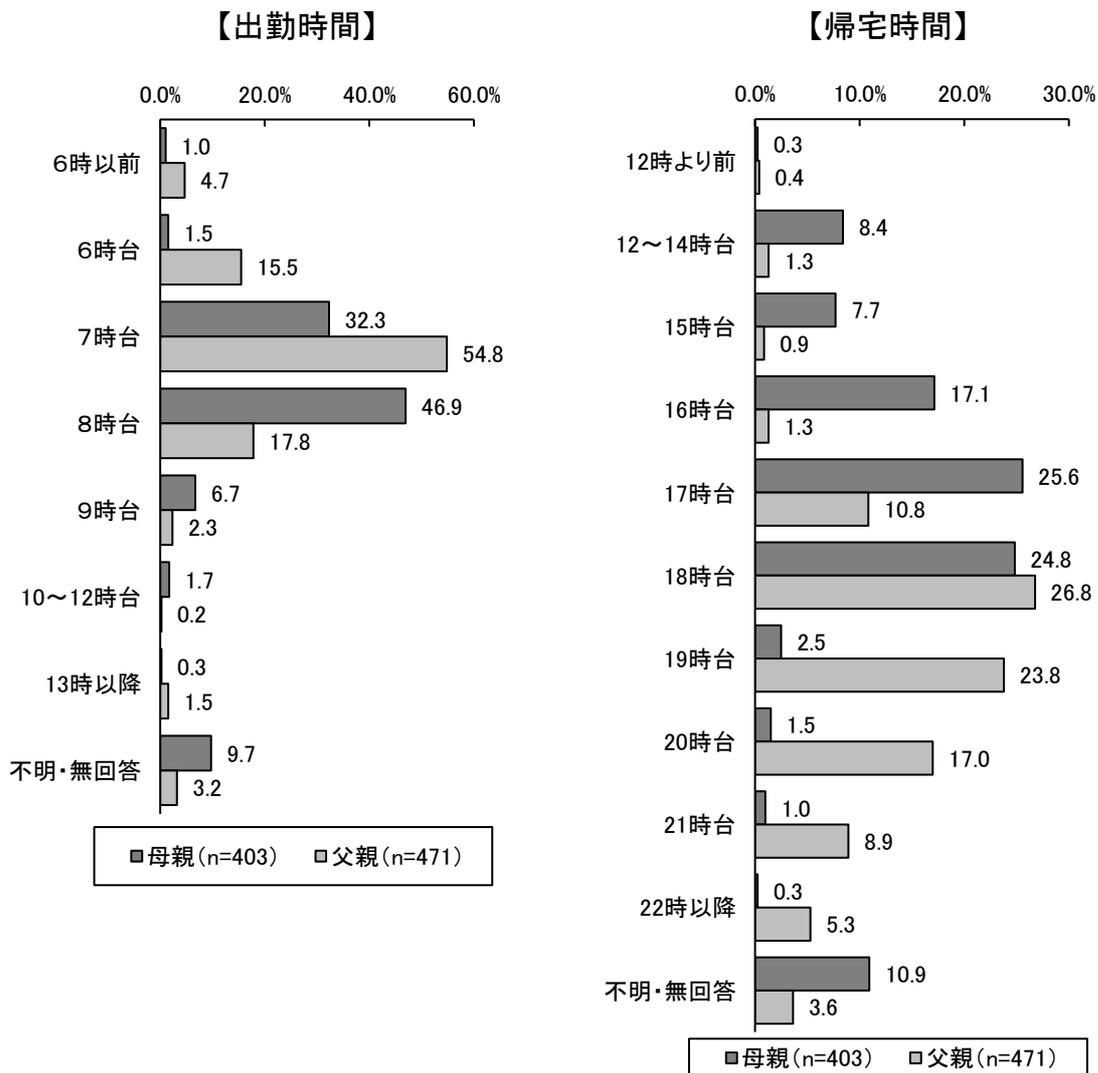
フルタイムで働いている方

◆平日の出勤時間と帰宅時間 [前：問10③④、小：問10③④] <数量回答>

就学前児童保護者の平日の出勤時間についてみると、母親では「8時台」が46.9%と最も高く、次いで「7時台」「9時台」となっています。父親では「7時台」が54.8%と最も高く、次いで「8時台」「6時台」となっています。

帰宅時間についてみると、母親では「17時台」が25.6%と最も高く、次いで「18時台」「16時台」となっています。父親では「18時台」が26.8%と最も高く、次いで「19時台」「20時台」となっています。

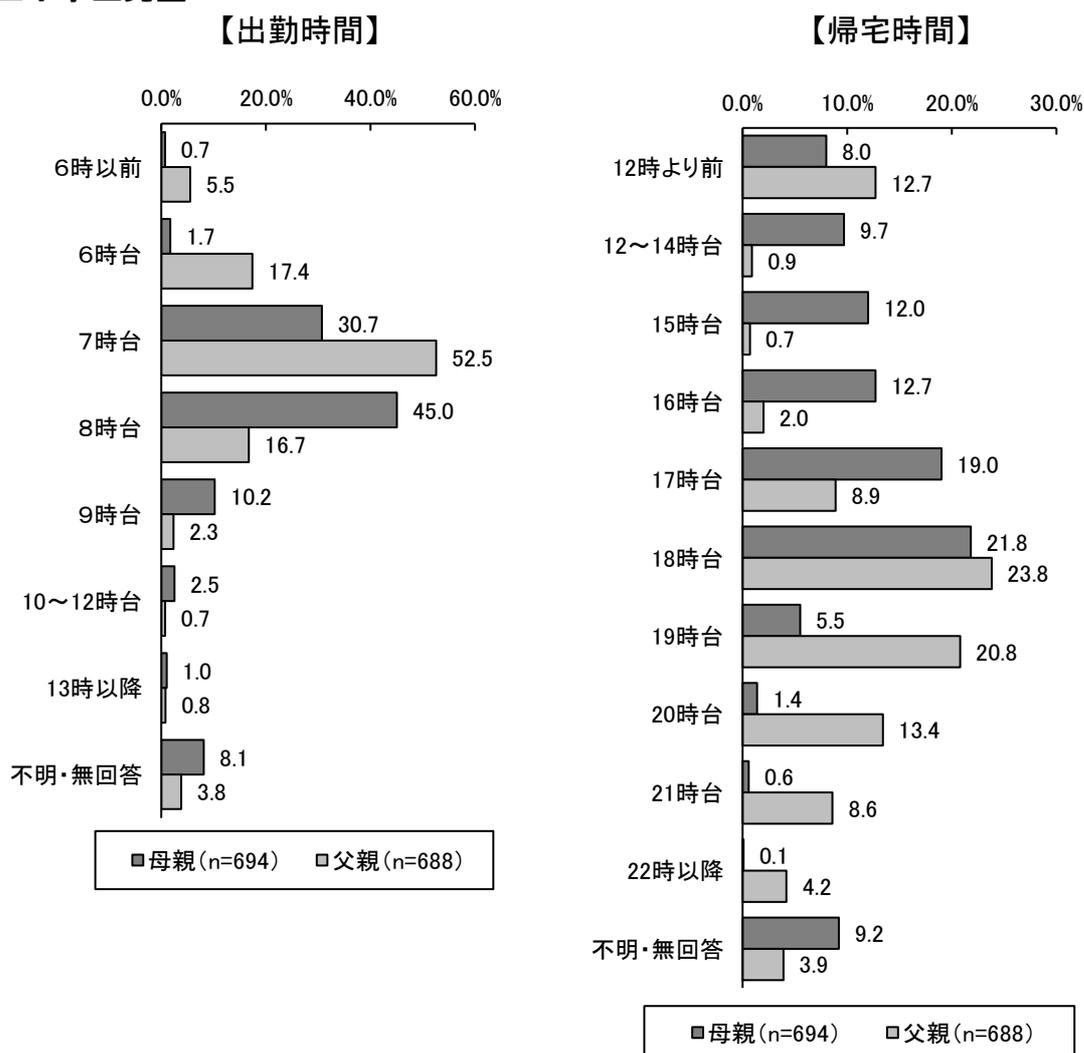
■就学前児童



小学生児童の平日の出勤時間についてみると、母親では「8時台」が45.0%と最も高く、次いで「7時台」「9時台」となっています。父親では「7時台」が52.5%と最も高く、次いで「6時台」「8時台」となっています。

帰宅時間についてみると、母親では「18時台」が21.8%と最も高く、次いで「17時台」「16時台」となっています。父親では「18時台」が23.8%と最も高く、次いで「19時台」「20時台」となっています。

■小学生児童



フルタイムで働いている方

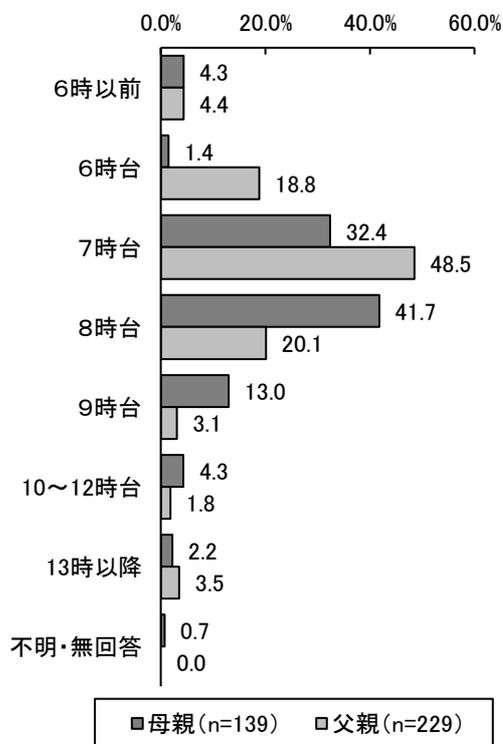
◆土日祝の出勤時間と帰宅時間 [前：問10③④、小：問10③④] <数量回答>

就学前児童保護者の土曜・日曜日の出勤時間についてみると、母親では「8時台」が41.7%と最も高く、次いで「7時台」「9時台」となっています。父親では「7時台」が48.5%と最も高く、次いで「8時台」「6時台」となっています。

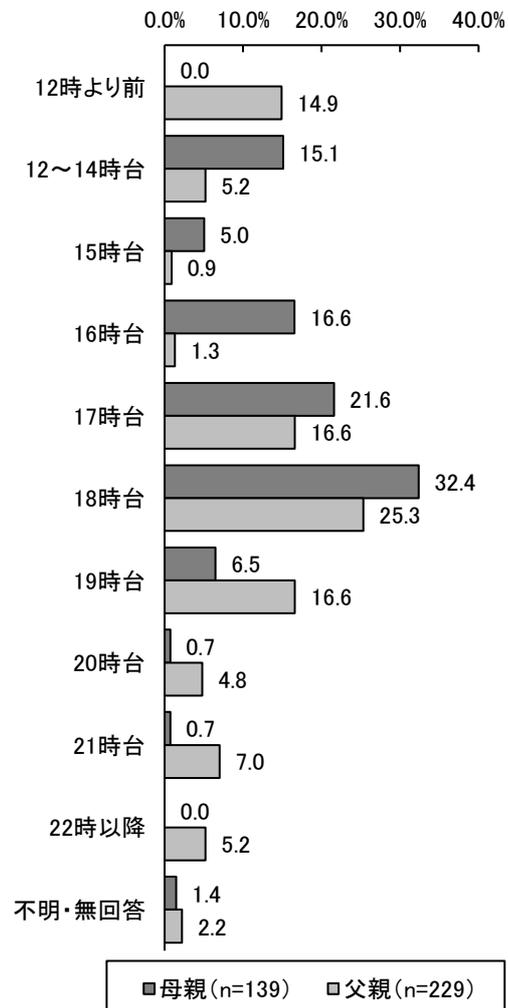
帰宅時間についてみると、母親では「18時台」が32.4%と最も高く、次いで「17時台」「16時台」となっています。父親では「18時台」が25.3%と最も高く、次いで「17時台」及び「19時台」となっています。

■就学前児童

【出勤時間】



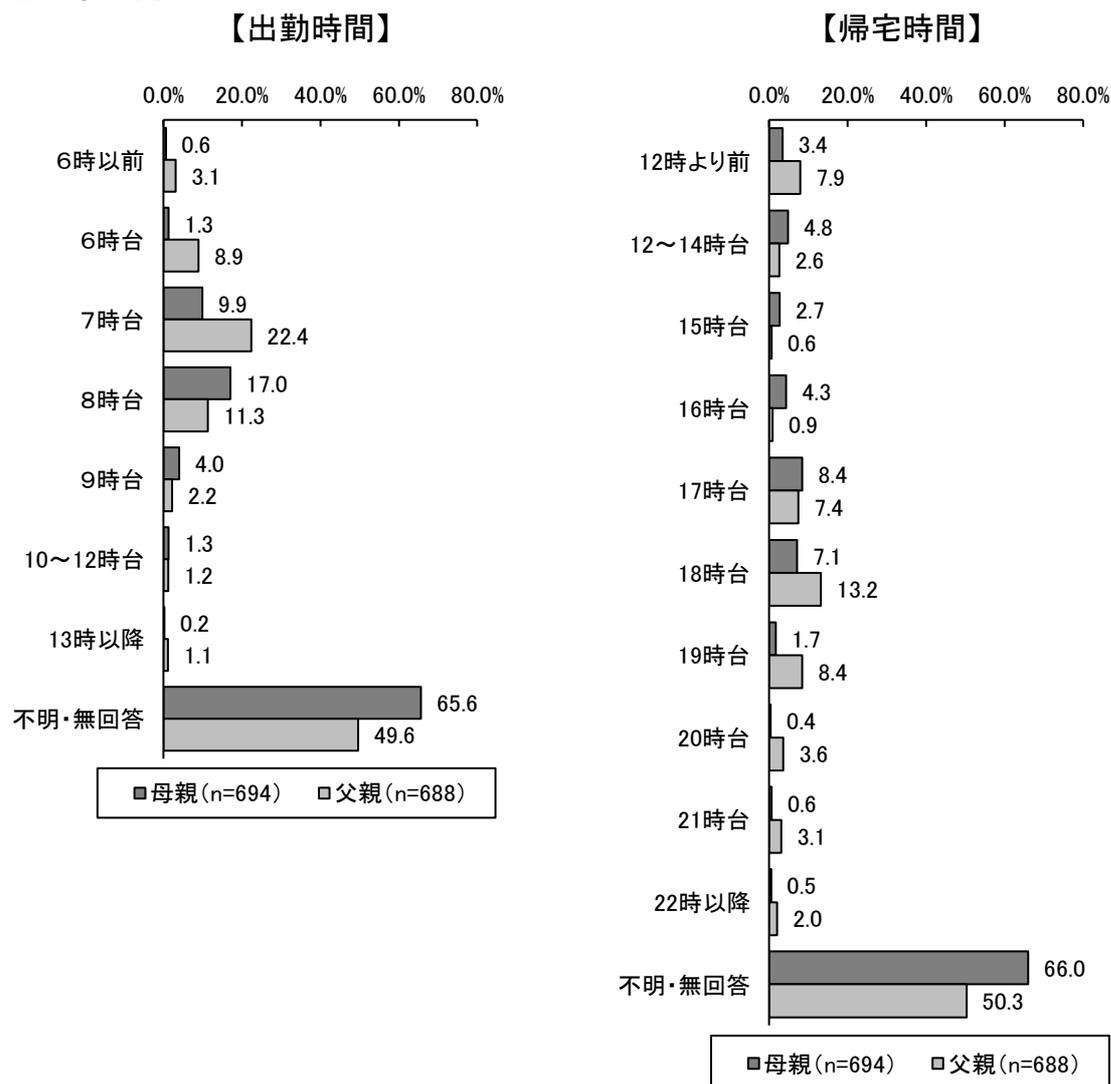
【帰宅時間】



小学生児童保護者の土曜・日曜日の出勤時間についてみると、母親では「8時台」が17.0%と最も高く、次いで「7時台」「9時台」となっています。父親では「7時台」が22.4%と最も高く、次いで「8時台」「6時台」となっています。

帰宅時間についてみると、母親では「17時台」が8.4%と最も高く、次いで「18時台」「12～14時台」となっています。父親では「18時台」が13.2%と最も高く、次いで「19時台」「17時台」となっています。

■小学生児童

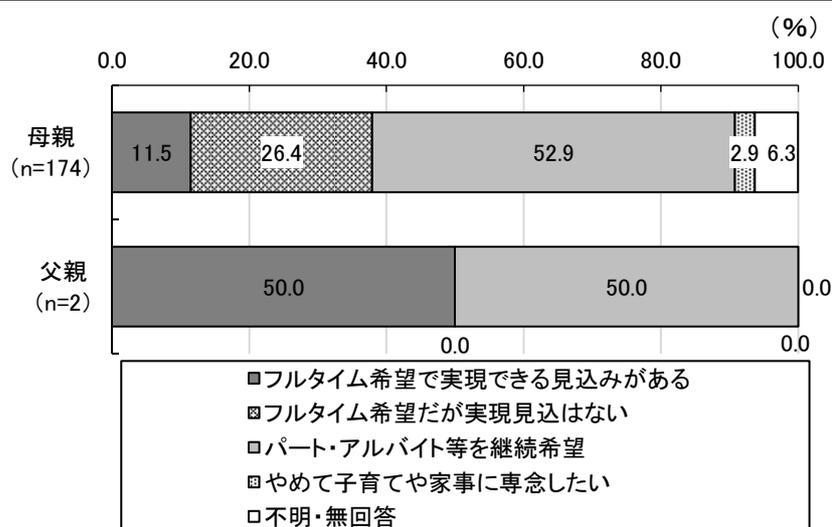


パート・アルバイト等で働いている方

◆フルタイム就労への希望[前：問10⑤、小：問10⑤] <単数回答>

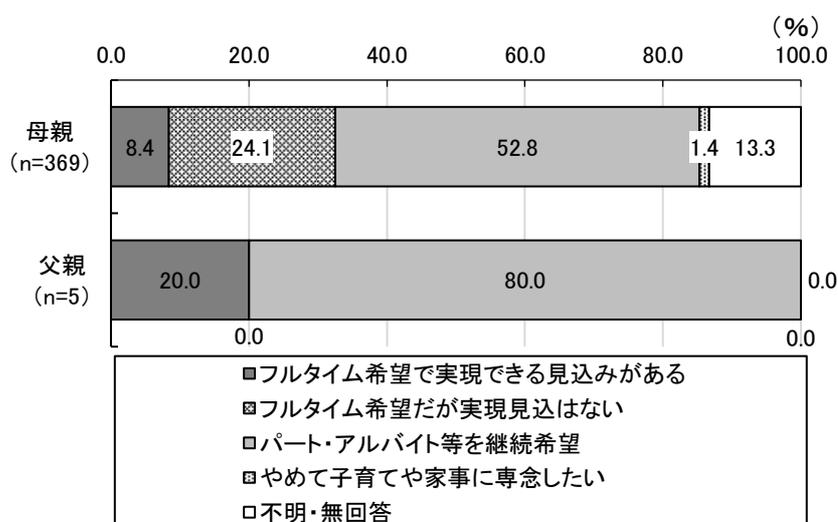
就学前児童保護者のフルタイム就労への希望についてみると、母親では「パート・アルバイト等を継続希望」が52.9%と最も高く、次いで「フルタイム希望だが実現見込はない」「フルタイム希望で実現できる見込みがある」となっています。

父親では「フルタイム希望で実現できる見込みがある」「パート・アルバイト等を継続希望」への回答が各1件となっています。



小学生児童保護者のフルタイム就労への希望についてみると、母親では「パート・アルバイト等を継続希望」が52.8%と最も高く、次いで「フルタイム希望だが実現見込はない」「フルタイム希望で実現できる見込みがある」となっています。

父親では「パート・アルバイト等を継続希望」が4件、「フルタイム希望で実現できる見込みがある」が1件となっています。

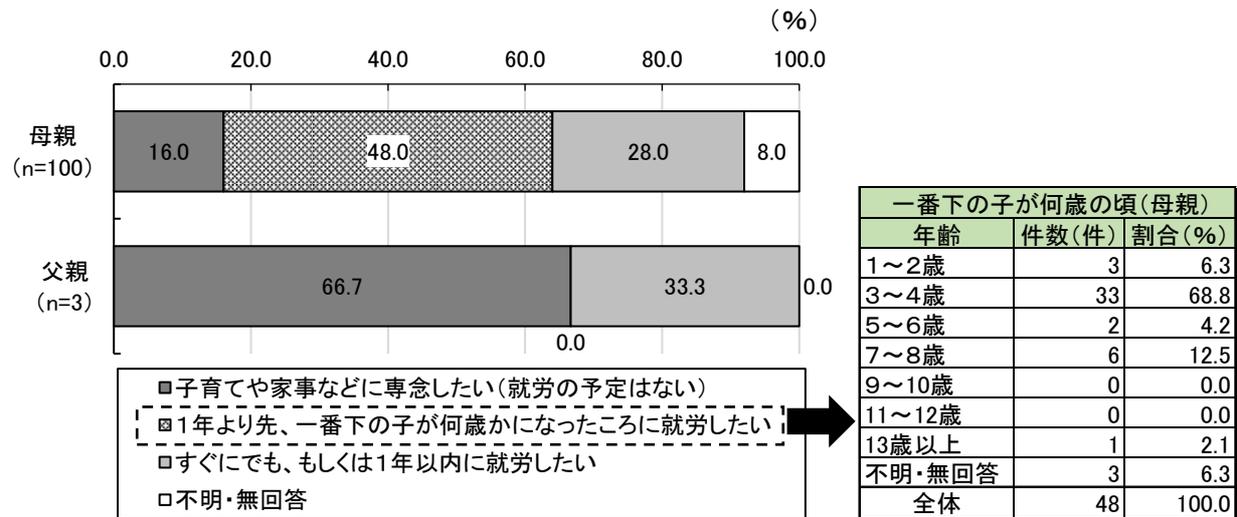


就労していない方

◆今後の就労意向[前：問10⑥、小：問10⑥] <単数回答、数量回答>

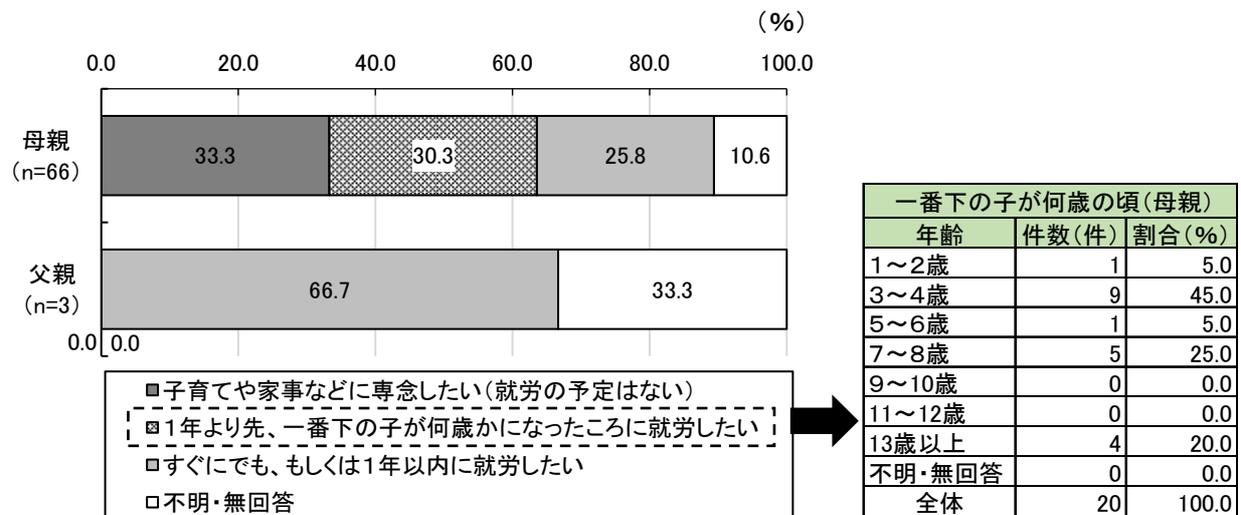
就学前児童保護者の今後の就労意向についてみると、母親では「1年より先、一番下の子が何歳かになったところに就労したい」が48.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」となっています。

父親では「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が2件、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件となっています。



小学生児童保護者の今後の就労意向についてみると、母親では「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が33.3%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子が何歳かになったところに就労したい」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」となっています。

父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。



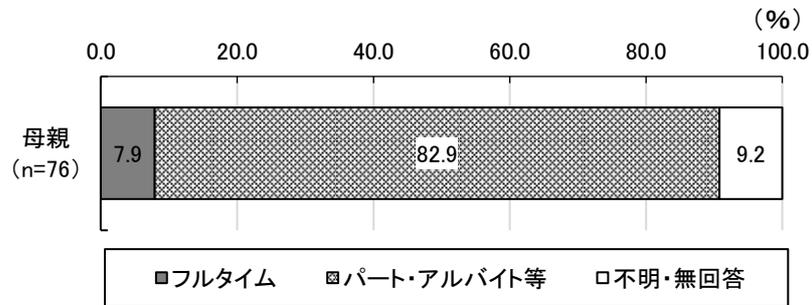
就労していない方

◆希望する就労形態 [前：問10⑦、小：問10⑦] <単数回答>

就学前児童保護者の今後の就労意向についてみると、母親では「フルタイム」が7.9%、「パート・アルバイト等」が82.9%となっています。

父親では、回答がありませんでした。

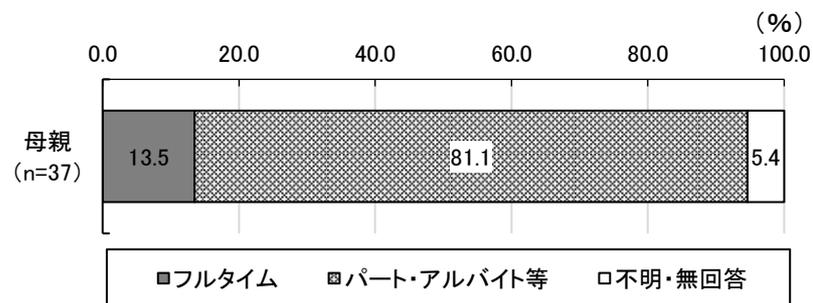
■就学前児童



小学生児童保護者の今後の就労意向についてみると、母親では「フルタイム」が13.5%、「パート・アルバイト等」が81.1%となっています。

父親では、回答がありませんでした。

■小学生児童



パート・アルバイト等を希望する方

◆パート・アルバイト等の希望就労日数 [前：問10⑦、小：問10⑦] <数量回答>

就学前児童保護者の希望する週当たりの就労日数についてみると、母親では「4日」が33.3%と最も高く、次いで「5日」「3日」となっています。一日当たりの平均就労時間についてみると、母親では「5時間」が47.6%と最も多く、次いで「6時間」「4時間」となっています。

父親では、回答がありませんでした。

■就学前児童（母親）

希望する就労日数／週			希望する就労時間／日		
日数	件数(件)	割合(%)	就労時間	件数(件)	割合(%)
1日	1	1.6	1時間	0	0.0
2日	0	0.0	2時間	0	0.0
3日	18	28.6	3時間	1	1.6
4日	21	33.3	4時間	10	15.9
5日	19	30.2	5時間	30	47.6
6日	0	0.0	6時間	14	22.2
7日	0	0.0	7時間	3	4.8
不明・無回答	4	6.4	8時間以上	1	1.6
全体	63	100.0	不明・無回答	4	6.4
			全体	63	100.0

小学生児童の保護者の希望する週当たりの就労日数についてみると、母親では「3日」が36.7%と最も高く、次いで「5日」「4日」となっています。一日当たりの平均就労時間についてみると、母親では「5時間」が50.0%と最も高く、次いで「4時間」「3時間」となっています。

父親では、回答がありませんでした。

■小学生児童（母親）

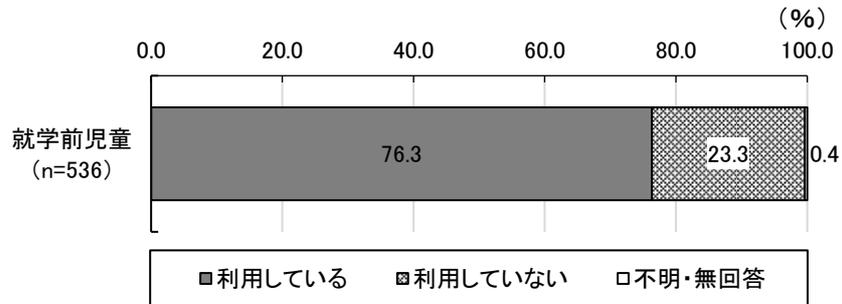
希望する就労日数／週			希望する就労時間／日(未就労)		
日数	件数(件)	割合(%)	就労時間	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0	1時間	0	0.0
2日	3	10.0	2時間	0	0.0
3日	11	36.7	3時間	3	10.0
4日	6	20.0	4時間	6	20.0
5日	10	33.3	5時間	15	50.0
6日	0	0.0	6時間	2	6.7
7日	0	0.0	7時間	2	6.7
不明・無回答	0	0.0	8時間以上	2	6.7
全体	30	100.0	不明・無回答	0	0.0
			全体	30	100.0

3. 平日の定期的なこども園等の利用状況について

※就学前のみ

①平日の定期的な教育・保育事業の利用状況[前：問11] <単数回答>

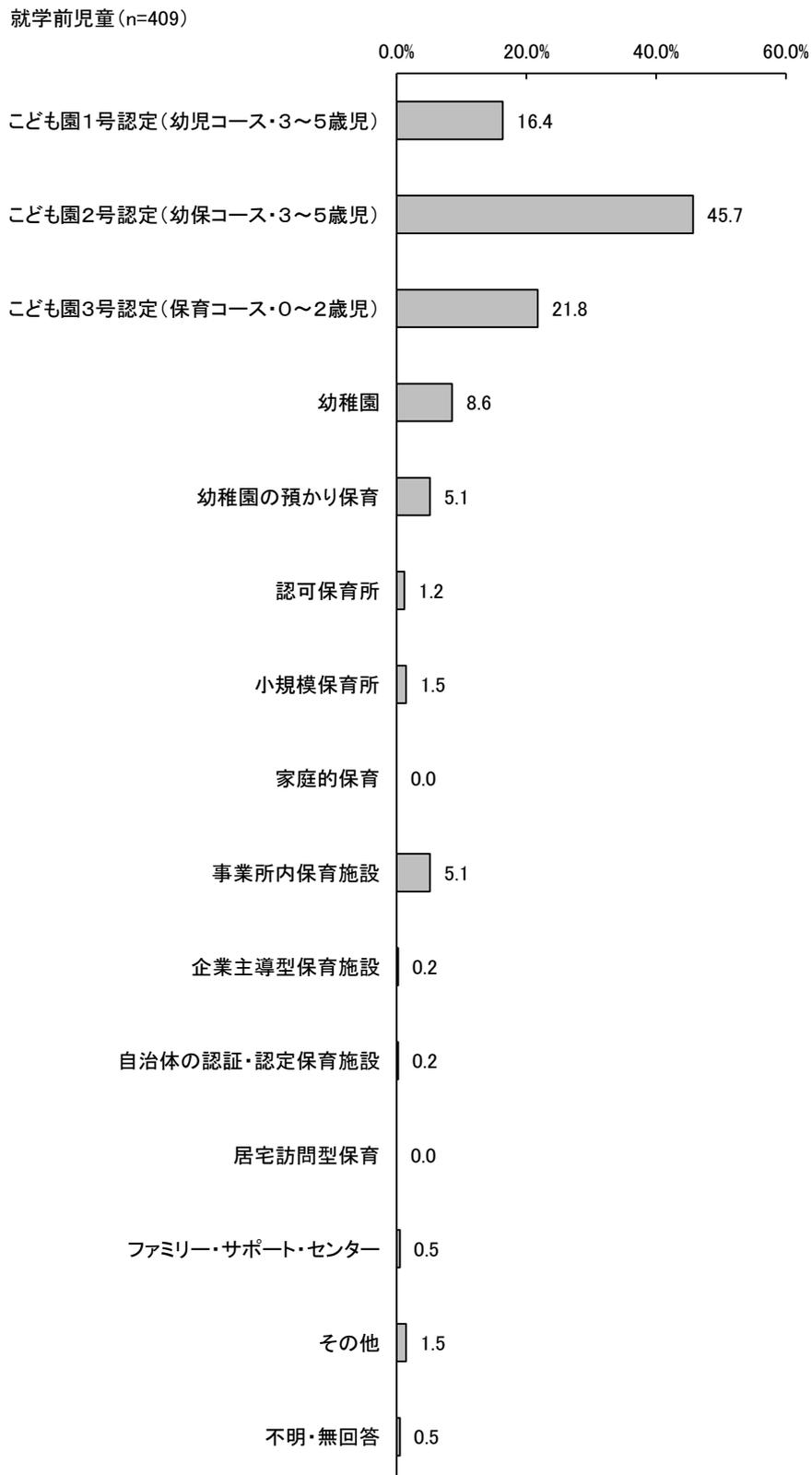
こども園等、定期的な教育・保育事業の利用状況についてみると、「利用している」が76.3%、「利用していない」が23.3%となっています。



平日の定期的な教育・保育事業を利用している方

◆利用している教育・保育事業 [前：問11-1] <複数回答>

利用している教育・保育事業についてみると、「こども園2号認定（幼保コース・3～5歳児）」が45.7%と最も高く、次いで「こども園3号認定（保育コース・0～2歳児）」「こども園1号認定（幼児コース・3～5歳児）」となっています。

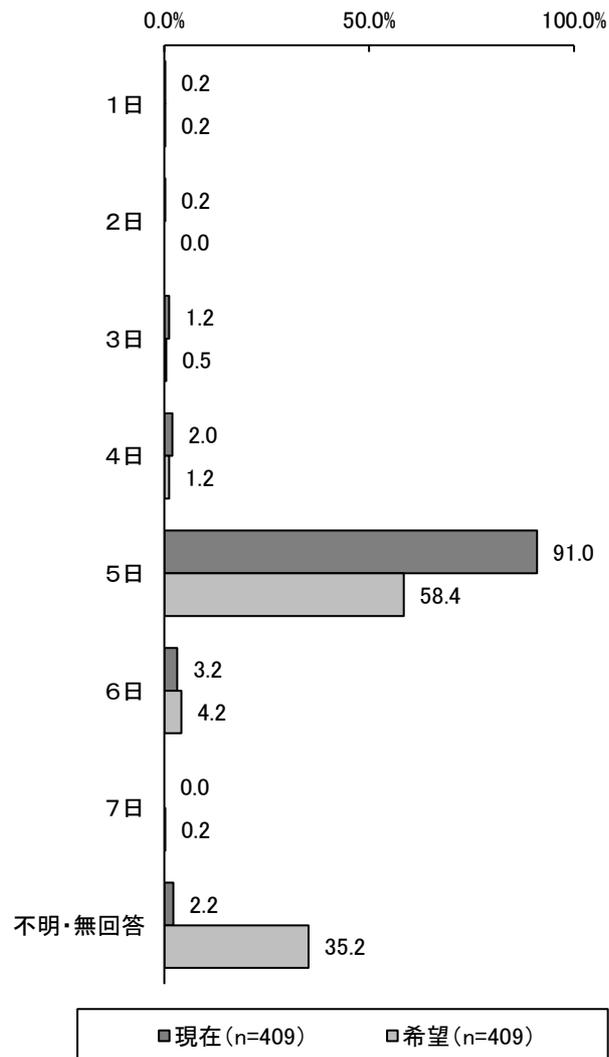


平日の定期的な教育・保育事業を利用している方

◆週当たりの現在の利用日数と利用希望日数 [前：問 11-1 ①] <数量回答>

週当たりの現在の利用日数についてみると、「5日」が91.0%と最も高く、次いで「6日」「4日」となっています。

利用希望日数についてみると、「5日」が58.4%と最も高く、次いで「6日」「4日」となっています。

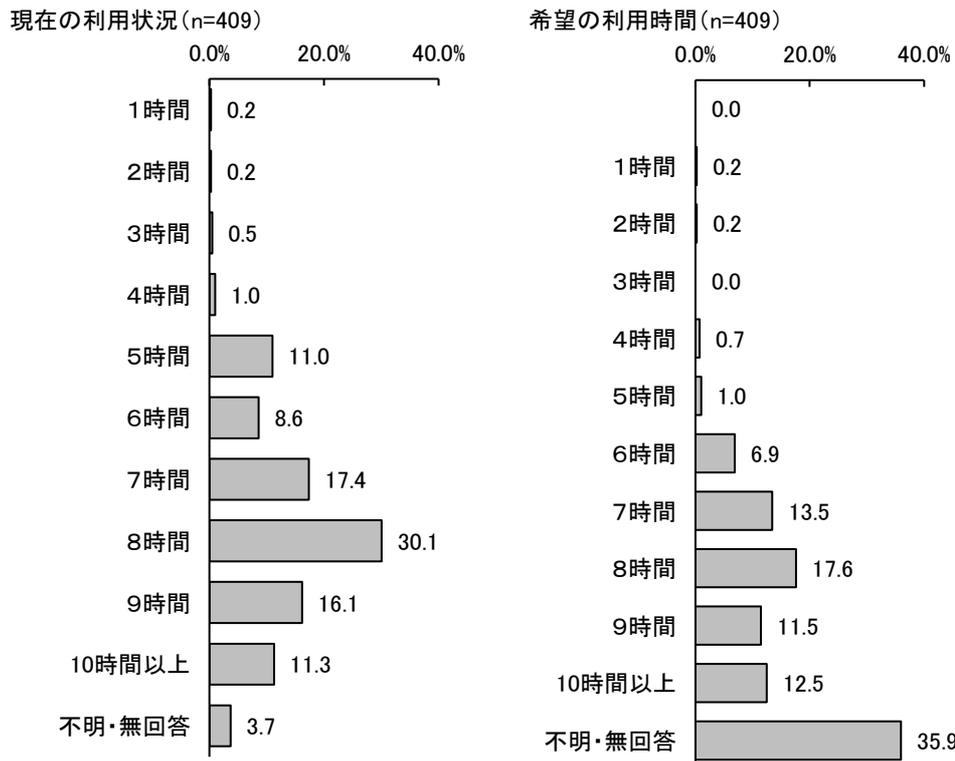


平日の定期的な教育・保育事業を利用している方

◆1日当たりの利用時間 [前：問11-1②] <数量回答>

1日当たりの利用時間についてみると、現在の利用状況では「8時間」が30.1%と最も高く、次いで「7時間」「9時間」となっています。

希望の利用時間では「8時間」が17.6%と最も高く、次いで「7時間」「10時間以上」となっています。



平日の定期的な教育・保育事業を利用している方

◆1日の利用時間 [前：問11-1③] <数量回答>

1日の利用時間についてみると、現在の利用開始時間は「8時台」が48.2%と最も高く、次いで「9時台」「7時台」となっています。利用終了時間は「16時台」が42.1%と最も高く、次いで「17時台」「14時台」となっています。

希望の利用開始時間は「8時台」が32.5%と最も高く、次いで「9時台」「7時台」となっています。利用終了時間は「16時台」が21.8%と最も高く、次いで「17時台」「18時台」となっています。

■利用開始時間

【現在】

利用開始時間		
現在	件数(件)	割合(%)
6時より前	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	37	9.1
8時台	197	48.2
9時台	155	37.9
10時以降	8	2.0
不明・無回答	12	2.9
全体	409	100.0

【希望】

利用開始時間		
希望	件数(件)	割合(%)
6時より前	0	0.0
6時台	0	0.0
7時台	35	8.6
8時台	133	32.5
9時台	94	23.0
10時以降	3	0.7
不明・無回答	144	35.2
全体	409	100.0

■利用終了時間

【現在】

利用終了時間		
現在	件数(件)	割合(%)
14時より前	2	0.5
14時台	56	13.7
15時台	27	6.6
16時台	172	42.1
17時台	88	21.5
18時台	50	12.2
19時以降	4	1.0
不明・無回答	10	2.4
全体	409	100.0

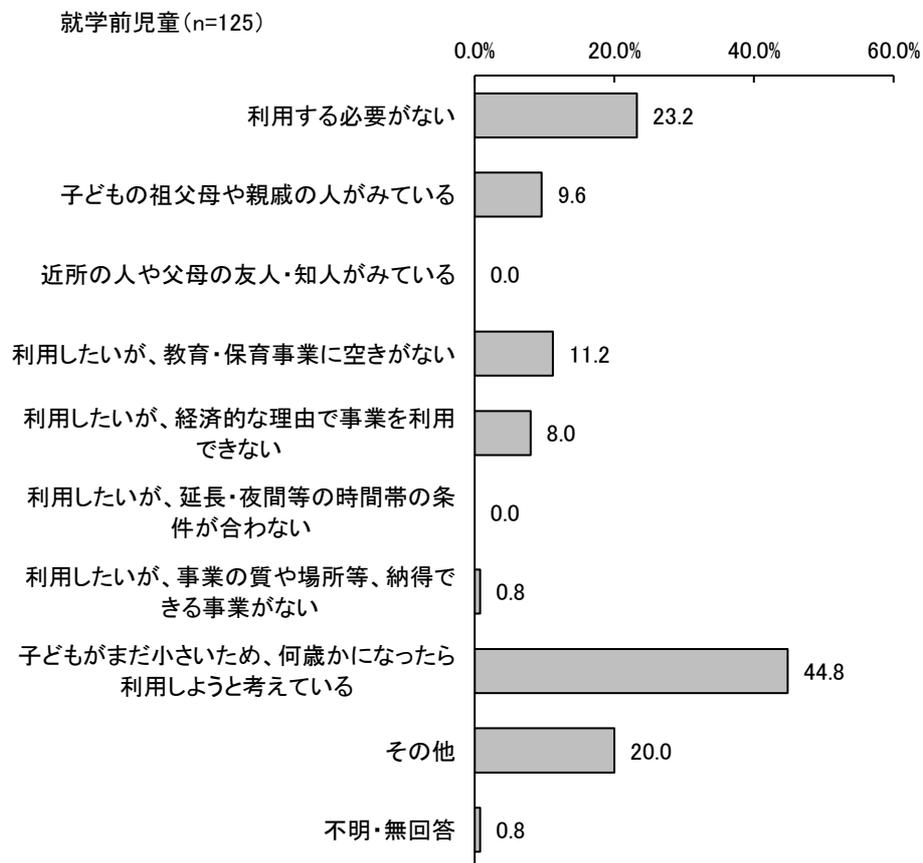
【希望】

利用終了時間		
希望	件数(件)	割合(%)
14時より前	0	0.0
14時台	5	1.2
15時台	32	7.8
16時台	89	21.8
17時台	80	19.6
18時台	44	10.8
19時以降	15	3.7
不明・無回答	144	35.2
全体	409	100.0

「定期的な教育・保育事業」を利用していない方

◆定期的な教育・保育事業を利用していない理由 [前：問 11-2] <複数回答>

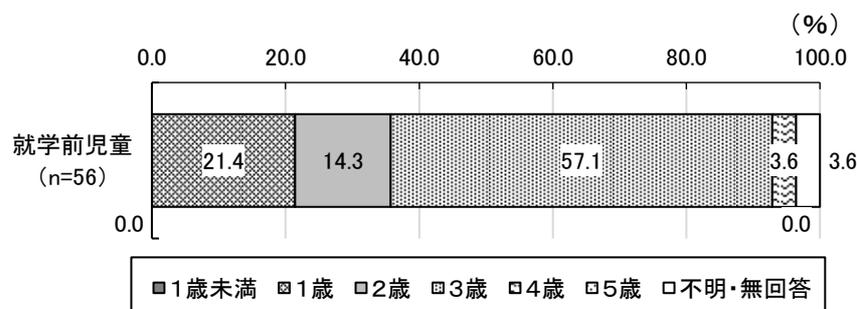
利用していない理由についてみると、就学前児童では「子どもがまだ小さいため、何歳かになったら利用しようと考えている」が44.8%と最も高く、次いで「利用する必要がある」「その他」となっています。



「子どもがまだ小さいため、何歳になったら利用しようと考えている」と回答した方

◆定期的な教育・保育事業を利用し始めたい年齢 [前：問 11-2] <数量回答>

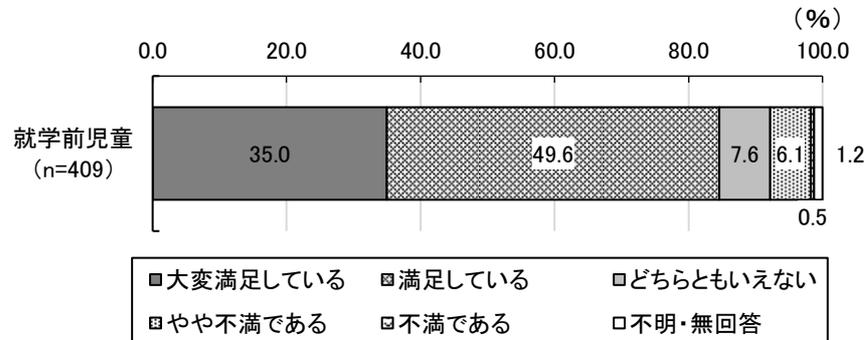
何歳になったら定期的な教育・保育事業を利用し始めようと考えているかについてみると、「3歳」が57.1%と最も高く、次いで「1歳」「2歳」となっています。



「定期的な教育・保育事業」を利用している方

◆利用している教育・保育事業の満足度 [前：問 11-3] <単数回答>

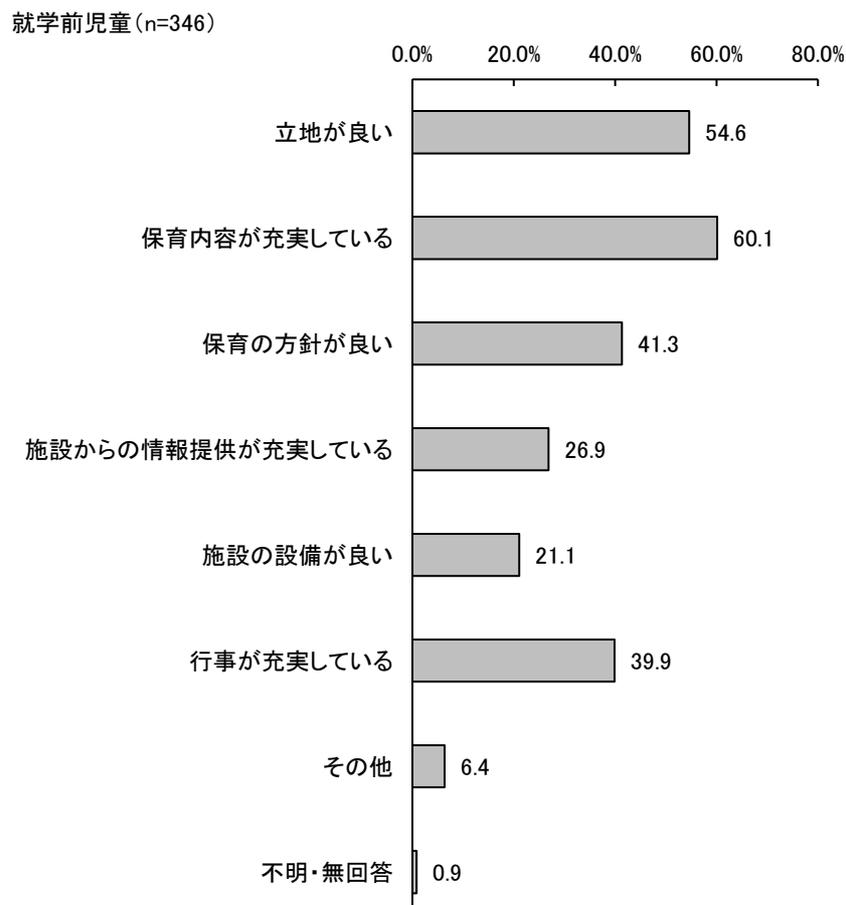
現在利用している教育・保育事業の満足度についてみると、「満足している」が 49.6%と最も高く、次いで「大変満足している」「どちらともいえない」となっています。



「定期的な教育・保育事業」に満足を感じている方

◆利用している教育・保育事業に満足を感じている理由 [前：問 11-4] <複数回答>

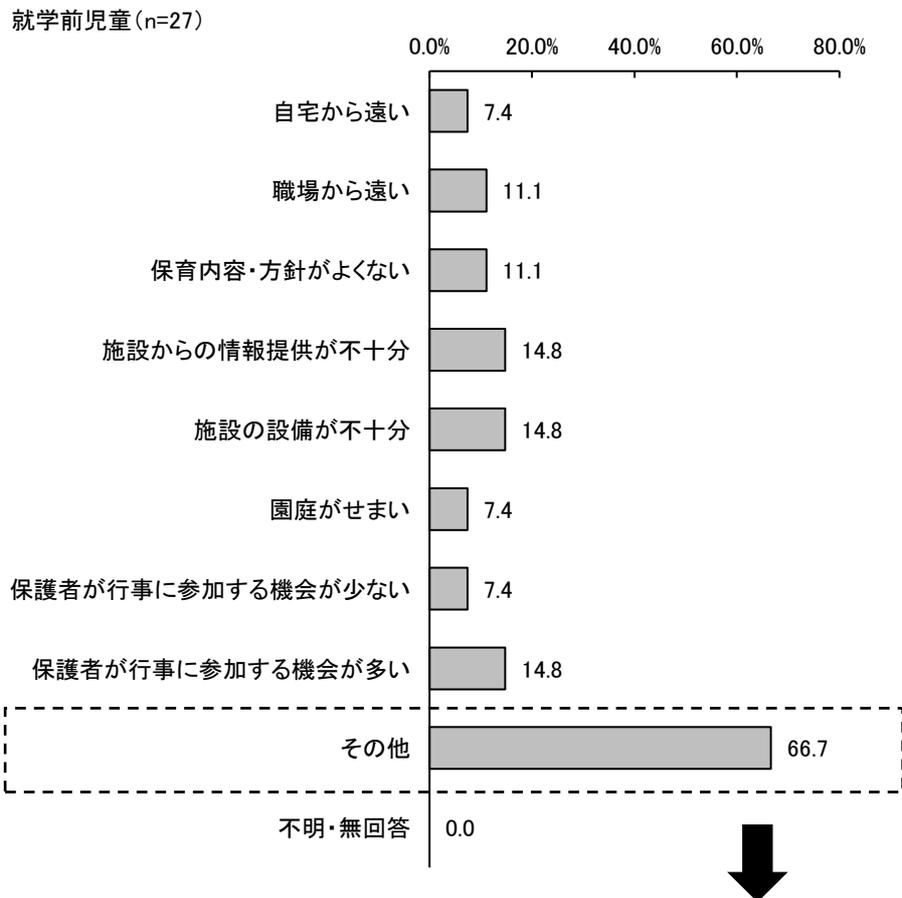
主に利用している教育・保育事業に満足を感じている理由についてみると、「保育内容が充実している」が 60.1%と最も高く、次いで「立地が良い」「保育の方針が良い」となっています。



「定期的な教育・保育事業」に不満を感じている方

◆利用している教育・保育事業に不満を感じている理由[前：問 11-5] <複数回答>

主に利用している教育・保育事業に不満を感じている理由についてみると、「その他」が 66.7%と最も高く、次いで「施設からの情報提供が不十分」「施設の設備が不十分」「保護者が行事に参加する機会が多い」となっています。



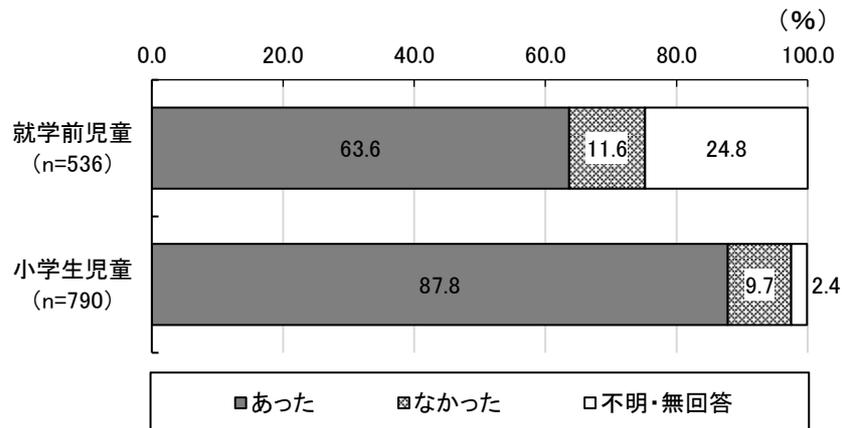
「その他」回答（一部抜粋）
子供が不機嫌だと家に帰される。
利用時間が短い。休日の出勤時には、会社からの証明書を取らなければならない。
英語など勉強に取り組んでほしい。
施設への道が狭い。
あまり慣れていない人がいると、書類や料金の受け渡しが少し不安。
親の用事(病院等)があっても見てもらえない。
短時間で認定をもらっているが、通勤時間を加味すると標準で預けたい。
保育時間が短く、もう少し長くみてほしい。
祝日もやってほしい。
勤務日と開園日が合わない。

4. お子さんが病気になった時の対応や不定期な一時預かりについて

① 病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)かについて [前：問12、小：問18] <単数回答>

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)かについてみると、就学前児童では「あった」が63.6%、「なかった」が11.6%となっています。

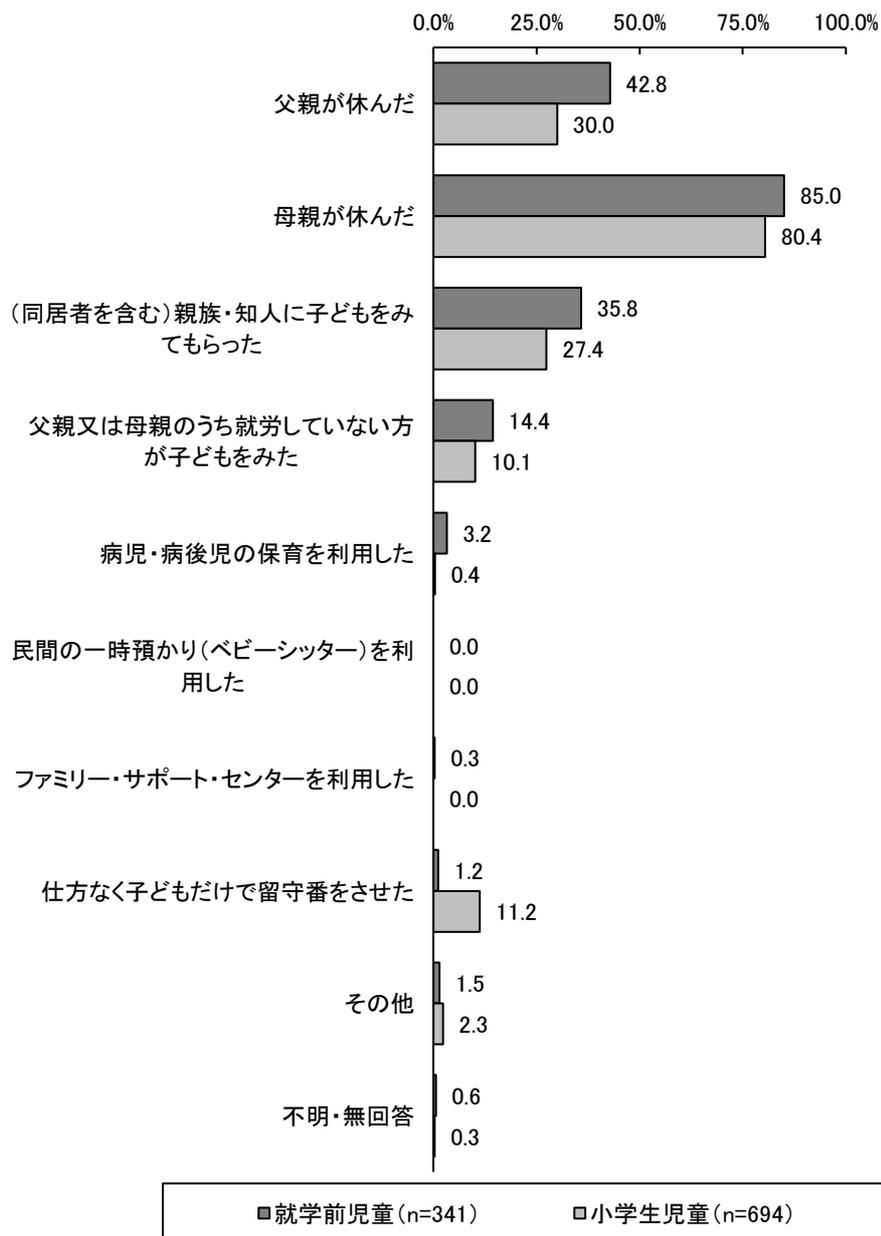
小学生児童では「あった」が87.8%、「なかった」が9.7%となっています。



病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処方法について [前：問12-1①、小：問18-1①] <複数回答>

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった（小学校等を休んだ）場合の対処方法についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「母親が休んだ」が最も高く、それぞれ85.0%、80.4%、次いで「父親が休んだ」「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」となっています。



病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数について(父親が休んだ) [前：問12-1②、小：問18-1②] <数量回答>

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数(父親が休んだ)についてみると、就学前児童では「5日」が24.7%と最も高く、次いで「1日」となっています。小学生児童では「2日」が27.4%と最も高く、次いで「1日」となっています。

【父親が休んだ】 日数/年間(就学前)			【父親が休んだ】 日数/年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	26	17.8	1日	54	26.0
2日	25	17.1	2日	57	27.4
3日	11	7.5	3日	30	14.4
4日	6	4.1	4日	4	1.9
5日	36	24.7	5日	24	11.5
6日	5	3.4	6日	4	1.9
7日	6	4.1	7日	7	3.4
8日	5	3.4	8日	1	0.5
9日	0	0.0	9日	1	0.5
10日以上	18	12.3	10日以上	15	7.2
不明・無回答	8	5.5	不明・無回答	11	5.3
全体	146	100.0	全体	208	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数について(母親が休んだ) [前：問12-1②、小：問18-1②] <数量回答>

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数(母親が休んだ)についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「10日以上」が最も高く、それぞれ50.0%、25.6%となっています。

【母親が休んだ】 日数/年間(就学前)			【母親が休んだ】 日数/年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	11	3.8	1日	51	9.1
2日	18	6.2	2日	71	12.7
3日	17	5.9	3日	72	12.9
4日	9	3.1	4日	24	4.3
5日	39	13.5	5日	105	18.8
6日	6	2.1	6日	19	3.4
7日	19	6.6	7日	29	5.2
8日	7	2.4	8日	9	1.6
9日	1	0.3	9日	2	0.4
10日以上	145	50.0	10日以上	143	25.6
不明・無回答	18	6.2	不明・無回答	33	5.9
全体	290	100.0	全体	558	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

**◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の
対処日数について(親族・知人に子どもをみてもらった)**[前：問 12-1 ②、小：問 18-1 ②]
〈数量回答〉

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数(親族・知人に子どもをみてもらった)についてみると、就学前児童では「10日以上」が22.1%と最も高く、次いで「2日」となっています。小学生児童では「2日」が27.9%と最も高く、次いで「5日」となっています。

【親族・知人に子どもをみてもらった】 日数/年間(就学前)			【親族・知人に子どもをみてもらった】 日数/年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	8	6.6	1日	29	15.3
2日	26	21.3	2日	53	27.9
3日	19	15.6	3日	19	10.0
4日	6	4.9	4日	5	2.6
5日	22	18.0	5日	38	20.0
6日	2	1.6	6日	2	1.1
7日	2	1.6	7日	2	1.1
8日	1	0.8	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	27	22.1	10日以上	23	12.1
不明・無回答	9	7.4	不明・無回答	19	10.0
全体	122	100.0	全体	190	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

**◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の
対処日数について(父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた)**
[前：問 12-1 ②、小：問 18-1 ②] 〈数量回答〉

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数(父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた)についてみると、就学前児童、小学生児童ともに「10日以上」が最も高く、それぞれ51.0%、32.9%となっています。

【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた】 日数/年間(就学前)			【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた】 日数/年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	2	4.1	1日	3	4.3
2日	2	4.1	2日	6	8.6
3日	3	6.1	3日	11	15.7
4日	0	0.0	4日	3	4.3
5日	7	14.3	5日	11	15.7
6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	1	2.0	7日	8	11.4
8日	3	6.1	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	25	51.0	10日以上	23	32.9
不明・無回答	6	12.2	不明・無回答	5	7.1
全体	49	100.0	全体	70	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

**◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の
対処日数について(病児・病後児の保育を利用した)[前：問 12-1②、小：問 18-1②]
〈数量回答〉**

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった（小学校等を休んだ）場合の対処日数（病児・病後児の保育を利用した）についてみると、就学前児童では「1日」が5件と最も多く、次いで「2日」となっています。小学生児童では「1日」「3日」「6日」が各1件となっています。

【病児・病後児の保育を利用した】 日数／年間(就学前)			【病児・病後児の保育を利用した】 日数／年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	5	45.5	1日	1	33.3
2日	2	18.2	2日	0	0.0
3日	0	0.0	3日	1	33.3
4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	1	9.1	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	1	33.3
7日	1	9.1	7日	0	0.0
8日	1	9.1	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	1	9.1	10日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	0	0.0
全体	11	100.0	全体	3	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

**◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の
対処日数について(ファミリー・サポート・センターを利用した)[前：問 12-1②、小：問 18-1②]
〈数量回答〉**

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった（小学校等を休んだ）場合の対処日数（ファミリー・サポート・センターを利用した）についてみると、就学前児童では「1日」が1件となっています。小学生児童では回答はありませんでした。

【ファミリー・サポート・センターを 利用した】 日数／年間(就学前)		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	100.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	1	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)方

**◆病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の
対処日数について(仕方なく子どもだけで留守番をさせた)[前：問 12-1②、小：問 18-1②]
〈数量回答〉**

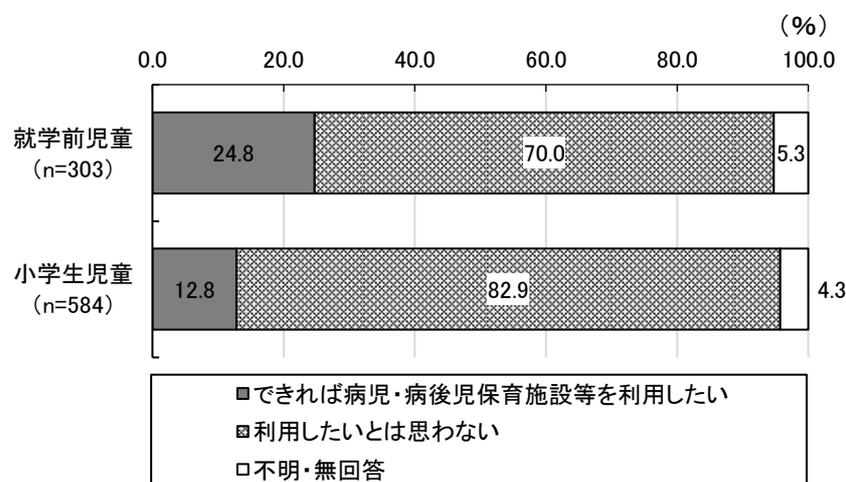
病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)場合の対処日数(仕方なく子どもだけで留守番をさせた)についてみると、就学前児童では「1日」が3件、「2日」が1件となっています。小学生児童では「1日」が21.8%と最も高く、次いで、「2日」

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】 日数/年間(就学前)			【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】 日数/年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	3	75.0	1日	17	21.8
2日	1	25.0	2日	16	20.5
3日	0	0.0	3日	14	17.9
4日	0	0.0	4日	2	2.6
5日	0	0.0	5日	12	15.4
6日	0	0.0	6日	2	2.6
7日	0	0.0	7日	1	1.3
8日	0	0.0	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	0	0.0	10日以上	6	7.7
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	8	10.3
全体	4	100.0	全体	78	100.0

病気やけがで、通常の教育・保育事業が利用できなかった(小学校等を休んだ)時に、父親もしくは母親が休んだ方

◆病児・病後児保育施設等を利用したいと思ったか [前：問 12-2、小：問 18-2] 〈単数回答〉

病児・病後児保育施設等を利用したいと思ったかについてみると、就学前児童では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が24.8%、「利用したいとは思わない」が70.0%となっています。小学生児童では、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が12.8%、「利用したいとは思わない」が82.9%となっています。



病児・病後児保育施設等を利用したいと思う方

◆病児・病後児保育施設等を利用したいと思った日数 [前：問12-2、小：問18-2] <数量回答>

病児・病後児保育施設等を利用したい日数についてみると、就学前児童では「10日以上」が26.7%と最も高く、次いで「3日」及び「5日」となっています。小学生児童では「5日」が28.0%と最も高く、次いで、「10日以上」となっています。

【病児・病後児保育施設等を利用したい日数】 日数／年間(就学前)		
	件数(件)	割合(%)
1日	5	6.7
2日	11	14.7
3日	12	16.0
4日	4	5.3
5日	12	16.0
6日	1	1.3
7日	4	5.3
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	20	26.7
不明・無回答	6	8.0
全体	75	100.0

【病児・病後児保育施設等を利用したい日数】 日数／年間(小学生)		
	件数(件)	割合(%)
1日	4	5.3
2日	9	12.0
3日	10	13.3
4日	1	1.3
5日	21	28.0
6日	3	4.0
7日	1	1.3
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	16	21.3
不明・無回答	10	13.3
全体	75	100.0

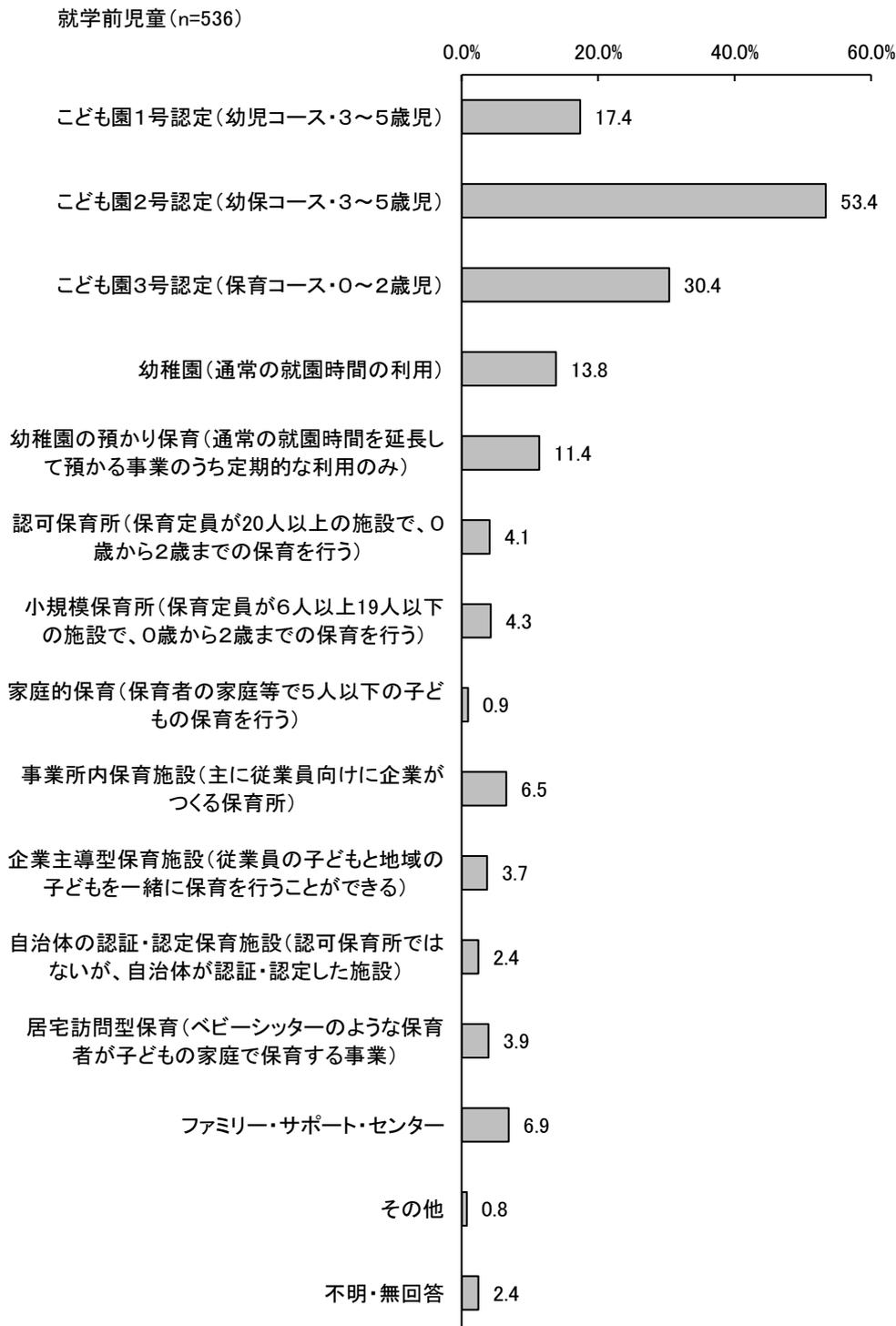
5. 平日に利用したいこども園等の定期的な教育・保育事業について

※就学前のみ

①子どもの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業

[前：問13] <複数回答>

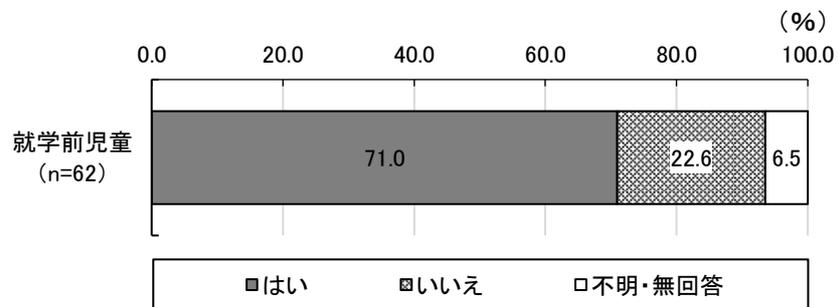
子どもの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をみると、「こども園2号認定（幼保コース・3～5歳児）」が53.4%と最も高く、次いで「こども園3号認定（保育コース・0～2歳児）」「こども園1号認定（幼児コース・3～5歳児）」となっています。



「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」を選択した方

◆幼稚園への利用を強く望むかについて [前：問13-1] <単数回答>

幼稚園への利用を強く望むかについてみると、「はい」が71.0%、「いいえ」が22.6%となっています。



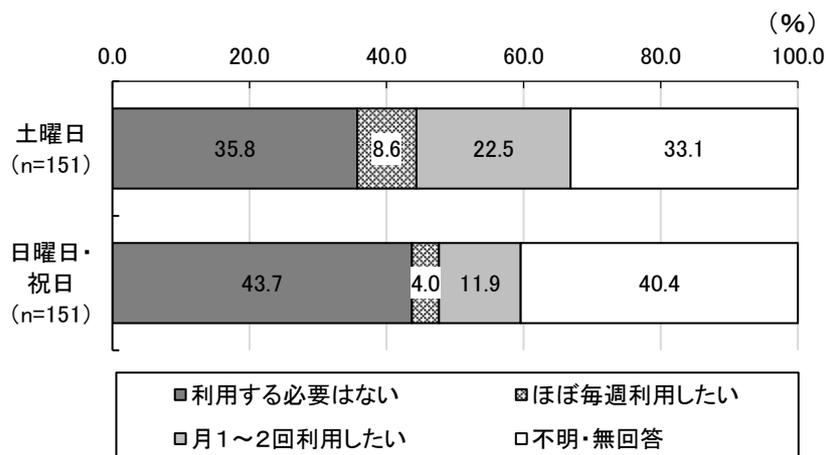
6. 休日に定期的に利用したい教育・保育事業について

※就学前のみ

①土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望について [前：問14①] <単数回答>

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「ほぼ毎週利用したい」は8.6%、「月1～2回利用したい」は22.5%となっています。

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「ほぼ毎週利用したい」が4.0%、「月1～2回利用したい」は11.9%となっています。



◆土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用を希望する時間帯 [前：問14②] <数量回答>

土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用を希望する時間帯についてみると、開始時間では土曜日で「9時台」が46.8%、日曜日・祝日で「8時台」が50.0%と最も高く、終了時間では土曜日で「17時台」が31.9%、日曜日・祝日で「18時台」が37.5%と最も高くなっています。

■利用開始時間

利用開始時間(土曜日)			利用開始時間(日曜日・祝日)		
土曜日	件数(件)	割合(%)	日曜日・祝日	件数(件)	割合(%)
7時台	2	4.3	7時台	2	8.3
8時台	20	42.6	8時台	12	50.0
9時台	22	46.8	9時台	10	41.7
10時台	1	2.1	10時台	0	0.0
11時台	0	0.0	11時台	0	0.0
12時台	0	0.0	12時台	0	0.0
13時台	0	0.0	13時台	0	0.0
不明・無回答	2	4.3	不明・無回答	0	0.0
全体	47	100.0	全体	24	100.0

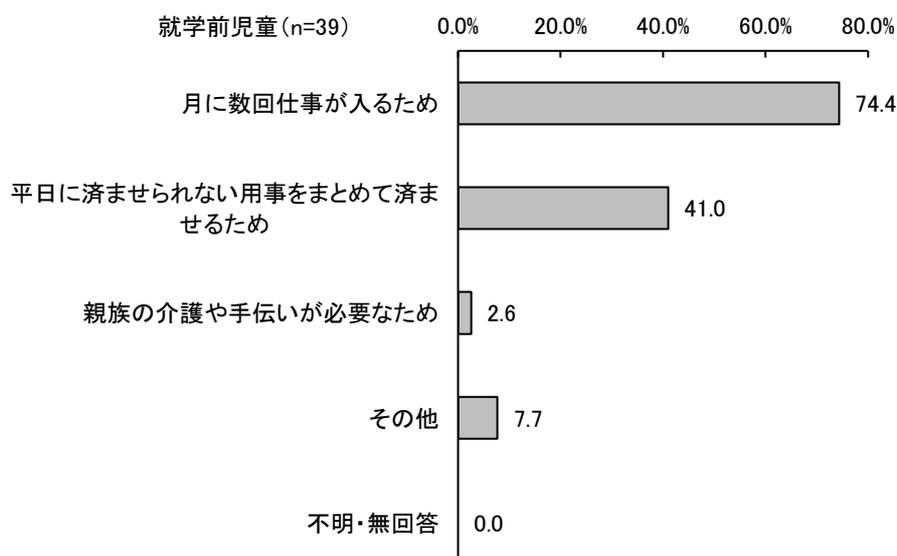
■利用終了時間

利用終了時間(土曜日)			利用終了時間(日曜日・祝日)		
土曜日	件数(件)	割合(%)	日曜日・祝日	件数(件)	割合(%)
12時台	1	2.1	12時台	0	0.0
13時台	0	0.0	13時台	1	4.2
14時台	2	4.3	14時台	0	0.0
15時台	6	12.8	15時台	3	12.5
16時台	10	21.3	16時台	5	20.8
17時台	15	31.9	17時台	6	25.0
18時台	11	23.4	18時台	9	37.5
19時台	0	0.0	19時台	0	0.0
不明・無回答	2	4.3	不明・無回答	0	0.0
全体	47	100.0	全体	24	100.0

月に数回、土曜日、日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業を利用したい方

◆毎週ではなく、たまに利用したい理由 [前：問14-1] <複数回答>

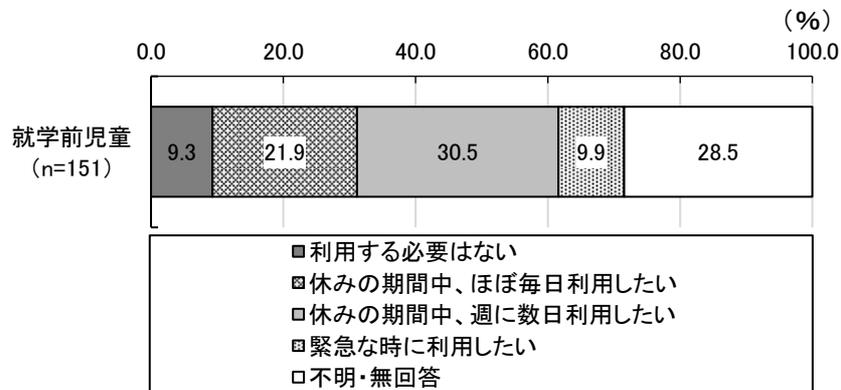
毎週ではなく、たまに利用したい理由についてみると、就学前児童では「月に数回仕事が入るため」が74.4%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」「その他」となっています。



「こども園幼児コース」「幼稚園」に通園している方

◆夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に園の利用希望 [前：問 15①] <単数回答>

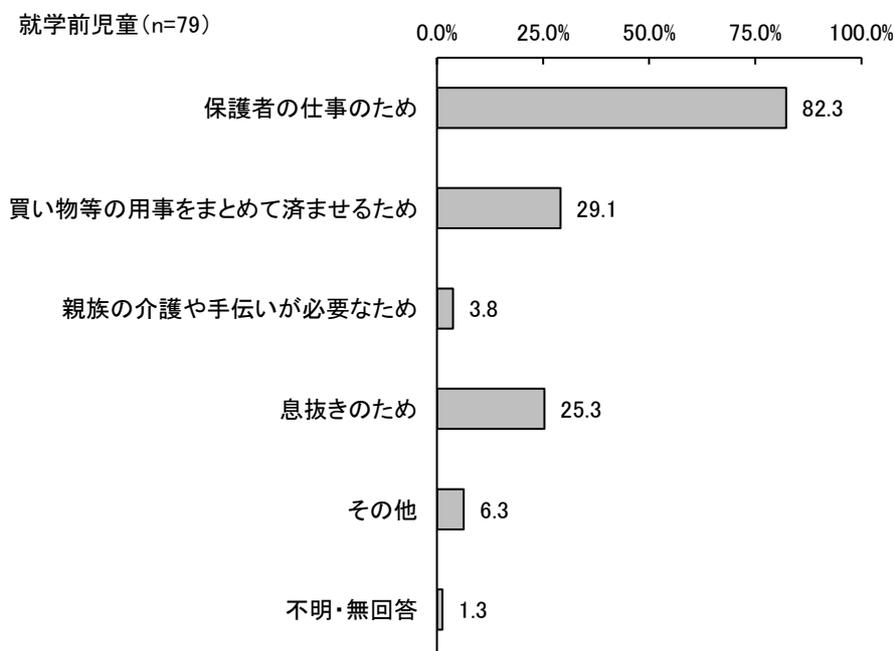
夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に園の利用希望についてみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が30.5%と最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」「緊急な時に利用したい」となっています。



夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に園を利用したい方

◆夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に園を利用したい理由 [前：問 15②] <複数回答>

長期の休暇期間中に利用したい理由についてみると、「保護者の仕事のため」が82.3%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」「息抜きのため」となっています。

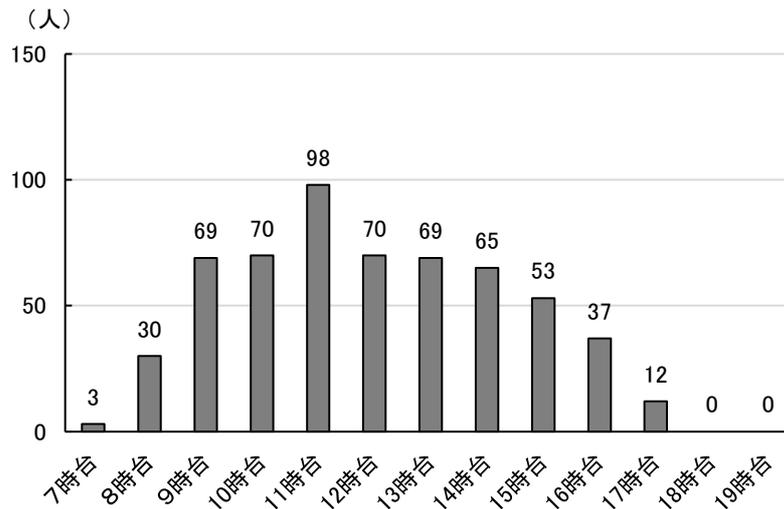


夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に園を利用したい方

◆夏休み・冬休み等長期の休暇期間中に園を利用したい時間帯 [前：問 15③)] <数量回答>

長期の休暇期間中に利用したい時間帯についてみると、開始時間は「9時台」が49.4%と最も多く、次いで「8時台」「7時台」となっています。

終了時間は「17時台」が31.7%と最も高く、次いで「16時台」及び「15時台」「18時台」となっています。



開始時間		
	件数(件)	割合(%)
7時台	3	3.8
8時台	27	34.2
9時台	39	49.4
10時台	1	1.3
不明・無回答	9	11.4
全体	79	100.0

終了時間		
	件数(件)	割合(%)
12時台	0	0.0
13時台	1	1.3
14時台	4	5.1
15時台	12	15.2
16時台	16	20.3
17時台	25	31.7
18時台	12	15.2
19時台	0	0.0
不明・無回答	9	11.4
全体	79	100.0

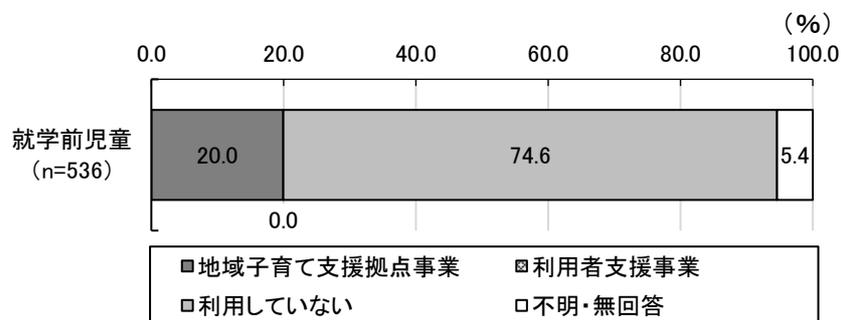
7. 地域子育て支援事業について

※就学前のみ

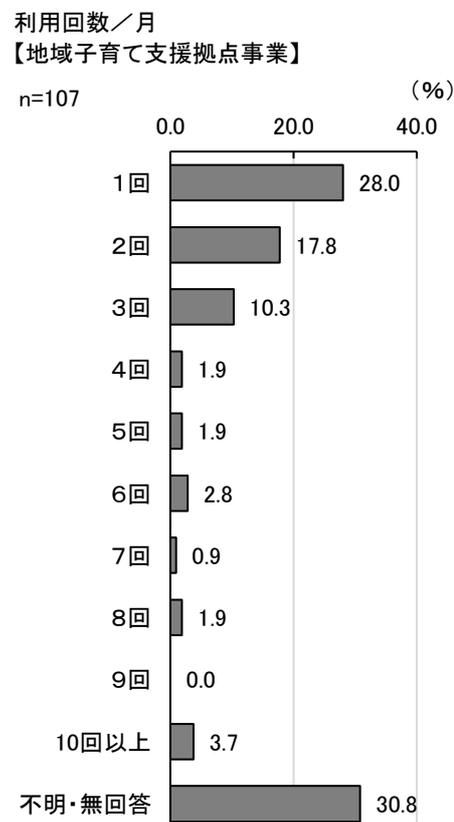
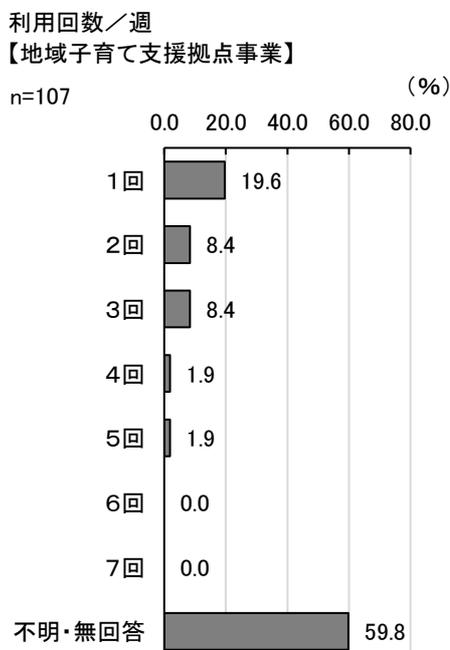
① 利用者支援事業・地域子育て支援事業の利用状況と利用日数 [前：問 16] <単数回答、数量回答>

現在、利用者支援事業（えなっ宝ほっとステーション）・地域子育て支援事業（こども元気プラザ・子育て支援センター）の利用状況についてみると、「地域子育て支援拠点事業」が20.0%、「利用していない」が74.6%となっています。

地域子育て支援拠点事業の週当たりの利用回数は、「1回」が19.6%と最も高く、次いで「2回」及び「3回」となっています。月当たりの利用回数は、「1回」が28.0%と最も高く、次いで「2回」「3回」となっています。



■ 地域子育て支援拠点事業（こども元気プラザ・子育て支援センター）

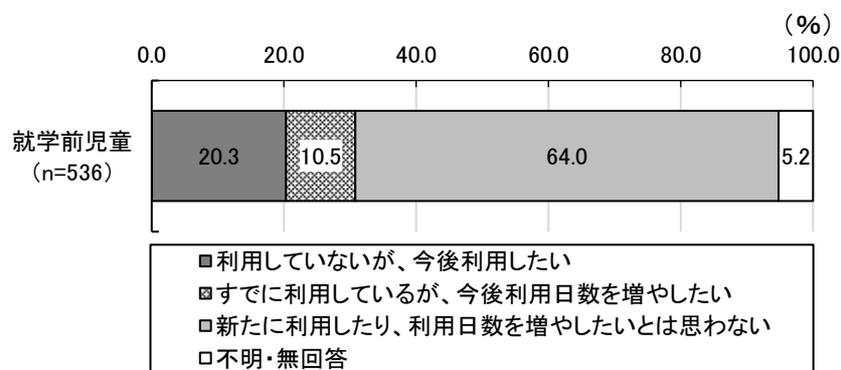


②利用者支援事業・地域子育て支援事業の利用希望と利用希望日数 [前：問 17]
 <単数回答、数量回答>

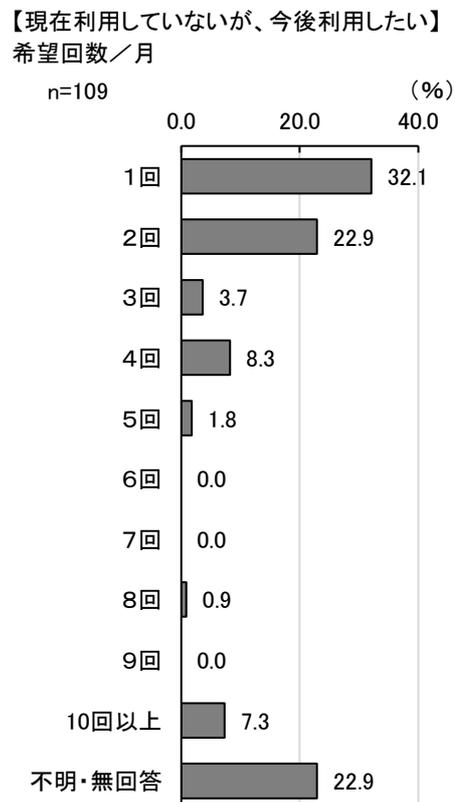
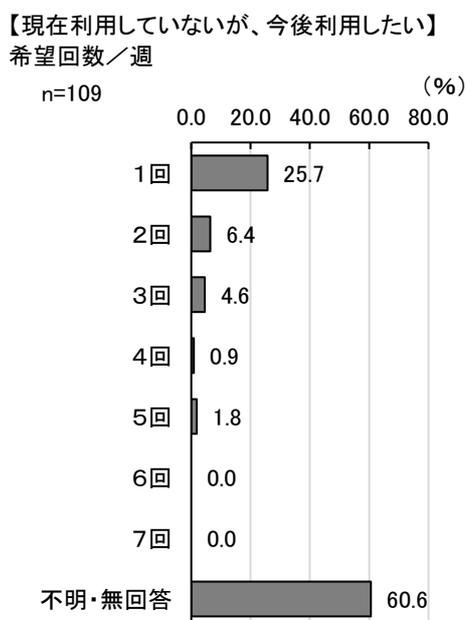
利用者支援事業・地域子育て支援事業の利用希望についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が64.0%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」となっています。

「利用していないが、今後利用したい」と回答した方のうち、週の希望回数は、「1回」が25.7%と最も高く、次いで「2回」となっています。月当たりの希望回数は、「1回」が32.1%と最も高く、次いで「2回」となっています。

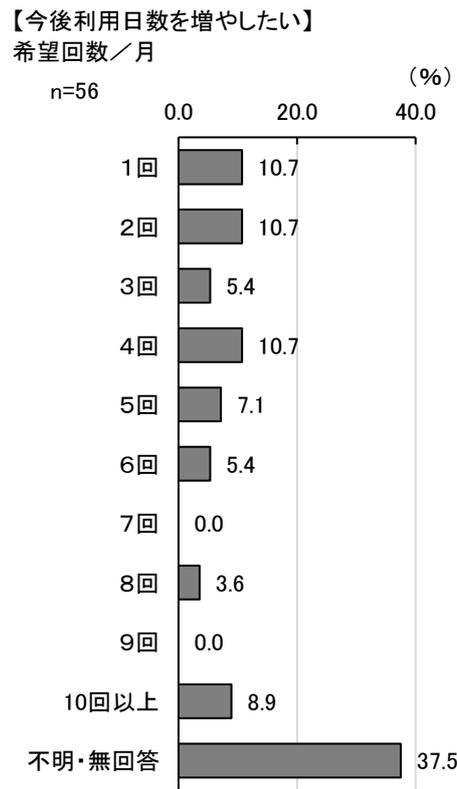
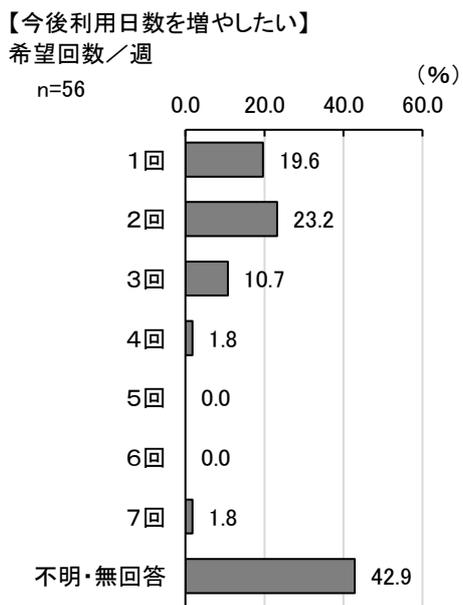
「今後利用日数を増やしたい」と回答した方のうち、週の希望回数は、「2回」が23.2%と最も高く、次いで「1回」となっています。月当たりの希望回数は、「1回」「2回」及び「4回」が10.7%と最も高く、次いで「5回」となっています。



■現在利用していないが今後利用したい方の利用希望



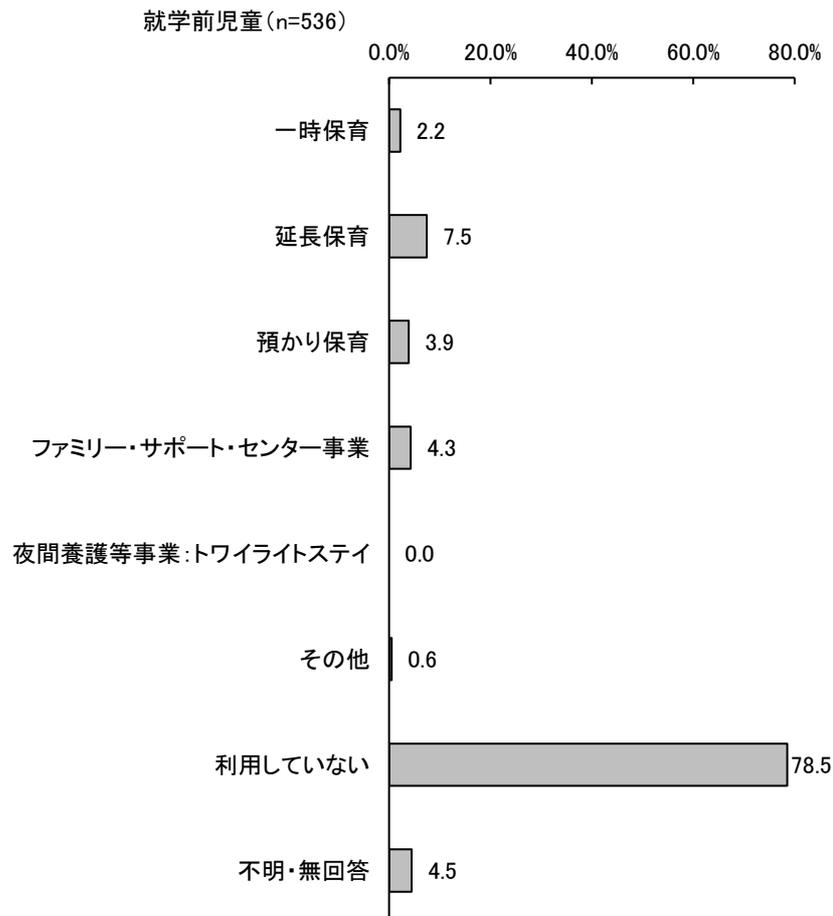
■すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい方の利用希望



8. 不定期のこども園等の利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

①不定期に利用している事業 [前：問18①] <複数回答>

不定期に利用している事業についてみると、「利用している」を除いて、「延長保育」が7.5%、「ファミリー・サポート・センター事業」が4.3%、「預かり保育」が3.9%、「一時保育」が2.2%となっています。



◆不定期に利用している事業の年間利用日数 [前：問18②] <数量回答>

不定期に利用している事業の年間利用日数についてみると、【一時保育】は、「10日以上」が83.3%と最も高く、次いで「1日」となっています。

【延長保育】は、「10日以上」が30.0%と最も高く、次いで「2日」「5日」となっています。

【預かり保育】は、「10日以上」が33.3%と最も高く、次いで「1日」「3日」「5日」が各14.3%となっています。

【ファミリー・サポート・センター事業】は、「1日」が26.1%と最も高く、次いで「2日」及び「10日以上」となっています。

【一時保育】利用日数／年間			【延長保育】利用日数／年間			【預かり保育】利用日数／年間		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	1	8.3	1日	4	10.0	1日	3	14.3
2日	0	0.0	2日	11	27.5	2日	0	0.0
3日	0	0.0	3日	3	7.5	3日	3	14.3
4日	0	0.0	4日	0	0.0	4日	1	4.8
5日	0	0.0	5日	5	12.5	5日	3	14.3
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	1	4.8
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	2	9.5
8日	0	0.0	8日	0	0.0	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	10	83.3	10日以上	12	30.0	10日以上	7	33.3
不明・無回答	1	8.3	不明・無回答	5	12.5	不明・無回答	1	4.8
全体	12	100.0	全体	40	100.0	全体	21	100.0

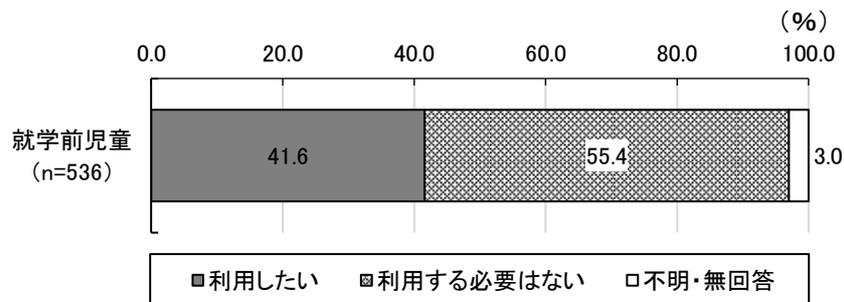
【ファミリー・サポート・センター事業】利用日数／年間			【その他】利用日数／年間		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	6	26.1	1日	0	0.0
2日	5	21.7	2日	1	33.3
3日	4	17.4	3日	0	0.0
4日	1	4.4	4日	0	0.0
5日	0	0.0	5日	1	33.3
6日	1	4.4	6日	0	0.0
7日	1	4.4	7日	0	0.0
8日	0	0.0	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	5	21.7	10日以上	1	33.3
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	0	0.0
全体	23	100.0	全体	3	100.0

※【夜間養護等事業：トワイライトステイ】の有効回答はありませんでした。

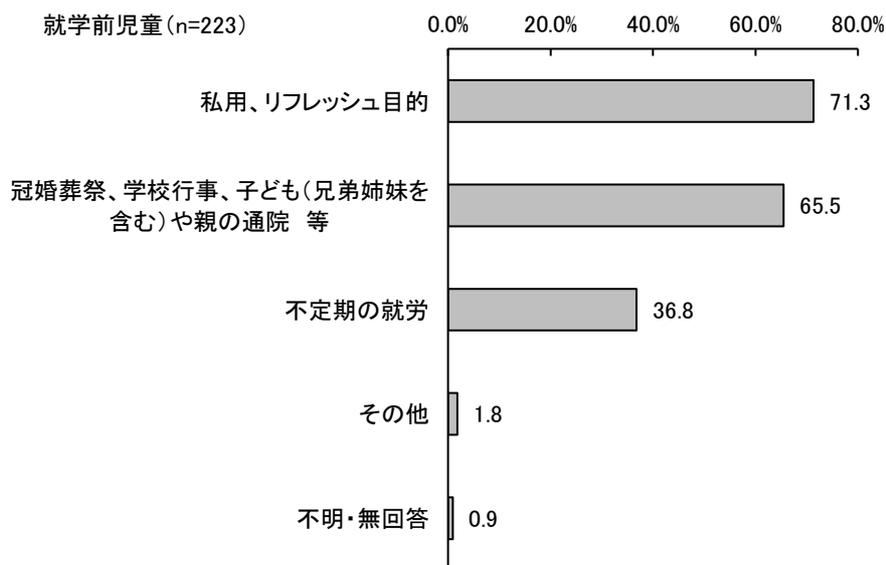
②一時保育等の利用について [前：問 19①] <単数回答、複数回答>

保護者の私用、通院、不定期の就労などの目的で、一時保育等年間何日くらい事業を利用した
いかについてみると「利用したい」が41.6%、「利用する必要はない」が55.4%となっています。

利用したい目的についてみると、「私用、リフレッシュ目的」が71.3%と最も高く、次いで「冠
婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」「不定期の就労」となっています。



■利用したい目的



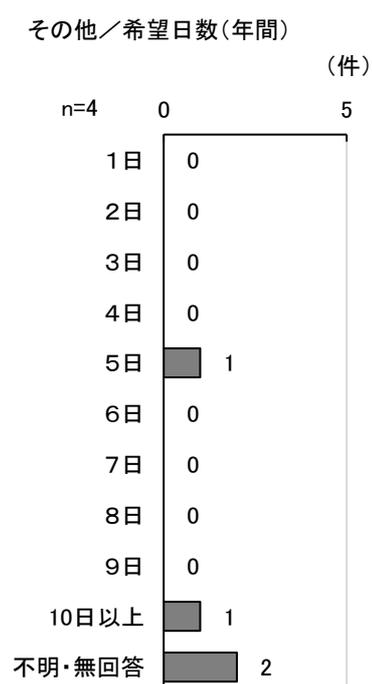
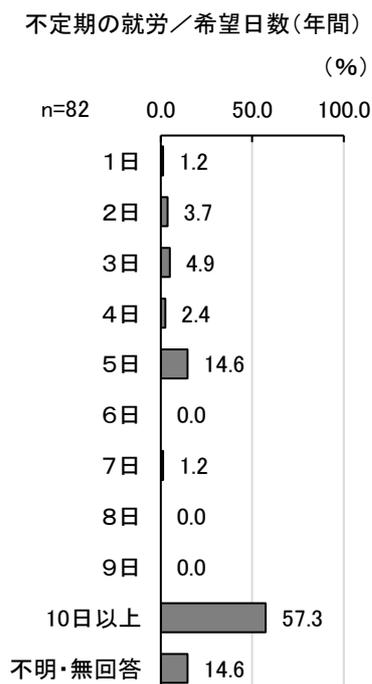
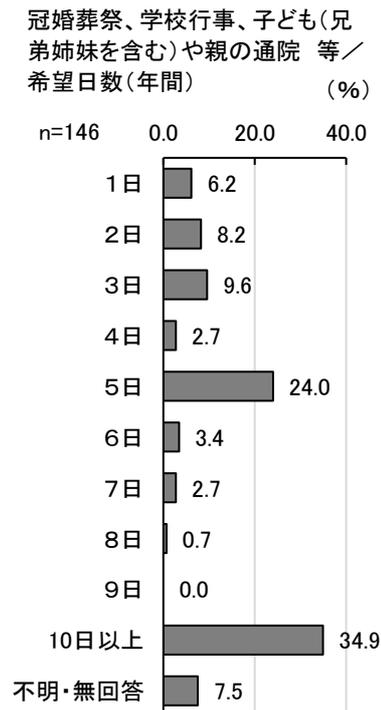
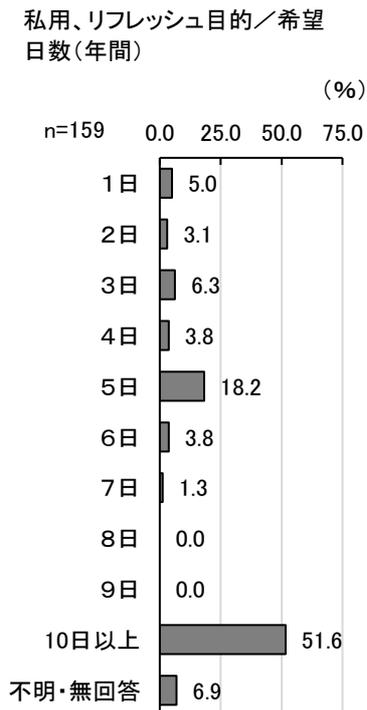
一時保育等を利用したい方

◆一時保育等の年間利用希望日数 [前: 問 19②] <数量回答>

一時保育等の年間利用希望日数についてみると、【私用、リフレッシュ目的】は、「10日以上」が51.6%と最も高く、次いで「5日」「3日」となっています。

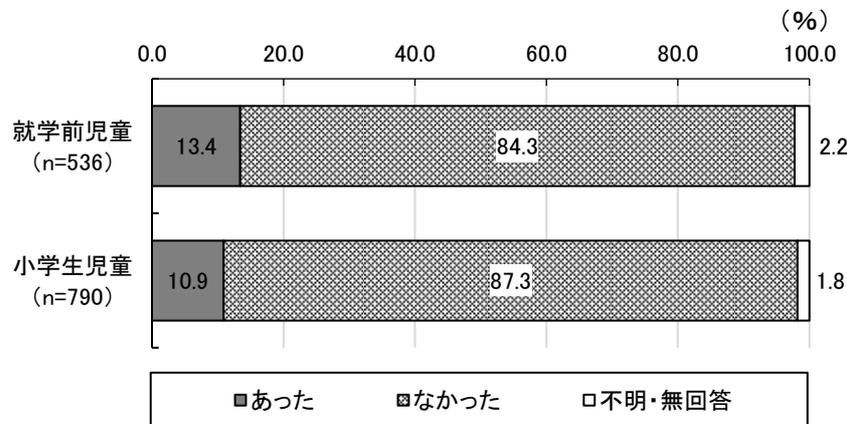
【冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等】は、「10日以上」が34.9%と最も高く、次いで「5日」「3日」となっています。

【不定期の就労】は、「10日以上」が57.3%と最も高く、次いで「5日」「3日」となっています。



③泊りがけで家族以外にみてもらった経験 [前：問 20①、小：問 19①] <単数回答>

お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらった経験についてみると、「あった」は就学前児童で 13.4%、小学生児童で 10.9%となっており、「なかった」は就学前児童で 84.3%、小学生児童で 87.3%となっています。

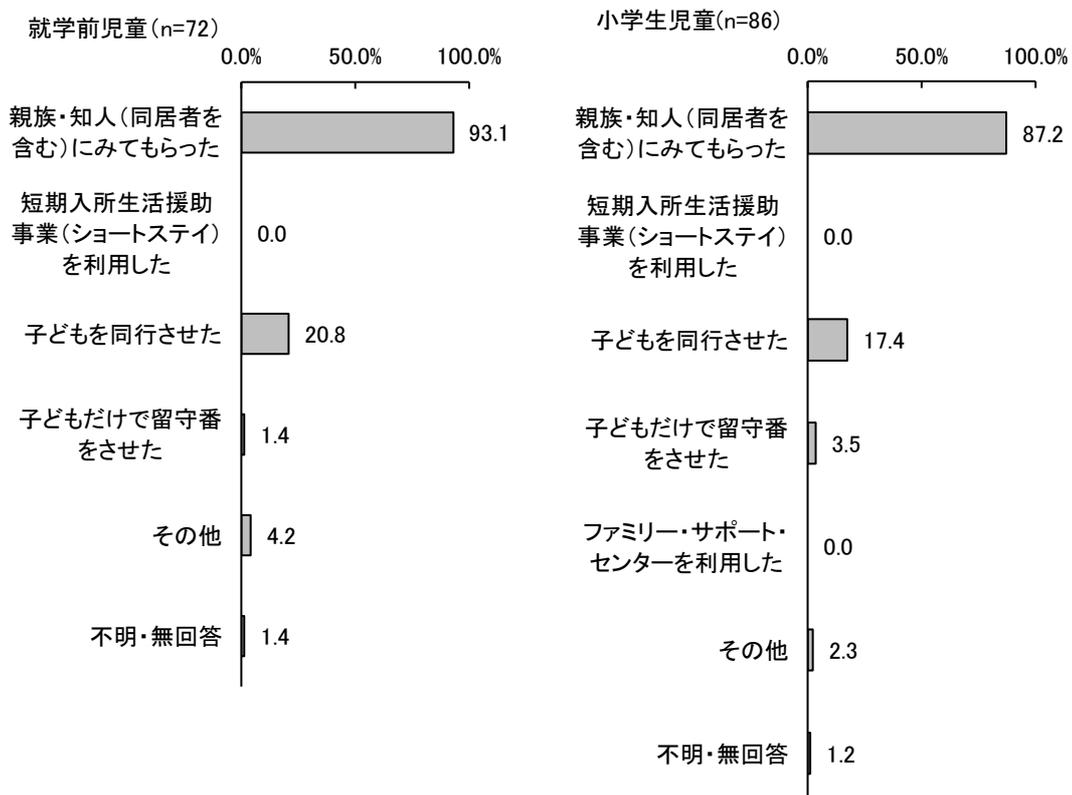


泊りがけで家族以外にみてもらった経験がある方

◆泊りがけで家族以外にみてもらった際の対応 [前：問 20②、小：問 19②] <複数回答>

お子さんを泊りがけで家族以外に見てもらった際の対応についてみると、就学前児童では「親族・知人(同居者を含む)にみてもらった」が 93.1%と最も高く、次いで「子どもを同行させた」「その他」となっています。

小学生児童では「親族・知人にみてもらった」が 87.2%と最も高く、次いで「子どもを同行させた」「子どもだけで留守番をさせた」となっています。



泊りがけで家族以外にみてもらった経験がある方

◆お子さんを泊りがけで家族以外に見てもらった年間日数 [前：問 20③、小：問 19③] 〈数量回答〉

お子さんを泊りがけで家族以外に見てもらった際の対応についてみると、それぞれの日数についてみると、就学前児童では、【親族・知人(同居者を含む)にみてもらった】は、「1泊」が25.4%と最も高く、次いで「2泊」「5泊」となっています。

【子どもを同行させた】は、「1泊」が33.3%と最も高く、次いで「2泊」「4泊」となっています。

【子どもだけで留守番をさせた】は、「2泊」が1件となっています。

■就学前児童

【親族・知人(同居者を含む)にみてもらった】泊数／年間		
	件数(件)	割合(%)
1泊	17	25.4
2泊	12	17.9
3泊	4	6.0
4泊	4	6.0
5泊	11	16.4
6泊	3	4.5
7泊	6	9.0
8泊	0	0.0
9泊	0	0.0
10泊以上	8	11.9
不明・無回答	2	3.0
全体	67	100.0

【子どもを同行させた】泊数／年間		
	件数(件)	割合(%)
1泊	5	33.3
2泊	4	26.7
3泊	1	6.7
4泊	3	20.0
5泊	0	0.0
6泊	0	0.0
7泊	0	0.0
8泊	0	0.0
9泊	0	0.0
10泊以上	1	6.7
不明・無回答	1	6.7
全体	15	100.0

【子どもだけで留守番をさせた】泊数／年間		
	件数(件)	割合(%)
1泊	0	0.0
2泊	1	100.0
3泊	0	0.0
4泊	0	0.0
5泊	0	0.0
6泊	0	0.0
7泊	0	0.0
8泊	0	0.0
9泊	0	0.0
10泊以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	1	100.0

【その他】泊数／年間		
	件数(件)	割合(%)
1泊	0	0.0
2泊	0	0.0
3泊	0	0.0
4泊	0	0.0
5泊	1	33.3
6泊	1	33.3
7泊	0	0.0
8泊	0	0.0
9泊	0	0.0
10泊以上	1	33.3
不明・無回答	0	0.0
全体	3	100.0

※【短期入所生活援助事業を利用した】の有効回答はありませんでした。

小学生児童では、【親族・知人にみてもらった】は、「1泊」が36.0%と最も高く、次いで「2泊」「3泊」となっています。

【子どもを同行させた】は、「2泊」が33.3%と最も高く、次いで「1泊」「3泊」及び「5泊」となっています。

【子どもだけで留守番をさせた】は、「1泊」が2件、「3泊」が1件となっています。

■小学生児童

【親族・知人(同居者を含む)にみてもらった】泊数／年間			【子どもを同行させた】泊数／年間			【子どもだけで留守番をさせた】泊数／年間		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1泊	27	36.0	1泊	4	26.7	1泊	2	66.7
2泊	16	21.3	2泊	5	33.3	2泊	0	0.0
3泊	12	16.0	3泊	2	13.3	3泊	1	33.3
4泊	2	2.7	4泊	0	0.0	4泊	0	0.0
5泊	8	10.7	5泊	2	13.3	5泊	0	0.0
6泊	1	1.3	6泊	0	0.0	6泊	0	0.0
7泊	2	2.7	7泊	1	6.7	7泊	0	0.0
8泊	0	0.0	8泊	0	0.0	8泊	0	0.0
9泊	0	0.0	9泊	0	0.0	9泊	0	0.0
10泊以上	6	8.0	10泊以上	1	6.7	10泊以上	0	0.0
不明・無回答	1	1.3	不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	0	0.0
全体	75	100.0	全体	15	100.0	全体	3	100.0

【その他】泊数／年間		
	件数(件)	割合(%)
1泊	0	0.0
2泊	2	100.0
3泊	0	0.0
4泊	0	0.0
5泊	0	0.0
6泊	0	0.0
7泊	0	0.0
8泊	0	0.0
9泊	0	0.0
10泊以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	2	100.0

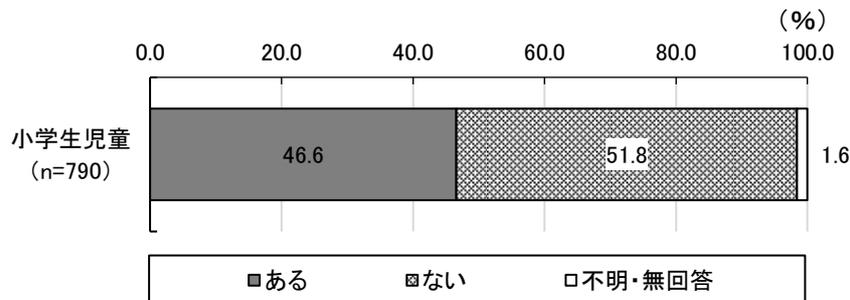
※【短期入所生活援助事業を利用した】【ファミリー・サポート・センターを利用した】の有効回答はありませんでした。

9. 放課後等の過ごし方について

① 平日の放課後、就労などにより、家族で子どもをみることができない時間の有無

[小：問11] <単数回答>

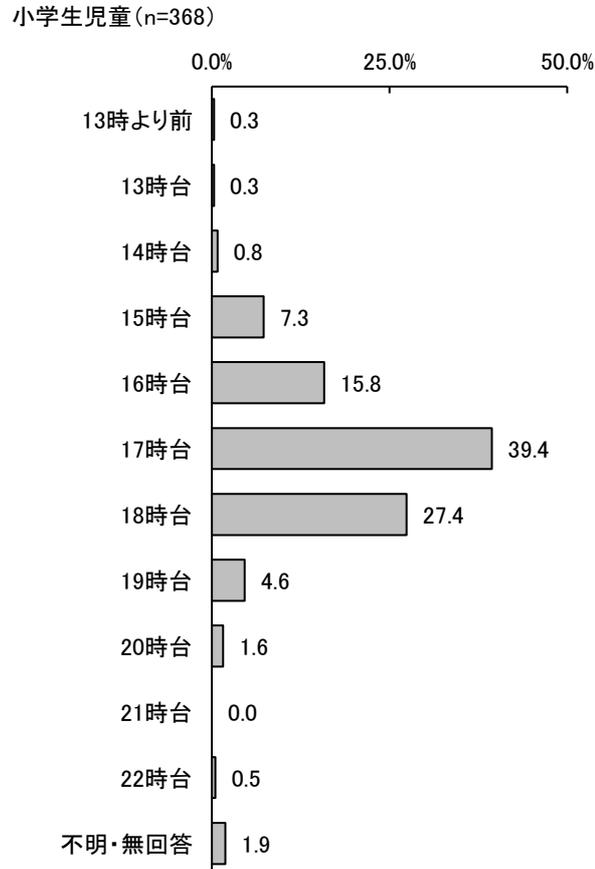
就労などにより、あて名のお子さんを家族でみることができない時間の有無についてみると、「ある」が46.6%、「ない」が51.8%となっています。



家族で子どもをみることができない時間がある方

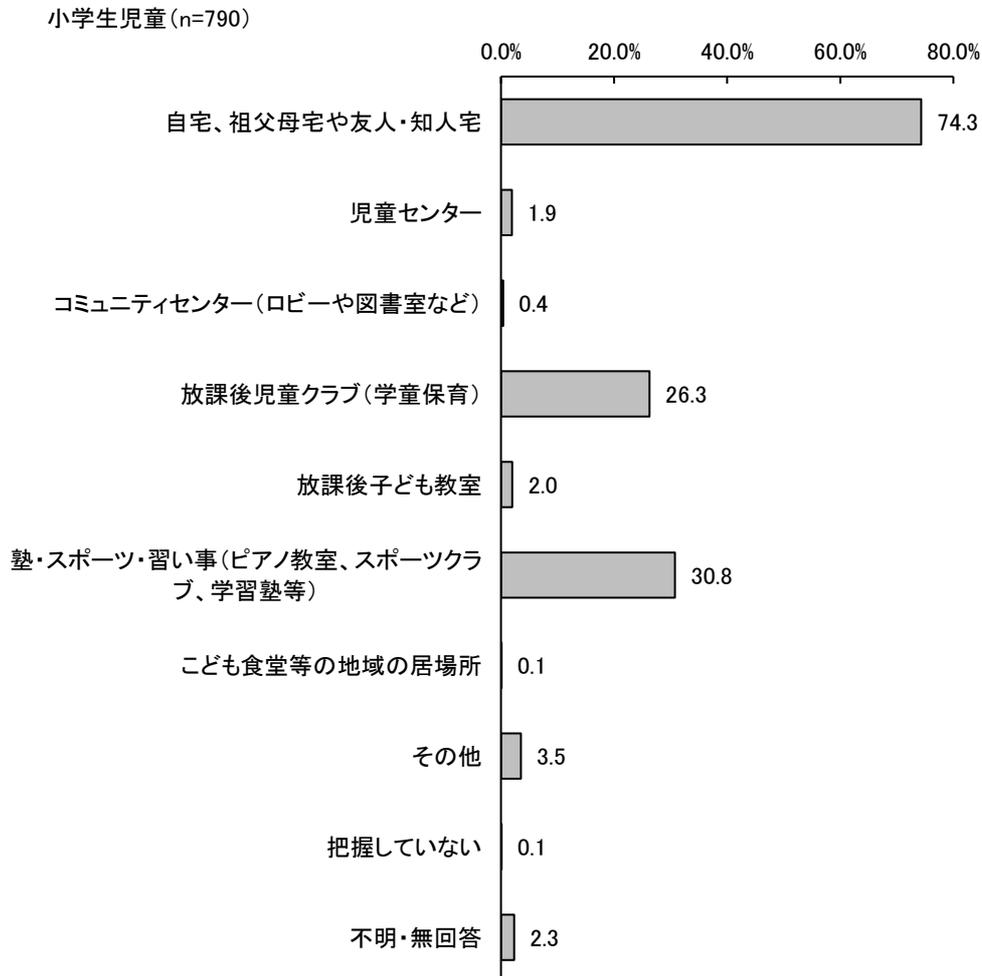
◆ 就労などにより、家族で子どもをみることができない時間帯 [小：問11] <数量回答>

放課後以降、家族でみることができない時間帯についてみると、「17時台」が39.4%と最も高く、次いで「18時台」「16時台」となっています。



②平日の放課後のお子さんの過ごし方 [小：問 12①] <複数回答>

平日の放課後のお子さんの過ごし方についてみると、「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が74.3%と最も高く、次いで「塾・スポーツ・習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾等）」「放課後児童クラブ（学童保育）」となっています。



◆**利用日数** [小：問12②] <数量回答>

放課後の過ごし方について、それぞれの週当たりの日数についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「5日」が63.5%と最も高く、次いで「3日」「4日」となっています。

【児童センター】は、「1日」が40.0%と最も高く、次いで「2日」及び「4日」となっています。

【コミュニティセンター（ロビーや図書室など）】は、「1日」「3日」が各1件となっています。

【放課後児童クラブ（学童保育）】は、「5日」が63.9%と最も高く、次いで「4日」「3日」となっています。

【塾・スポーツ・習い事】は、「2日」が34.6%と最も高く、次いで「1日」「3日」となっています。

【把握していない】は、「1日」が1件となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 平日の利用日数／週			【児童センター】 平日の利用日数／週			【コミュニティセンター】 平日の利用日数／週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	24	4.1	1日	6	40.0	1日	1	33.3
2日	31	5.3	2日	1	6.7	2日	0	0.0
3日	34	5.8	3日	0	0.0	3日	1	33.3
4日	33	5.6	4日	1	6.7	4日	0	0.0
5日	373	63.5	5日	0	0.0	5日	0	0.0
6日	6	1.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	28	4.8	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	58	9.9	不明・無回答	7	46.7	不明・無回答	1	33.3
全体	587	100.0	全体	15	100.0	全体	3	100.0

【放課後児童クラブ(学童保育)】 平日の利用日数／週			【塾・スポーツ・習い事】 平日の利用日数／週			【その他】平日の利用日数／週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	8	3.8	1日	83	34.2	1日	3	10.7
2日	3	1.4	2日	84	34.6	2日	3	10.7
3日	21	10.1	3日	45	18.5	3日	5	17.9
4日	27	13.0	4日	21	8.6	4日	5	17.9
5日	133	63.9	5日	4	1.6	5日	5	17.9
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	3	10.7
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	16	7.7	不明・無回答	6	2.5	不明・無回答	4	14.3
全体	208	100.0	全体	243	100.0	全体	28	100.0

【把握していない】 平日の利用日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	100.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	1	100.0

※【こども食堂等の地域の居場所】の有効回答はありませんでした。

◆利用日数 [小：問12③] <数量回答>

放課後の過ごし方について、それぞれの月当たりの日数についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「10日以上」が1.7%と最も高く、次いで「5日」「2日」となっています。

【児童センター】は、「2日」が40.0%と最も高く、次いで「1日」「3日」「4日」がともに6.7%となっています。

【コミュニティセンター（ロビーや図書室など）】は、「1日」「4日」「10日以上」が各1件となっています。

【放課後児童クラブ（学童保育）】は、「10日以上」が9.1%と最も高く、次いで「3日」「1日」及び「4日」となっています。

【放課後子ども教室】は、「1日」が81.3%と最も高く、次いで「3日」「4日」がともに6.3%となっています。

【塾・スポーツ・習い事】は、「3日」「4日」が1.2%と最も高く、次いで「8日」となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 平日の利用日数／月			【児童センター】 平日の利用日数／月			【コミュニティセンター】 平日の利用日数／月		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	1	0.2	1日	1	6.7	1日	1	33.3
2日	3	0.5	2日	6	40.0	2日	0	0.0
3日	0	0.0	3日	1	6.7	3日	0	0.0
4日	2	0.3	4日	1	6.7	4日	1	33.3
5日	5	0.9	5日	0	0.0	5日	0	0.0
6日	1	0.2	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
8日	0	0.0	8日	0	0.0	8日	0	0.0
9日	0	0.0	9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	10	1.7	10日以上	0	0.0	10日以上	1	33.3
不明・無回答	565	96.3	不明・無回答	6	40.0	不明・無回答	0	0.0
全体	587	100.0	全体	15	100.0	全体	3	100.0

【放課後児童クラブ(学童保育)】 平日の利用日数／月			【放課後子ども教室】 平日の利用日数／月			【塾・スポーツ・習い事】 平日の利用日数／月		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	3	1.4	1日	13	81.3	1日	0	0.0
2日	2	1.0	2日	0	0.0	2日	1	0.4
3日	4	1.9	3日	1	6.3	3日	3	1.2
4日	3	1.4	4日	1	6.3	4日	3	1.2
5日	2	1.0	5日	0	0.0	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	1	0.4
8日	0	0.0	8日	0	0.0	8日	2	0.8
9日	0	0.0	9日	0	0.0	9日	1	0.4
10日以上	19	9.1	10日以上	0	0.0	10日以上	2	0.8
不明・無回答	175	84.1	不明・無回答	1	6.3	不明・無回答	230	94.7
全体	208	100.0	全体	16	100.0	全体	243	100.0

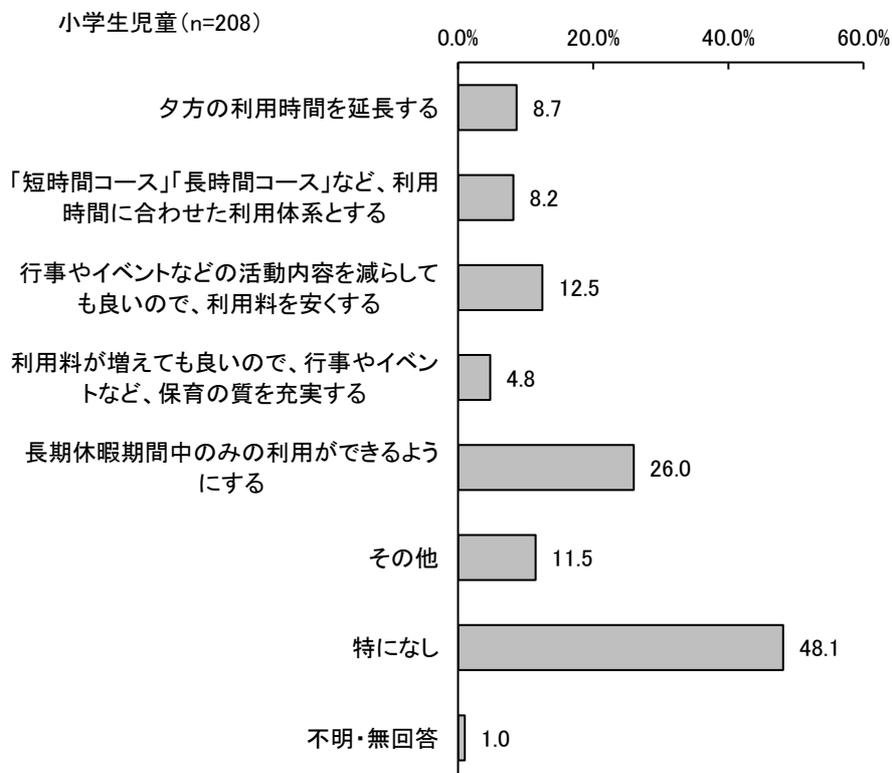
【こども食堂等の地域の居場所】は、「3日」が1件となっています。

【こども食堂等の地域の居場所】 平日の利用日数／月			【その他】平日の利用日数／月		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0	1日	0	0.0
2日	0	0.0	2日	0	0.0
3日	1	100.0	3日	1	3.6
4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	0	0.0	5日	1	3.6
6日	0	0.0	6日	1	3.6
7日	0	0.0	7日	0	0.0
8日	0	0.0	8日	1	3.6
9日	0	0.0	9日	0	0.0
10日以上	0	0.0	10日以上	2	7.1
不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	22	78.6
全体	1	100.0	全体	28	100.0

小学生のうち、放課後児童クラブを利用している方

◆放課後児童クラブに希望すること [小：問12-1] <複数回答>

放課後児童クラブに希望することについてみると、「特になし」が48.1%と最も高く、次いで「長期休暇期間中のみの利用ができるようにする」「行事やイベントなどの活動内容を減らしても良いので、利用料を安くする」となっています。



「行事やイベント等の活動内容を減らしても良いので、利用料を安くする」を選んだ方

◆利用料 [小：問 12-1] <数量回答>

「行事やイベント等の活動内容を減らしても良いので、利用料を安くする」を選んだ方の利用料についてみると、現在利用料では「5,000～10,000円未満」が61.5%と最も高く、次いで「10,000～15,000円未満」となっています。

希望する利用料では「5,000～10,000円未満」が69.2%と最も高く、次いで「5,000円未満」となっています。

現在利用料			希望する利用料		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
5,000円未満	0	0.0	5,000円未満	5	19.2
5,000～10,000円未満	16	61.5	5,000～10,000円未満	18	69.2
10,000～15,000円未満	7	26.9	10,000～15,000円未満	1	3.8
15,000円以上	2	7.7	15,000円以上	1	3.8
不明・無回答	1	3.8	不明・無回答	1	3.8
全体	26	100.0	全体	26	100.0

「利用料が増えても良いので、行事やイベントなど、保育の質を充実する」を選んだ方

◆利用料 [小：問 12-1] <数量回答>

「利用料が増えても良いので、行事やイベントなど、保育の質を充実する」を選んだ方の利用料についてみると、現在利用料では「5,000～10,000円未満」が70.0%と最も高く、次いで「5,000円未満」となっています。

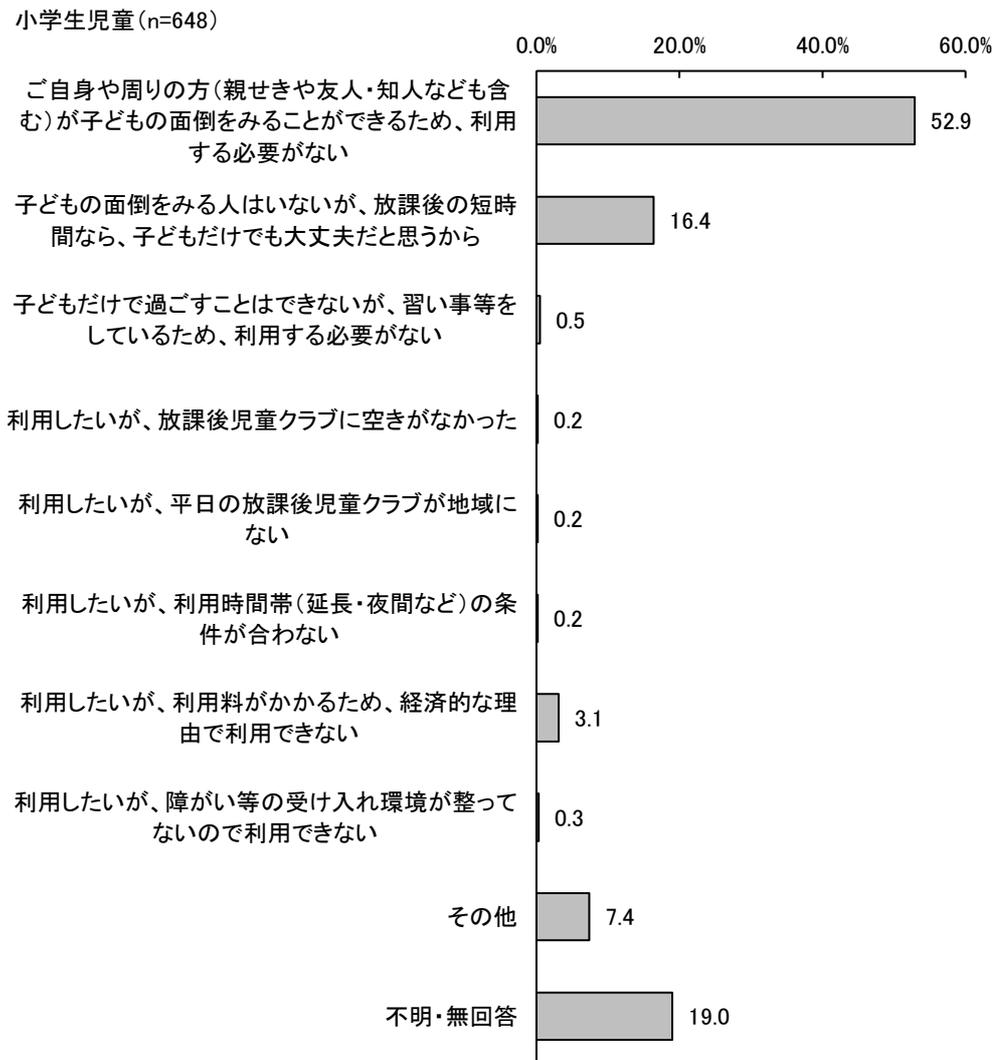
希望する利用料では「5,000～10,000円未満」が50.0%と最も高く、次いで「10,000～15,000円未満」「5,000円未満」となっています。

現在利用料			希望する利用料		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
5,000円未満	1	10.0	5,000円未満	1	10.0
5,000～10,000円未満	7	70.0	5,000～10,000円未満	5	50.0
10,000～15,000円未満	0	0.0	10,000～15,000円未満	2	20.0
15,000円以上	0	0.0	15,000円以上	0	0.0
不明・無回答	2	20.0	不明・無回答	2	20.0
全体	10	100.0	全体	10	100.0

小学生のうち、放課後児童クラブを利用していない方

◆放課後児童クラブを利用していない理由 [小：問 12-2] <複数回答>

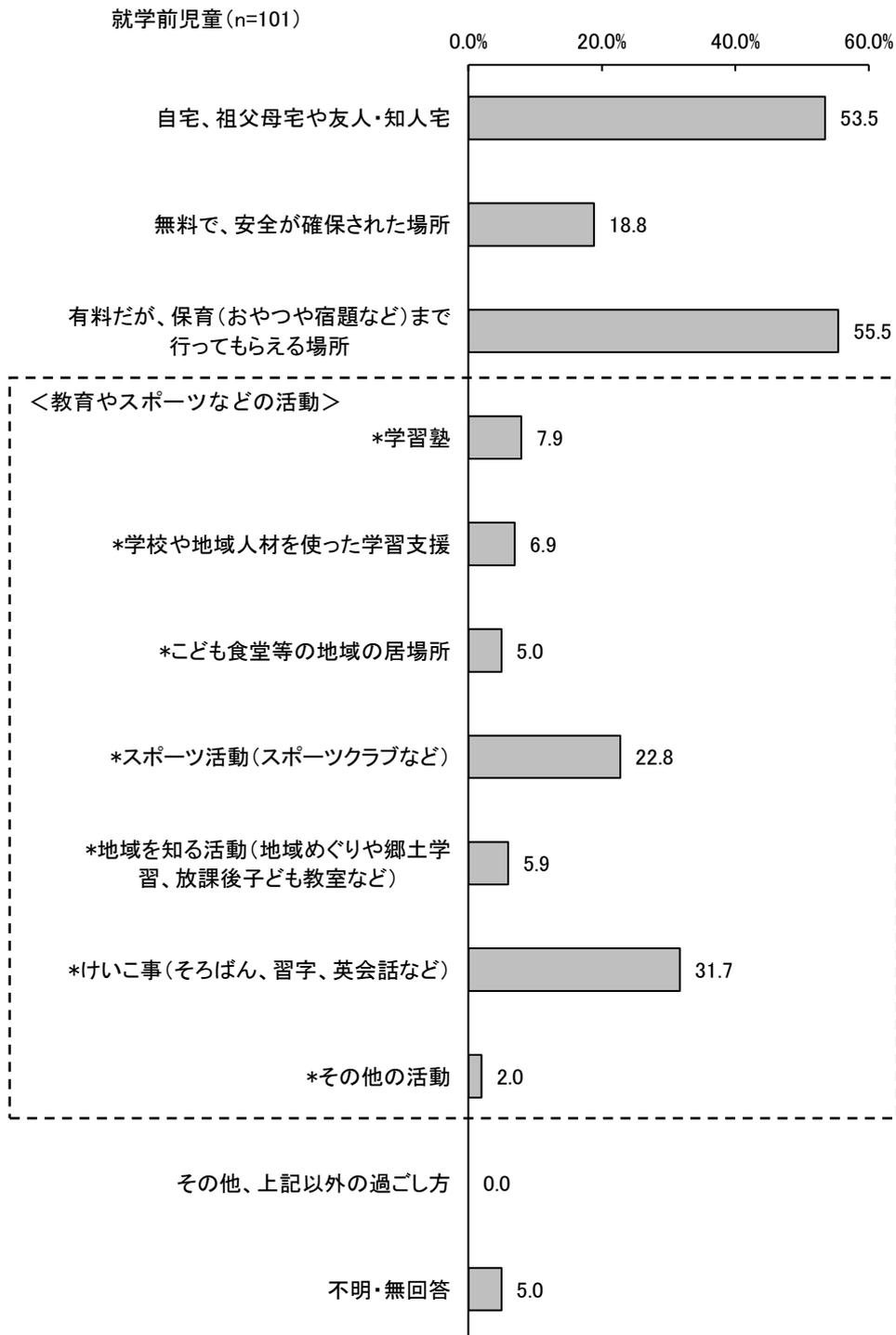
放課後児童クラブを利用していない理由についてみると、「ご自身や周りの方（親せきや友人・知人なども含む）が子どもの面倒をみることができるため、利用する必要がない」が52.9%と最も高く、次いで「子どもの面倒をみる人はいないが、放課後の短時間なら、子どもだけでも大丈夫だと思うから」「子どもだけで過ごすことはできないが、習い事等をしているため、利用する必要がない」



② 希望する平日の放課後のお子さんの過ごし方(就学前児童※5歳以上のみ)

[前: 問 21①] <複数回答>

放課後(平日)の希望の過ごし方についてみると、就学前児童では「有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所」が55.5%と最も高く、次いで「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」「けいこ事(そろばん、習字、英会話など)」となっています。



◆放課後のお子さんの過ごし方の利用希望日数(就学前児童※5歳以上のみ)

[前:問21②] <数量回答>

放課後のお子さんの過ごし方の利用希望日数についてみると、就学前児童では【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「5日」が51.9%と最も高く、次いで「3日」「1日」となっています。

【無料で、安全が確保された場所】は、「5日」が42.1%と最も高く、次いで「1日」「3日」となっています。

【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】は、「5日」が69.6%と最も高く、次いで「3日」「4日」となっています。

【学習塾】は、「1日」が4件、「2日」が2件となっています。

【学校や地域人材を使った学習支援】は、「1日」が5件、「3日」「5日」が各1件となっています。

【こども食堂等の地域の居場所】は、「1日」が4件、「2日」が1件となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 希望日数/週			【無料で、安全が確保された場所】 希望日数/週			【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】 希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	5	9.3	1日	6	31.6	1日	1	1.8
2日	3	5.6	2日	1	5.3	2日	3	5.4
3日	8	14.8	3日	2	10.5	3日	7	12.5
4日	2	3.7	4日	0	0.0	4日	4	7.1
5日	28	51.9	5日	8	42.1	5日	39	69.6
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	8	14.8	不明・無回答	2	10.5	不明・無回答	2	3.6
全体	54	100.0	全体	19	100.0	全体	56	100.0

【学習塾】希望日数/週			【学校や地域人材を使った学習支援】希望日数/週			【こども食堂等の地域の居場所】 希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	4	50.0	1日	5	71.4	1日	4	80.0
2日	3	37.5	2日	0	0.0	2日	1	20.0
3日	0	0.0	3日	1	14.3	3日	0	0.0
4日	0	0.0	4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	0	0.0	5日	1	14.3	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	1	12.5	不明・無回答	0	0.0	不明・無回答	0	0.0
全体	8	100.0	全体	7	100.0	全体	5	100.0

【スポーツ活動（スポーツクラブなど）】は、「1日」が78.3%と最も高く、次いで「3日」「2日」となっています。

【地域を知る活動（地域めぐりや郷土学習、放課後子ども教室など）】は、「1日」が6件となっています。

【けいこ事（そろばん、習字、英会話など）】は、「1日」が75.0%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【その他の活動】は、「1日」「2日」が各1件となっています。

【スポーツ活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	18	78.3
2日	1	4.4
3日	2	8.7
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	2	8.7
全体	23	100.0

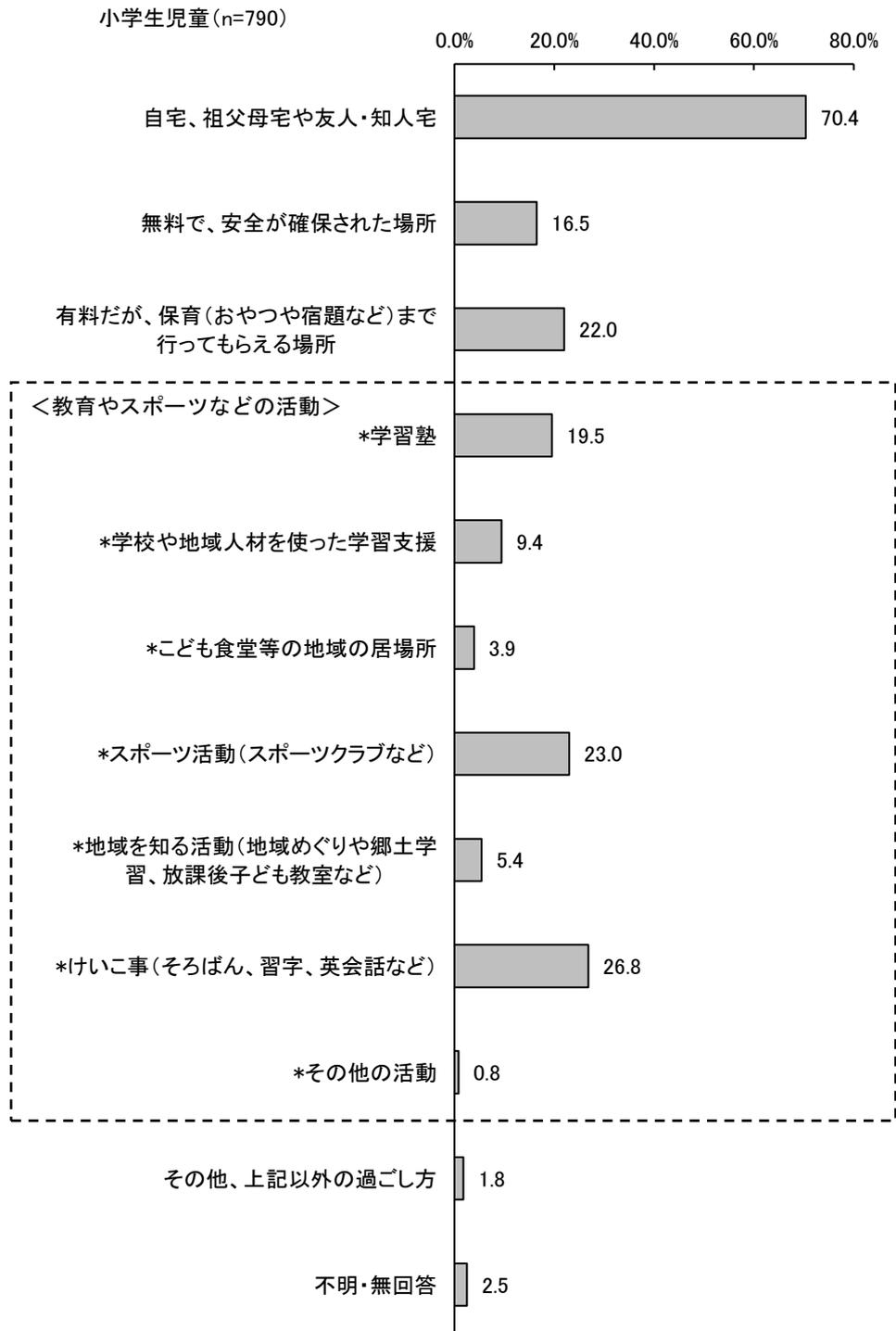
【地域を知る活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	6	100.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	6	100.0

【けいこ事】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	24	75.0
2日	5	15.6
3日	2	6.3
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	1	3.1
全体	32	100.0

【その他の活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	50.0
2日	1	50.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	2	100.0

④希望する平日の放課後のお子さんの過ごし方(小学生児童) [小：問13①] <複数回答>

放課後(平日)の希望の過ごし方についてみると、小学生児童では「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が70.4%と最も高く、次いで「けいこ事(そろばん、習字、英会話など)」「スポーツ活動(スポーツクラブなど)」となっています。



◆放課後のお子さんの過ごし方の利用希望日数(小学生児童) [小:問13②] <数量回答>

放課後のお子さんの過ごし方の利用希望日数についてみると、小学生児童では【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「5日」が61.7%と最も高く、次いで「3日」「2日」となっています。

【無料で、安全が確保された場所】は、「1日」が26.2%と最も高く、次いで「2日」「5日」となっています。

【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】は、「5日」が60.3%と最も高く、次いで「3日」及び「4日」となっています。

【学習塾】は、「1日」が44.8%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【学校や地域人材を使った学習支援】は、「1日」が47.3%と最も高く、次いで「2日」及び「3日」となっています。

【こども食堂等の地域の居場所】は、「1日」が41.9%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 希望日数/週			【無料で、安全が確保された場所】 希望日数/週			【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】 希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	24	4.3	1日	34	26.2	1日	8	4.6
2日	39	7.0	2日	30	23.1	2日	16	9.2
3日	56	10.1	3日	16	12.3	3日	17	9.8
4日	27	4.9	4日	6	4.6	4日	17	9.8
5日	343	61.7	5日	28	21.5	5日	105	60.3
6日	3	0.5	6日	1	0.8	6日	2	1.1
7日	12	2.2	7日	1	0.8	7日	0	0.0
不明・無回答	52	9.4	不明・無回答	14	10.8	不明・無回答	9	5.2
全体	556	100.0	全体	130	100.0	全体	174	100.0

【学習塾】希望日数/週			【学校や地域人材を使った学習支援】希望日数/週			【こども食堂等の地域の居場所】 希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	69	44.8	1日	35	47.3	1日	13	41.9
2日	53	34.4	2日	15	20.3	2日	5	16.1
3日	12	7.8	3日	9	12.2	3日	3	9.7
4日	2	1.3	4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	2	1.3	5日	4	5.4	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	1	0.6	7日	1	1.4	7日	0	0.0
不明・無回答	15	9.7	不明・無回答	10	13.5	不明・無回答	10	32.3
全体	154	100.0	全体	74	100.0	全体	31	100.0

【スポーツ活動（スポーツクラブなど）】は、「1日」が55.5%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【地域を知る活動（地域めぐりや郷土学習、放課後子ども教室など）】は、「1日」が60.5%と最も高く、次いで「3日」「5日」が各2件となっています。

【けいこ事（そろばん、習字、英会話など）】は、「1日」が54.2%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【その他の活動】は、「1日」が3件と最も多く、次いで「2日」「3日」となっています。

【スポーツ活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	101	55.5
2日	49	26.9
3日	13	7.1
4日	3	1.6
5日	2	1.1
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	14	7.7
全体	182	100.0

【地域を知る活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	26	60.5
2日	1	2.3
3日	2	4.7
4日	0	0.0
5日	2	4.7
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	12	27.9
全体	43	100.0

【けいこ事】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	115	54.2
2日	60	28.3
3日	20	9.4
4日	1	0.5
5日	3	1.4
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	13	6.1
全体	212	100.0

【その他の活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	3	50.0
2日	2	33.3
3日	1	16.7
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	6	100.0

【その他、上記以外の過ごし方】 希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0
2日	1	50.0
3日	1	50.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	2	100.0

◆希望する過ごし方ができていない理由(小学生児童) [小：問13③] <複数回答>

放課後のお子さんの過ごし方で、希望する過ごし方ができていない理由についてみると、【無料で、安全が確保された場所】は、「施設が身近にない」が47.7%と最も高く、次いで「利用時間が合わない」となっています。

【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】は、「その他」が8.6%と最も高く、次いで「経済的な理由」となっています。

【学習塾】は、「通える距離にない」「経済的な理由」がともに23.4%と最も高く、次いで「その他」となっています。

【学習支援】は、「場所がわからない」が50.0%と最も高く、次いで「通える距離にない」となっています。

【こども食堂等の地域の居場所】は、「場所がわからない」「通える距離にない」がともに45.2%と最も高く、次いで「その他」となっています。

【スポーツ活動】は、「通える距離にない」が22.0%と最も高く、次いで「経済的な理由」及び「その他」となっています。

無料で、安全が確保された場所			有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
場所がわからない	9	6.9	受け入れできるクラブがない	11	6.3
施設が身近にない	62	47.7	利用時間が合わない	4	2.3
利用時間が合わない	15	11.5	経済的な理由	12	6.9
その他	12	9.2	その他	15	8.6
不明・無回答	36	27.7	不明・無回答	135	77.6
全体	130	100.0	全体	174	100.0

学習塾			学習支援		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
場所がわからない	4	2.6	場所がわからない	37	50.0
通える距離にない	36	23.4	通える距離にない	30	40.5
経済的な理由	36	23.4	その他	6	8.1
その他	25	16.2	不明・無回答	10	13.5
不明・無回答	67	43.5	全体	74	100.0
全体	154	100.0			

こども食堂等の地域の居場所			スポーツ活動		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
場所がわからない	14	45.2	場所がわからない	16	8.8
通える距離にない	14	45.2	通える距離にない	40	22.0
その他	3	9.7	経済的な理由	27	14.8
不明・無回答	5	16.1	その他	27	14.8
全体	31	100.0	不明・無回答	91	50.0
			全体	182	100.0

【地域を知る活動】は、「場所がわからない」が30.2%と最も高く、次いで「その他」となっています。

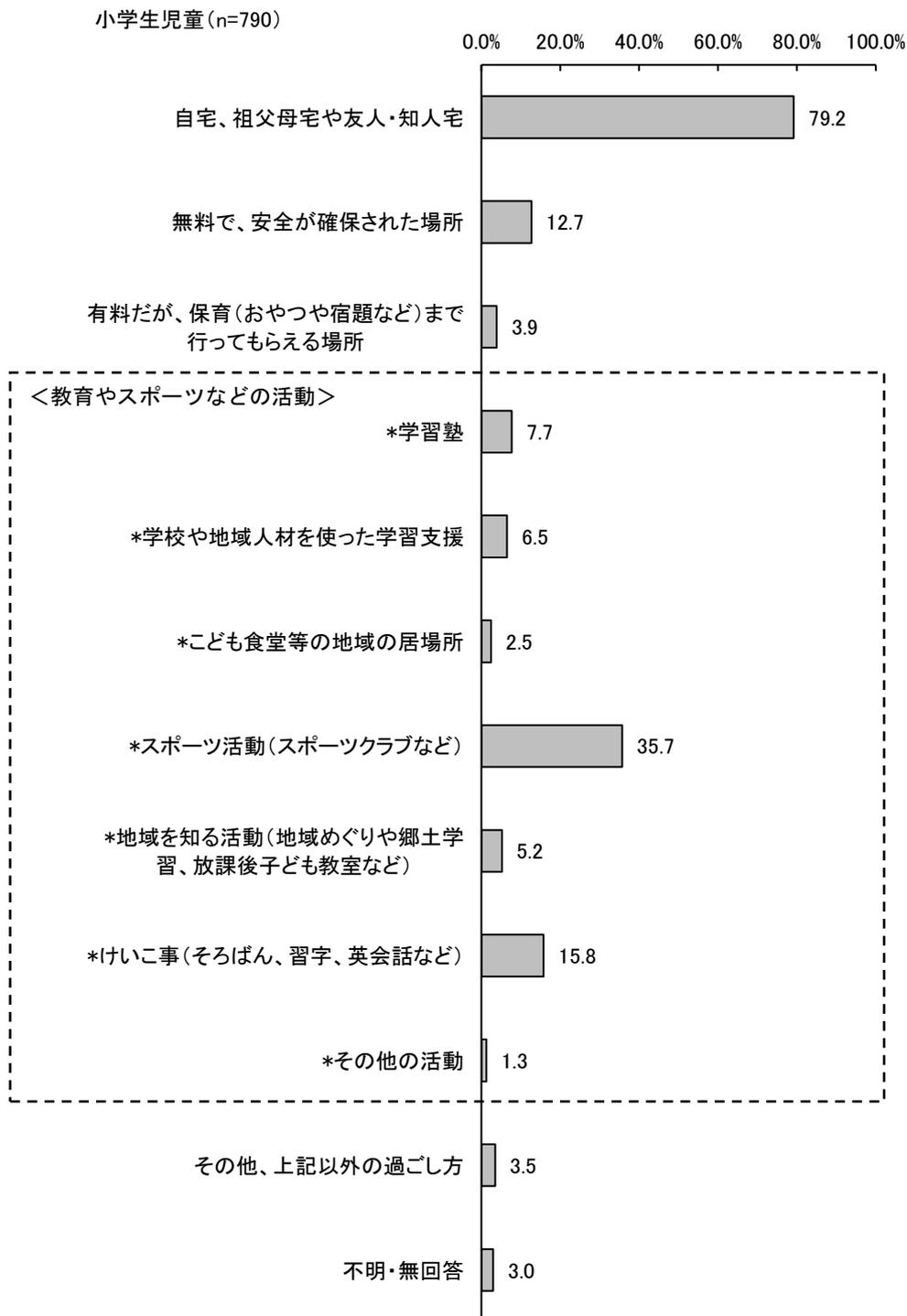
【けいこ事】は、「通える距離にない」が21.2%と最も高く、次いで「その他」となっています。

地域を知る活動			けいこ事		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
場所がわからない	13	30.2	場所がわからない	19	9.0
通える距離にない	7	16.3	通える距離にない	45	21.2
経済的な理由	3	7.0	経済的な理由	30	14.2
その他	8	18.6	その他	38	17.9
不明・無回答	17	39.5	不明・無回答	102	48.1
全体	43	100.0	全体	212	100.0

その他の活動			その他、上記以外の過ごし方		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
場所がわからない	1	16.7	場所がわからない	0	0.0
通える距離にない	2	33.3	通える距離にない	1	7.1
経済的な理由	1	16.7	経済的な理由	0	0.0
その他	1	16.7	その他	4	28.6
不明・無回答	3	50.0	不明・無回答	9	64.3
全体	6	100.0	全体	14	100.0

⑤希望する土日のお子さんの過ごし方 [小：問 14①] <複数回答>

希望する土日のお子さんの過ごし方についてみると、「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が79.2%と最も高く、次いで「スポーツ活動（スポーツクラブなど）」「けいこ事（そろばん、習字、英会話など）」となっています。



◆利用を希望する曜日 [小：問14②] <複数回答>

希望する土日のお子さんの過ごし方で、利用を希望する曜日についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「土曜日」が75.9%、「日曜日」が81.0%となっています。

【無料で、安全が確保された場所】は、「土曜日」が86.0%、「日曜日」が42.0%となっています。

【有料だが、保育（おやつや宿題など）まで行ってもらえる場所】は、「土曜日」が90.3%、「日曜日」が12.9%となっています。

【学習塾】は、「土曜日」が65.6%、「日曜日」が23.0%となっています。

【学校や地域の人材を使った学習支援】は、「土曜日」が72.5%、「日曜日」が19.6%となっています。

【子ども食堂等の地域の居場所】は、「土曜日」が85.0%、「日曜日」が40.0%となっています。

【スポーツ活動】は、「土曜日」が91.8%、「日曜日」が37.6%となっています。

【地域を知る活動】は、「土曜日」が78.0%、「日曜日」が46.3%となっています。

【けいこ事】は、「土曜日」が88.0%、「日曜日」が28.0%となっています。

自宅、祖父母宅や友人・知人宅			無料で、安全が確保された場所			有料だが、保育（おやつや宿題など）まで行ってもらえる場所		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
土曜日	475	75.9	土曜日	86	86.0	土曜日	28	90.3
日曜日	507	81.0	日曜日	42	42.0	日曜日	4	12.9
不明・無回答	78	12.5	不明・無回答	8	8.0	不明・無回答	3	9.7
全体	626	100.0	全体	100	100.0	全体	31	100.0

学習塾			学校や地域人材を使った学習支援			子ども食堂等の地域の居場所		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
土曜日	40	65.6	土曜日	37	72.5	土曜日	17	85.0
日曜日	14	23.0	日曜日	10	19.6	日曜日	8	40.0
不明・無回答	15	24.6	不明・無回答	12	23.5	不明・無回答	2	10.0
全体	61	100.0	全体	51	100.0	全体	20	100.0

スポーツ活動			地域を知る活動			けいこ事		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
土曜日	259	91.8	土曜日	32	78.0	土曜日	110	88.0
日曜日	106	37.6	日曜日	19	46.3	日曜日	35	28.0
不明・無回答	15	5.3	不明・無回答	3	7.3	不明・無回答	7	5.6
全体	282	100.0	全体	41	100.0	全体	125	100.0

その他の活動			その他、上記以外の過ごし方		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
土曜日	8	80.0	土曜日	18	64.3
日曜日	7	70.0	日曜日	13	46.4
不明・無回答	2	20.0	不明・無回答	6	21.4
全体	10	100.0	全体	28	100.0

◆希望する過ごし方ができていない理由 [小：問14③] <複数回答>

希望する土日のお子さんの過ごし方ができていない理由についてみると、【無料で、安全が確保された場所】は、「施設が身近にない」が35.0%と最も高く、次いで「利用時間が合わない」となっています。

【有料だが、保育まで行ってもらえる場所】は、「受け入れできるクラブがない」が22.6%で最も高く、次いで「利用時間が合わない」となっています。

【学習塾】は、「経済的な理由」が24.6%と最も高く、次いで「通える距離にない」となっています。

【学校や地域人材を使った学習支援】は、「場所がわからない」が41.2%と最も高く、次いで「通える距離にない」となっています。

【子ども食堂等の地域の居場所】は、「場所がわからない」が55.0%と最も高く、次いで「通える距離にない」となっています。

【スポーツ活動】は、「その他」が20.2%と最も高く、次いで「通える距離にない」となっています。

【地域を知る活動】は、「場所がわからない」が46.3%と最も高く、次いで「その他」なっています。

【けいこ事】は、「通える距離にない」が19.2%と最も高く、次いで「その他」となっています。

無料で、安全が確保された場所		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	10	10.0
施設が身近にない	35	35.0
利用時間が合わない	15	15.0
その他	8	8.0
不明・無回答	47	47.0
全体	100	100.0

有料だが、保育まで行ってもらえる場所		
	件数(件)	割合(%)
受け入れできるクラブがない	7	22.6
利用時間が合わない	4	12.9
経済的な理由	2	6.5
その他	3	9.7
不明・無回答	15	48.4
全体	31	100.0

学習塾		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	5	8.2
通える距離にない	12	19.7
経済的な理由	15	24.6
その他	7	11.5
不明・無回答	30	49.2
全体	61	100.0

学校や地域人材を使った学習支援		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	21	41.2
通える距離にない	12	23.5
その他	5	9.8
不明・無回答	18	35.3
全体	51	100.0

子ども食堂等の地域の居場所		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	11	55.0
通える距離にない	7	35.0
その他	0	0.0
不明・無回答	5	25.0
全体	20	100.0

スポーツ活動		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	18	6.4
通える距離にない	44	15.6
経済的な理由	26	9.2
その他	57	20.2
不明・無回答	150	53.2
全体	282	100.0

地域を知る活動		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	19	46.3
通える距離にない	4	9.8
経済的な理由	2	4.9
その他	6	14.6
不明・無回答	12	29.3
全体	41	100.0

けいこ事		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	10	8.0
通える距離にない	24	19.2
経済的な理由	18	14.4
その他	21	16.8
不明・無回答	63	50.4
全体	125	100.0

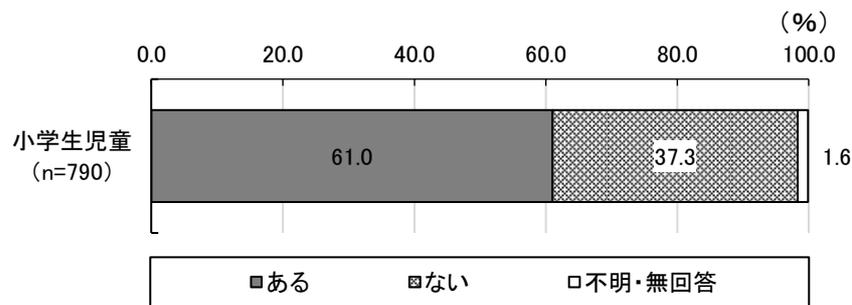
その他の活動		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	1	10.0
通える距離にない	3	30.0
経済的な理由	0	0.0
その他	2	20.0
不明・無回答	6	60.0
全体	10	100.0

その他、上記以外の過ごし方		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	2	7.1
通える距離にない	5	17.9
経済的な理由	1	3.6
その他	7	25.0
不明・無回答	15	53.6
全体	28	100.0

10. 長期休暇の過ごし方について

①就労などにより、お子さんを家族でみるできない時間の有無 [小:問 15] <単数回答>

就労などにより、お子さんを家族でみるできない時間の有無についてみると、「ある」が61.0%、「ない」が37.3%となっています。



◆就労などにより、家族で子どもをみるできない時間帯 [小:問 15] <数量回答>

長期休暇中に家族でみるできない時間帯についてみると、開始時間では「8時台」が54.4%と最も高く、次いで「7時台」「9時台」となっています。

終了時間では「17時台」が33.2%と最も高く、次いで「18時台」「16時台」となっています。

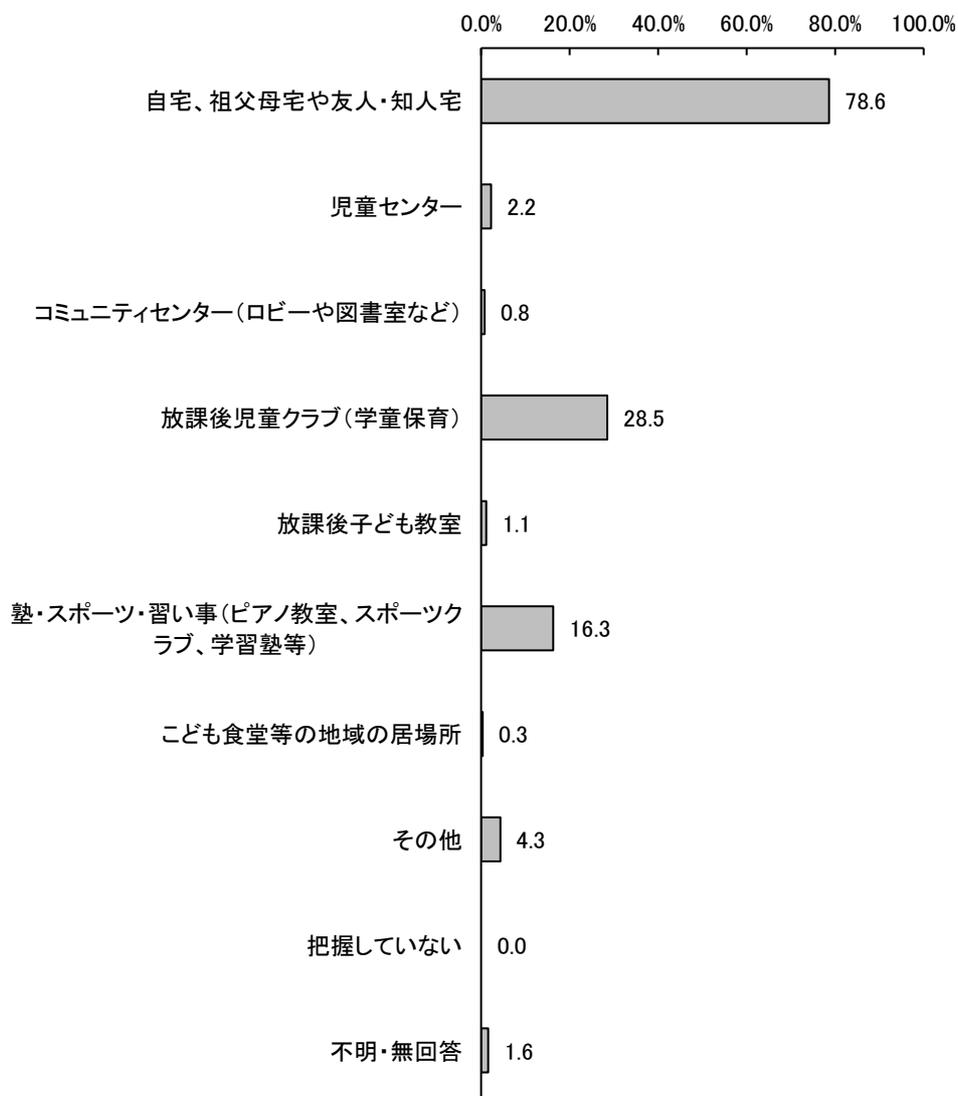
開始時間		
	件数(件)	割合 (%)
6時より前	1	0.2
6時台	1	0.2
7時台	130	27.0
8時台	262	54.4
9時台	51	10.6
10時台	13	2.7
11時台	1	0.2
12時台	1	0.2
13時台	3	0.6
14時台	1	0.2
15時台	6	1.2
16時台	2	0.4
17時台	0	0.0
18時台	1	0.2
不明・無回答	9	1.9
全体	482	100.0

終了時間		
	件数(件)	割合 (%)
9時台	0	0.0
10時台	0	0.0
11時台	1	0.2
12時台	10	2.1
13時台	9	1.9
14時台	24	5.0
15時台	57	11.8
16時台	60	12.4
17時台	160	33.2
18時台	120	24.9
19時台	21	4.4
20時台	5	1.0
21時台	0	0.0
22時台	1	0.2
23時台	0	0.0
不明・無回答	14	2.9
全体	482	100.0

②長期休暇中の現在のお子さんの過ごし方 [小：問 16①] <複数回答>

長期休暇中のお子さんの過ごし方についてみると、「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が78.6%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」「塾・スポーツ・習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾等)」となっています。

小学生児童(n=790)



◆平日の利用日数(週当たり) [小:問16②]<数量回答>

長期休暇中のお子さんの過ごし方の週当たりの利用日数についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「5日」が67.8%と最も高く、次いで「2日」「1日」となっています。

【児童センター】は、「1日」が35.3%と最も高く、次いで「2日」「3日」及び「4日」となっています。

【コミュニティセンター】は、「4日」「5日」が各1件となっています。

【放課後児童クラブ(学童保育)】は、「5日」が59.1%と最も高く、次いで「4日」「3日」となっています。

【放課後子ども教室】は、「5日」が2件となっています。

【塾・スポーツ・習い事】は、「2日」が32.6%と最も高く、次いで「1日」「3日」となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	31	5.0
2日	32	5.2
3日	29	4.7
4日	22	3.5
5日	421	67.8
6日	4	0.6
7日	27	4.3
不明・無回答	55	8.9
全体	621	100.0

【児童センター】利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	6	35.3
2日	3	17.6
3日	2	11.8
4日	2	11.8
5日	1	5.9
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	3	17.6
全体	17	100.0

【コミュニティセンター】 利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	1	16.7
5日	1	16.7
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	4	66.7
全体	6	100.0

【放課後児童クラブ(学童保育)】 利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	8	3.6
2日	10	4.4
3日	20	8.9
4日	31	13.8
5日	133	59.1
6日	1	0.4
7日	0	0.0
不明・無回答	22	9.8
全体	225	100.0

【放課後子ども教室】 利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	2	22.2
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	7	77.8
全体	9	100.0

【塾・スポーツ・習い事】 利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	36	27.9
2日	42	32.6
3日	24	18.6
4日	16	12.4
5日	5	3.9
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	6	4.7
全体	129	100.0

【その他】利用日数/週		
	件数(件)	割合(%)
1日	2	5.9
2日	7	20.6
3日	3	8.8
4日	6	17.6
5日	3	8.8
6日	3	8.8
7日	1	2.9
不明・無回答	9	26.5
全体	34	100.0

※【こども食堂等の地域の居場所】の有効回答はありませんでした。

◆平日の利用日数(月当たり) [小:問16③]<数量回答>

長期休暇中のお子さんの過ごし方の月当たりの利用日数についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「10日以上」が1.0%と最も高く、次いで「5日」「1日」となっています。

【児童センター】は、「1日」「2日」及び「3日」が各1件となっています。

【コミュニティセンター】は、「1日」「2日」が各1件となっています。

【放課後児童クラブ(学童保育)】は、「10日以上」が8.4%と最も高く、次いで「3日」「4日」となっています。

【放課後子ども教室】は、「1日」が5件と最も多く、次いで「5日」となっています。

【塾・スポーツ・習い事】は、「4日」が3.1%と最も高く、次いで「3日」となっています。

【こども食堂等の地域の居場所】は、「3日」が1件となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	3	0.5
2日	2	0.3
3日	1	0.2
4日	1	0.2
5日	5	0.8
6日	0	0.0
7日	2	0.3
8日	1	0.2
9日	0	0.0
10日以上	6	1.0
不明・無回答	600	96.6
全体	621	100.0

【児童センター】利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	5.9
2日	1	5.9
3日	1	5.9
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
不明・無回答	14	82.4
全体	17	100.0

【コミュニティセンター】 利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	16.7
2日	1	16.7
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
不明・無回答	4	66.7
全体	6	100.0

【放課後児童クラブ(学童保育)】 利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	3	1.3
4日	2	0.9
5日	1	0.4
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	19	8.4
不明・無回答	200	88.9
全体	225	100.0

【放課後子ども教室】 利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	5	55.6
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	1	11.1
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
不明・無回答	3	33.3
全体	9	100.0

【塾・スポーツ・習い事】 利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	0.8
2日	1	0.8
3日	2	1.6
4日	4	3.1
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	1	0.8
不明・無回答	120	93.0
全体	129	100.0

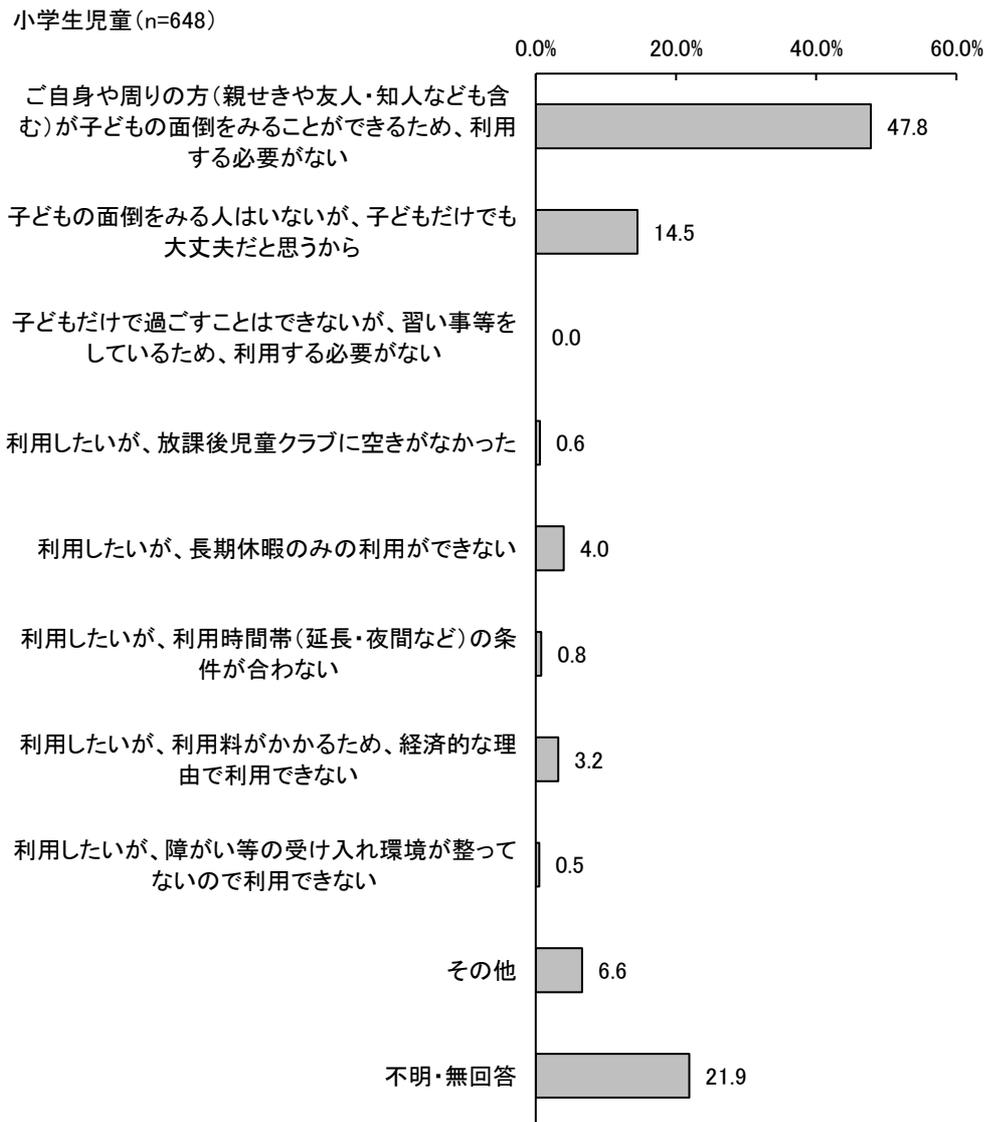
【こども食堂等の地域の居場所】 利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	0	0.0
2日	0	0.0
3日	1	50.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	0	0.0
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
不明・無回答	1	50.0
全体	2	100.0

【その他】利用日数/月		
	件数(件)	割合(%)
1日	2	5.9
2日	2	5.9
3日	2	5.9
4日	1	2.9
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
8日	1	2.9
9日	0	0.0
10日以上	0	0.0
不明・無回答	26	76.5
全体	34	100.0

小学生のうち、長期休暇中に放課後児童クラブを利用していない方

◆放課後児童クラブを利用していない理由 [小：問 16-1] <単数回答>

長期休暇中に放課後児童クラブを利用していない理由についてみると、「ご自身や周りの方（親せきや友人・知人なども含む）が子どもの面倒をみることができるため、利用する必要がない」が47.8%と最も高く、次いで「子どもの面倒をみる人はいないが、子どもだけでも大丈夫だと思うから」「その他」となっています。



◆長期休暇中のお子さんの過ごし方の利用希望日数(就学前児童※5歳以上のみ)

[前: 問 22②] <数量回答>

長期休暇中のお子さんの過ごし方の利用希望日数についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「5日」が48.2%と最も高く、次いで「2日」となっています。

【無料で、安全が確保された場所】は、「5日」が42.9%と最も高く、次いで「1日」となっています。

【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】は、「5日」が67.2%と最も高く、次いで「3日」となっています。

【学習塾】は、「1日」が4件と最も多く、次いで「3日」となっています。

【学校や地域人材を使った学習支援】は、「1日」が6件と最も多く、次いで「2日」となっています。

【子ども食堂等の地域の居場所】は、「1日」が6件となっています。

【スポーツ活動】は、「1日」が84.2%と最も高く、次いで「3日」となっています。

【地域を知る活動】は、「1日」が8件となっています。

【けいこ事】は、「1日」が59.3%と最も高く、次いで「2日」となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 希望日数/週			【無料で、安全が確保された場所】 希望日数/週			【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】 希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	5	8.9	1日	9	32.1	1日	5	8.6
2日	10	17.9	2日	3	10.7	2日	1	1.7
3日	7	12.5	3日	2	7.1	3日	7	12.1
4日	1	1.8	4日	0	0.0	4日	3	5.2
5日	27	48.2	5日	12	42.9	5日	39	67.2
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	2	3.6	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	4	7.1	不明・無回答	2	7.1	不明・無回答	3	5.2
全体	56	100.0	全体	28	100.0	全体	58	100.0

【学習塾】希望日数/週			【学校や地域人材を使った学習支援】希望日数/週			【子ども食堂等の地域の居場所】 希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	4	50.0	1日	6	75.0	1日	6	75.0
2日	1	12.5	2日	1	12.5	2日	0	0.0
3日	2	25.0	3日	0	0.0	3日	0	0.0
4日	0	0.0	4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	0	0.0	5日	0	0.0	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	1	12.5	不明・無回答	1	12.5	不明・無回答	2	25.0
全体	8	100.0	全体	8	100.0	全体	8	100.0

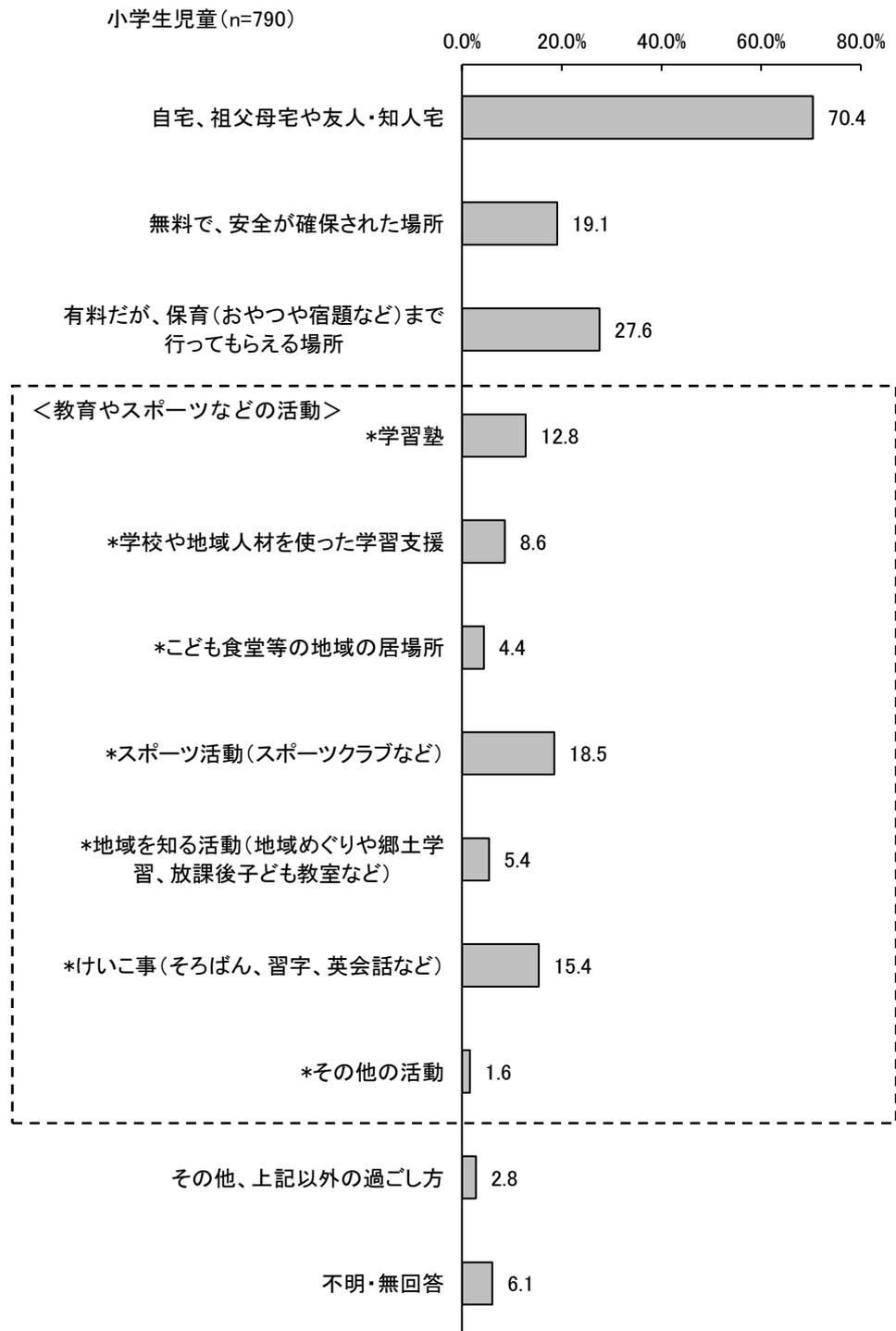
【スポーツ活動】希望日数/週			【地域を知る活動】希望日数/週			【けいこ事】希望日数/週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	16	84.2	1日	8	88.9	1日	16	59.3
2日	0	0.0	2日	0	0.0	2日	7	25.9
3日	2	10.5	3日	0	0.0	3日	3	11.1
4日	0	0.0	4日	0	0.0	4日	0	0.0
5日	0	0.0	5日	0	0.0	5日	0	0.0
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	1	5.3	不明・無回答	1	11.1	不明・無回答	1	3.7
全体	19	100.0	全体	9	100.0	全体	27	100.0

【その他の活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	3	75.0
2日	0	0.0
3日	1	25.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	4	100.0

【その他、上記以外の過ごし方】 希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	100.0
2日	0	0.0
3日	0	0.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	1	100.0

④希望する長期休暇中のお子さんの過ごし方(小学生児童) [小：問17①] <複数回答>

希望する、長期休暇中のお子さんの過ごし方についてみると、小学生児童では「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が70.4%と最も高く、次いで「有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所」「無料で安全が確保された場所」となっています。



◆長期休暇中のお子さんの過ごし方の利用希望日数(小学生児童) [小：問17②] <数量回答>

長期休暇中のお子さんの過ごし方の希望利用日数についてみると、【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】は、「5日」が59.0%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【無料で、安全が確保された場所】は、「2日」が28.5%と最も高く、次いで「5日」「1日」となっています。

【有料だが、保育まで行ってもらえる場所】は、「5日」が60.6%と最も高く、次いで「3日」「4日」となっています。

【学習塾】は、「2日」が39.6%と最も高く、次いで「1日」「3日」となっています。

【学校や地域人材を使った学習支援】は、「1日」が47.1%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【子ども食堂等の地域の居場所】は、「1日」が31.4%と最も高く、次いで「2日」及び「3日」となっています。

【自宅、祖父母宅や友人・知人宅】 希望日数／週			【無料で、安全が確保された場所】 希望日数／週			【有料だが、保育(おやつや宿題など)まで行ってもらえる場所】 希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	34	6.1	1日	30	19.9	1日	5	2.3
2日	53	9.5	2日	43	28.5	2日	15	6.9
3日	51	9.2	3日	28	18.5	3日	36	16.5
4日	27	4.9	4日	5	3.3	4日	21	9.6
5日	328	59.0	5日	32	21.2	5日	132	60.6
6日	2	0.4	6日	0	0.0	6日	3	1.4
7日	17	3.1	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	44	7.9	不明・無回答	13	8.6	不明・無回答	6	2.8
全体	556	100.0	全体	151	100.0	全体	218	100.0

【学習塾】希望日数／週			【学校や地域人材を使った学習支援】希望日数／週			【子ども食堂等の地域の居場所】 希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
1日	39	38.6	1日	32	47.1	1日	11	31.4
2日	40	39.6	2日	15	22.1	2日	7	20.0
3日	11	10.9	3日	11	16.2	3日	7	20.0
4日	1	1.0	4日	0	0.0	4日	1	2.9
5日	4	4.0	5日	3	4.4	5日	3	8.6
6日	0	0.0	6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	6	5.9	不明・無回答	7	10.3	不明・無回答	6	17.1
全体	101	100.0	全体	68	100.0	全体	35	100.0

【スポーツ活動】は、「1日」が49.3%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【地域を知る活動】は、「1日」が53.5%と最も高く、次いで「2日」「3日」及び「5日」となっています。

【けいこ事】は、「1日」が63.1%と最も高く、次いで「2日」「3日」となっています。

【スポーツ活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	72	49.3
2日	51	34.9
3日	10	6.8
4日	2	1.4
5日	2	1.4
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	9	6.2
全体	146	100.0

【地域を知る活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	23	53.5
2日	8	18.6
3日	2	4.7
4日	0	0.0
5日	2	4.7
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	8	18.6
全体	43	100.0

【けいこ事】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	77	63.1
2日	26	21.3
3日	13	10.7
4日	2	1.6
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	4	3.3
全体	122	100.0

【その他の活動】希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	4	30.8
2日	3	23.1
3日	1	7.7
4日	0	0.0
5日	1	7.7
6日	0	0.0
7日	1	7.7
不明・無回答	3	23.1
全体	13	100.0

【その他、上記以外の過ごし方】 希望日数／週		
	件数(件)	割合(%)
1日	1	50.0
2日	0	0.0
3日	1	50.0
4日	0	0.0
5日	0	0.0
6日	0	0.0
7日	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
全体	2	100.0

◆利用を希望する過ごし方ができていない理由 [小：問17③] <複数回答>

利用を希望する過ごし方ができていない理由についてみると、【無料で、安全が確保された場所】は、「施設が身近にない」が37.1%と最も高く、次いで「その他」「場所がわからない」となっています。

【有料だが、保育まで行ってもらえる場所】は、「受け入れできるクラブがない」「その他」がともに9.6%と最も高く、次いで「経済的な理由」「利用時間が合わない」となっています。

無料で、安全が確保された場所		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	16	10.6
施設が身近にない	56	37.1
利用時間が合わない	15	9.9
その他	21	13.9
不明・無回答	61	40.4
全体	151	100.0

有料だが、保育まで行ってもらえる場所		
	件数(件)	割合(%)
受け入れできるクラブがない	21	9.6
利用時間が合わない	9	4.1
経済的な理由	13	6.0
その他	21	9.6
不明・無回答	161	73.9
全体	218	100.0

【学習塾】は、「経済的な理由」が 21.8%と最も高く、次いで「通える距離にない」「その他」となっています。

【学校や地域人材を使った学習支援】は、「場所がわからない」が 44.1%と最も高く、次いで「通える距離にない」となっています。

【子ども食堂等の地域の居場所】は、「場所がわからない」が 45.7%と最も高く、次いで「通える距離にない」「その他」となっています。

【スポーツ活動】は、「通える距離にない」が 15.1%と最も高く、次いで「その他」「場所がわからない」となっています。

【地域を知る活動】は、「場所がわからない」が 41.9%と最も高く、次いで「通える距離にない」「その他」となっています。

【けいこ事】は、「通える距離にない」が 14.8%と最も高く、次いで「経済的な理由」「その他」となっています。

学習塾		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	10	9.9
通える距離にない	17	16.8
経済的な理由	22	21.8
その他	14	13.9
不明・無回答	52	51.5
全体	101	100.0

学校や地域人材を使った学習支援		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	30	44.1
通える距離にない	16	23.5
その他	7	10.3
不明・無回答	22	32.4
全体	68	100.0

子ども食堂等の地域の居場所		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	16	45.7
通える距離にない	14	40.0
その他	3	8.6
不明・無回答	7	20.0
全体	35	100.0

スポーツ活動		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	17	11.6
通える距離にない	22	15.1
経済的な理由	15	10.3
その他	20	13.7
不明・無回答	81	55.5
全体	146	100.0

地域を知る活動		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	18	41.9
通える距離にない	7	16.3
経済的な理由	0	0.0
その他	3	7.0
不明・無回答	18	41.9
全体	43	100.0

けいこ事		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	11	9.0
通える距離にない	18	14.8
経済的な理由	15	12.3
その他	12	9.8
不明・無回答	76	62.3
全体	122	100.0

その他の活動		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	0	0.0
通える距離にない	0	0.0
経済的な理由	0	0.0
その他	4	30.8
不明・無回答	9	69.2
全体	13	100.0

その他、上記以外の過ごし方		
	件数(件)	割合(%)
場所がわからない	0	0.0
通える距離にない	1	4.5
経済的な理由	1	4.5
その他	4	18.2
不明・無回答	17	77.3
全体	22	100.0

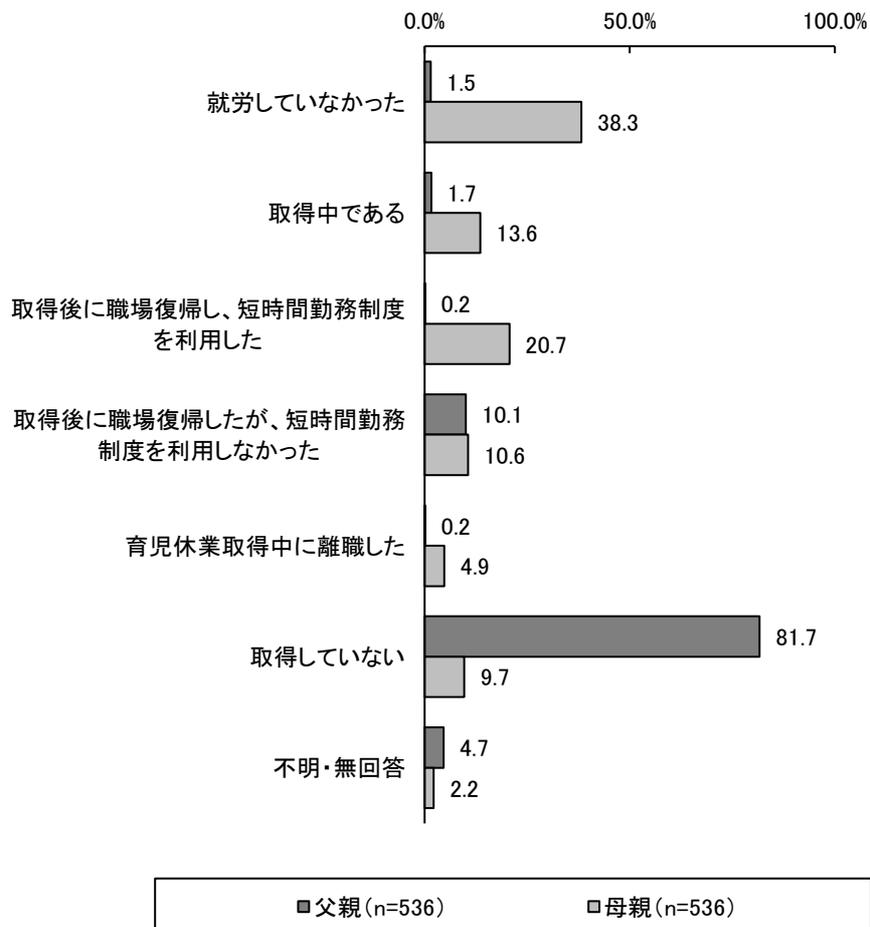
11. 育児休暇や短時間勤務制度等、職場の両立支援制度について

※就学前のみ

①お子さんが生まれたときの育児休業の取得について [前：問 23] <単数回答>

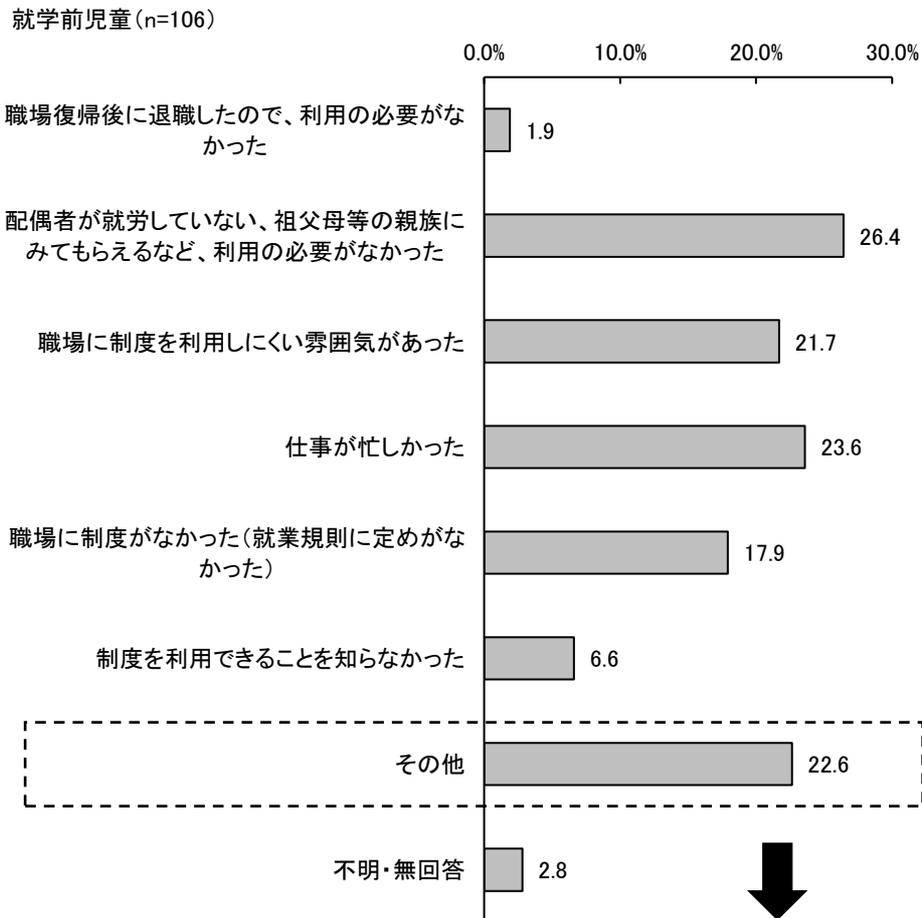
育児休業の取得についてみると、父親では「取得していない」が81.7%と最も高く、次いで「取得後に職場復帰したが、短時間勤務制度を利用しなかった」「取得中である」となっています。

母親では「就労していなかった」が38.3%と最も高く、次いで「取得後に職場復帰し、短時間勤務制度を利用した」「取得中である」となっています。



父母どちらかが「取得後に職場復帰をしたが、短時間勤務を利用しなかった」を選択した方
◆短時間勤務制度を利用しなかった理由 [前：問 23-1] <複数回答>

短時間勤務制度を利用しなかった理由についてみると、就学前児童では「配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもらえるなど、利用の必要がなかった」が26.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」「その他」となっています。

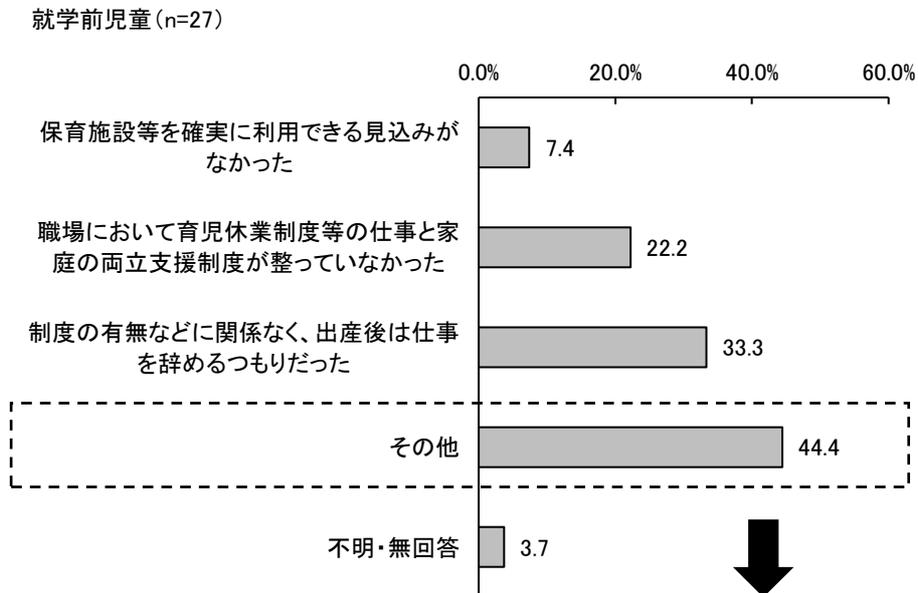


「その他」回答（一部抜粋）
短時間勤務制度を利用すると、給料が下がってしまうため。
夫婦で対応ができたため。
育休に入る前にパートになった為利用できなかった。
給料が減るから。
仕事に子供連れでいけたので必要なかった。
保育料のためフルタイム勤務するしかなかった。
自営だから。

父母どちらかが「育児休業中に離職した」を選択した方

◆離職した理由 [前：問 23-2] <複数回答>

離職した理由についてみると、「その他」が44.4%と最も高く、次いで「制度の有無などに関係なく、出産後は仕事を辞めるつもりだった」「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整っていなかった」となっています。

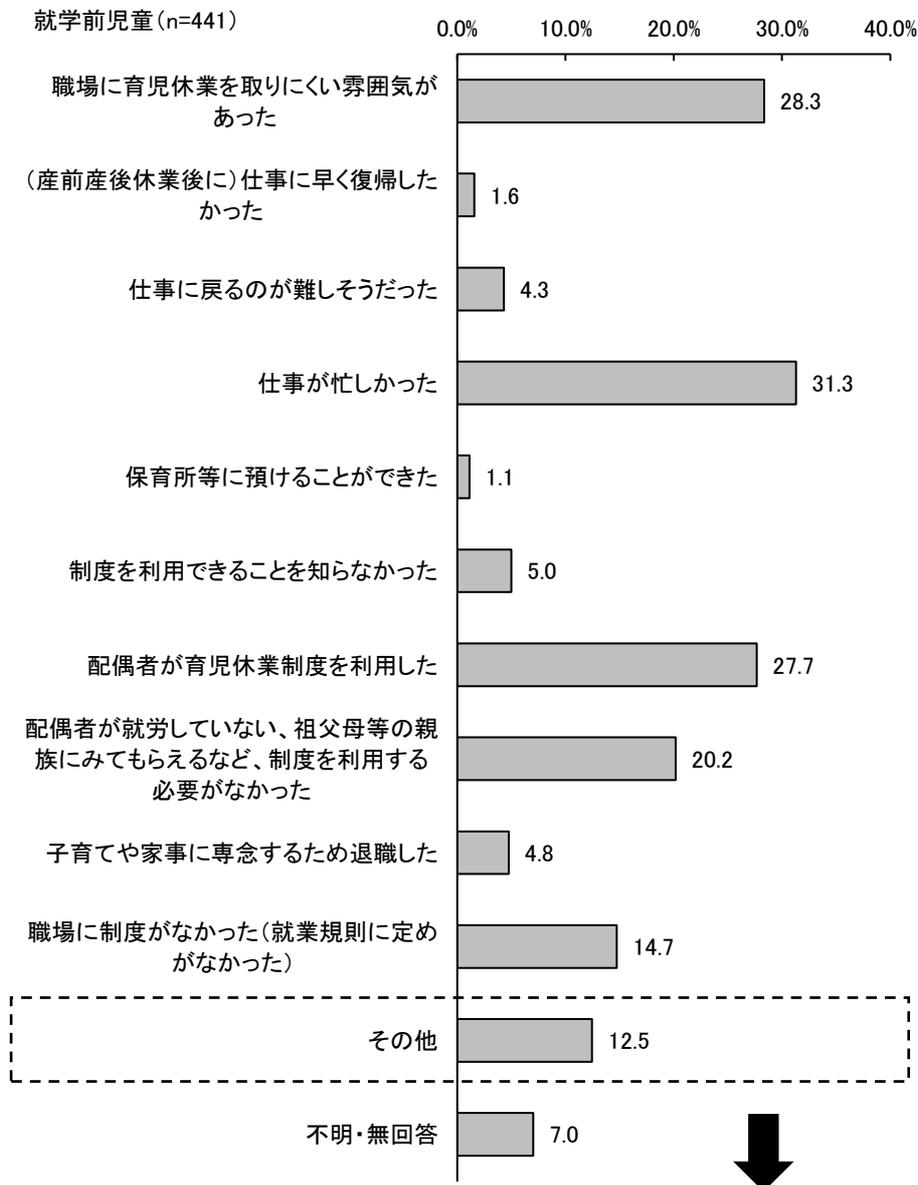


「その他」回答（一部抜粋）
カレンダー通りの休みではなかったため、子供の時間を重視する為に離職した。
子の先天性の障害により、手術や通院があり、復帰はむずかしいと思い離職した。
育休がもらえず、手当てがないと言われたため。
産休を機に違う仕事をしてみたかった。
コロナ禍の為、復帰しても仕事がない状態だった。
妊娠したことを伝えたら明日から来なくていいと言われた。
美濃加茂市から恵那市へ引っ越したため。
自営になった。
復帰前の店舗から異動がかかり、通勤距離が遠くなり両立出来ないと思ったから。

父母どちらかが「(育児休業中)を取得していない」を選択した方

◆育児休業制度を利用しなかった理由 [前：問 23-3] <複数回答>

育児休業制度を利用しなかった理由についてみると、「仕事が忙しかった」が 31.3%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「配偶者が育児休業制度を利用した」となっています。



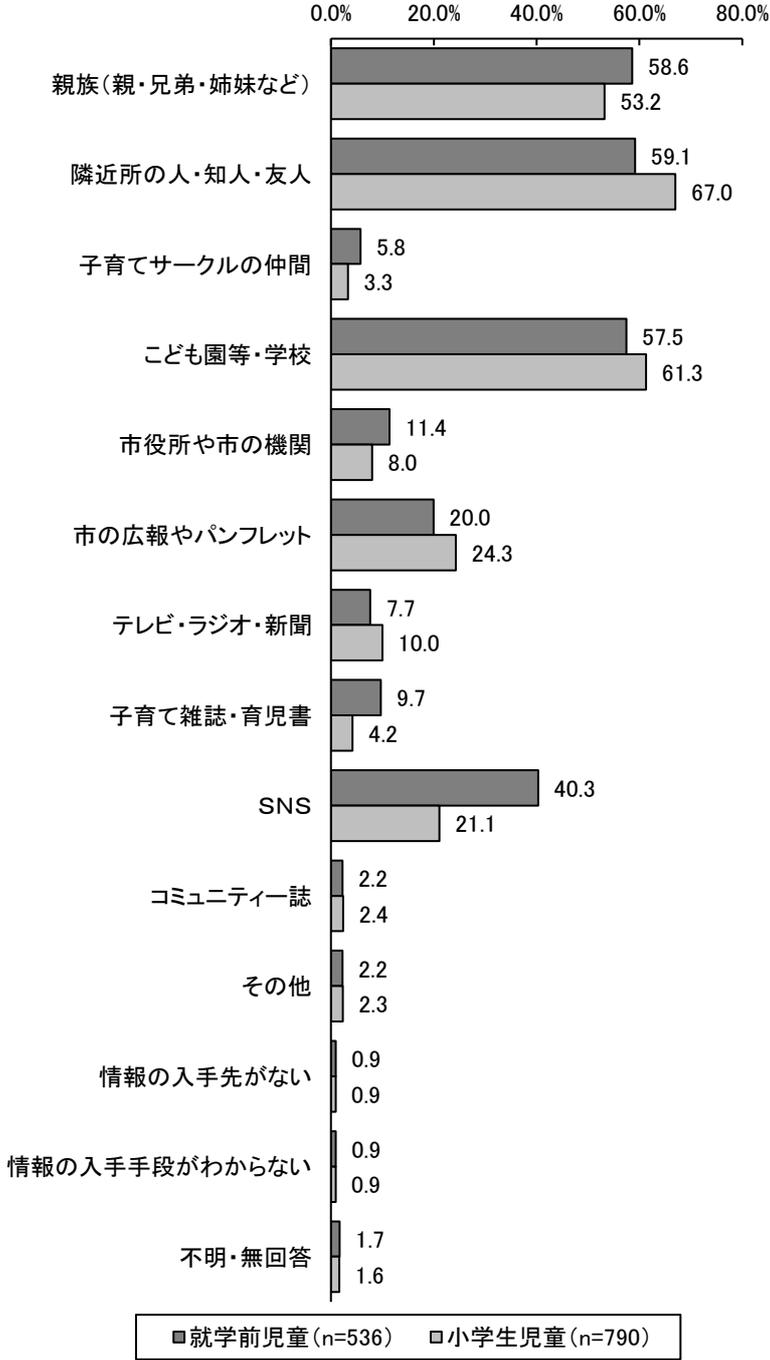
「その他」回答 (一部抜粋)
休業(病気)しており、復帰直後だったため取りにくかった。
自営業で時間を調整できた。
育休によって収入が減らないよう、父親は取得しなかった。
申し出たが、取得させられないと断られた。
制度はあると思うが、取得した前例がなく取りづらかったため。
育児休業があるのかが分からなかった。あったとしても取りにくい。

12. その他子育て全般(子育てに関する情報入手について)

① **子育てに関する情報の入手方法** [前：問 24、小：問 20] <複数回答>

子育てに関する情報の入手方法についてみると、就学前児童では「隣近所の人・知人・友人」が 59.1%と最も高く、次いで「親族（親・兄弟・姉妹など）」「こども園等・学校」となっています。

小学生児童では「隣近所の人・知人・友人」が 67.0%と最も高く、次いで「こども園等・学校」「親族（親・兄弟・姉妹など）」となっています。



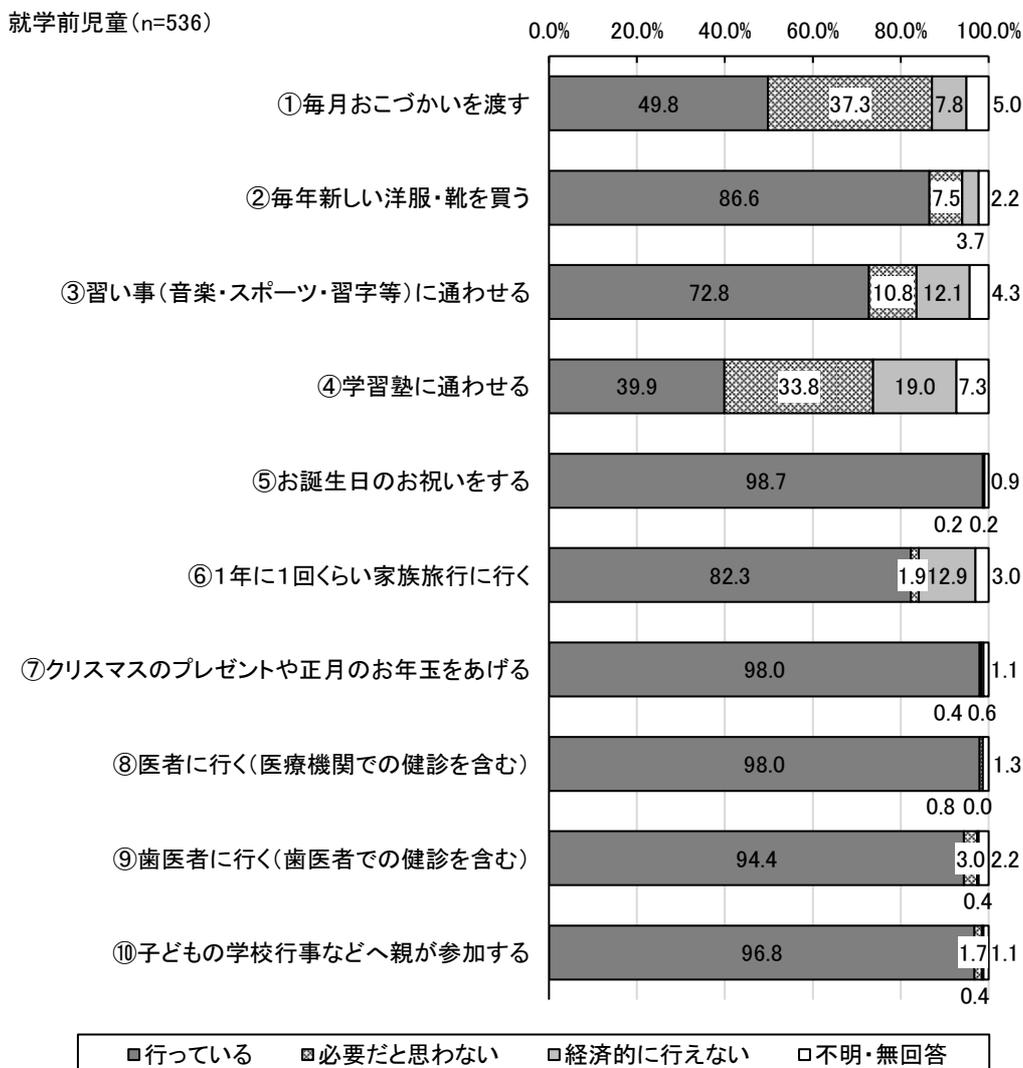
13. その他子育て全般(生活の状況について)

①お子さんに次のことを行っているか、または将来行いたいのか [前：問 25、小：問 22] <単数回答>

お子さんに次のことを行っているか、または将来行いたいかについて、就学前児童では、「行っている」は、【お誕生日のお祝いをする】が98.7%と最も高く、次いで【クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる】及び【医者に行く（医療機関での健診を含む）】となっています。

「必要だと思わない」は、【毎月おこづかいを渡す】が37.3%と最も高く、次いで【学習塾に通わせる】【習い事（音楽・スポーツ・習字等）に通わせる】となっています。

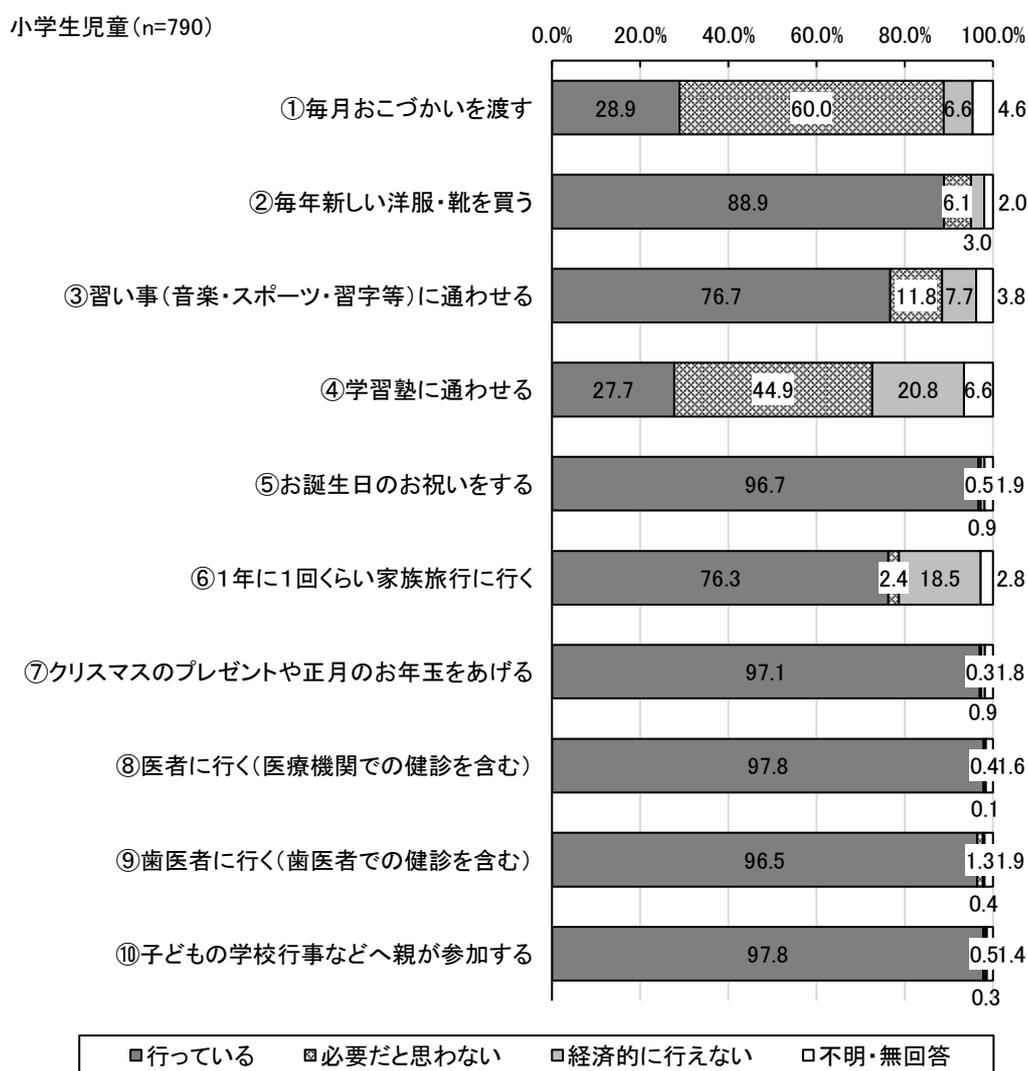
「経済的に行えない」は、【学習塾に通わせる】が19.0%と最も高く、次いで【1年に1回くらい家族旅行に行く】【習い事（音楽・スポーツ・習字等）に通わせる】となっています。



お子さんに次のことを行っているか、または将来行いたいかについて、小学生児童では、「行っている」は、【医者に行く（医療機関での健診を含む）】【子どもの学校行事などへ親が参加する】がともに97.8%と最も高く、次いで【クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる】となっています。

「必要だと思わない」は、【毎月おこづかいを渡す】が60.0%と最も高く、次いで【学習塾に通わせる】【習い事（音楽・スポーツ・習字等）に通わせる】となっています。

「経済的に行えない」は、【学習塾に通わせる】が20.8%と最も高く、次いで【1年に1回くらい家族旅行に行く】【習い事（音楽・スポーツ・習字等）に通わせる】となっています。

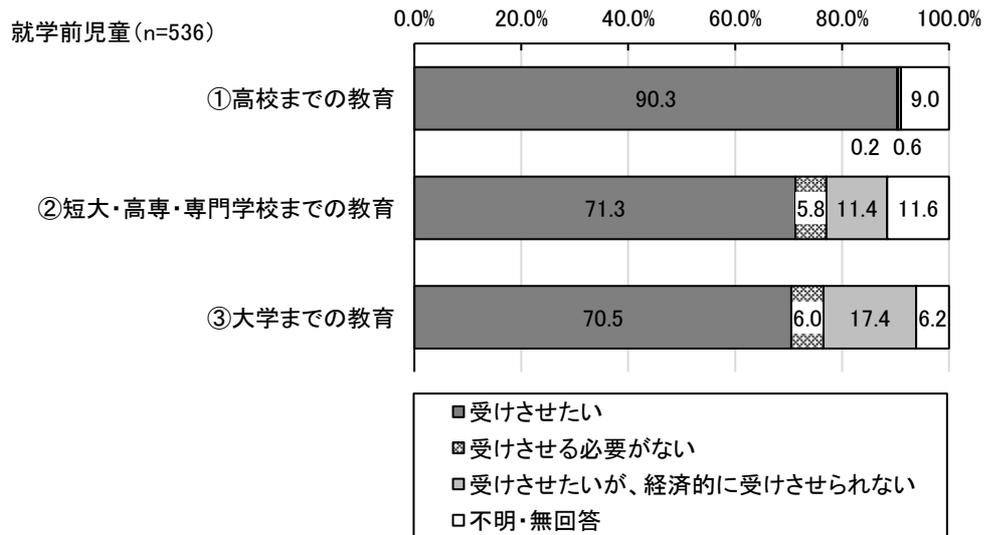


②子どもに受けさせたい教育 [前：問 26、小：問 23] <単数回答>

子どもに受けさせたい教育についてみると、就学前児童では、「受けさせたい」がいずれの項目も70%以上と、最も高くなっています。

「受けさせる必要がない」は、【大学までの教育】が6.0%と最も高く、次いで【短大・高専・専門学校までの教育】【高校までの教育】となっています。

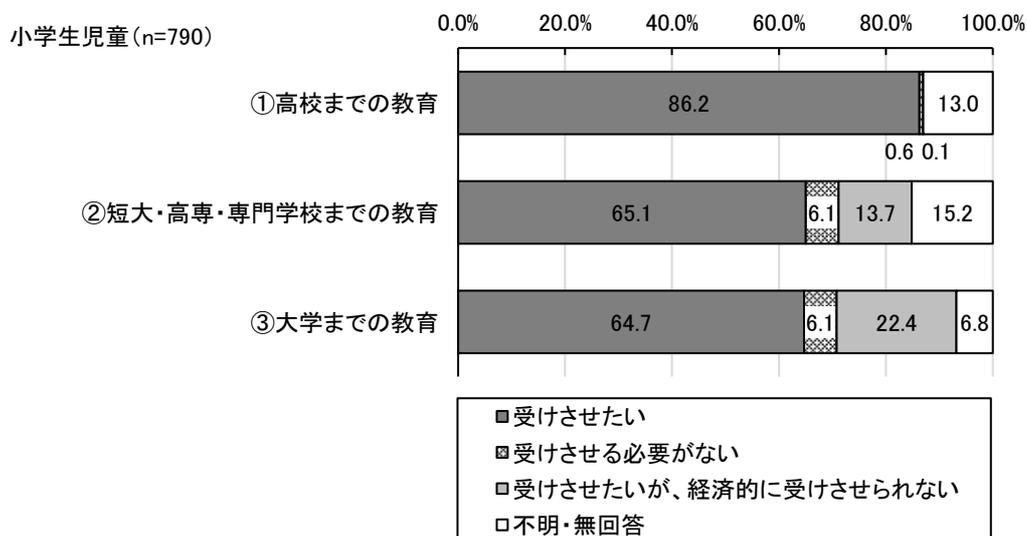
「受けさせたいが、経済的に受けさせられない」は、【大学までの教育】が17.4%と最も高く、次いで【短大・高専・専門学校までの教育】【高校までの教育】となっています。



子どもに受けさせたい教育についてみると、小学生児童では、「受けさせたい」がいずれの項目も60%以上と、最も高くなっています。

「受けさせる必要がない」は、【大学までの教育】【短大・高専・専門学校までの教育】がともに6.1%となっています。

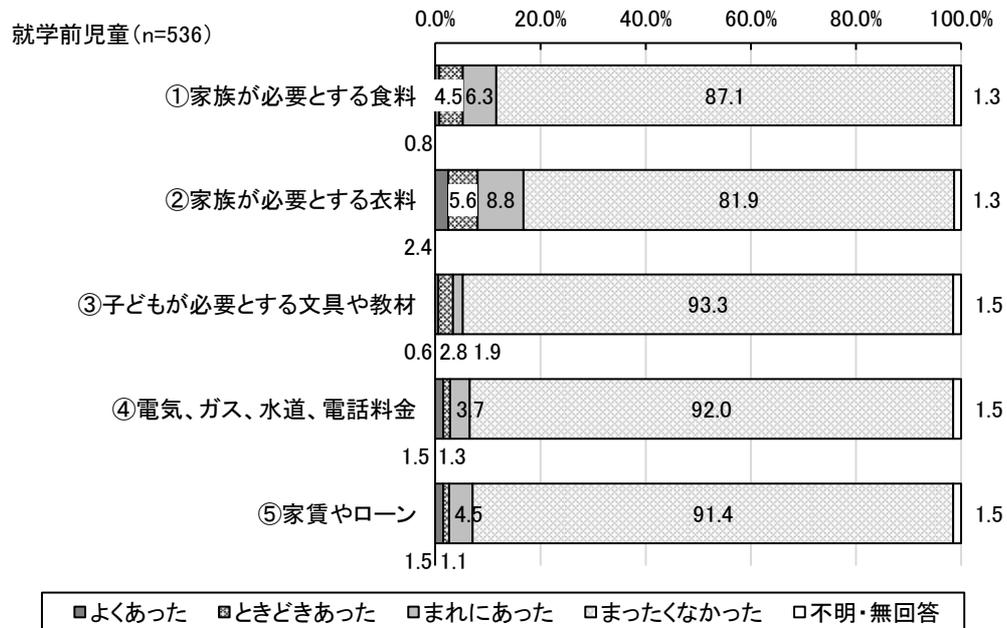
「受けさせたいが、経済的に受けさせられない」は、【大学までの教育】が22.4%と最も高く、次いで【短大・高専・専門学校までの教育】【高校までの教育】となっています。



③経済的な理由で支払いができなかった経験の有無 [前：問27、小：問24] <単数回答>

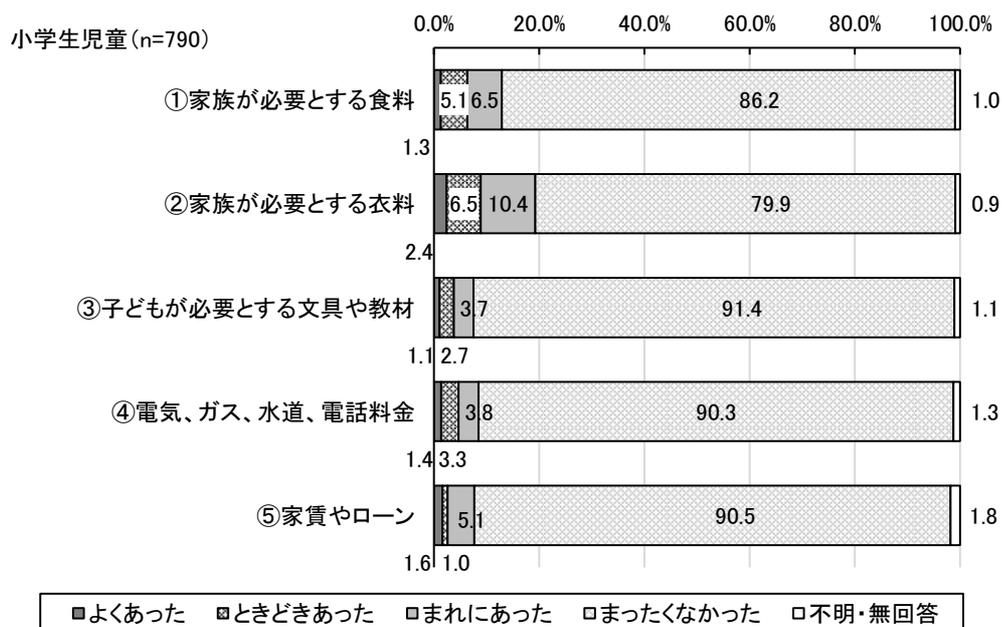
過去1年間で、経済的な理由で支払いができなかった経験についてみると、就学前児童では、『あった』（「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計）は【家族が必要とする衣料】が16.8%と最も高く、次いで【家族が必要とする食料】【家賃やローン】となっています。

「まったくなかった」はすべての項目で80%以上となっています。



過去1年間で、経済的な理由で支払いができなかった経験についてみると、小学生児童では、『あった』（「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計）は【家族が必要とする衣料】が19.3%と最も高く、次いで【家族が必要とする食料】【電気、ガス、水道、電気料金】となっています。

「まったくなかった」はほとんどの項目で80%以上となっていますが、【家族が必要とする衣料】で79.9%となっています。



14. その他子育て全般(子育て支援事業の利用について)

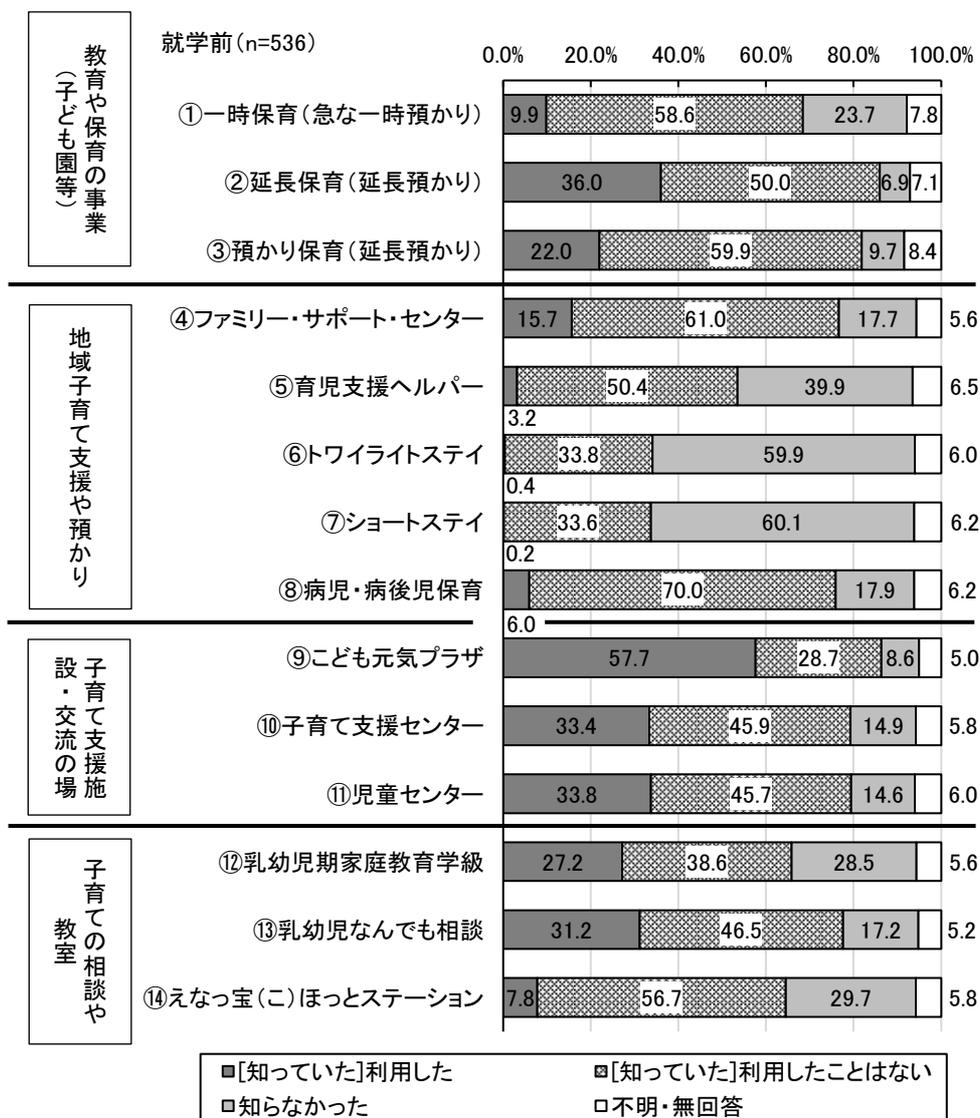
※就学前のみ

①各事業の認知度と利用経験 [前: 問 28] <単数回答>

事業の認知度と利用経験についてみると、「[知っていた] 利用した」では、【こども元気プラザ】が 57.7%と最も高く、次いで【延長保育(延長預かり)】【児童センター】となっています。

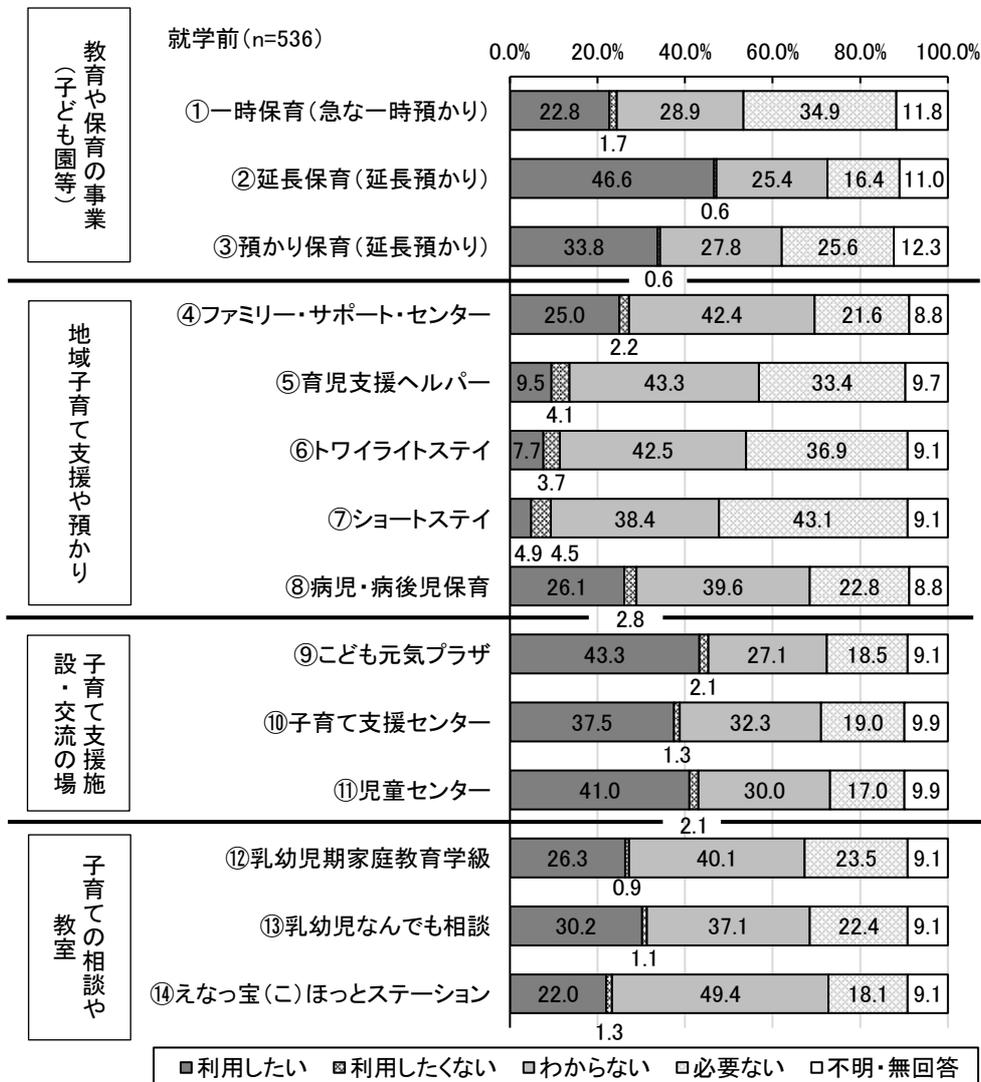
「[知っていた] 利用したことはない」では、【病児・病後児保育】が 70.0%と最も高く、次いで【ファミリー・サポート・センター】【預かり保育(延長預かり)】となっています。

「知らなかった」では、【ショートステイ】が 60.1%と最も高く、次いで【トワイライトステイ】【育児支援ヘルパー】となっています。



◆各事業の利用意向 [前：問28] <単数回答>

事業の利用意向についてみると、【延長保育（延長預かり）】で「利用したい」が46.6%と、利用意向が最も高く、次いで【こども元気プラザ】【児童センター】となっています。

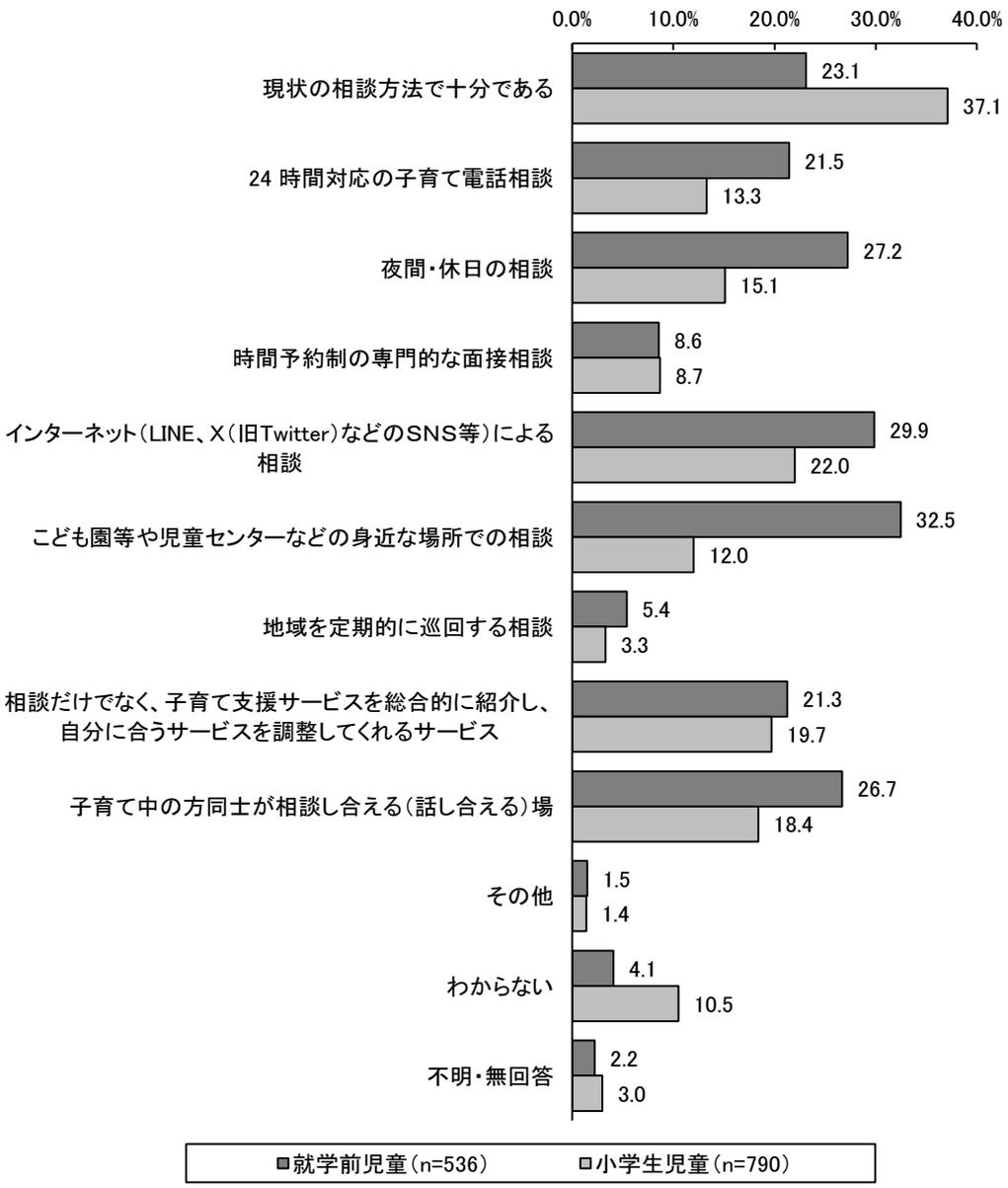


15. その他子育て全般(相談方法について)

①希望する子育てに関する相談方法 [前：問29、小：問21] <複数回答>

希望する子育てに関する相談方法についてみると、就学前児童では「こども園等や児童センターなどの身近な場所での相談」が32.5%と最も高く、次いで「インターネット（LINE、X（旧Twitter）などのSNS等）による相談」「夜間・休日の相談」となっています。

小学生児童では「現状の相談方法で十分である」が37.1%と最も高く、次いで「インターネット（LINE、X（旧Twitter）などのSNS等）による相談」「相談だけでなく、子育て支援サービスを総合的に紹介し、自分に合うサービスを調整してくれるサービス」となっています。



16. 自由回答

◆就学前

○教育・保育サービスに関すること

・教育・保育時間

1	現在、1歳の子を家で見えており、そのため5歳の娘が14時帰りになっています。まだ皆と遊びたかったり一緒に「おやつを食べる」「さようなら」を皆で行うのも大事な保育だと思います。園に行っていない子が家にいるから「14時」というのではなくもう少し子ども達の事や小さい子も昼寝のさなかに連れてお迎えになってしまうので睡眠もままなりません。せめて16時など皆と一緒に帰らせてあげたいと思います。周りがまだ活動中に帰らなきゃいけない娘を見るのも切ない所があります。
2	こども園では、子どもたちに色々な体験ができるよう行事等考えてくださり、毎日楽しく通わせて頂いています。ありがとうございます。息子が乳児だったころ、幼児コースだったお姉ちゃんを14:00に迎えに行くのが大変でした。(おひるねと重なったり、夏の暑い日だったり)。もう少し幼児コースの帰宅時間が遅ければ助かるかなあと思ったことがあります。
3	育休のタイミングは家庭でちがうので日数だけの決まりになると嬉しい。幼児コースをなくして、16時までの預かりにしたい。
4	こども園の先生方には本当によくしていただいております、すごく感謝しています。おかげで働きに出ることもでき、充実しております。ただ働いていないママへの支援がなかなか…ずっと14時という時間に苦言を呈していますが、下の子の昼寝をさまたげ、それによって成長(かんしゃくしない等)のさまたげにもなると思います。また小児科の先生が2人しかおらず、午後は週2のみしか診てもらえないので不安ばかりです。常駐が難しければ、全国どこかの小児科の先生に夜間オンライン診療等してもらえると助かります。
5	病児保育を何度も利用させていただき、フルタイムで働いていると預ける時間、お迎えの時間がもう少しゆとりがあると嬉しいです。病気の子供だからと、市の職員さんかもしれませんが、仕事が休みにくいいため利用させていただいております。
6	こども園の幼児コースが2時までの保育時間ですが3時までになると良いと思う。小学校に上がったなら自宅で仕事をしているため、学童を利用しない予定でいるが、地域の子供も少なく学童やお迎えの子が多いので集団下校が難しい。小学校から大変遠いため、1人での下校は動物などとの遭遇も心配です。どうしてもお迎えが無理な日もあるので、児童センターに学校から直接行けると有難いです。一度家に帰ってランドセルを置いてから行くのがルールのため、家が遠いと平日は全く利用できない。
7	こども園の降園時間が弟や妹がいると、お昼寝時間にかぶっていて、あと30分でも遅くなると助かります。核家族の方は本当に大変そうです。中央公園が新しくなり、子供が遊べる場ができてうれしいですが、集中してしまうので阿木川公園や他の公園も遊具の設置をお願いします。
8	こども園の幼児コースの迎え時間を、せめて15時にしてほしい。下の子のお昼寝ができない。
9	幼児コースの時間を15時までにしてほしいです。
10	一時保育または未満児保育の枠が増えると仕事復帰しやすいと思います。あとは、出産後上の子がこども園にいても2ヵ月で退園または、早帰り(14時帰り)になるので、1才児になるまでは上の子をみてもらえる環境になるといいなと思います。乳児との一生の中でたった1年の間ですが、産後1年でもあるので、ゆっくりと関わると心の余裕も生まれるのでいいと思います。
11	幼児コースの14時迎えが早すぎて困ってます。ぶっちゃけ不便です。幼児コースでも、もう少し長い時間預けられたら嬉しいです。
12	幼児コースが14時だと少し早い。未満児がいると、ちょうどお昼寝の時間だったり、お昼を食べて片付けするとお迎えの時間になって忙しい。せめて15時にしてもらえるとありがたい。

13	こども園に通園している上の子2人は、園が好きなので、幼児コースであるが為に、園で過ごす時間が短いこと、係の仕事ができない事、夏休みが長いことを残念がっています。親が就業しているかどうかで子供の教育の時間、内容が変わってしまう制度を見直して欲しいです。保育時間の終了を14時から15時くらいまでに延ばしてもらえると、下の子のお世話、家事などに充てる時間が増え、子育てしやすくなると思います。また、長期休暇中は、下の子と子育て支援センターへ行けなくなってしまうので、親としても長期休暇の期間や、休暇中の登園回数(登園時間を含む)の見直しを希望します。父親の育児参加について…夫が消防団に加入しております。活動で家を出る事がある為、子供たちとのコミュニケーション時間が減り、子供が悲しそうです。操法大会、会議、出初式など、恵那市として、活動内容を見直して頂き、子育てしやすい環境を整えて頂きたいと思います。
14	幼児コースの保育時間をもう少し伸ばし、幼保コースの子と過ごす時間を増やし、共に集団活動を経験させてほしい。時代に合わせ、文科省、厚生省が制度だからと分けるのではなく、こども園にしたなら、その中での最良の方法を新たに考え、子供にとってよりよい保育を受けさせてほしい。
15	病児保育に預ける時間を、もう少し早くスタートしてもらえると会社に遅刻せずに行けるのになと思ったことがあります。
16	2人目を出産し、上の子がこども園に通い始め下の子との時間を作りたいと思ったが、上の子の送迎や家事で手いっぱい、上の子の時ほど児童センターへ出かけなくなってしまいました。こども園の先生方の負担を考えると仕方ないことかもしれませんが、でも1時~2時のお迎えは辛いと感じます。せめて2時からのお迎えにならないのでしょうか。近隣の市では3時と聞きました。仕事をしていない母親にももう少し時間の余裕が欲しいです。
17	子ども園の幼児コースの迎え時間を3時にして欲しい。
18	こども園の幼児コースの終了時間を15時にして頂きたい(下の子の午睡と重なる為。) 長期休みだけの学童利用。または名古屋のトワイライト事業のようなものがあると有難い。小学校に行っている間(9:00~15:00)に仕事をしたいが、それが長期休みに入るとなかなか難しい為。
19	中野児童センターの建物改修を希望します。 預かり保育(14時まで)を15時までに変更希望します。下の子のお昼寝時間とお迎え時間が重なりしっかりお昼寝ができない。
20	平日は仕事をしていませんが、こども園は幼保コースにしてもらい、お迎えの時間を14時から15時にしてもらっています。理由は2歳児のお昼寝のためです。園ではお昼寝の時間が設けられているのに、未就園児はお昼寝の時間が確保出来ないのは違うのではないかと思います。ぜひ、未就園児がいる家庭は一律15時お迎えにさせていただきたいです。
21	上の兄弟が子ども園の幼児コースを利用しているが14時お迎えだと下の子の昼寝とかぶり無理やり起こして連れていくのが大変。子ども園になる前は14:45分お迎えだったので戻してほしい。他の市町村に住んでいる友人たちに聞くと就労していなくても15時まで預かってもらえる幼稚園、子ども園が多い印象。周りでは14時迎えが大変で働く事を検討している人が多いと感じる。 幼児コースの長期休みの預かり保育をやってほしい。長期休みに他の兄弟の用事があっても一切預かってもらえず不便だった。幼保コースなら長期休み中に親が仕事が休みでもいつでも預かってもらえるのに不公平だと感じる。

・教育・保育内容

1	現在、産前産後2ヵ月限定で保育所に第1子(2才)を預けることができたが、それ以降は第2子(2ヵ月)の育休となり、第1子が育休退園をしなければならなくなる。首のすわらない2ヵ月の子をみながら、元気のあり余る2才児を日中毎日相手をするのは大変。保育園にこのまま通わせたい。2月で退園になるので、せめて3月の年度末まで。空きあるのでは?本人の生活リズムもせつかく園に慣れてきたのに残念。恵那市のパンフレットには、相談できると記載があったが、「できない」の一刀両断で、担当の方ももう少し親身に相談に乗っていただけたら有難い。ちょっと冷たかったかな。
2	休日、長期休暇の時の食事を用意していただきたい。平日の主食(白米)を用意するのを中止してほしい。こども園で用意してほしい。何十年も前からかわっていない。病後児保育の場所を増やしてほしい。恵那では遠く利用することができない。

3	幼児コースの必要性が分からない。仕事を辞めると幼児になってしまうが、子供は友達と遊びたいから、こっちとして申し訳なく思ってしまう。集団の中で刺激を受ける方が良いと思える。仕事していないから絶対ダメ！を変えてほしいです。3才未満を子育て中の場合も、昼寝の時間にお迎えの時間が重なるのが本当に嫌です。見直しして欲しいです。
4	育休をとっていても、夏休み、冬休み等利用されて欲しい。保育コースから幼児コースへの切り替えは、なくて良い。こどもは、楽しみでこども園に行っているから、育休中でも、保育コースで通わせたい。
5	時々ニュースになった保育現場での子供に対する暴力や虐待行為、お互い人間なのでイライラするだろうけど、ニュースを見るとひどいものばかり、そうしてくると親側は生活をするために仕事をしないといけなければ、園にあずけるのも手ばなしで行っておいでと言える状態にはなれない。信じないといけなさのところが不信感しかない。昔とくらべたら、手当てなどは充実しているのだろうけどそれでも人1人を育てていくにはお金がかかるし、仕事をしないといけなくて生活だけ、(未満児の)園の空きや保育料の事を考えるときびしい。国の児童手当だけでは子供を大学に行かせるのもきびしい。生活の基準が高くなった今のご時世、何をしてもお金、お金…。子供を産め産めというけれど、そのへんの支援も少ないのに産みたくても産めない人が多い。お産する病院もへってきて、産んでおわりじゃないので育てていくためのまわりの支援より、子育て世代が求める物はお金ではないでしょうか。
6	幼稚園コースは本当に必要なのか…保育コースでせめて短時間制度でいいと思う。月齢ごとの健診での保健師さんの対応が雑なことがあり、逆に不安になった。
7	こども園の運動場が雨の日にぬかるんで歩くのも大変だったけど、改善してもらえてとても満足しています。ありがとうございます。
8	岩村こども園で十分に満足しています。手厚いサポートありがとうございます。
9	こども園の幼児コース、幼保コースを選べるようにしてほしいです。上の子は4月から以上児、5月に下の子を出産予定です。親が職に就いていなくてもコースを選べることであれば、下の子をゆとりを持って見られると思います。保育コースでは昼寝を15時までさせてくれるのに、私のような人の場合は、下の子の昼寝を中断させることになります。必要とする人が必要とする保育時間を確保できるようになることを願います。
10	こども園での英語教育に力を入れて欲しい。人員配置等に注意し、重大事故にだけは気をつけてもらいたい。
11	土・日曜日で通園したいけれど、利用人数が少なく、子供をかわいそうだと思ってしまう。職種によっては不定休なので、お盆なども希望保育で通園させても利用人数2~3人だったり、こんなにみんな利用しないのかと利用する側が悪い気持ちになってしまう。もう少し働く親が子どもをあずけやすい環境になって欲しいです。
12	現在、城ヶ丘こども園の幼保コースを利用しているのですが、月に1~2回土曜日に仕事が入ってしまうこともあり、保育をお願いしたいと思うのですが、基本的にはフルタイムの方しか利用できなかったりで、断られてしまう事がほとんどです。他園では比較的土曜保育を断られることは少ないと知人や友人に聞いたので、同じ市内の保育所なのにどうして違うのかと少し疑問に思います。保育所の確保や調整が大変なのは承知はしていますが、どうしてもその時は利用させてほしいです。
13	実家が遠く、義父母、夫は仕事で、持病の通院や歯医者に行けず悩んでいます。もっと気軽に一時保育を利用させてください。事前に予約を取って利用することは子育て世代には難しい。回数ももっと利用させていただきたいです。幼児コースを廃止していただきたいです。兄が自分は早帰りだからできないんだと言い、肯定感を下げ仲間に入れず泣いていました。学年に1人か2人しかいない幼児コースは大人でも耐えがたい状況で苦しく、小さい子には受け止められないです。下の子にはそんな思いをさせたくありません。
14	まだ子供が0歳ですが、一時保育してもらえるところがもっとあると嬉しいです。近くに山岡の子ども園がありますが、0歳は対象外だと言われました。また時々ファミサポも利用していますが「この書類はいつお渡しするのでしょうか。」や「お金はいつ受け取ればいいですか。」など聞かれたことがあり子どもを預けることを少し不安に感じたことがありました。なかなか恵南地域でファミサポで見られる人が毎回見つからず、元氣プラザで見られているのですが少し遠いのもう少し恵南で家の近くで預かってくれると嬉しいです。

15	飯地町にこども園がありますが、0才、1才が預けられず、他のこども園に預けるしかないのが現状です。この数年で幼児コースを利用する人はほとんどいなくなっていると思います。少しでも働くためのハードルを下げて預けやすくしてほしいです。ファミサポについて、援助会員になってほしいと連絡を受けたことがあります。ですが、年に一回しか会員になるための講習を受ける機会がない、電話で援助会員の人に個別で預かれるか聞いて探すなど改善点が多いように感じました。
16	今通っている園で不安に思うことが多くあるが、指導者たちの圧や、子供たちへの負担になるのではないかと我慢しています。若い先生が次々に辞職、休職している現状。古い考え方。トイレを我慢させられたり4才の息子の前で息子の悪いことを頭ごなしに言うなど多くある。特に年配の先生への再教育、指摘できませんか。時代の変化とともに、年配の先生方も変化してもらいたい。園を変えればいいのか？と思われると思いますが、変えられない事情があります。通勤、兄弟入園、保育園の空き状況など。
17	初めての育児、保育園等のようにしていいかわからない。専業主婦でもこども園に入れる環境であってほしい。LINE やメールで気軽に問い合わせができるといい。その方が家で考えながら質問しやすいから。
18	兄弟が産まれると、幼保コースから幼児コースに変更されてしまうので、まだ産まれたばかりでなかなか大変な時期だからこそ、1日幼保コースのままとして子供を預かってくれるようになると、とても助かるなと思います。
19	恵那市のこども園は就労している方は長期休みも利用できるが就労していない幼児コースと長期休みは全く預かってもらえないので何かあった場合本当に困ります。以前そのことについて幼児教育課の方に相談したところ、ファミリーサポートを勧められたり、仕事をして幼保コースにしてくださいと言われてしまいました。ファミサポなどのサービスがある事も知っていますが、子供にとっては行き慣れた場所で過ごした方が安心です。また就労したくても様々な事情があって就労できない方もいるので、そういったことを簡単に言う様な人が幼児教育課にいるのでは恵那市の子育て支援は今後も変わらないと思います。
20	0~2才児が保育園に入園しやすいとありがたい。本当は2才頃まで家庭で保育し、ある程度大きくなったら職場復帰したい。1才までは風邪の頻度が高く、まともに働けない。成長も見守りたいと考えていてもどうしても0才で入園させないと持ち上がりが出て、入園できない可能性がある事で仕方なく入園、職場復帰をしなくてはいけない。産後の自分の体調や家庭の状況によってベストなタイミングで保育を希望するすべてのお母さんたちが保育園に入れたらいいのにと感じます。
21	一時保育が市内4園でしかしていないので、全ての園であるといいと思います。上の子は明智こども園に通っていますが下の子を一時保育で預けたくても山岡まで行かないとやっていないのでいつも諦めています。現在第3子を妊娠中ですがコロナ対策の為、恵那病院の産婦人科は子連れでの受診ができないため、祖母にみてもらっています。受診中だけ利用できる所があるといいと思います。夫の会社は祝日も仕事があり、私も祝日も仕事があります。土曜日よりも祝日の方が仕事があって預けたい人が多いのではと思います。
22	年少さんの子どもが、こども園に通っています。母親の仕事がシフト制でシフトが出るのが25日以降なので、土曜日保育を申し込みたくても20日が締め切りになっているので申し込みができません。現状は家族に子守をお願いしている状態です。締め切りの日を28日にするとか検討していただけないでしょうか。
23	幼稚園とこども園の違いがわからなくなってきた。大井こども園と城ヶ丘こども園の預かり時間もほぼ同じの方がみえるけど、保育内容がどのように違うのかどうかもわからない。駐車場が狭すぎる。送迎時間が同じタイミングでは満車で送迎できない時があった。
24	保育園入園基準の見直し もっと細かい項目で点数も同数ではなく1点でも差をつけてほしい(同数でくじ引き選考をなるべく避ける為) 職場に託児所がある人は減点すべき。多子世帯への免除がもっとあるととてもありがたい。もっと子供が遊べる公園や遊具をそれぞれの地域に増やしてほしい。
25	少人数の地域にも人数にかかわらず近くに保育、教育環境が充実していることが重要。国内外問わず移住、定住を増やす取り組みに力を入れてほしい。

26	過疎化が進み、恵那市内の教育環境格差があると思います。病児保育や児童センターなどは遠くまで利用できませんが、市税負担は一律なのでしょうが？恵那の中学統合で、教育格差はより大きくなってしまっているのではと心配しています。病児保育については、病気の子を預けてまで仕事をする必要がないよう、保育者が仕事を気兼ねなく休める為の制度があると良いと思います。
27	毎年12月にこども園で園評価アンケートがありますが、記名式で書きたいことが書けません。インターネットでいつでも匿名で意見が出せる場が必要だと思います。送り迎えのときに、泣いている子供に対しての先生の冷たい態度やすごい剣幕で言い捨てるかのような怒り方をしているのを見かけます。また、クラス発表会で他の保護者の方もビデオ撮影をされるため、泣き声が入ってしまうと困るからという理由で、乳児の下の子を誰かに預けて来れないかと先生から言われました。しかも発表会の一週間前です。クラシックコンサートではあるまいし、子どもが予期せぬときに泣くこともあることくらい、プロの先生方ならご存知でしょうに、預けてくるように言ってくるなんてどういうつもりなのかと耳を疑いました。事前に、泣いたら遊戯室から出るようにとまで先生から言われました。子供を扱うプロとして、乳幼児を持つ家庭に対してそのような発言をする事に不信感を持ってしまいます。安心して子供を預ける気持ちがなくなってしまいます。
28	教育や保育に関して根本的に人が足りていない現状だと感じます。学童にあったも月の会費は他の学童に比べて高額ではあるし、学童内のいじめも蔓延していると話を聞きます。また、学童の保護者担当の会議などもたくさんあり、育児の負担軽減よりも、それが重荷となって「入らない」という選択をする人が多くいます。恵那市で教員をやりたい、保育士をやりたいと思えるような環境を充実させたり、施設を充実させたりすることこそ「子育てしやすい街」として胸を張れるのではないのでしょうか？実際子育てに関して行政的に積極的ではないように感じています。公園が新しくできるというお知らせを頂き、今後少しずつですが改善されていくのかな？という期待はあります。今後、本当に子育てがしやすい街として誇れるような市政になっていくことを切望しています。
29	学童保育所を学校内に作って欲しいです（大井第二小学校）または今のところをせめてキレイにしてほしいです（安全面、衛生面、耐震面が心配です）子どもが子ども園のうちは延長保育で預かってもらえて安心ですが、小学校に行ってからが不安です。子どもを預けて安心して働ける環境にしてほしいなと思っています。
30	病児保育があることは知っているしとても利用したいと思うが、住んでる地域が明智で恵那まで行くのに30分以上かかるため、現実的に利用することが困難のため利用したことがないです。もっと近くにあってほしい。
31	日曜日になると児童センターも元気プラザも休館になるので行くところがなくて困っています。交代制でどこかの児童館を日曜日にかけて欲しい。
32	子どもを中心とした十分な検討がされない学校統合等将来的に教育環境に不安がある。
33	登園拒否（泣いて逃げるのを追いかける、暴れているのを抱っこしている）状況が毎日続いていたのに、登園時に迎えがない。しばらくして気付いた誰かが来る状況、又は近くの先生に頼んで来れる人を頼むなどでは仕事に行けない。QRコード読み取りに子供と同じ玄関で、毎回靴を脱がないと行けない。
34	未子の育児休業中でも長子を保育園に預けられるようにしてほしい
35	土曜日、祝日をお弁当無しで気軽に預かって欲しい。予約無しで気軽に利用出来る、室内遊具施設、室内公園が欲しい。
36	3歳までは自分で子供を見たい。育児休暇が3歳まで延長できると嬉しい。子供と一緒に散歩ができるように、ちゃんとした歩道が、どの道路にもあると嬉しい。

・教育・保育の質

1	多くのサービスを整ってくださっていて心強いです。各サービスの違いや利用開始のハードルが高い（どうコンタクトを取ったらよいか、具体的なサービス内容が事前把握できると嬉しい）。
---	--

2	保育園、こども園の空きがなくて困った。10ヶ月で預ける予定で出産したら預けられなくて困った。岩村に公園が必要。岩村にないのにおかしい。4月からこども園へ行くが、給食の質が悪すぎる。体を育てる上で十分な質の食事を用意するべき。まず必要な所に税金を使ってほしい。保育士の給料上げるべき。全てはそこ。ラリーとか新中学校作るお金がもったいない。保育士の給料上げれば辞めない。母親働ける。税金入る。保育をもっと充実させて子供も親も未来を明るくさせてほしい。
3	こども園での先生方のあり方が心配なので説明してほしい。昨年からやめる方がいるので、こども達の心のケアはどうなのか気になる。
4	少子化対策の為に、恵那市は、もっと子供の教育、保育環境を充実していただきたい。
5	不適切保育、不適切指導のニュースが多くあります。親のニーズよりまずは保育士さんや教師の方の働き方、労働時間、給料、仕事量を見直す時ではないでしょうか。親がどんなに求めても、やってもらうのは先生方なのでそちらの職場環境の改善が必要です。人が足りていないとも聞きます。子育ての合間をぬって回答しています。市民にしっかり見える形で恵那市が変わることを望みます。
6	おさしま二葉こども園に通っているが、先生が何人か体調不良で退職されているので色々な意味で心配になります。

・教育・保育の無償化

1	病児保育を月数回までは無料にしよう。
2	高校まで無償化の対象としてほしいです。子どもの習い事に対しても何か支援があったら、将来に備えていろいろな事に挑戦させてあげられるのになと思います。今、休日当番医がHP等で分からないので、いざ診てもらいたいとなったときにやはり不便さを感じます。将来を担う子供たちのための支援をどうかよろしくお願いします。
3	3人一緒に保育で3人目無料はかなりレアケースかと思います。小学校も入りませんか？東京のように、無料化に取り組んでほしい。小学、中学、高校は親の都合で進路が左右されるのは、ナンセンス。習い事をさせたいが、仕事のため、送迎ができない。
4	未満児の保育料を減額して頂きたい。無償だとなおありがたい。保育士や教職員の方々が忙しいと聞きます。職員を増やしたり、職場の環境を整えたりするなど、負担を減らしてあげて欲しい。各地域の子育て支援センターの分かりやすい案内が欲しかった。長島に住んでいたころ秋くらいに武並に遊べる場所があるから行ってみたら、武並の支援センターでした。あとで長島にも長島の支援センターがあると教えてもらい、一人目立ったため情報が全く分かっていませんでした。
5	保育料、給食費の無償化。子どもの遊び場の充実。
6	保育料の無償化について、幼稚園に通う子供と、保育園、こども園に通う子供の無償化になる年齢が異なるのはとても不公平さを感じます。共働きでも保育料は高く負担です。月々の負担額が減るよう、市でも何か対策していただきたいです。
7	給食費無料など子育て世代に支援を希望します。(特に多子世帯)。
8	今後、地域の子供が増えていくためにこども園の未満児が無償化になるといい。恵南地区で子育て中ですが、中学統合の話がとても不安です。大人の事情を押し付けられる子供たちが本当に可哀想に思います。初めて、恵那市に住んでいて後悔しました。
9	未満児の保育料を無償化か減額にして欲しい。
10	未満児の保育料を支援またはタダにしてほしいです。

○経済的負担に関すること

1	未満児の保育料について、世帯の収入によって違うのは構わないが、もう少し安いと助かります。
2	保育料が高く、生活がきびしい。
3	最近の物価上昇の影響で今までのような子育てが難しく感じる場合があります。子供の教育資金等の防衛費が以前より蓄えづらく感じています。恵那市として子育て支援を今まで以上に充実させて頂きたいです。

4	世帯それぞれ年収は違うと思いますが、貧困な家庭に、もうちょっと寄付金を増額した方が良いのかなと思います。
5	保育料の階層をこまかくしてほしい。3人目の所得割額があと2,000円少なかったら無料だったのに。36,000円は高く感じます。子育て支援に、市のプレミアム商品券はやめてほしい。現金をお願いします。
6	物価の高騰などにより、今まで買っていた物を子供に買うのをやめたりしているので、もう少し子供に対しての支援(金銭面的)になどがあると助かる。あと、ガソリンなども高くなっているのももう少し補助があると、車での移動などもしやすくなります。
7	子どもを産むのにお金がかかりすぎてしまい、生まれた後もオムツやミルクにお金がかかることが多いので子供が好きでも金銭的に厳しい。未満児が二人いると保育料も高い。働いても保育料の支払いで無くなってしまふ。金銭面での困りごとが多い。
8	子どもの保育環境は充実していて恵那市で子育てしやすいと思ったが、3人目の保育料については正直厳しくて育てづらさを感じる。年の近い家は3人目の保育料は無料なのに、年が離れていると3人目なのに1人目と同じ保育料では負担が多すぎます。なぜなら上の子たちには習い事など他にかかるお金が多いからです。子供はとてもかわいくて3人産んで良かったと思いますが、それだけでは生きて行けません。周りにも子供3人はいいいよと言いたいたですが、実際は3人はすごくお金がかかるとしか言えないのが残念。子供が減ってきているので年齢ではなく3人目4人目は無料など手厚くしてもらえると恵那市で子育てしてよかったと思えるし、家を探している人にも勧められる。一時的なものではなく日々の負担を考えてほしいです。
9	保育や教育にかかる費用などの割引について、兄弟の年齢差や在籍する園や学校によって違うよりも、統一してほしいです。事情があって異なる園に行くこともありますし、年齢差があっても経済的な負担の大きさは同じなので。公園のように、子どもと大人と一緒に自由に入ることができる場所があると良いです。スポーツ、学習、遊びを好きなようにできる環境が欲しいです。地域のコミュニティが希薄な今、そのような場所で人との繋がりを作っていくことも大切だと思います。美濃市にあるmorinosなど素敵だと思います。保育の現場も学校のように時代に合わせた変化が必要だと思います。手書きの通信などのこだわりは不要だと思います。
10	子育て支援金などの手厚い補助線があると、助かります。例:子供がいる家庭の住民税が減税されるなど

○公園等遊び場・運動の場に関すること

1	(特に車を駐車できる)公園が少ないので、増やしてほしい。マロニエ公園の遊具が長期間こわれているので直してほしい。小学生くらいまで遊べる室内の遊び場を増やしてほしい。未満児をこども園等にあずけている状況で、親が育休に入ることになった場合、現状は退園しなくてはいけないが、他の市町村のようにあずけつづけられるようにしてほしい。ファミサポや育児支援ヘルパーの無料回数券(年12回程)を配布してほしい。子ども向けのイベントを増やしてほしい。
2	園終わりや休日に遊べる部屋を開放するなど、公園が岩村にあれば嬉しい。恵那のマロニエ公園の遊具が撤去されましたが、新しい物を入れてほしい。現在不妊治療を行っていて、月に数回病院にかよっています。就労の予定がたてづらく、単期(1日・園が終わるまでの時間)や内職など、仕事の支援がほしい。
3	地域に子どもを連れて遊べる場所がなく、公園や元気プラザのような施設は街まで行かなくてはいけないので、行くだけでも大変。ちょっとした時間に遊べるような、屋内・屋外の施設があるといい。また、乳幼児学級など母親が中心となっているコミュニケーションを取る場はあるが、なかなかそういう場がニガテな人もいるので、自然に自由に利用できる遊び場があるといい。父親の子育てコミュニティーもあっていいと思う。
4	岩村町に住んでいますが、公園が無いので、子供の遊び場が欲しいです。アパートに住んでいるので、庭も無く、駐車場での遊びも限界があります。また、子育て世代との交流も中々できません。公園があれば、車や近隣を気にせず遊べますし、交流の場にもなると思います。どうか、宜しくお願いします。

5	土、日、祝日、年末年始など、雨の日や暑すぎる日などは子供を半日でも遊ばせられる室内施設がありません。(大井児童センターは土曜開けて下さっています)週ごとに変わっても良いのでどちらか利用させていただけると助かります。未満児を2人こども園に通わせていますが、利用料金が高いなと感じています。
6	文化センター隣のこども元気プラザのような屋内で遊べる公共施設が市街地にもう1か所あると、天候に左右されず遊べてありがたいです。未満児が入れる園を、市街地に増やすか定員を増やせないものでしょうか。
7	外で遊べる公園は充実しているけど、屋内で遊べる所がないのでつくってほしい。乳幼児～小学校3年生くらいまでが遊べる、広めの施設がほしい。無料じゃなくてもいいけど、300～500円位までで。(例：春日井市のぐりんぐりん)。
8	駐車場付きの大型遊具のある公園を市内各所に設置してほしい。2歳未満の子どものおむつ購入に対する補助、粉ミルクも。病児保育の施設増加、定員増加。小学校の制服、体操服の指定化。
9	岩村には公園がないので、子供達には、必要だと思う。作ってほしい！
10	岩村町にも子供達が遊べる公園をつくってほしい。
11	子どもの遊び場が少ない。特に室内はなく、日曜は児童センターもやっていないのでワンオペの時に困る。保育園を休んだらその日の分は返金してもらえ制度にして欲しい。その制度にしないのだったら仕事が休みの際、コース上は問題ない時間帯に預けようとする嫌な顔をされるのでやめてほしい。お金払ってるのにならぬ。保育料も高すぎる。
12	各地域にいろいろと体を動かせるような施設や外で安心して遊べる場所があると助かります。大きなスーパーとかではなく小さな駄菓子屋さんみたいな少ないお金で自分で考えて買えるようなお店があるとお金の勉強にもなって良いと思う。
13	子供園の先生にはいつもお世話になり、本当に助けられています。ありがとうございます。働く人の給与、待遇向上をしていただきたい。恵那市中心部だけでなく旧恵那市の方にも公園をつくってほしい。遊具を見直してほしい。子育て支援を拡充することは、人口増加に直結すると思うので官民共同でどんどん新しいチャレンジをしてほしいです。
14	昨年、中央公園が新しくなりましたが3才くらいまでの子供が遊べる遊具が少ないと思います。今年市内の何ヶ所かに新しく公園ができることは知っていますが、小さい子など年齢の区切りがある、安心して遊ばせられるような環境が欲しいです。自宅保育をしているお母さんは、遊ばせる場所が少ないと思います。
15	恵那市は公園がまだまだ少ないと思います。毎回同じ公園では子供も飽きてしまいます。長野県の飯田市の公園へよく行きますが、市内にたくさんの充実した公園がありうらやましいです。また雨の日、家以外で幼稚園の子供が遊べる場所を増やしてほしいです。
16	公園などの清掃、不審者への警備強化をお願いしたいです。
17	私が小学生の時はふるさと学習という地域の方が竹トンボやお手玉などを教えてくれる授業があり、とても楽しかったことを覚えているのでぜひ取り入れて欲しい。公園を整備したり屋内の遊び場をつくってほしい。少子化が急激に加速しているように思うので、アパートの建設や土地を宅地用に整備するなど恵那に残ってもらったり、移住してもらえような町づくりをしてほしい。小さい子からご年配の方まで、いろいろな交流ができるようなイベントがあるといい。国道沿いの通学路は歩道をつくってほしい。
18	近くに公園等の子供が遊べる場所をもう少し増やしてほしい。
19	明智の森の遊具が古いので安心して遊べるように新しくしてほしい。乳幼児や園児、小学生がもっと自然と触れ合えるよう木育活動を充実させてほしい。恵那にも森の幼稚園を作してほしい。私立こども園は親の就労に関わらず、3才以上児は幼保コースなのでみんなが通えるようにしてほしい。
20	恵那市には子供と遊べる場所がなく(少なく)、市外によく行きました。雨が降る日は特に室内ルームがなく残念。家族で行ける所も少ない。(中津川→子供科学館、春日井市→ぐりんぐりん、瑞浪→化石博物館、鞍ヶ池公園→プレイハウス)。恵那にないからわざわざ行ってしまう。中学校統合についても、とにかく話を進めたいのはわかりますが、情報があまり伝わらず、市民の中には沢山内容がわかっていない人がいると思います。観光に力を入れてるなあとは思いますが、教育、子育てにはあまり力を入れてないと感じてしまう。移住してきた方々も残念がっています。

21	屋根のある公園や、室内で遊べる施設がもっと増えると、保護者の交流や体を動かすことができると思う。就園児でも遊べる大型遊具のある室内施設などもあるといい。
22	市内の習い事がどんなものがあるのか情報がない。また、種類が充実していない。知らないだけかもしれませんが…。子供が安全に遊ぶことのできる公園が少ない。散歩するのに危険な道路が多い。
23	もっと子供達が走ったり、遊んだりできるような広い公園があったら…と思いました。広い場所で地域のイベントができたりすると、子供達ももっと喜ぶのではと思いました。道路や歩道がガタガタする場所が多いので、ベビーカーでの移動が大変な時があります。もう少し整備されると移動しやすいと感じました。
24	公園設備の充実(砂場や雨天でも遊べる場所など)。子供と歩いていける距離に公園があるとありがたい。室内で遊べる施設があると良い(有料でもいいので)。
25	子供が安全に遊べる場所(公園等)(特に恵南地域で)が少ないので増やしてほしい。病児保育の予約状況がネットで確認できると良い。(夕方に電話で問い合わせをしたら分からないと言われました)。
26	公園の整備や、子育て世帯への商品券の配布等、恵那市は子育てする私たちのことを考えて下さっていることが伝わります。ありがとうございます。食費も電気代もガソリン代も何もかもが値上がりする中、賃金は上がらずで、生活するのにお金がかかります。子供がいれば仕事も思うようにはできないこともあり、何を優先させるべきか日々悩んでいます。プレミアム商品券の配布など、生活を助けてくれる支援がもう少しあると本当に助かります。あと、難しいとは思いますが、中央公園にももう少し遊具があれば…と、思います。
27	親同士交流できる場所を増やしてほしい。小さい子が遊べる場所が少ない。
28	雨の日や真夏、雪の日など屋外で遊べない時、いつも市外へ出かけてしまうので、市内に全天候型の遊べる施設(近隣だと小牧市のこども未来館や春日井市のぐりんぐりんのような)を充実させてほしい。さらには、親も一緒に楽しめるようなワークショップ(一緒にエクササイズなど)も欲しい。親も身体を動かせる機会は少ないので、遊ばせるついでに身体を動かせたら一石二鳥で嬉しい。
29	兄弟がいて、こども園に幼児コースで通っているのですが、こども元気プラザなど、少し遠いところはなかなか行けないし、利用しにくいなと思っています。上の子も一緒に遊べるような施設があってもいいのかなと思ったり、近所に子供がいないので、大人と遊んでばっかしなので、遊べる場所があるといいなと思っています。
30	遊具が充実した安全に遊べる公園を作してほしいです。
31	公園や室内遊具のある施設が増えるとうれしいです。
32	雨の日や雪の日でも遊べる場所が近くにあるといいと思います。
33	室内の子どもの遊び場があるといい。産後ケアのための施設やサービス等を増やしてほしい。子育ての為の支援。
34	子どもの遊べる場所を増やしてほしい。小学生までの子供が参加できる学習支援や体験がどの地区にも増やしてほしい。
35	雨の日も楽しく過ごせる施設が欲しい
36	子どもたちの歩く歩道が狭かったり、凸凹していたりするのが気になります。(特に中山道の坂の上の交差点のところから西行塚に向かう踏切くらいまで。) 中央公園ができたり、また新しい公園ができるようで嬉しいですが、長島町の新田の方にも遊具のある公園ができると嬉しいです。 妊婦の後期にタクシーの補助が出ると嬉しいです
37	元気プラザを土日開放やこども園に行っている子にも開放してくれるなど雨の日でも遊べる室内の場所があるとよいと思います。
38	恵南地域に整備された公園があると嬉しいです。
39	明智に住んでいますが、恵那市内ばかりに子供が利用できる施設があるように思います。公園や子供達が遊べる場所(特に公園)が無いので(恵那までは遠いくて行けません。)もっと充実させて欲しいです。教育、保育環境を充実したいなら何故中学校を合併するのか疑問に思います。遠い場所に通学させて、親の負担やら子供達の負担が重くなる一方ではないかなと思います。金銭的な支援(商品券や医療制度などなど)もたくさんしていただき大変ありがたいと思っています。自然豊かな田舎で育つ子供達の良さをもっと活かすような教育環境(田舎でしかできないような体験)を整えていって欲しいと思います。

40	子供が遊べる公園が町内になく、休日も遠くまでいかないと遊べないので、ぜひ町に1つは公園を作ってほしいです。
41	阿木川沿いにある、マロニエ公園の遊具が撤去されていると思いますが、あの広場にも遊具がほしいです。阿木川公園から、マロニエ公園へ向かう階段にも、ベビーカーが登れるスロープがほしいです。
42	子育て施設をもっと充実させてほしい。公園も少なく、遊具も使用できないものが多い。げんきっこプラザや児童センターのおもちゃも少なく古い。
43	子供が遊べるような公園(中央公園のようなアスレチックのある広い公園)をもっとあるといい。
44	元気プラザは日曜日がお休みで、小さい子どもがメインになるので、小学生が走り回れる様な屋内施設ができるといいと思います。雨の日、子どもが身体を動かして遊べる場所が欲しいです。木遊館やポーネルンドの様な所、アスレチック系の遊具があったり、走り回れるようなスペースがある所が理想です。
45	もう少し各地に小さい子どもでも遊べる場所があるといいなと思います。
46	子育て中は、いつもマザーズバッグにオムツや水筒、着替えなど、荷物が多いため、遊ぶ場所で、自由に水が飲めるようになったらいいと思います。(子どもが小さい頃は特に)
47	子どもたちが遊べる遊具のある公園を増やして欲しい。雨の日の子連れはなにかと手が塞がって大変なので、市役所や子どもが遊ぶ施設やスーパーなどに駐車場に屋根を付けて欲しい。空いている土地を有効活用して欲しい。

○仕事と家庭の両立に関すること

1	現在別居中であり、一人で2人の子育てをしているが、こども園も学童も(日)(祝日)休みであり頼れる人がいないと仕事に制限が出てしまいそれが収入減になってしまっている。お金がないこと、時間がないことでストレスがたまり子どもに当たってしまったり、子どもとの時間がもてなかったりと、悩みが多いです。病児保育に預けてもパート収入1日分を支払うと何のために調子の悪い子ども預けて働いているのかと思う。児童センターや元気プラザが(日)も開いてくれるとうれしいです。トワイライトスティ等は知らなかったので知れてよかったです。
2	就労のため、土日に利用したい場合があるが、会社の勤務証明をわざわざ取得しないとならない状況が辛い。最初の申請(園への申し込み)で、土曜勤務がある職場には証明の取得などはせずに土曜保育を利用できる様にしてほしい。
3	子供がカゼで休む事が多い為、仕事を休まなくてはいけないので有休がなくなり、それにプラスして祝日は会社が出勤日なので欠勤が多くなってしまいます。祝日もこども園で預かってもらえるとうれしいです。
4	パート、アルバイト、時短勤務、祖父母との同居者でも気兼ねなく利用できる、定期的な保育施設を開設、積極的に情報発信してほしい。国政に頼らず学習意欲のある子どもや家庭には兄弟姉妹の人数の隔たりなく教育支援を行ってほしい。奨学金ではない、進学、学習塾等利用の助成。
5	病児保育などがあっても結局子供が心配で仕事を手につかない。子供が病気の時に休みが欲しい。子供が病気で休むと給料が減ってしまい生活が苦しい。2週間に1度は子供が病気になるため仕事を休まなければならない。
6	子育てをする上でたくさんの事を考えてくださり、とてもありがたいとは思いますが、子供と親を離す方法を考えるより、子供と親がどのようにしたら一緒に時間を共有できるのかをもっと考えた方が良くと思います。子育てにはお金がかかり、仕方なく働かないといけない現状。一番つらいのは我慢をさせられている子供たちだと思います。大人を守るような考えではなく子供の気持ちを守ってくれるような日本になってほしいです。幼児期には母の愛情が何よりも大切だと思います。
7	仕事が忙しいのでPTA等の外部委託希望。委員選出された方に負荷がかかる。不公平感もあります。

8	3人目で上の子が小学校に上がるタイミングで未満児のため収入があるという事で保育料が発生し、給料も上がったこともあり秋に更に保育料が値上がりしました。3人子供がいると何かとお金もかかるので、上の子が小学校に上がったという理由だけで保育料が発生するのは納得がいきません。去年は3人こども園に入っていたため保育料は無料でした。3人無料にするには年子や年齢が近い状態での出産をしないといけないため、少しでも年が離れて出産すると損した感じになるので子育て支援するのであれば、3人目保育についても考えて頂きたいです。
9	未満児でも育休、産休中にこども園などに預けられると助かります。2人目から保育料無料だと仕事復帰しやすくなります。
10	第3子だと保育園利用料が無料だと思ってましたが全然違い、育休を取った職場をやめました。子供に掛かる所はもう少し安値にして。現在は1子10万、2子20万、3子30万、等出産祝い金もあるかと思えます。たった数年で、この違いはなんでしょう。ここで子育てをしたい！この市に居たい！と思える市にしてほしいです。物価高もあり苦しいのは事実です。でも子供たちに大変な思いはさせたくないな…と思っています。ぜひ子育てしやすい市にしてください。
11	アンケート調査をして下さり、ありがとうございます。男女平等とは言われつつも母親にしかできない事、父親だからこそできる事もあると思います。働きたい、もしくは働かざるを得ない母が増え、仕事・家事・育児と日々様々あり、疲れてしまい、ゆとりを持つことが難しくイライラしているような印象もあります(もちろん自分自身も)。疲れたイライラした大人の姿ばかり見せているのは子供たちが将来に夢や希望を見出しづらいつと思うので、自分を労りながら笑顔で子供たちと向き合いたいです。ただの自分の想いを書いただけになってしまい、すみません。恵那市は、教員不足が心配されています。学習支援員さん等も予算の都合もあり、増やす事が難しいとお聞きします(事実と違っていたらすみません)。子供たちが幸せや安心を感じられるよう、今後も計画の策定をお願い致します。
12	仕事が見つけない。育児中の求職でハローワークに行くことはできない。たくさん休まないといけなくなるのが目に見えているのに、仕事を探さないといけないのでなかなか探すことに前向きになれない。
13	夫婦共に共働き世帯が多く、出産後企業によっては1年で復帰を望まれる中、未満児での保育預かりの料金が少し高い印象を受けるので、経済的な不安があります。世帯年収で算出される為、仕方ない事はわかっていますが、早期の復職が当たり前の勤務先なので、高くても預けなければいけないという不安です。未満児の料金がもう少し安くなると、もう1人産んでもいいかな、と考えられる気がします。
14	未就園児年少までのうちだけでも、自分でみたいという思いがあり、園には入れずみているのですが、収入面でとても不安な思いをしています。働けばよいのですが…子供のこの時も今だけと試してみたり…自分勝手ではありますが、あと2年(一番下の子が年少になるまで)、少しでも金銭面の不安がなくなればよいなと思っています。
15	フルタイムで働く人向けの援助も必要かと思いますが、働いていない母親、パートで収入がない母親向けの援助をお願いします。特別な援助があれば、3歳まで家庭でみる家庭も増えると思います。
16	時短勤務で育休明け働き始めたが、保育料が高く、1年働いてフルタイムに戻しました。保育料の為に働いているような気持ちになりました。フルタイム勤務は毎日大変で、夫婦間でいろいろ思う事がたくさんありますが、毎日頑張っています。こども園で子供を見て頂いている先生方には感謝です。
17	平日は仕事で忙しく、市などに相談したいことがあっても電話や施設に行くことができない事が多いです。土日にも開いている所や相談窓口があると働いてる親は助かると思います。
18	こども園の保護者会等の役員の仕事の負担が大きいです。核家族は夜の会議は旦那が夜勤の家庭はなかなか行けない。役員メインで行事を考える事、学年委員でのスキマ時間を使ってのラインのやりとりはしんどいです。そんなに行事はありません。個人の意見ですが、働くこと家庭を回すことで精一杯の家庭が多いと思います。どうぞ地域の自治会等の役も子育て世帯への配慮お願いしたいです。
19	休日祝日に仕事がある人もいるので、手軽に利用できる一時保育があるといいです。

20	収入に関係なく子育て世代が平等に受けられる支援。第三子以上など、子どもが何人いるか、で区切る支援ではなく子どもが1人以上いる世帯は全員受けられる支援が必要ではないかと思う。例えば高校無償化や小中学校の学用品の補助など。物価高だが、給料がそれに見合っていないため、子どもたちはその弊害を受けることのないような支援をお願いしたいです。
21	子供の入院で、主人が仕事を休まないといけない状況になり、経済的な面でとても不安でした。そんな時に支援してもらえ環境があったら、お金の心配もなく安心してゆっくりら看病ができるのにな、と思いました。
22	未就学までの支援は手厚いとは言えませんが配慮してくれています。小学校からの子育てが大変難しいです。小学生の子供が下校しても帰る事が正社員はできません。家計が苦しくなるので正社員で働くしかない。放課後児童クラブに通わせるしか選択肢がないのはおかしいです。せめて小学3年生までは時短勤務制度を国で企業に向けて制度を作って欲しい。時短勤務で減る給与も国で支援する制度も検討して欲しいです。生活も守り、子育てするには必要だと思います。
23	仕事をしていますが、預け先がないので子供を連れて行っています。託児所などないので、子供の面倒見ながら仕事しています。職場の理解があるので子連れ出勤が通りますが、仕事もして面倒も見るのはものすごく大変です。保育士さんが少ないのも重々承知しています。保育園に落ちる、入れないという問題がなくなるようにして欲しいです。

○学校に関すること

1	うちは多子世帯なので、これから中学高校と進学するにあたり、金銭面での補助があれば、多少なり不安が解消されると思います。あと、衣類、靴等に思っていた以上にお金が掛かるので地域でのリサイクルなど積極的にして頂けると大助かりです。
2	今後、小学校入学後学童の利用を検討していますが、学童内での児童のいやがらせ等により、学童をやめる子がいるのを耳にしました。今のこども園は手厚く保育していただけてるので、小学校以降が不安です。どこへ相談したらよいのか、どのような対応していただけるのか、学童に相談しても意味ないようだ困るので、小学校入学前にしっかり案内いただけたらうれしいです。学童に安心してあずけることが出来なければ仕事もできません。
3	小学校へ入ってからの、長期休暇の預け先が無く困る。
4	夏休みだけでも学童に入れたいです。普段は入れてなくて夏休みとかの長期休暇にだけ利用できるようにぜひしてほしいです。パートで働いています。
5	小学生になった時、長期のお休みにだけ、預かってもらえる所があると嬉しいです。
6	4月から小学校の支援クラスに入学が決まっています。放課後デイサービスを考えていましたが、診断書が必要とのことで、恵那では発達の診断書は書いてもらえず、他の市へ受診の連絡をしてもなかなか診てもらえないと良く聞きます。下校時1人になってしまう事、学校から祖父母宅の道中信号のない横断歩道やカーブのすぐ後の横断歩道がとても怖い。また学童も利用条件が合わず断られました。私も働いているのでもう少し何かうまくいかないかとずっと悩んでいます。
7	今現在の社会をみて、素早い対応をお願いしたい。子育てが終わった人の「私達の時はこうだった。」みたいな意見は必要ない。名古屋のほうで始めたPTA活動のボランティア化を是非検討して欲しい。共働きが当たり前の今、PTAの役員活動、地区委員等の地域の活動かなり負担です。そして、高校の授業料無償化も期待しています。子供が大きくなってからのほうが費用がかかります。

○まちづくり全般に関すること

1	現状、子育てしやすい市とは特に思っていない。大井町は公園がたくさんあることはありがたい。市として、もっと子供のいる世帯を増やしたいのであれば、現状行っている各施設をSNSを通じて若い世代に発信するべきだと感じる(TikTok、Instagram、Xなど)。子育てしやすい街として、他の市などと差別化を図るべきだと思う。他の街でやっていることと同じことをしては、場所的に人口の流出は止まらない。人口減の中で、市の予算も少ない中で恐縮ではあるが、上記のことを思いました。(特に市としての発信力!)若者向けの店の誘致などもできればして頂きたい。
---	---

2	今回の調査のあてなの子は3人目です。3人目の子がこども園に通園している時に転職をしました。上の子たちはフルタイム勤務で残業の多い仕事だったので延長保育はとても助かりましたし、恵那市は子育てに関してとても力を入れている市だと思います。相談したいと思った時には色々な窓口があり、自分で選択して相談が出来る環境だと思います。来年度、学童に入所予定ですが、学童の運営について、保護者の負担が軽くなることを望みます(市の介入などにより)。
3	子どもが1人でも支援を手厚くしてほしいです。今は2人、3人の世帯の方が優遇されているので。
4	こども園を利用し、満足しています。現状、週2回、長期休暇中は毎日、白めしの持参が必要ですが、毎日給食で出してもらえるとありがたいです。また、祝日も仕事があり、必要な時は子どもをつれて出勤していますので、預かり利用できるようになるとありがたいです。同様に、小学校に入学しても、低学年の内は平日、祝日に預けられる場所(給食、おやつ含)が充実して欲しいと願っています。
5	育休を強制的に2~3年取らせる等、就業していた時と同じだけの同じだけの収入がもらえる等がないと、子供は増えない気がします。
6	一般的な子育て支援も必要ですが、発達障害における支援の充実があると良いと思います。また市で習い事をあっせんしてもらったり、企画や経営をしてくれたりすると、割と安価で体験できたりするので市民は喜ぶと思います。
7	子どもの体調不良時に、父母共に急に仕事を休むことが難しいです。病児保育、病後児保育がより充実し、突発でもすぐに対応してもらえるようになると助かります。子育て環境がより充実することを願っています。
8	保健センターで実施されている、定期検診(1才児検診など)で、困ってること、聞きたいことを記入する欄があるが、書いても誰にも触れられることなく検診が終わるので不信感がある。こちらから聞けば良いのだが、聞いても良く聞くこともなく「この頃の子供はこんなもので心配ないですよ」と適当にあしらわれたように感じた。こども元気プラザを利用しているが、様々なイベントがあって職員さんも優しく利用しやすい。
9	病児病後児保育制度を使いたい、利用手順が手間で、結局利用できない。もっと簡易的に使えるよう、制度を見直すべき。
10	市内を巡回しているバスに小学生も自由に乗れるようにしてほしい。親の就労の都合によって習い事に通わせられない。(送迎ができないので)バスが使えると大変助かります。
11	保育園の開放日(見学に行ける日)などの情報をハガキなどでお知らせしてくれると助かります。もしくは、子育て中の方(妊婦含む)向けのポータルサイト(すでにあったらごめんなさい)を作り、そこでお知らせしてくれると便利だと思います。そういったサイトで掲示板のようなものがあれば、問29にある、「9」のような場所ができて、良いと思います。そもそも、こういったサービスがあるのか分からないので、定期的に相談会のようなものを開催してくれると、ついでに聞きやすいです。が、忙しいですよね…。「気軽にお電話を」と言われますが、申し訳なくなってしまいます…。即レスでなくても良いから、チャットやメールで相談できると良いなあ。
12	ファミサポがもっと利用しやすくなるとよい。児童センターの活動をもっと充実させてほしい。貸し出しおもちゃに、質の良いおもちゃを増やしてほしい。恵那市の図書館は利用しやすく、イベントも多くてよく利用します。恵那市の訪れる施設のひとつです。オーガニック給食を導入してほしい。大切な子供の食についてぜひ力を入れていただきたい。
13	子どもが少し大きくなったら、社会復帰をしたいと思っています。その支援やサポートを手厚くしてほしいと思います。子育て支援センターなどでの相談会などやってほしいです。
14	中津川市のような子育て支援センターと図書館などが一緒に建物にある場所があると良いなと思います。
15	長野県高森町にある「あったかテラス」や土岐市のイオン内にある「ときめっく」様な屋内施設で子育て相談やワーキングスペース、預かり等もできる様な施設が欲しい。あったかテラスに関しては公園と隣り合わせになっているため、屋外でも遊べてありがたいです。市役所内の子育て支援課に相談室もありますが、公園や屋内遊戯場と一体となっている方が使いやすと思います。

○その他

1	初めての子育てでわからないサービス、制度が多く、サービスを上手に取り入れながら、余裕をもった心で子供とかかわれたらいいなと思います。
2	特にないです。ご配慮ありがとうございます。
3	テレビで、自分の住んでいる町の歴史を誰に聞いても答えられる、というのをやっていて、恵那でもこの町の事を小さな頃から少しずつ教えたら、もっと町への愛が強くなると思う。あそここの町は昔はこうだった。あの建物は〇〇だった、など子どもが話せたらすごいと思う。素晴らしい図書館もあるので、ぜひもっともっといろんなことが学べる場があっても良いと思う。
4	子ども食堂、とてもおいしいカレーが子どもは無料で食べられて、いつも利用しています。皆と話もできてあたたかい場所です。もっと多くの人に利用してもらいたいです。
5	転勤で恵那へ来ましたが、市役所での対応が最悪でした。保育園を探している時も、病児保育の相談も全て上から目線のような話し方で、定住はしたくないと思いました。
6	市内では、やはり古い考えの方が多いように思う。三世帯、孫を育てる祖父母がいる、という前提で話が進むことも多い。日々気にしないが、時々ボディブローのようにぐっとくる時がある。いろんな家族がいる。画一的な価値観を捨てて頂き、受け止めて頂けると嬉しく思う。保育は充実していると思うが、その先、学童が壊滅的だと思います。これから母親も働かないとやっていけません。学童の需要は高まるばかりなのに、受け入れが追い付いていない。とてもかわいそうな環境下にあります。どうかかしてほしいです。
7	同じような想いをもった母親同士が集まるコミュニティーがあったら良いと思います。これからは母親同士が繋がりあって子育てできるような環境が必要になってくると思います。アンケートありがとうございました！
8	こども園での親参加行事が少し多いので大変。子どもとの触れ合いが大切なのはわかるが、学期ごとに1回程度にしてもらえると助かる。
9	日本人と中国人のハーフなので、家を出ての社会でのコミュニケーションに不安を覚えます。
10	恵那市に子育て世代の人が、誰でもどこでも気軽に集まれる場所があるといい。親だけで話せる場所があると、集中して話せると思う。
11	日本人と中国人の間の子なので、幼稚園や学校などでのコミュニケーションが心配です。
12	25 番の回答で「必要だと思う」を回答を打つ場所がありませんでしたのでチェックしませんでした

◆小学生

○学校に関すること

・教育内容に関すること

1	子供の勉強への理解に個人差がかなりあり、苦手なことを理解して欲しく、宿題を見ていますが、親の教える技術も低いため、なかなか上手に理解してもらうことができません。塾に通えばいいのかなと思いますが、進学を目指す塾は費用的にも目的もこちらとはズレているなど感じています。家から近く、学校帰りなどに利用できる「自分の苦手な勉強が少し苦手じゃなくなる。」ような学習の場があると良いなと思います。学校とは別で学校の負担がないものが良いと思いました。あと、子育てしてるお母さんが健康診断を受けやすい場が欲しいです。35才くらいから女性の病気などみてもらえると良いなと思います。
2	フィリピン人のため、言葉が通じない問題があるが、学校は教育熱心に行っている。今後は、外国人の子供が増えてくるので学校や市の対応を改善進めてほしい。今は、学校の先生（特に担任。）に負担が大きいので気になります。かわいそうです。
3	子供に十分な教育を受けさせようとするにはお金が必要な世の中である。
4	教育で言うと都市と比べてかなりレベル差があるように感じる。塾にしても遠かったり、高額であったり、大学等へ進学するなら都市へ行かせることから地域から若い人が出て行ったまま戻って就職することはあまり進められない現状かな？と思います。恵那でも若い人が活躍できるような教育を求めます。(IT など…)
5	養護教諭の人数は決められているとは思いますが増えると良いなと思います。スクールカウンセラーの常駐も困難と存じますが日にちの増設ができないのでしょうか。タブレットをうまく管理できているお子様については問題ありませんが、コントロールできない場合マイナスの影響もあります。
6	学校の人手不足、低学年の35人学級は多様性のある子が増えている現在では限界があると思うので、最大30人にする、もしくは常駐で各クラスに支援員を配置すべきだと思う。各校区の学童によって差があるようなので、ある程度市で方向性を決めたらどうか。(保護者会の運営なので地域差があるのは分かっているが、施設の違いと言われても…)学童の支援員も不足している様なので、何とかできないか。共働きでないと経済的に苦しくなる時代に子供を預けられなかったり、子育ての負担が大きかったりするようでは女性は安心して働けず経済が停滞するか、少子化が進むとしか思えない。
7	串原という小さな地域で少ない子供達を手厚く教育・保育して下さっている先生方には感謝しています。より良い教育のために、先生方が定時で帰宅できるようになること。休みを取りやすくなること。人員を減らさないこと。先生方の負担が大きくなることが大切だと思います。特に子ども園は園児の人数が大幅に減っていますが、施設は変わらないので、夏の園庭の草取りなど保育ではない部分の施設維持なども、先生方の負担になっているのを見ていて感じます。シルバーさんなどに委託できるところは依頼して、先生が保育・教育に専念できるようになることが、質の向上に繋がると思います。どんどん子供の人数が減りますが、閉園だけは絶対にやめてもらいたいです。
8	今3人目が免除ってニュースになってますが、1人目でもすごく大変です。1人目からの免除を考えて欲しいです。長島学童は子供の人数が多いから、先生の人数を増やしてくれるとありがたいです。先生達が倒れてしまわないか不安です。
9	小学校の通級教室を自校で出来ると助かります。学校によって隔たりが有り、親の負担も大きい。自校で出来れば、毎週働く時間も増えて助かります。
10	武並小学校の教師がとても良くない。子供に中指を立てたり、「バカ」と発言する教師、廊下に立たせる教師、入学1ヶ月に満たない子を引きずり回す教師。我が子が「豚」よばわりされた事も有りました。教育委員会に電話した事も有りましたが、「事実確認が出来ない…」とか「お母さんの気持ちを理解できたか分かりませんが…」等と返答が。恵那市の教育環境は非常に悪い。教育する立場の人間が、悪質なのに子供が健やかに育つ訳がない。毎日嫌々登校する気持ちがよく分かります。

11	岩芭小4年の親です。子供はあまり学校の事を自分から話さず、本人も今の学校生活に不満は無いと言いますが、周りの親御さんに聞くと、とても授業は見たものじゃないと聞きました。1学期の頃はまだ少しだけ、先生に不満を持つ児童がいる程度だったと把握していますが、参観日もALTの授業だったり、実際がどうなのか分かりませんが、他の親御さんがどれくらい把握して見えるか分かりませんが、こんなひどい事になる前に学校から説明や「家庭で話して下さい」という話があったら、少しは良くなっていたのかなと思います。うちの子は普通に授業が受けたいと思うし、他にそう思っている子は、うるさくて受けられないから朝「お腹や頭が痛い」と言う聞いています。このことを大きく取り上げて欲しいとか、そういうつもりは有りません。このまま授業内容が理解出来ないまま学年末迄過ごすのか、少しでもクラスの雰囲気を変えて、5年生になれるのか知りたいです。
12	来年度、中学校ですが、中3になる時に合併します。散々言われてる事だと思いますが、強引で早急な進め方に疑問が残ります。高校まで医療費が無料なのは助かります。
13	こどもの可能性を伸ばしてあげたくても、現在の小学校での教育は、おちこぼれがでないように、みんなが同じようにできるように、という指導・教育方針のため、とても個々の可能性を伸ばすことはできません。また教師の差がとても大きく、当たり外れがあることが残念です。そして今もまだ、こどもたちの多くがマスクを着用し続けています。一人で外を歩いている子でさえ、マスクをしていたりします。こどもたちの発育に大きな影響を及ぼしているのではないかと、大変心配しています。
14	どの地域においても平等に安全で充実した教育、保育環境をお願いしたいです。統合などで別の地域に子どもを通わせるのは家庭にとっても子どもにとっても負担が大きいです。地域での子育て支援に力を入れ、人数が少なくても、同じように支援していただきたいです。こどもが大切にされる社会は地域にとっても大切なことだと思います。
15	教員の数を増やしていただきたいです。
16	市内の小中学校間での差があるように思える。人数等の理由かもしれないが統一してほしい。(タブレット学習の扱いや社会科見学など)
17	いい意味で社会に役立つ個性を伸ばす教育をして欲しい

○学校に関すること

・施設・設備に関すること

1	恵南地区中学校統合について。校舎を増築する必要があるのか。年々生徒が減っていくのに大金を使い増築しても何年かしたら空き教室ができ無駄です。学校を山岡中にすると、交通渋滞がおき住民にも保護者にも迷惑です。もっと場所を考えるべき。制服を新しくすると中古が使えなくなる為経済的に厳しい。反対意見が多いのに無理矢理進めていくのだから、市がしっかり負担して欲しい。生徒数が減っていくからいずれは統合はしかたないと思うけど5校を1校にするのは現実的ではないので、まずは2校にするべき。こんな変な対策をすると恵南地区への移住者は減って、市が潰れる。
2	小学校の空き教室などを学童保育の場所として利用できるようにしてほしい。
3	中学校が統合するということで我が子が巣立ったらもう恵那市に住む必要もないかと思えます。孫ができたとしても恵那市では育てたくありません。こうやって恵那市の人口が減っていくと思えます。同じ思いの方は多いかと思えます。議員の方ももちろん活動的な方も数人いると思えますが市民の為に動いている人意見を聞いてくれる人がいません。存在感がありません。そういう市には住みたいと思いません。
4	中学校の統合について不安がある。
5	夏休みなどの長期休暇や午前帰りの時、学校を開放して過ごせる様にして頂けると助かります。一人で家で留守番させておくのも心配だし、長期だけ学童に入れる事も出来ないの…。
6	こちらには関係ないかも知れませんが、今後、恵那南で子育てをしていくうえで、中学校統合についても一度考えて欲しいです。1つにするメリットも有ると思いますが、岩村や上矢作は恵那や中津川に働きにくい方も多く、もし子供になにかあった場合、この様な地震や土砂崩れが有った場合、家に帰るまで精一杯。そこからあの狭い道を通り山岡へ迎えに行くには、本当に大変ですし、決して安全ではありません。子供達の安全、未来を考えた上で、まだ5校を1校にするというのは早すぎませんか？せめて2校ではないですか？お願いなので保護者の意見に耳を傾けて頂きたいです。

7	大人の都合で子供の住みやすい環境を勝手に変えないで下さい(中学等統合)地震が多いのと災害を甘く見ないで下さい。山岡に考える時点で、危険な場所で大人数の子供達を災害から守る事は出来ると自信をもって言えますか?考え直して頂きたいです。
8	過疎地の学校子供の統合は、若者世代の人口減少に拍車がかかるとおもいます。現状でも子供、親かなりの負担をよぎ無くされています。
9	保護者の意見をちゃんと聞いて欲しい。中学統合についてなど…
10	自分の住む地域から、中学校が遠くなる事で、親と子の負担が増加する。せめて2校にしてほしい。子育て世帯に寄り添った、教育環境をもう少し考えてほしい。

○学校に関すること

・学校生活に関すること

1	学校で困っていることを、教育委員会に相談していいのか悩んでいる。(学校が思ったように対応してくれないので。)教育委員会よりも、もっと手軽に相談できるところがあると良いのと思う。
2	三郷小学校に通っていますが、朝は7:55しか学校が開かないため、朝、親の仕事時間と合わず家で子供だけの時間ができてしまう家庭があります。また、15時下校のため帰りに間に合わず、子供だけが家にいる時間が増えています。時短で働いているのに帰りに間に合いません。下校時間が早過ぎます。30分~1時間のことで学童に入れるのも…とってしまいます。同じ市内の学校でも下校時間にこんなにも差があるのはどうして?とってしまいます。恵那市で子育てしている私たちからしてみたら、「住みたい田舎恵那市が1位。」は?どこがですかと、当事者と行政との温度差を感じています。
3	中学校の合併問題など保護者の不安や負担などを早期に解決していただきたい。一番不安なのは子供達だと理解して話を進めて下さい。大人の都合で子供を不安にさせない様にしてください。また、子供手当なども子供が大きくなるにつれて減額されるのは手当の意味がないようにも思います。お金がかかる時に減額されてはなんのための手当なのか疑問に思います。難しいとは思いますが今一番なにをしなければならぬかの選択を間違えない事を願います。(個人の意見ですが。)
4	兄弟に不登校児がいます。(5年間。)代替の教育(不登校学級、タブレット学習。)もなかなか出来ずでいます生きてるだけでいいと思っています。この子が小学3年生の頃、しきりに「死にたい。」と言っていて、親である私も大変おいつめられました。今は落ち着いていますが、今も苦しんでいる家庭はあると思います。そんな親子にさしのべられるサービスがあればいいなと思います。また、最近物価高騰が著しく、燃料代の家計切迫が大変で困っています。どこまで続くか、高くなるか心配です。このままでは立ち行かないなと感じます。
5	去年、学校へ行く事が嫌になってしまった時、学校側の協力があり、行かせる事が出来て嬉しかったです。今年は、朝から元気に行けてます。
6	自治体よりも会社の方がより子育て世帯に働きやすい環境を整える必要があると思います。子育ては小学生までではなく、中学、高校までも続いていきます。特に子どもが不登校などの問題を抱えている時、親が働く必要があった場合のサポートがあると嬉しいです。
7	給食費を無料にしてほしい。
8	給食をオーガニックにするのはどうでしょうか?すべての食材を…ではなくてもお米だけとかでもいいと思います。有機栽培の農家さんが増えることや移住者の増加や恵那市のイメージアップにつながると思いますし(千葉のいすみ市のように)、何より親として子供に安全なごはんを食べさせてやりたいです。費用や手間などかかるとは思います、一度検討していただきたいです。
9	平均的な家庭なので困ったことは多くはありません。しかし、同じクラスのお子さんで母子家庭であったり、学校に通うのをしぶる子がいることはよく耳にします。娘を丁寧に育てていますが、家庭以外で受ける影響が大きくなり環境の違いに驚きます。娘の為にも子供たちが同様の教育と愛情を受けて欲しいと願います。また、災害の時、子供の心体を守る取り組みも期待したいです。よろしく願います。

10	小学校で授業中に教室(普通学級)にいれなくて友達同士で出て行って外や廊下をうろうろする子がいるそうです。先生に相談しても先生の人手が足りないからと子供たちが遊びに出ていくのを黙認している部分がありその子たちのせいで授業に支障が出ています。そういう子にあった教室(支援の)に行かせるなどの対応が必要だと思うのですが、その子の親も“子供に任せています”と言っているようですが、1人2人…の為にクラス全員が犠牲になるのはおかしいと思います。これからの日本を作っていくのは学生、子供たちですから、よりよい環境での学習を希望します。大学や専門学校に行けば道も広がると思います。道を開くための学費等の支援を求めます。中学ですが、バス出の送り迎えの地域が狭くありませんか？三郷、武並があるならば長島の方や大井の方もあっていいと思います。19号沿いの学校なので危険もありバス迎えがあつた地域はあつたこの地域はない…同じ学校でおかしくないですか？
11	2年後、中学生になる娘がいます。しかし通う予定の学校は現状素行の悪い生徒が多いと聞きました。先輩にあたる子達から、嫌がらせやイジメを受けたりしないか心配です。だからと言って他校への転校は考えません。中学生生活が充実できるよう、改善・指導してもらふ事は可能ですか？よろしくをお願いします。
12	病児保育は小さい時、よく利用していました。とても助かりました。ただ、小学6年生までというしほりがあります。上の子は支援学校中学部です。知的障害があり、1人にする事はできません。体調不良の時、仕事が休めず下の子などに見てもらったことがあります。療育手帳を持っている子は小学生までではなく、利用年齢を上げて頂けるととても有難いです。特に支援学校は鼻水が出るだけでも休まなければいけないこともあり、学校に行けない日が他の子より多くあります。
13	串原に住んでいます。串原は保護者の方皆がとても仲良くアットホームでとても子育てしやすく助かっています。学校も地域の方も協力的でありがたいです。今回のアンケートにもありましたが、塾や習い事など選択肢が近隣では限定されてしまうため、そこが不便だなあというも思っています。町中でも良いので子供が習い事を選べる施設があつて、親の送迎も負担が大きい為、子供が安心して乗車できるスクールバスのようなものがあれば可能性は広がるのでは…。設備の面でも交通の面でも難しい問題ですが、その点が広がればもっと移住者も増える気がします。
14	中野方のため登下校に時間がかかる。人数も少なく登下校の半分以上は1人とかのためとても心配。不審者等の心配もあるけど、山道等を歩いて行くので熊やその他動物との遭遇が本当に心配。そのため今は1人になる所まで毎日迎えに行っています。(特に帰り。行きも皆が集まる所まで送っている。)中学生のようにバスを使用できるとか通学用のバスがあるとかそういうのがあつると安心します。市内のように人数も多く沢山の目もあるところや動物の心配もない所は本当にうらやましいです。
15	朝、子供が登校する際、横断歩道を通るのですが、車が全く止まってくれません。大人が急いでいるのは分かりますが、渡る人がいたら止まるのがルールです。警察の人が巡回するとか、ボランティアの人が立つとか、何か出来ませんか？春から1年生になる子がいるもので、とても不安です。
16	夏休み中子供の預け先がなく困っています。暑さの為プールも中止になる事が多く、子供も暇を持て余しています。エアコンも整備されているので、夏休みは短縮されると有難いです。その分時間割にゆとりを持たせ、余裕のある学校生活を送らせてあげたいと思います。英語やプログラミングの授業が加わり、授業数も増えたとの事なので、じつくり、無理なく学べたらと思います。
17	学校給食代が払えない事が時々あります。
18	現在不登校中です。相談できる場所が欲しいです。あおぼでの相談も継続的ではないと言われました。1~2ヶ月に一度専門的に相談出来る行政機関が有ると助かります。今学校にも、むつみにも、花の木にも、何処にも行けず困っています。学校に行かない子供を恵那市ではどう考えていますか？担任の先生は頑張っています。校長先生と子供の事について話したことは全くありません。
19	上の子が西中に通っていますが、通学路が山道で、危険な箇所が有ります。子供の安全を確保して欲しいです。大学の返済不要の奨学金制度を充実して欲しいです。
20	学校の行事が土日曜日に有ると月曜日(父、母共に働いているので)が振替休日になるのはとても困る。運動会は気にならないが、土曜日の参観日が多過ぎる。

21	子育てに当たり前の様に祖父母が関わっていると思わないでほしい。小学校の研修（先生の）での早帰りなど困る。せめて放課後（16 時くらいまで）宿題などで残れる様にして欲しい。誰も好んで子供だけで留守番をさせたい訳じゃないので。
22	給食は除去食ではなく、代替えにすべきであると考えます。「食」を大事な事と位置づけているのに、栄養が偏る除去食ではいみがない。また、除去できない時は持って来るのが当たり前という考えでは親の負担は変わらない。子供は皆と同じものを食べたいと思っているが、食べる事が出来ないままになりそうです。また給食費の負担が変わらないのもおかしい。せめて除去食でもメニューを持つと考えて欲しい。
23	警報発令時、雷等は政治の引き渡しについて。警報が発令されたからといって、大雨の中、中学校へ迎えに行くのは、その運転者にも危険が伴う。又、降り方が激しくても、とおり雨の様に過ぎ去る事も多々あるのに、その度に仕事を抜けて引き渡しに向かうのはとても大変。警報発令時こそ学校で待機する様にして欲しい。
24	恵那市で取り組んでいるクラブ活動・学習塾・支援センターなどの子ども向けのカatalogがあると便利だなと思いました。実際に恵那市にどんなものがあるのか把握していないため、詳しく知りたいなと思っています。子供が小学生なのですが、将来の夢について考えるようになってきました。恵那市でもワークショップなどができるイベントが増えたら子供達も楽しく、色んな職業について学べて良いかなと思います。
25	今一番心配なのは、小、中、高の子供達の登下校についてです。とくに小学生は街中はまだいいかもしれませんが、うちの地域はシルバーの見回りのかたもいませんし、毎朝親が交代で途中まで歩きますが、帰りは仕事でつけません。秋になると4時下校では真っ暗になり、ひとけのない道を40分も1人で歩かなければならず、街灯も少ないので怖いです。せめて秋から冬にかけては、下校が早いといいなと思ったりします。あと、ランドセル、中学校のカバンが重すぎます。大人がああ重さを背負って歩くのも辛いです。なにか対策があるといいです。
26	通学している学校区内で、子供同士で遊ぶ、学ぶコミュニティ施設がないので常に親が面倒を見なくてはいけないし、子供同士で計画して実行することが出来ないで自立成長に繋がらないと思います。大井小や長島小の学校区内にはあるので第二小区内にも設立してほしいです。
27	学校から1人1台タブレットを貸出してもらっていますが、家でプログラミングのようなアプリを何種類も自分で入れてゲーム感覚で毎日遊んでいます。教材として使っているのは学校にいる時だけで家ではずっとゲームをしているため、声がけに困っています。ゲームの様な遊びは学校側で制限できるように出来ると良いのですが対策がありましたら教えていただくと助かります。
28	クラスが荒れてて学習に集中できない、先生と子どもの関係が良くないなどの状況がある中で、精神的にお腹が痛くなったり、学校に行きたくないと言う事が多いです。そんな中、スクールカウンセラーさんに話を聞いてもらったら、気分が楽になったと言っています。統合後の中学校はスクールカウンセラーさんが常駐してくださると聞きました。合う合わないという個人差はあると思いますが、カウンセラーさんがいるというのは、心強いです。またクラス替えのある教育環境は子どもにとって必要だと思えます。そして先生になりたいという希望者も少なくなる一方で、先生の人材不足もあると思えます。良い人材も集まりにくい中、少ない先生、少ない生徒という学校は決して良い環境ではないと思えます。そういう意味でも新しい中学校を切望しています。反対意見の方々の勢いに押されて、声は小さくなりがちですが、保護者の中にもこういう考えの方はおられると思います。ただ今の岩邑中学校は良い先生が多く、子どもに寄り添っていただき、親子共々大変感謝しています。
29	小学校には大変良くして頂いております。意見としては、参観日が多い様な気がします。保護者に対して気を使い過ぎている気がします。
30	親の子育てに関する環境だけがどんどん良くなっていくことは大変ありがたいし、大切なことだと思うが、当の子供たちにとってはそれが良いことなのか疑問。どこにでも預けられるようになってくると子供は親から離れることが多くなり、それはそれで良くないのではと思う。子供を預けて仕事へ…ではなく、子供と一緒に過ごすことができる環境を作って行って欲しい。よろしくをお願いします。

○地域での子育てに関すること

・学童保育について

1	こども園、学童の就労有りきな所を見直してほしい。特に3才未満の子育て中は優遇してもらえないなど家族と過ごす大切さは十分に理解しているが、長期休暇であったり、園のお迎えであったり、大変なので考えてほしい。子供が行きたいと言うので高くても学童に長期休暇は行かせてるのも、行かせられなくなるから、完全に無職にはなれない。園で遊びたいと言う子に14時までしかダメ！と言うのも可哀想。お金払ってるのに…とってしまう。帰ってきてても十分に遊べる公園ある訳でもなく、1才児がいて体を動かす遊びができる訳でもなく…。
2	学童に地域差があるように思う。そこが充実すると安心して仕事ができる。トワイライトスクールの活用をして欲しい、初めて欲しい。
3	学童によって長期休みに昼食が用意できる、出来ないがあると思うので支援があるとよいと思います。子供の発達障害などがグレーゾーンかもしれないと思ったときに(仕事を休んで)病院に行く、発達障害の相談施設に行くのは仕事の休みが取りにくいというえにハードルが高いです。学校の放課後の時間に学校医と(担任の先生と3者でもどちらでも)グレーゾーンかもしれない不安や子供の状態などを相談できる機会があるとうれしいと思います。子供が大学進学を希望したとき大学へ行かせたいのですが、資金がなく断念せざるを得ないこともあると思うので支援があるとよいです。シングルでなくても共働きで世帯収入が中程度の家庭は片方が長期入院すると生活が厳しくなるので支援があると良いです。定住したいのですが、恵那市に転入してから何年としばらくがあるので結婚してから子供ができるまでの間に時間がかかると援助が受けられないです。就職氷河期世代は給料が安いままで世間の目は厳しく結婚したけど家が建てられない家庭があると思うので恵那市独自の支援があっても良いと思います。そういう人を定住してもらい恵那市の人口増加はどうでしょうか？今の新入社員給与よりも低いと思いますよ。
4	児童クラブの対応が悪すぎて、子供が泣く事がしょっちゅうあったので仕事を変え学童をやめました。学童クラブへの指導をもう少ししっかりして頂きたいと思いました。
5	長期休暇に放課後児童クラブが利用できなくなったのが困りました。共働きフルタイムなので預け先がない。現在は成長したのである程度1人でも大丈夫と思いますが、下の子が来年1年生になるのでどうしたものかと…。祖父母も毎日は見てもらえないので。
6	学童の長期休暇のみの利用が出来なくなったのは残念です。あと、通学に1時間かかるので、行きたくないと言う時があります。園の送り、仕事もあるので無理やり歩いて行かせる時もありますが、地域ごとにバス通を決めるのではなく、学校としてスクールバスを出して、遠い子の家へ送り届けてくれると安心です。(運転手さんや維持費はかかるかもですが…)
7	長期休み(夏休み)など大井小学校学童などは平日も通っていないと預ける事ができない。他の学童さんは長期だけでも希望すれば有料だが預ける事が出来る。長期の時だけでも見てもらえる学童や施設があればすごくいい。
8	仕事をしているので学童保育はとてもありがたいです。高学年になった時等、長期休暇のみ預りをしてもらえると助かると思います。また、長期休暇に安全に子供が過ごせる場がどのようなどころがあるのか、分からないので教えて頂けると助かると思います。
9	放課後のサービスなどパンフレットで詳しく書いて教えてもらえれば良いなと思います。どこに聞けばいいかも良く分かりません。家は身体の障害があるので、放課後サービスが心配です。でも働きたい気持ちがあるので、夏休みに見てくれる所があれば嬉しいです。今は夏休みだけ見てくれる所がないようですので。
10	夏休み前に子育て支援課に電話して「学童から長期休暇のみの利用はできないと言われたので、他に子供を見てくれる所はありますか？」と聞いたところ、男性の職員の方に「ちょっと分かりません」と言われ、早々に電話を切られてしまいました。最低でも児童センターやファミサポの紹介があるだろうなと思い、さらにその他の情報(例えばこのアンケートでもあるような”学校や地域人材を使った学習支援”など)が欲しかったのがっかりでした。市の子育て支援課に聞いて分からないのでしたら、情報を持っている機関を紹介して下さい。少なくとも子育てしていて思うように仕事に行けず収入が減り、困ったことがある職員の方が対応して下さいか、もしくはその気持ちに寄り添うことができる方が電話対応した方がよいと思います。形だけでなく本気で子育て支援をして頂きたいので、まずは職員の方の意識改革から取り組んで頂きたいです。

11	小学校 2 年生までは下校時間が早く、学童保育があり働く親としては大変ありがたかったです。3 年生以降は下校が遅くなることに合わせ子供の成長もあり、学童が必要でなくなってきました。低学年の学童利用、長期休暇の学童利用を充実させてほしいと思います。学童のあり方が地域によって異なると聞いています。恵那市内で差が生じないように市が主体となって運営して頂けると、みんなが安心して子を預けられる、指導員さんが働きやすくなるのではないのでしょうか。指導員＝ボランティア（に思えてしまう）に甘えては申し訳ないと思います。
12	学童保育の時間の融通（特に平日の夜間、長期休暇中の開所時間）を料金が上がっても良いのでお願いしたいです。
13	学童保育の環境全般を整えてほしい。（内容・運営・人材等。）保護者での運営が基本というのは承知していますが、市から見放されているように感じます。若い人が増えない原因の大きな一つだと思います。（個人の）習い事、教室の情報を恵那市のホームページで調べられる様にしてもらえると助かります。
14	大井小学校の学童保育に通えて、本当に助かっています。土日祝日の勤務が有る為、平日だけではなく、休日の預かりが有ると有難いのと、開所時間がもう少し早くなると助かります。
15	障がいの為（知的）特別支援学校なので、アンケートに合わない項目も有ったが、学童と違って放課後デイサービスは希望通りの場所、曜日、時間が中々通えず、この曜日は岩村、この曜日は大井、第 1、第 3 のこの曜日は預かりが出来ない、万一空きが出たらサービス日数の組み替えでの利用、だが、今の所、金曜日が埋まらず、仕事をフルタイムを泣く泣くやめてパートに切り替えた。また、長期休みになると、10 時～15 時、9 時～12 時とかフルタイムでは到底働けない、預かりとなるとその利用の為、今年の入学と同時に前の仕事を辞めました。障がい児はより大変です、18 歳卒業後の進学どころか、働き先が乏しく…不安しか無いです。
16	今は育休中で、子供の長期休暇、病気に対応出来ますが、復帰したら東野は、長期休暇のみの学童が利用出来ないの困っています。平日は祖父母宅へ歩いて帰りますが、長期休暇中は丸一日一人でいさせるのは心配なので、祖父母宅へ行きますが、祖父母も歳を取り、年々大変そうです。少しでも負担を減らしてあげたいので、少し割高でも良いので東野に、長期休暇のみの利用出来る制度を作りたい。
17	明智の学童保育で、子供は楽しく過ごさせてもらってます。有難う御座います。
18	アンケート分かりづらかったです。上の子が学童に入っています。最初の頃より、とても利用しづらくなってきています。補助金のせいなのか、利用するにも決まりごとが増えた様に感じます。現在利用している学童も小規模では有りますが、学童の運営はずっと保護者運営。利用して保護者で運営してやるには無理がある。元々なんで学童を利用しないといけないのか？仕事有るからであって仕事プラス学童の役員、仕事以上に労力を使う。とても大変です。何年も前から改善を訴えているがいつも、かわらない。大変な思いをするなら、利用者も減ってきている。利用者が減るという事は、保護者は仕事を辞めるか、転職するかして欲しい、負の連鎖。それに加え、指導員の人数も足りない。市の方は公報に載せた！おわり。学童の指導員不足、相談にのっているかの感じではあるが、何の対策にもなっていない。指導員をあっせん出来るようなシステムを作っていくなど、考えれば沢山有ると思う。もっと子供が楽しん行ける様にもっと力を入れて欲しい。恵那市が子育てし易い市を目指すなら、もっと考え行かないと思う。中学校のは話になるが、クラブとか自由に進んではいるが、運動しない子も、小さい子から増えている。子供が運動する事は、いいことだと思う。体育館利用について他の瑞浪、中津川、土岐は、子供（体育館使用料金）（中学校体育館利用）お金はかかりません。恵那市だけ中学校他の市の子供が利用した場合お金がかかります。自由クラブ化になっても、自分の学校で練習試合などお願いして来ていただくのに、お金を貰う恵那市だけ、正直恥ずかしいです、というか苦しい、もっと子供でも利用しやすい環境を考えて欲しい。全てはこの恵那市で子育てし、その子供がこの恵那市へ戻ってきて、子供を育ていきたい市、街づくりをして下さい。
19	娘（小 2）は放課後学童保育に通っていますが、両親のフルタイム勤務、祖母も毎日お願いする事が難しい状況の中、学童の存在がとても有難いです。安心して預ける事が出来、本当に感謝して言います。学童の指導員の方の、人員不測の話を目にしたことがあります。待遇改善など、指導員の方が、確保できる様な方法があれば、是非考えて頂けたらと思います。

20	子供食堂など放課後に利用出来る場所の充実化を願っています。収入面が安定しない世帯が多くなっていて、私もその一人ですが、休日でも仕事をしなければならないのが現状です。子供達に留守番をおねがいしつつ、心苦しい思いをしておりますが、生活して行く為には仕方ありません。せめて休日は子供達と一緒に過ごせる様な、仕事場があったら良いなと感じています。学童の充実化を目指して欲しいです。共働きが増える中、子供達が学童へと通う事が増え、そして子供の増加…。あまりにも指導員の人手不足です。指導員のより良い環境を作り、そして子供達も、安心して通える環境作りを今一度見直して欲しいです。
21	母も仕事をしてしていますが、16:30には帰宅できており、学童に通うほどでは有れません！けど、長期休みや早帰りの日等は、子供達だけで過ごす事になり、今後どうしようか考えています（これまでは、短時間勤務、育休等でやり過ごせてましたが）。子供達だけで利用出来る児童福祉センター（1度帰宅してからしか利用出来ず、時間的に放課後利用が難しい）等、公共の施設を色々充実して貰えたらと思います。（行在所の寺子屋も送迎が必要で利用が難しい）。
22	学童の利用が、長期休暇だけの利用制度が出来て欲しいです。年間を通じて利用すると負担が高い、又、子供が多いと更に負担が高いです。高学年になれば平日はそれほど必要が無い為（瑞浪市や他市の様に夏季休暇のみ利用可にして欲しい）児童センターが日曜日、休みである為、日曜日もやってくれれば嬉しい。休みの日友達と気軽に遊べる場所、室内が有ると嬉しいです（多治見市の様な）。英検、漢検当受験すると一部補助が受けられると有難いです（大府市の様な）夏休み（長期休暇に）無料で、お弁当を食べたり、勉強できたり、遊べる安心出来る場所が欲しいです。
23	片親家族の場合、色々大変なので援助・免除は必要だと思うのですが、両親揃っているなど両親収入が、高収入でない家庭が子供のやりたいことが、金銭面の問題で諦めざるを得ない話を聞くIP、方親家庭の方のお小様が色んな習い事をしていたり、しょっちゅう外食していたり、ブランドの服を着ていたりして。何だかな…と思うことが有ります。それぞれの学童で利用料が違うのはなぜですか？
24	学童について…利用者は共働きや母子など忙しく預けない家庭が多いのに、父母が運営するシステムは負担が大きい。市内で統一して指導員の確保、質の担保を行い、極力父母の負担を減らした方がよいとおもいます。子供の遊び場…こんなに沢山自然が有るのに、家でテレビ、ゲームの子が多いです。祖父母でも安全に見守る事の出来る遊び場が有れば良いと思います。（岐阜市の木遊宮や長久手市のモリコロパークなど）雨天でも使用出来遊び場が有ると良いと思います。恵那市の今後…他の地域から優秀な人材を手配するにはコストがかかり将来的に困難となります。恵那で育ち、恵那を愛する子供達の教育に力を入れ、この場で自分の町を支えて行ける人材の育成が最も重要と思います。
25	調査対象の子は3年生で兄（中1）がいるので放課後や長期休みも家で留守番させることが向出来ているが、子供1人だと留守番できないので困っていたと思う。学童の説明（1年生の時）では長期休みだけの利用は出来ないとの事だったので、もっと気軽に利用出来る環境で有れば利用したいと思う。
26	今回名前の挙がったのは6年生です、卒業します。私たちは笠置町にすんでいます、学童にお世話になっていましたが姉がいる為、長期、前期と利用していました。ただ早帰り等は自宅に子供だけにいる、安全上本当は良くないですが、学童の保護者運営というのも市の方で対応して頂きたいです、特に子供の人数が年々減っており、親の負担多です指導員先生も高齢者、変わりがいない、この辺も協力してくださると学童に預けたくても、負担多理由で預けたくてもあずけません、年々災害も多く、子供達だけで家に居るのは正直不安ですが、市も協力して頂けないと何も変わらずこまます。
27	学童保育ですが長期休暇や時短の利用が出来る様にして欲しいです。地域で仕方ないのでしょうが、子供が学校が帰りに歩いて行動できる範囲に習い事や学習出来る場所が有ると、学びが充実でき、親が働いている時間も安心します。兄弟で、帰宅時間が異なるし、低学年の方が早いので因り強く思います。

28	問 12-1 にも記入しましたが、学童保育の長期休暇時の預かり時間を現状 8 時からを 7 時半からにして欲しいです。保育園時代は 7 時半から預かって頂いていたので困る事はなかったのですが、小学校に入ってから、それが出来ず、親に頼んだり自分が有給休暇を使って 8 時に預ける様にしています。しかしそのせいで自分の有休休暇が殆ど残らず、大事な時に使えないといった事態になっています。(例、一昨年自分の病気により入院しましたが、有給休暇の残数が少なかった為、完治してない状態で、無理矢理退院しました)(又、子供が風邪を引いた時に休むことを躊躇ってしまう) 本当に困っているので、宜しくお願いします。
29	放課後、学童を使うまでではないが 30 分～1 時間ほど遊んで待ってられるような児童館が第二小の近くにもほしいです。休日もふらっと子供が歩いて行けるような所に児童館や図書館(ちょっと本が借りれるような)があると気軽に行けていいなあ…と思います。(地域の居場所。) 市内にはとってもすてきな児童館があり月 1 の子ども教室も楽しく利用させてもらってますが、第二小校区の子では、親の送り迎えが必要なので…。身近な所で希望です。
30	父母が働く世帯は増えているので、学童利用世帯率は増えていると思います。働くために預けている保護者が学童の運営をすることは限界があると思います。
31	web アンケートは楽で返答しやすい。長期休みは学童保育にお願いしたいが、長期休みのみの受け入れはできなかった。学習塾の預かりにいたがやや高かった。長期休みのみでも学童保育に入れられるようになるとありがたいです。学習塾のあずかりや長期休みの学童料金がもう少し安いとありがたいです
32	学童を保護者会で運営する限界が来ている。あと数年で子供の数が減るので、行政としてはなんとかそれまで誤魔化して対応したいというのが丸分かりで、保護者の間では学童の対応も含め不信感しか無い。また、長島学童の趣旨が、仕事をしている子供を見るためではなく、学童という組織を存続させるためになっていると感じる。
33	学童の支援を充実させてほしい。施設整備や人材確保にしっかりお金をかけてほしい。
34	愛知県のように保護者が就労していなくても通える放課後教室のようなものがあると嬉しい。学校内にあると助かる。宿題をしたり、安心して遊べる環境があると嬉しい。小学生の子供は親の監視があると嫌がるが、トラブルがあった時には自分たちで対処するには幼いので大人の目は必要だと感じる
35	学童保育で、毎週土曜日、お盆休み、祝日の保育もお願いしたい。仕事で休みの調整が認められず、退職しなければならない状況にあるため。職場の理解が得られない。田舎だからと、みてもらえる人が周りにいるとは限らない。
36	学童保育の運営を市役所にしてもらえるとありがたいです。今は保護者が運営してる形なので、役員の負担が大きいです。
37	明智は学童保育所が学校内にあり、安心して預けることができます。指導員の皆さんにはとても感謝しています。
38	岩村の学童を利用させて頂いていますがこの 1 年間で 5 回学童から連絡があり来ていないということがありました。もちろん理由は本人にありましたが 探しに行ける距離で仕事しているので 良かったのですが学校での学童の運営にならないのでしょうか？ ランチルームの使用で進んだ経緯があると伺いましたがどうなのでしょう？
39	学童保育について、恵那市内の差があります。同じようにして欲しい。

・その他

1	習い事をもっとやらせてあげたいけれど、母親が仕事をしているため送迎ができないという理由で、できていません。祖父母に送迎を頼むこともできる環境にはありますが、それなりの負担もあるため、祖父母にも頼んでいません。(頼んだらやってくれると思いますが…。) 私のような送迎ができないケースはあまりないかもしれませんが…習い事に自分で行って自分で帰れるものが近くにあるといいなと思うことがあります。
2	病児保育やファミサポの制度など、制度としてはあるけれども、実際利用したいと思っても、場所が遠い、近くにサポーターさんがいない。で利用ができずにいます。負担は全て保護者へきます。子育て環境に地域差があり、この地域は子育て世帯にはやさしい環境とは言いがたい気がします。(学校の行事も子供を預ける祖父母がいる前提の決まりもあり、ひとり親には辛いなあ…と思う事が多々あります。祖父母も常に元気だとは限りませんので、昔からの決まり…ではなく、色々な状況の方がいる事も考慮した上で環境整備を進めて頂きたいです。)

3	医療体制を整えて欲しい。夜間の子供の発熱等で親は心配なのに時間外診療を受けられない事が多々あります。休日歯科はあるが夜間の歯科診察も検討して欲しい。
4	引越して来た事もあり、未だにどこへ相談したら良いのか分からなかったり、人とのコミュニケーションが苦手なため、人が集まるコミュニティに行き情報を得るのも難しく、そんな時に、都合の良い時間、タイミングでネットを通して相談や情報を得られるような物があればなあと思ったりします。子育てや、子供に関するものが恵那市は手厚く感じており助けられる所が多く、恵那に越して来て良かったと感じております。子供をもつ身として、市が子育てを支援して下さいという事は本当に嬉しく思います。ありがとうございます。
5	環境は十分に整っていると思う一方で、地域の方との関わりや子供同士の関わりを増やす機会があると良いと思います。(市主催のイベントが増えてくれると、安心して子供に参加を促せます。)
6	山間部に住んでいるため、習い事やスポーツクラブの送迎がとても大変です。都会なら自分でバスや電車などを使って通えますが、ないので親が毎日家と習い事を何度も行き来しています。兄弟の人数が多いとさらに大忙しです。その点から習い事をさせる事をためらってしまい都市の子と学習の格差がうまれていると思います。
7	恵那市は子育て支援が手厚く子育てしやすいので助かっています。子供が通っている学校も先生も親切で熱心に教育して頂いて安心して生活ができています。急な病気、専門的な症状(アレルギーなど。)を診てもらうことを断られたりするため、もう少し医療が充実すると助かるなどと思います。
8	本人がピアノを習いたいと言っているのですが、やらせてあげたいのですが、教室が近くになく頑張らなくてはならないと感じています。学童の時間に学校まで先生が来てくれるような教室があるとありがたいです。習字の先生は学童に現在来てくださっているのですが学校の設備が習字教室をやるのに適していたら他の習い事もやらせてあげたいです。
9	高校生までの医療費控除は今後も継続して欲しいです。給食費やその他学費の無償化もより一層周辺地域より早く導入していただくと子育てしやすい町に近づくと思います。企業の保育所設置、働きたい企業など保護者の支援も必要だと思います。また大型スーパーの誘致やボーリング場や映画館など遠方の親族が遊びに来た際にみんなで一緒に行ける場所があると良いです。
10	恵那市は子育て支援が充実していて子育てしやすい町だと思っています。
11	学習塾に早いうちから通わせてあげたいが子供の人数や通う年月を考えると難しいなと思っています。低料金で気軽に勉強を教えてもらえるサービスが近くにあると嬉しいです。学校指定の物は成長に合わせてどうしても買い替えなければならないし、入学時初期費用が大きくなり負担です。自由になれば好きな物が購入でき価格も考えて購入できるのではと考えます。
12	病児保育の拡充。出席停止期間で急性期が過ぎ体調が落ち着いている状態の時は預かって欲しい。岐阜市は充実していて就業時、大変助かった。特に核家族の場合、看てもらえる場がない。
13	私は子供を見てくれる人が主人以外にいません。なので無料で見てくれるような場所が欲しいです。学童もお金が割とかかって大変だし、子供同士いろいろあるようで行きたくない時もあるようです。近くのコミュニティ開放などで預けるといいなと思う。責任問題もあるので大変だと思うけど、みんながみんなおじいちゃんおばあちゃんがいるわけではないので。
14	高校の無償化。小・中、給食費の無償化。子供が少ないのでせめて給食費くらい恵那市で負担して下さい。月1万かかるので、この1万が浮けば塾に行かせられます。お願いします…。
15	以前、習い事に行くのに通学バスから直接行かせる事(学校へ許可を得て)ができたが、現在できなくなってしまった為送迎ができず習い事を諦めている。どこの病院も遠く、仕事を終えてから行く事が困難な為、薬をもらいに行く事もできない事があります。土曜日にも仕事があったり、他の兄弟の用事で行けない時もあり、必要な受診ができない為、近くに日・祝日も診てくれる病院があると大変助かります。もしくは、遅くまでやっている病院があると助かります。
16	高校生までの医療費無料は助かります。ありがとうございます。

17	学校で何かあった時に対応が遅い理由が人手不足。どうにかありませんか？中学校にも通級を導入して欲しい。子供 1 人に市のプレミアム付き商品券は現金ではダメですか？使える場所が決まっている、おつりは出ない。不便です。
18	療育のできる放課後等デイサービスを増やして欲しい。子供が安心して通えるところ（発達障害などがあっても一人ひとり目が行き届くサービス）があれば就労できる。
19	プレミアム商品券で家族と外食したり出来たので、今後も定期的に継続して欲しい。
20	学費、給食費無償化。学習や運動ができる場所の充実。
21	習い事や物価の高騰により、すごく子育てにお金がかかるので、子育てに関する支援（金銭的に）があるのは嬉しい。給食費無償が決定したらありがたいです。学校の学年によってノートのマス指定があり、指定があるなら教材費として学校支給にしてもらえりと嬉しい。（ノート買う時に忘れる事が多いため。）バローの 2 階のえなえーるでいろいろ体験させてもらえるのがすごくありがたいです。夏・冬の子供市民講座を、もう少し増やして欲しい。日時的に行きたくても行けない事が多い。
22	高校無料化。給食あり。
23	給食費の無償化ととてもありがたいです。これからも継続して頂きたいです。子供は休日に熱を出す事が多いので、恵那市の広報に休日当番医を載せて頂けるととてもありがたいです。
24	専門学校や大学に行く場合、先に何か出来るお金の支援があると助かると思います（入学する前に）。
25	子供が成長するにあたり、進学する事で、どれだけお金が掛かる間か心配ですが、なるべくやりたい事、なりたい事を応援できればなと思って居ります。又、子供の医療費助成のおかげで、歯の矯正に力を入れる事ができ、家の娘は表彰してもらいました！
26	地域によって学校や近くの施設で、英語検定などが受けられる所と、受けられない所があるので、市内は同じように受けられる様にして欲しいです。
27	習い事や塾など送迎が必要となるものは、難しいと感じる事が多くある。子供が健康なので、この 1 年は病気の為に休む事は無かったが、病児保育を過去に検討した時に、始業まで背に子供を恵那病院まで送って、職場へ行くのは子供の負担が大きいと感じ、仕事を休むという判断になった。住居地によって利用し易さは大きく違うと思う。ここ最近の恵那市の子供への支援はとても増えていて有難いと思います。
28	給付とか有り、助かりました。山岡は良い所で、近所の方も親切で、子育てしやすく、子供ののびのび育っています。有難う御座いました。
29	高校や大学まで頑張って勉強している子には、無償化や補助金の充実があると良い。通学で学校まで遠い子（例えば 3km 前後）は通学バス（集合場所を決めてそこまでは徒歩等）があると夕方の暗い時期は安心できる。小学校の教材（算数セットや、絵具や習字道具や裁縫道具）に選択の幅が有り過ぎて道具に差が出来るので良くないと思う。
30	子供が増える事は幸せな事ですが、育てるにはお金が掛かるので、子育て世代の支援に力をいれて頂けると、とても有難いです。子が小さく協力体制が無ければ働きたくても、働けない場合もあります。補助金も、住民税非課税世帯が殆どですが、そこだけが困っているわけではないので、もう少し広げてもらえると嬉しいです。
31	この 1 年間で子供が土日祝日に、発熱した事が何度か有りました。その際に、嘔吐だったり、食欲不振だったり、何も食べれず飲めずで、ぐったりしてしまう事が数回あり、点滴を売って欲しいと思いましたが、当番医が小児科でない場合は対処できず、恵那病院へ電話してみましたが、小児科医が今日はいないから診れないと断られ、どの病院にも診てもらえない事が 2 回有りました。仕方なく休日明けの平日に、やっと病院で見てもらえる事ができ、その結果脱水症状が酷くなっていて、点滴 2 本をうちました。救急車を呼ばなければならない程に、脱水症状が酷くなってからでは遅いです。なのに休日明けまで待つ救急車を呼ぶ程重症にならないと、子供を診てくれる病院が無いのはおかしいです。医療費無料よりも 24 時間 365 日子供の救急外来が欲しいです。
32	田舎なので、習字をさせたくても中々出来ない。フルタイムの仕事なので、送迎が出来ず。
33	恵那市はとても子育てし易い地域だと思います。18 歳まで医療費無料なのはとても有難いです。
34	習い事（塾やスポーツ）をさせたいが情報が無い。また、選択肢が少ない。家から徒歩で行く事が出来る公園が無く、近所の同世代の子供同士が、自然に仲良くなれる場がない。自転車や徒歩で子供だけで行動させるのに不安な道路が多い。

35	子育て世帯に恵那市の商品券を頂けたのが有難かったです。今後も手厚い支援に期待しています。
36	三郷に住んでいます。自然は豊ではあります。散歩はし易いですが、公園やコンビニ、子供が通える塾が学校下のそろばん塾しか有りません。(行っています) コミュニティセンター等で学校帰りに行ける塾が有ると良いなと思います。
37	収入が増やせないのに税金は高すぎて、子供に旅行や遊びに連れて行ってあげられない、子供同士の会話で、遊びに行った話など、ついて行けない。「子供3人以上の家庭に」等の支援ばかりで、現実子供が1人でも2人でも収入、ボーナスの無い自営の家庭には負担ばかりでしんどい。子供手当はありがたい、子供1人ずつへのプレミアム商品券もすごく助かった。体操服を買ってあげられた。
38	計画を見直す前に、このアンケート実施して下さり有難う御座います。我が家の子度たちは、帰宅後自室で過ごしたり、習い事に行ったりですが、平日にもっとお友達と遊びたいと言っています(20分休み、無昼休みしか遊べない)。私の子供の頃のように下校のお知らせがあるまで、校庭で自由に遊ぶという事は難しい時代だという事は、重々承知しています。お友達は学童が多く、子供自身も学年が上がるにつれ、6時間授業も増え(帰宅は16時を過ぎ)るので、土日しかない。でも土日は習い事や家の都合もあつたりで、思うようには行きません。夏休みの子供も講座、毎年楽しみにしています。有難う御座います。ボランティア活動は中学生が多い印象ですが、小5、6年生対象のものもあると、良い経験になると思うので宜しくお願いします。
39	子供が3人以上の世帯だけ大学無償化は不公平。子供が1人や2人の世帯でも片親しか働けない所や、大学費用が高いから仕事をセーブ出来ない(兄弟に体調の悪い子がいて、家に居る時間も作りたいが、働かないと上の子の大学を払えない)。不妊治療でやっと1人子が出来たが、かなりの経済的負担が有った等、様々な事情を聞く。やるならすべての世帯にするべき。
40	恵南地域に住んでいる為、習い事のハードルが高い。子供が乗れる町中の巡回バスが、恵南⇄恵南市中心部に行くようなものが有ると、色々活動がし易くなるのかなと思います。
41	恵那市の子育て環境は、他市に比べて良いと思います。医療費(高校生まで)はとてもあり難いです。我が家は、祖父母が近くに住んでいる為、父母がフルタイム働いていますが、いなかった場合、子供も一人で過ごさせることに不安を感じます。不審者、泥棒等、治安が悪いのでパトロール強化や放課後の居場所の確保等お願いしたいです。子供食堂も、増えて欲しいと思います。住みたい田舎第一位の恵那市なので、引き続き子育てし易い町を期待しています。保育士、児童指導員、サポータ等人的資源を大切にしていきたいです。
42	お金の心配なしで受けられる教育、学びたい子供が、諦めなければいけない事がない様な支援を充実させて欲しい。
43	子供の「グレーゾーン」と言われる子供達の支援が少し必要かなと思います。子供を持つ親同志の交流もあると、救われる親御さんが居ると思います。
44	子供が熱が有るが元気がある場合、親にはちょっと頼めない時、見て頂ける人がいるとありがたい。身近に公園や外で遊べる所がないので、そういう場所が有るといいと思います。
45	市が施策を拡充しているのを、6年住んでいて、とても実感しています！若い人と健康→「健康」を意識させるよい呼びかけだと思ふ！「第3子以降無料」の支援→多子世帯は助かっていてという声を聞きます。他市から羨ましいと言われました。医療費助成を高校世代までに拡大→他市から羨ましい言われました。給食費1~3月まで、園、小学校無償→有難う御座います。他市から羨ましいと言われました。元気プラザ→コロナのせいですが制限が色々あり利用しづらい声が聞かれました。医療的ケア児コーディネーターの設置→東農地域で一番進んでいる。
46	長島町正家から西中学校が遠い。送り迎えが多いと聞きましたが。徒歩や自転車以外で通学する方法は無いでしょうか？仕事をしているので送り迎えは難しいです。プレミアム付き商品券を定期的に配ってもらえると、すごく助かります、子供の学校の体操服などに使用しました。
47	子育てする仲間が集まって育児相談等が出来るコミュニティが有るといいなと思います。学校で子供達は自分を律して、学校生活を頑張っていると思います。学校で頑張れる様にも、過程では親子がゆったりとした時間が過ごせるように宿題はなるべく減らしてもらえると、親子のふれあいの時間が作れると考えます。市民の声を届ける機会を有難うございました。

48	子供の給食費を市が負担して頂けると、とても有難いです。学校の積み立てが有るので、給食費が減るだけで全然違います。恵那市は1~3月分負担して頂けるのでありがたいです。
49	不登校気味な為、子供一人で家に居させることが多くあります。そういう子供が行ける場があるのかなど、情報を得る事も難しいです。病院にかかる事も（発達に関して）かかる病院がなく、専門的な対応の仕方など知る事が難しいと感じています。学校を通じてもいいので、市としてこういう場所が有るや、制度が有る事を教えてもらいたいです（出来れば、分かりやすく、具体的に）。
50	このアンケートが学校に行っている子に対してのアンケートのような感じで、不登校児が家にいる私達のような親は答えにくいと感じました。途中からどう答えていいのか分からなくなりましたし、学校に行っているのが当然の様に思えました。もちろん大半がちゃんと学校に行っている子だと思いますが、アンケート内容に悲しい気持ちになりました。相談に行ける所があるかどうかのアンケートでしたらお答えできると思います。「子育て支援」という事でしたら、不登校児には温かく見守ってくれていますが、不登校児を抱えている親に対しては、まだまだ1人で悩んでいるお母さんが多いと感じます。母親、父親も気軽に相談出来る場所がもっと増えたり、相談出来る場所を教えてもらえたりすると少しでも心が軽くなると思いますので、親も寄り添って頂けたら…と思います。こちらのアンケートとは関係ないかもしれませんが、アンケートに少し疑問を持ちましたので、すみません。
51	給食費・学習費無料など子育て世代の支援を希望します。（特に多子世帯。）
52	年末年始、子供が体調を崩したが病院で診てもらえず、その日に当番であった病院について問い合わせたが、そこでも診てもらえないことが分かり結局受診出来なかった。緊急時、病院がないのは困る。
53	高校を無償化と、児童手当増額をお願いします。私共も無償でアンケート等を書いております。
54	現在は特別支援学校に在籍しているし、放デイを利用しているため、障害の特性を十分に理解して下さっている方々に関わって頂き、安心して子供を預けられている。今振り返るとこども園を選択するときには、最寄りの園の園長から不安な言動があったりして、入園の際とても悩んだ。校区外の園に入園してからも、加配の先生は頑張ってくれたが、毎日とても大変だったと思う。（障害に対しての知識もほぼゼロから、関わろうと頑張ってくれた。）こども園に対しても市内で少人数の障害児クラスがあったり、障害児を快く受け入れるとアナウンスされている園があっても良いと思う。少子化で空き教室のある園もあると思うので。放デイさんはとても良くして下さいているが、土曜日対応の所が無く、他市の利用している。あと一つ疑問に思うのだが、中学校合併の話が出る際、特支に通う中学生もいることを分かっているのか、知らないのか、そういう話題が全く出ないことが不思議です。合併に対しては必要なことだと思っているのでいいのですが…。せっかく岩村に特支があるので、恵南の中学校ともちゃんと交流したりを考えるなら、多少話題になっても良いのではと思います。市役所さんは良く福祉課に行きますが、とても親切に対応して下さいありがとうございます。
55	長期の休みに学校を開放してもらえるとありがたいです。今グラウンドで友達と午前中だけとか利用していますが、せめてトイレだけでも使えるようになるといいのですが。
56	子育て支援の地域で使える券など、もっとあってくれたらとても助かります。学校帰りにスポーツなどの習い事などしてくれると、よく食べるし、食費もかかるので、そういう券をもっと増やして頂きたいです。
57	子育て支援策を早急に実施して頂きたいです。ファミリーサポートが常に身近にないと、緊急時に予約するなど時間がかかり、意味がない。公民館などの施設にファミサポの方が常に居て、行けばすぐに利用出来るなど、八女市の取組みを参考にして頂くとよく分かると思います。子供が未就学児の時に2ヶ月居ましたが、市外からの私でも遊ぶ場所へ行け、同じ場所にファミサポさんが居るととても安心できると思いました。
58	恵那市では昨今の物価高騰の中、子育て世帯への支援を頂いていることを感謝申し上げます。今後も住みやすい街、子育てに手厚い街”恵那市”であってほしい。市中心部の発展も大切ですが、それぞれの地域へも同じように発展されるような取組みも併せてお願いします。
59	発達障害があるかもしれないと、学校生活が始まって適応出来なかった時、話が出た時、すぐ医療機関にかかれずとても不安でした。夜尿もあり、母親の私自身も体調を崩しました。園、学校生活で気になる事があった場合、早めに医療にかかると安心です。専門家の話が聞けると安心できるかなあと。気をつけることなど。

60	特に病気がなくても学校に通いたくないと思う子供の平日昼間の居場所、受け入れ場所が身近に欲しい。選択肢が1つしかないのは学校が合わなかった場合、親の負担が大き過ぎると思います。あと、子育て中の大人が安心してただ胸の内を聞いてもらえる場所や聞ける人がもっと必要だと思います。解決方法やアドバイスだけでなく、親がまず受け入れてもらう経験があるといいと思います。
61	コロナでマスクや手洗いを厳重にし過ぎたせいか、多少の寒さやウイルス・カゼに敏感になってしまい、学校をよく休みます。少しずつ前の生活環境に戻ってくれたらと思っています。休日・祝祭日に病院にかかれない時、例えば休日に対応して頂ける窓口があると良いかなと思います。以前、ある病院では看護師さんとお話ができて、診察してもらえない日でも、なんとか自宅で高熱の子供を対応する様にしましたが、最近では窓口の方に平日診察を受けて下さいとの対応でした。親なので自分でできる事はしたいのですが、アドバイスを頂けると不安も軽減され助かります。自分自身もフルタイムで働いているので労働時間や働き方についてはよく知っているつもりです。何かよい方法があると良いと思います。
62	学習塾に通わせたいが、平日に両親が送迎できないので通わせられません。土日に習い事を詰め込むしかありません。両親フルタイムは家での時間が非常に少なく、こども園で推奨されるような時間に子どもを寝せることもできず、生活調査をされる度にダメ親の証明をされているようでした。放課後児童クラブの運営も、ただでも残業が多く大変な時期に指導員がおらず代わりに仕事を休んでまで指導員に入らなければならず、本当につらい時があり、利用を断念しました。それ以来、利用しようと思いません。残業がなく、時間に余裕がある母親のいる家庭しか利用ができないのではないかと思います。税金も社会保険料もそれなりに払っているのに、生活のお金に困らなくても、子育てに困っている家庭への子育て支援は無いのです。アンケートには、答えにくい設問がいくつかありました。
63	こども食堂があることは知っているけど、場所が遠いのでこどもだけで行かせることができないので、送迎バスなどあるといいなあと思います。児童センターも同じく歩いて行ける距離ではないので、小学校からでもいいので長期休みなど利用しやすいように送迎バスがあったらありがたいです。
64	発達障害児の親として、悩み孤独感を感じる事も多々あります。同じ環境下で育児されている親同士のサークルコミュニティがあったら困った時や悩んだ時に相談やアドバイス頂き乗り越え方、子供への接し方の方向性が見えて親が抱える心のケアができると思うので、そういった場を作って頂きたいと思います。
65	将来、大学や短大に通いたくなった時に、学費や交通費(県外の場合の生活資金)などの経済面が不安。宛名児に関したことはないが、春に3子を出産予定であるが育休が明けたらこども園・保育園に預けなければならないが、未満児保育の保育料を安くしてほしい。
66	ひとり親世帯や多子世帯が優遇されすぎていると思う事がある
67	子育て世帯への商品券配布は非常にありがたいです。物価なども高騰していますので、児童手当を高校生まで支給してもらえると助かります。(母)
68	塾代の援助をお願いしたい
69	給食費の無料化 小牧のこども未来館や春日井のぐりんぐりんのような室内で遊べる施設の建設してほしい。大井小学校と長島小は児童館があり、放課後に子供達で集まって遊べる場所があるが、他の校区は遊べる場所がないので、学校の空き教室や公民館等に遊べる施設を作ってほしい。1クラス25人以下の少人数学級で、きめ細やかな学びの実現をしてほしい。特に小1と中1は恵那市独自の少人数学級の実現をしてほしい。
70	全て無料にしてほしい
71	習い事の選択肢が少なく感じます。造形教室や常設の器械体操の施設があるといいなと思いました。習い事も経済的負担があるので、選んで対応しています。第3子の負担軽減はともありがたいです。
72	医療福祉部子育て支援課の皆さん、少子化も進み大変だと思います。応援しております。よろしく願いいたします。
73	商品券配布など 充分助かっております。いつもありがとうございます。偏見のかもしれないですが市議員の方が高圧的で、どんな活動されてるのか分からないような高齢の男性が多いと感じます。子供や、子育て世代の味方になってくれるような女性議員や柔軟な考えをもって活動されてる方を応援しています。病児保育や、学童保育を恵那に作ってくださったと聞きました、追い詰められたときに本当に助けてもらいました。ありがとうございました。

74	優秀な人材の確保の為に、習い事や大学進学等の資金を補助して欲しいです。親の収入で、優秀な子供の将来が制限されるのももったいない。弱い子を守る事は良いことだけど、教育の場において、それを重視しすぎて、頑張っている子が蔑ろにされている。「あなたなら大丈夫」とか「あなたなら出来る」と一生懸命努力している子が、悪みたくに言われ、努力していない子を守ろうとする教育になっている気がする。努力する子や頑張れる子が、減っている気がする。努力している子の心の事も、もっと大事にするべきだと思います。
75	子どもが自分で行ける場所に習い事ができるところがなかったり、公園がないので、自由に遊び回る場所が少ないと感じる。バスで市内に出ようにもバスの本数が少なすぎる。
76	学校給食費を無料にして欲しい
77	休日医療をもっと充実したものにしてほしい。救急で恵那病院に電話をしても小児科がないという理由で受診できない時が何度かあった。長島小学校の学区の生徒は西中までバスを出してほしいです。保護者が就労していると送り迎えができないため、自転車通学が困難な日などは通学させるのがすごく心配です。
78	身近で相談ができる場所の連絡先などを年数回は身近に感じる事ができるよう、チラシなどで連絡して欲しいです。
79	こどもの習い事や教育において、～させたいという思いはありません。その子、ひとりひとりの～したい気持ちを大切にしております。親としては、その子の希望に出来るだけ添えるようにサポートをしております。中学3年生への進学費用のサポートや、子供分のプレミアム商品券を頂けたことや、高校生の医療費無料はとても助かっており、感謝致します。
80	低所得者や子供の人数が多くなくても物価の高騰で生活に余裕がなくなっています。高校生、大学生の方がお金がかかるので、児童手当などの年齢を引き上げて頂きたいです。
81	なかなか手間のかかるアンケートでした。もう少し簡潔にしてもらえたら助かります。恵那市の医療費の補助、学童保育の補助はすごく助かっています。ありがとうございます。うちは小学生中学生高校生とおりますが、成長するにつれ、その都度支援してほしいことも変わります。小学生だけでなく、中学生、高校生の親の声も聞いてみるのはどうでしょうか。中学生は恵那南中学の統合が上手くいくことを願っていますが、今までの部活のようなスポーツ等活動をしていくには送迎など親の負担が大きいと感じている親が多く、スポーツ活動をしていない子が増えているように感じます。時代の流れなのか…それにしても、環境が整えられていないと感じています。また高校生になると、学校への移動範囲が広がるわけですが、明知鉄道と中央線の連絡が悪く(学校が始まる時間ともちょっとズレている)恵南地区の親は送迎している人が多い気がします。もう少し配慮してもらえたら明鉄利用者も増えると思います。今回のアンケートとは的外れなことを記してしまいましたが、いち意見として各所に届き良き方向に活かして頂けたらありがたいです。
82	バス通学ですが、バス停までの距離が遠く、バス停までも子供の足で40分はかかります。なので結果バス停までも車での送り迎えが必要。山の中を子供1人では歩かせることは危険だし冬は暗くなりバスを利用できずにいます。ずっとバス停が近くにならないか…と学校には伝えてきましたが、東鉄バスからスクールバスになってもバス停の位置はほぼ変わらず利用できません。なのでスクールバスの停留所検討をお願いしたいです。
83	学校では詳しく教えてくれない、作文や読書感想文などの書き方を教えて頂ける場があると助かります。地域のコミュニティなど近い場所で気軽に参加できる場を設けて頂きたいです。読書感想文など、ほとんど自力で出来る子はいません。
84	iPadを支給して頂いてありがたいが、その先の上手な使い方の教育ができていないと思います。色々な場面での活用方法が期待できると思うので、身に付けさせて欲しい。勉強に利用しているのは理解していますが、今ではただ重い荷物が増えただけのイメージの方が強いです。
85	もう昔と暮らしが違うので、今の暮らしに合わせた教育保育環境を強く望みます。基本共働き世帯ばかりの今にPTA活動や地域の役員活動などありすぎだと思います。コロナ期間中なくてもよかった活動なら、思い切ってやめてほしい。若い世帯の声を聞いてほしい。子育てが終わった世帯の「私達の時はそうだった」という意見は意味がない。高校の授業料無償化の支援強く望みます。大きくなるほど大変です。
86	習い事がしたくても、わからなかったりするので、年1くらいで恵那市で出来る習い事リストがあると嬉しいです。

87	中学校の通学方法についてですが、佐々良木はバス通学で野井は冬季のみバス可能。自転車に乗れない子もいますし、山道を雨の日も自転車で通っている姿を見ると、冬季はバスなのにそれ以外は自転車なのはなぜですかと思います。1年を通してバス通学できるよう検討頂きたいです。
88	できれば、放課後に無料で勉強等みてもらえる場所があるとたすかります。
89	給食費の無償化の実現をお願いしたいです。
90	学校の学習サポートを無償で提供してもらえたら、通わせたいです。
91	お世話になっております。新年の3ヶ月給食費無償や児童手当、恵那市の商品券の配布など、家計のサポートをしてくださり、本当にありがとうございます。恵那市に移住して引っ越してきましたが、とても良かったと思っています。

○経済的負担に関すること

1	学校生活に必要なもの、体操服、上靴、(指定のもの。)がもっともっと安く買えるといい。もしくは、補助がでるといい。市のプレミアム商品券でいただけるより、現金をもらえた方がいい。(使える店が限られるので。)学用品のリユースの場があるといい。例えば、クレパス、クーピー、絵の具、習字道具、彫刻刀、辞書、体操服、譲ってもらえるなら…と思うけど、周りには聞きづらい。クレパス、クーピーは補充するために新品を買うのももったいないなと感じてしまいます。
2	経済的なことを考えて、子供を2人までにしたのに、子供が3人以上の世帯に金銭的援助が多いのはなぜ?子供が病気の時など、他人にあずける方法を作るのではなく、親が仕事を休める方法があると思う。病気の子供を他人にあずけるのはかわいそう。ボール遊びができる公園がほしい。岩村は坂道が多いのでボール遊びや、ジョギングがしにくい。
3	子供が4人います。大きくなればなるほど食費がとてまかかります。共働きですが、収入はぼちぼちですが、税金がけっこうかかり家のローンもまだ20年ほどあります。住民税など子供の人数によって減らしていただけるとありがたいです。春は税金の支払いばかりで結構苦しいです。
4	恵那市の高校生まで医療費無償はとても助かっています。中学統合の不安の中でいちばん交通について心配しています。上に高校生がいますが、片道(バス、明智、JR。)1020円かかります。明知鉄道の学割率を見直し希望。通学時間帯の岩村駅-上矢作線のバスは毎日利用するわけではないですが電車(明智鉄道)の時間に合わせて出るのでとても助かります。利用者が少ないのでなくなってしまわないのか心配していますが、上矢作で子育てする中で公共機関は貴重です。小、中学生の運動はとても大事だと思います。統合の際、定期バスではなく明智鉄道の利用と登下校時の徒歩などを検討してほしいと思います。
5	物価高騰が大変家計を圧迫しており、経済的不安が大きいです。大学や高校など行かせたいと考えていますが、塾も通わせられるかどうか…将来が心配です。また、我が家は祖父母がどちらも市外の為、気軽に預けたりできません。全員まだ現役で仕事をしていることもあり、急な入院やケガがあると子供たちを同行させるしかなく、困っているので急な時に兄弟(ケガをしていない方)だけでもさっと預かってくれる所やシステムがあったらいいなと思っています。
6	小中学校までは給食費、学校費は無償でよいと思う。またはGoogleで調べて分かるようなことは暗記する必要がないと思う。実戦教育(現場での)必要だと思う。机上の学習ではなく動きのある中での現場教育が必要である。外国人を入れて国際学級を作る必要がある。
7	小中学校の給食や制服、ランドセルなど子育て世帯への金銭的ではなく、物資として配布を切に希望いたします。
8	晩婚で、父55才、母50才、娘6才です。父は事情があり1年前に転職しまして収入が激減した所に母の乳がんステージ4で、6才の娘を育てていくには不安があります。高齢夫婦やがん患者に対して、金銭的な補助があるとありがたいです。
9	プレミアム商品券は家計に大きく役立ちとても助かりました。子供食堂をシェアーズさんで時々やっているようですが、利用しにくいのでもっと恵那市で宣伝して子供たちが利用できるようにしてもらえるといいなと思います。
10	給食費無償化をお願いします。毎年プレミアム商品券をいただけたら助かります。
11	医療の受診料が高校生までであるのが、とてもありがたいです。児童手当が中学生までなのが残念です。高校からがお金がかかるので、ぜひそこにも手当が欲しいです。

12	恵那市は高校生まで医療費が無料になったり子育て支援の商品券がもらえたりと、いろいろ対策して下さっているのが分かりありがたいです。
13	姉2人が中学へ上がる時、自転車が必要で購入しました。同じ三郷の中でもバス通学の子、自転車通学の子が居ます。(学校から家までの距離の関係で)自転車購入は、家計への負担が大きかったです。支援があったら良いなと思いました。もしくは、全員バス通学できたら良いのに…と思いました。中学の準備に結構費用がいったので、高校も同じくらいかかるのかな…等色々心配です。
14	恵那市は医療費の無償化や他と比べ子育てしやすい環境にあり、感謝しています。(病床保育や学童、土曜保育など)これからも続けていただきたいのと、給食費無償化をぜひ検討していただきたいです。病床保育も利用してみたいと思っていますが、市民病院まで行くのが遠く恵南地区にもあればとても便利だと思いました。
15	児童扶養手当の年収基準を見直しについて、物価高騰により生活が厳しくなっている。正社員で頑張っているが企業から収入UPしてもらえたので何とかマイナスではなく生活できるかと思っていたが、今後は扶養手当の大幅減。収入UPする前より全体の収入減。これだけ何年も物価高騰となり大変なのに扶養手当の年収基準の改定はないのか。働いたって大幅に減るなら上げてもらわなければよかったと思ってしまう。子供に我慢させないようにしているが限界にきている。本当に早く見直してほしい。
16	私は山岡に住んでいます。長女長男が高校に行っている時、明知鉄道を利用していましたが、学割がないのに驚きました。「恵那南高校に通学する子だけが対象」っておかしくないですか? 「学校」ではなく「学生」全てに対象にするべきだと思います。子育てに優しくない自治体は子供が出ていくばかりだと思います。現にうちの子供達は恵那市から転出しています。他力本願な地域だと10何年住んでいて心の底から強く思います。恵那市に家を建てた事を後悔しています。
17	食費、被服、制服等一番お金が必要な中学生世代の支援をもっと厚くしてほしいです。だから高校生まで医療費無償はとてありがたいです。小さい子がいるうちは長くは働けないから補償を厚く、という考え方はわかるのですが、子が中学生になるころには親の介護費用等も必要になり、結局本人が望んでも、勉強は贅沢だからお金かかるからという理由で進学を断念させてしまうかもしれません。小学生も意外とお金がかかりますが、小学生の学童も長期休暇のみを受け入れてくれる所はなく、通年通所であっても人数上限により高学年は退所を促されています。自我のめざめでわがままな子らも多いためとは耳に挟みますが、それを指導員が言うのは違うのでは?と感じます。塾に行かせたくても、校区外が多いし、ここでもまたお金ですね。塾は任意なのでお金は仕方ないですが、おなかを空かせていない子が増えると良いと思います。子供食堂が増えるとありがたいのかも。人の善意が必要ですが。
18	何をしてもお金がかかり、税金や車の保険、生活費に子供手当をあてにしないと生活できません。一生懸命働いても自分の体も気力も奪われるのに子供との時間もとれず、3人も産まなければよかったと思う時が多々あります。支援級に入っている子どももあり、勉強面でもかなり負担です。本当にしんどいです。
19	物価の高騰により家庭の負担が大きくなったのは言うまでもなく節約することを常に考えながらの生活です。不安なく不自由なくやりたいなと思ったことはやらせてあげたいというのが理想です。手厚い支援をお願いします。放課後に学校の図書室や施設で塾の無料開放を行って欲しい。うちは児童センターや図書館が遠いので、放課後遊ぶ場が少ないです。うちでゲームなどをより外で学べる場所があるといい。学習意欲や子供の興味関心を深められる場所を近場に増やしてほしい。とにもかくにも。子供が過ごしやすく、育てやすい環境作りをお願いします。ここに書ききれません。
20	子供3人産んでも、歳が離れていると(10歳以上)なにかとお金がかかるので、もっと支援があるとありがたいです。
21	高等学校の授業料無償化、学校給食の無償化を希望しています。物価高で市の方も大変かと思いますがご検討して頂ければ幸いです。労働賃金が上がらないので生活苦であります。

22	子供の人数分、恵那市の商品券を送って頂いてありがとうございました。周りの知人、友人達とも「これはどんどん送ってもらっていいよね」と話しています。我が家は家族が多いのでその日私がパートで働いた分は1回の買い物（ほとんど食料・洗剤等）で無くなってしまうのが現実で、なかなか貯金や子供の進学費用に回せず反省の日々です。物価高いですね…。大学に行かせられるか不安ばかりです。とりあえずお金の心配ばかりです。頑張って働きますがとてもフルタイムにはなれません。
23	子供が多くてもある程度の収入があると何も免除されていない気になる。国や他市がサービス、対策を行う前に恵那市として独自で子供を増やす、育てる環境を整えることをしてほしい。国の政治は人口削減、子供は増やす気はない（異次元の少子化対策と言われるだけある）ので、国に頼っているのは良い市にならないと思う。住みたい田舎1位かもしれないが、子育てしやすい市で選ばれるような子育てサービスを十分にしてもらえると嬉しい。子供は宝で、何よりも大切にしていけるべき存在だと思うので、早め早めの支援開始を実現してもらいたい。
24	何とか生活できていますが、子供には（せめて）質のよい物を食べさせたいと思っています。物価が高くギリギリです。食が大切ですので、食費がかかり家計を圧迫しているのが現状で、高校進学等の費用が不安です。
25	子供手当が年々減りますが、成長する方が金銭的に苦しいです。食費、洋服、その他物欲も増えます。たまに子供手当以外に支給して頂ける事、とてもありがたいです。子供の楽しいイベントも恵那市はあるので、良い市と思います。ありがとうございます。
26	最近の物価上昇の影響で今までのような子育てが難しく感じる場合があります。子供の教育資金等の防衛費が以前より蓄えづらく感じています。恵那市として子育て支援を今まで以上に充実させて頂きたいです。
27	物価高騰により欲しい物や旅行など楽しみが少ないのではと心苦しい時がある。たまにのこほうびも与えられない。最低限の生活をしている。（姉の私立高校学費が高いので。）その中でも心豊かに育ってほしい。祝日の子の預け先がほしい。
28	中学に春からなりますが、制服などいろいろな物を購入するのに多額のお金が必要なので、学資保険に入っていれば何とかありますが、結構なお金がかかるなと思いました。子供4人いるので、その人数分のシューズや靴など古くなっても、少くくらはやぶれるまではかせています。お金に困っているわけではないですが、すぐ小さくなってしまっ靴やシューズなど、その度に人数分買うことになるので。また、給食費も結構な額なので無償化してもらいたいです。
29	他にも習い事をさせてあげたいが、年の離れた姉と妹がいて、上の子に習い事のお金がいる。下の子は3人目なのに保育料が高くかかるので、落ち着くまでやらせてあげられない。夏休みや平日も、学童に行かせたいが、保育料プラス学童代で、パートでは厳しいので、自宅で1人でお留守番になってしまい、母も働きづらい環境です。年が離れていても3人目変わらないので、同じように対応して欲しいです！もっと色々調べて、恵那市ではない所に住んでも良かった。周りにも恵那市が良いとは言えない。子供が1人増えるだけでもお金はかかるので、3人目以降の手当のあり方を見直して下さい。
30	子供が大きくなるにつれ、学費・食費にかかるお金が大きくなってきます。フルタイム、安定と他賃金確保のため、就職支援、資格試験取得の為の支援をして頂きたいです。また、学童に関して先生の数確保を優先に、一時預かりの料金が高い為通いやすくして頂きたいです。
31	未婚の一人親（子供小4）です。フルタイム（正社員）で働いていますが、生活費だけで給料を使ってしまう、中々貯蓄に回す事できず、子供が将来進学となった時に学費などが足りるか、不安を感じています。これは希望ですが、児童扶養手当の所得制限の上限額が、上がってくると助かるなと思います。中央公園近くの住宅街（市役所の駐車場辺り）が夜とても暗く、不審者も出そうな雰囲気なので、もっと明るい街灯を付けてもらって、欲を言えば防犯カメラ（十六銀行さん辺り）もあると防犯意識の高い町になって助かります。
32	3人目ばかり支援がされていて、おかしいと思う。子供が何人でも、物価が上がったりして、経済的に苦しい。学童も、多い小学校は学校内に有るが、大井第二小は学校外に有る為、歩いていかなくはいけないし、部屋も広くない為、定員もいっぱいになってしまい、高学年になってくると退所しないといけない。

33	こんな事を記入したところで、何も変わらないと思いますが、一人の国民として言わせて頂きます。これだけ物価が高騰して、お給料が上がったとしても所得税や住民税、健康保険料、介護保険、色々と引かれ手取りのお給料が少なくなります。国はすぐに国民からお金を税金をあげて徴収していきます。寝ているだけの政治家に、何故私達が働いて差し引かれた税金で、お給料をもらっているんですか？おかしくないですか？裏金の事に関してもニュースになるだけで、中身は何も変わってません。小坂市長の様な恵那市の為に、市民の為にしっかり向き合って下さる方が、政治家になるべきだと私は思います。日本を変えて下さい。
34	我が家は、家のローン、車のローンも有り、物価高騰等も有り、給食費支援や、プレミアム商品券の配布等の子育て支援をして頂けて、大変有難く感じております。有難うございます。3人目の子が、もう少し大きくなったらフルタイムで私働く予定でいますが、子供のこと、家の事色々な事を考えると、まだ一步踏み出せずの現状なので、更に家計に余裕が無くなってしまおうのではないかと不安を感じています。子供達にも平等な教育、進学をさせてあげたいと親として思っていますが、今後のお金の不安も考えています。学童は利用していませんが、子供が荒れているとか、保育の質のことを耳にするので、もう少し保育の質や利用時間に対する利用料の改善等有れば良いかなと思います。
35	急な病気、用事（慶弔等）の時に支援を受ける事は難しい、簡単かつ安価な支援策があれば利用したい時はある。また、同収入でも周りからの援助や就労スタイル（例えば、自営、雇われなど）でも、個人個人の子供に使用出来る金額が変化し、収入だけでの判断では、より幅広い支援は出来ない。
36	兄弟の大学進学のコストがだいぶ家計にのしかかっています。費用面のサポートがもつと充実すると良いなと思います。
37	身体が大きくなると共に、食べる量なども増え、食費もふえます。金銭面の支援があると今より助けられます。学校に行く通学路にも、もう少し街灯が欲しい。夕方になると暗くなり子供達に良くないと思う。
38	学校が休み（夏・冬・春）でも、仕事は関係ないので、その長期休みだからといって、特別な宿題や課題が多過ぎて親の負担が多い、ドリル位で充分です。もっと働きながら子育てしやすい環境だと良い。子供は皆平等だと思うので、低収入の人だけの手当もおかしい、こちらは必死に働いています。
39	長島町在住恵那北小です。長女が西中に通いました。バスの回数券を頂き、経済的に通学で困る事はありませんでした。しかし、4時下校の際は東鉄バスが有りましたが、2時等の下校の際は、交通手段が無く、保護者が迎えに行きました。その場合仕事を休む事になりました。登校も朝は6時40分ごろのバスに乗る為警報が出た際、もうすでに登校してしまっている事もあり、毎日毎日の登下校が心配でした。安心安全に子供が通学できるように配慮して頂きたい。次女がこの先西中進学希望した場合の事を考えると今からも心配です。
40	全国的に話題になっていると思いますが、低所得ばかり給付金貰っていて、真ん中の年収の人達が、一番辛い思いをしていると思います。そして、赤、青チケットもらえるのは有難いが、使える店が決まっていて…どうなんだろうかと。現金の方が助かる人、嬉しい人は多いと思います。市営住宅…何故空き状態なのに低所得のみなのでしょうか。（共働き）実際問い合わせたら断られました。お金に困って共働きしているのに、訳があつて同居生活出来ない人もいるので、きちんと理由を聞いて受け入れてくれると、沢山応募来ると思います。
41	なぜ低所得の人だけ支援が多いのですか？給付金で旅行に行ったり、娯楽に使っていると良く聞きます。子供を養う為に共働きをしているのですが、物価高騰もあり、生活がギリギリです。共働き世帯への支援は無いのですか？
42	近く離婚する予定です。それに伴い色々調べているのですが、養育費が受け取れば問題にないけれど、それが期待できない場合、現在の給付金だけでは生活が成り立ちません。せめて市営住宅に住めれば良いのですが、それも空きが有りません。市営住宅を増やして頂くか、何かしらプラスの支援をして頂けるととても有難いです。
43	問24に関して、上記のような必要なものを支払えるように、計算して優先して過ごしているので、貯金をする余裕がなく保護者自身や子供達の経済的な将来が不安です。（親の老後生活も近いため、そちらの支援も必要になるため。）

44	習い事を7年続けているが、経済的な理由から辞めようか迷っている。本人は続けたいと言っているが、給料は上がり物価は上がり支出は増える一方で月謝も年々値上がりし正直なところ厳しい。払うお金は増えるのに貰えるお金は一定で増えない。子供にはいい教育をと思うが諦めるしかないかなと思う。
----	--

○公園等遊び場・運動の場に関すること

1	子育ての環境として近くにあそべる場所(広い公園。)などがあると体を動かせるのでありがたいと思います。
2	高校まで、医療費がかからなくて助かります。田舎なりの遊びを教える人がいたらいいなと思います。魚つりや木のぼりとか、スケボーや子供のうちにやったら出来る、大人になってからはやりにくい事とか…。子供が絵をかくのがすきだから、教えて欲しいが、子供向けの市民講座が少ないので残念です。公園も出来たのに、遊具も少ないし、雨の日でもあそべる所があると良い。児童館とかではなく、くらが池公園の様な…。
3	いつも計画、実行実践ありがとうございます。管理のことを考えると言いづらいことですが、公園や公園のような場所が各地域に増えますように。
4	岩村に子供が気軽に集まれる公園(トイレがあったり水場があるような)を作りたいと意見してきましたが、無いことに慣れてもう子供も大きくなってしまいました。今は、子供の数も減り、これから公園ができたとしても利用が少ないかもしれません。観光に力入れている地域なので、公園等作るとしたら地元の子供にも観光に来た子供にも使えるデザインで作るべきだと考えます。
5	子供が幼少だった時に、歩いて行ける近所に公園があったら良かったなと思いました。
6	室内・室外で安心して体を使って遊べる場所が近くに欲しいです。塾など学習面で通わせたくとも移動時間がとられてしまうと通う事が出来ない。1人の子供にばかりかかりきれないので近場にあったり学校などで放課後に希望者などで教えてもらえる場所などがあれば利用したいと思う。
7	岩村には公園がないので、子供たちには必要だと思う。作ってほしい！
8	子供が安全に歩いて行ける公園がないので作って欲しいです。以前はあったようですが老朽化で撤去されたきりで空き地化しているようです。交通量も多く自転車やボール遊具で遊びたい(子供の意見)近々発達障害等も増えているので小児が相談できる場所、医療機関が増えると良いと思います。
9	岩村町には子供だけで集まれる安全な公園、児童館がありません。幼児から小・中学生、親も見守り集まれるような場所を作ってください！岩村の特別支援学校周辺の道路に歩道を作りたいです！通学の時間にたくさんのバスが次から次に細い道を通るのに歩道もなく、路側帯は草が生い茂り危ない道を登下校しています。まだ1年生になったばかりの幼い子が1人で歩いている事もあり危険すぎます！至急対応して頂きたいです。
10	できれば放課後や何もない日は、いろいろな施設で友達と一緒に過ごして欲しいですが、利用しても良い施設の情報が分からないです。
11	放課後、子供だけで遊びに行ける福祉センターが近所にあると嬉しい。
12	公園が少ないのもっと遊具のある公園を増やして欲しい。(学校周辺に住んでる子は学校に遊びに行ったりもできるが、少し距離があるとなかなか行けないので、距離ある地域にあるとよい。) 習い事をどこで何をやっているかは、子供達の保護者からしか情報を得られない(やらせたくてもそれを友達がやっていないと結局分らずじまいでできなくなる)ので、市役所とかに”ピアノ””水泳””習字(毛筆、硬筆)””ダンス””英会話””武道関係””パソコン(プログラミング)””そろばん””絵画””ボイストレーニング”など細かくどこに教室があるかなどの無料の冊子などがあるといい。(できれば恵那、中津地域で…) 恵那市内だけでもOK。(難しければ)
13	公園に今までと違った遊具があったらいいと思います。
14	子供が遊べる場所がない。
15	恵那市に室内プールがあるといいなと思います。
16	武並町に公園が出来ると聞いていて、先日そちらのアンケートにも回答しました。学校帰宅後や休日、子供達が安全で安心・楽しく遊べる公園が無く、とても良い話だと思います。ただの広場では無く、遊具等も充実した大型公園が出来ると嬉しく思います。

17	公園等子供達が遊べる場所が少なく、家の敷地に自転車が入って来て（方向転換など）タイヤの跡がついたり、かくれんぼや鬼ごっこで、花壇を荒らされてしまった…等のトラブルを耳にします。安心して子供達が遊べる場所が少ないので、前向きに考え検討して頂きたいです。
18	小学生の（低学年だけでも）どこの町とか関係なく、集まれる場所が月1〜3回あっても良いと思う。移住者が増える恵那で、満就学の集まれる場所があっても小学生だと急に減る気がする。また、移住者の方向けの病院案内や、交流出来る場所を増やす（情報発信）したら良いと思う。
19	子供が楽しめる広い公園が少ない様に思います。もっと遊びやすい場所が近くに有れば良いと思います。
20	外で遊ぶことが大好きな為、放課後は毎日友達と外で遊んででいます。中央公園もリニューアルしましたが、小さな子が多く、小学生がボールを使ったり、自転車に乗ったり、激しく動きたい年頃の子が自由に遊べる場所がありません。小学委は学校区以外は子供だけでは行けない為、阿木川公園に行く事は大井小区の子は難しい。自転車が大好きな子なので、思いっきり乗り回せる広い場所があると嬉しいです（学校のグラウンドは自転車禁止なのです）。ここ数年夏休みのプールがコロナで無くなり、5類になりましたが、猛暑ではいれなかったりで夏に子供がプールにはいるじかんがほとんどありません。大井町に自由に入れる又は、B&Gのような低価格の室内プールがあると、夏休みの子供の居場所の一つとして、親は助かります。共働きの為、安心して体を動かし遊べる場所が欲しいです。
21	アンケートの答えの中に自分の思っているものが無い。もっと子供達がのびのびと、遊べる場所が増えると良いと思います。ポールが使えたり、遊具がもっとあったり。子供達が生活し易いこの市で、子育てがしたいと思える市にして欲しいです。子供達の笑顔いっぱい市にして下さい。
22	市街地以外にも、子供が自分で遊びに行ける場所（児童センターの様な所）が欲しいと由持っています。
23	住んでいる地区に子供が増えたが、近くに子供が遊べる公園が無いので欲しいです。
24	中央公園がリニューアルされて良かったです。子供が大きくなってきたので、公園を利用する機会も少なくなりましたが、もっと大きな公園があると良いと思います。動物もいる様な1日遊べる場所。学校が終わって勉強・遊びをみんなで出来る様な場所があるといい（学童と同じ様になっちゃうかな？）。
25	地域性はとても良いのに、町内での少子化もどんどん進み、友人同士の家も遠くなり親の送迎がないと遊ばず、子供が集まる充実した公園ひとつなく、地域行事等も縮小されて子供達が刺激を受けながら経験値をあげて行けるような場も無くなってきているのでさみしく思います。小さい町ですが、人間性も地域性もとても素敵なので、同じ恵那市として街の方同様、小さな町もどんどん盛り上げて頂いて、もっと町おこしに力を入れて下さると良いです。小さいけれど活気があって元気が続くふるさとに、成長した子供達が戻って来ると嬉しいです。
26	公園や室内遊具のある無料の施設をもう少し充実してもらえたら嬉しいです。市民講座でのスイミングや将棋などの習い事の様なもの選択肢があれば良いなとも思います。
27	休日、雨が降った時に遊びに行く所がありません。屋内で広々と遊べる場所があると良いです。
28	公園に鉄棒が欲しい。各地区に児童館のような子供が待ち合わせして自由に遊べる場所がもっとあるとうれしい。色々あるので（熊とか、車とか）外で子供だけでは遊ばせられない。

29	縁があって岩村にお嫁に来て私自身は県外から来ました。ので、田舎が故ののびのび、みんな仲良く親同士もとても関係がよく楽しく子育てしています。が、都会のように選択肢が少ないので習い事もスポーツも働きながら毎日毎日送迎しています。とても融通がきく職場なので私は該当しませんが、先生の働き方改革?のため?岩邑小の朝の校門が開く時間が遅くなり、子供の友達も朝の居場所が無くなる子多発してます。朝の学童的なものが学校にできたら、外で寒い中待つ子もおらず、見守りの大人がいれば先生の負担にもならないのでは。と思います。あと、専ら私達の興味は中学校の統合です。統合はやむなしでも、なんか知らんけど岩村の子も山岡じゃ、もう今でギリギリの仕事に送迎に習い事のタイムテーブルで行っているのに、山岡の田舎に1時間かけて学校行ってちゃ回らなくなります。山岡に作るくらいなら、これなら本気で恵那東中とか西中に統合のが都合いいんですけど…。なんか移住したい街ナンバーワンとか言うてますけど、中学校もない所に移住なんて絶対おススメしませんけどね。とにかく今いる子たちが将来恵那で生活したいと思える環境でなきゃ消滅都市決定と思います。あと、岩村にも子供が集まれる公園が欲しいです!!
30	もっと子供が遊べる場所が市内に欲しい。長期休暇中だけ、有料でもいいので必要な日だけ預かってもらえる場所があるとありがたいです。
31	小学生が安心して遊べる公園や野外の施設があると良いと思います。
32	自宅から徒歩で行けるぐらいの公園が無いので、駅周辺だけを充実させるのでは無く少し離れた市内にも少し遊べる程度の公園がちょこちょこあると良いと思う。
33	学区内に公園や児童館など子供が安全に遊べる場所がほしい
34	遊具のある公園が無さすぎる。
35	気軽に行ける公園が少なく、外で遊ぶ機会が減りました。親同士、子供同士のコミュニケーションの場が欲しいです。
36	まちなか市等、友達と行事に出かけた際、子どもが遊べる場所がない。パローにたまるしかなく、晴れたらよいが雨は無理。図書館のような子どもが集まり遊べる場所を作るべきだと思う。安心して遊べる環境が必要で、それが子育てしやすい環境になると思う。
37	子供達だけでも遊べる公園が欲しいです。
38	子どもがより楽しく遊べる遊具や場所があると良い。自然が豊かな恵那市として、野外活動が楽しくできる施設があると良い。親子で楽しめる講座や活動ができる機会を増やして欲しい。児童館を各地域にあり、子どもが行きやすい場所にある。子どもが安全で安心な居場所づくりが必要。そのために、地域のコミセンや図書館等を活用し楽しめて、地域の大人が子どもに関わると良い。
39	公園など子供の遊ぶ場所が少ない

○仕事と家庭の両立に関すること

1	若い人が減り、若い夫婦や小さい子がいる家庭が減ってしまった。結果、少子化が進み、小中学校の生徒が激減している。相談先や預け先は、今後必要ではなくなります。あり余る保育士、こども園、小学校、教員、市の相談機関やセンター…。残念ながら子どもを増やすことはできていませんね。子育てにお金がかかりすぎる。時間と大変な労力がかかり、少し大きくなると学費を払うためにフルタイムで夫婦働くことになり、子育てや家事、自分の時間がありません。「子育て罰」という言葉が脳裏を離れません。
2	現在、私の仕事が都合により、ストップしており残業と夜勤も停止し、子育ては今の給料で出来ないのが本当の事です。現在、私の話ですが怪我で2ヶ月働く事が出来ず、仕事も子どもの気持ちも考え、転職もせずやりくりしています。私の考えで話をしたら申し訳ないですが、16:30頃から、18:00で、7,000円と、私は土日休みで仕事なので休日の利用なし、もう少し低いと楽と考えます。(私の意見は仕事都合が1番です。)

3	共働き、核家族が増え、仕事を休むことで給料が減るような非正規の仕事についている人なども多い中、また子供が少なくなる中、PTA活動がこれまでのようにできなくなっていると感じます。子供たちの為、地域のために大切な活動ですが、1つの家族が何個も役員をやらないと回らい状況です。市の会合、イベント、行事にも学校の代表としていかないといけなくて、出席できない時は必ず代役をたてるようにと一方的に文書が来てとても荷が重いです。学校や地区の活動はともかく市へ学校の代表としていくものはなく、イベントは本部が中心にやりたい人を集めてやって欲しいです。PTAも子供や各地域の為に働いている親も無理なく心から協力できる活動になるよう考えていけるとよいと思います。
4	多子世帯の為、フルタイムで共働きしています。収入は他世帯と思うと多いほうだが、高校の授業料の免除も受けられず支払いしています。今後末子達の学費(大学や専門学校)を考慮すると本人が学びたいのであれば進学させたいですが、全ての子たちを進学させれるのか経済的な不安があります。子育てについては就労できる環境も大切ですが、多子世帯の子供が教育や勉学を受けれる経済的なフォローもあると有難いです。
5	中学、高校、特に大学はお金が掛かると聞くので金銭面に関しては今から不安です。進学の補助があれば、精神的に余裕も出るのではないのでしょうか。特に家は多子世帯なのと、親(私達)も40代と高齢なので心配が付きません。小中学生対象の体操服、ジャージのリサイクルをして頂くと大変助かります。
6	今は共働きの為経済的には問題ないが、共働きでないと必要な衣料、食料はもちろん、習い事などに通わせる事は出来ないと感じる。近所に親も居るがあまり頼れない為、夫と2人で子育てをしている。いろいろな面から3人目など考えられない。少子化問題を考えるなら2人目も、もっと充実させるべきだと思う。共働きも増えている為、学童など低額で利用出来るよう市で動けるとありがたいのではと感じる。子供の面倒を見たくても働かないとやっていけず、見れないのが現状。
7	問24ですが必要最低限でやっているの、払えていないわけではないですが、子供に我慢させている所はあります。ひとり親ですが、フルタイムで働いている為、そこそこ収入があり、市からは援助を受けているわけではないので、習い事等もやらせてあげていません。
8	家族5人で暮らしていますが、電気の節約、携帯料金の低金額にしたり、少しでも生活費に回したくて内職もしています。それでも食品や消耗品が高くなっていて、ローンもあるので自分達の給料だけではお金は足りない状態です。パート勤務ですが、130万までに納めないといけなから、1ヶ月2回程欠勤しないといけません。お金がいるのに働けない、子供がまだ学校に行っている時は長く働けない。どうか130万をこの先ずっと150万に上げてもらいたい!
9	ひとり親、収入を増やしたいとダブルワークをしている。片方で児童福祉手当の減額をしないよう(されないよう)賢く収入を抑えているひとり親、どうなのかと思う。市営住宅に入っても、頑張って働けば家賃は上がる、住民税も上がる…。賢く収入を抑えている人の方が得なのかとったり。でも、1人そんな人には頼りたくないという、ひとり親ならではの思いがあったり…。モヤモヤする部分は沢山あります。が、働きます。子供がかわいそうだと言われてもそんな生活しかできないと思う。
10	不景気の影響で家族で経営している会社の業績が悪く給料が大幅に下がった。そのため、現在は祖父や祖母に経済的な援助をしてもらい普通の生活がおくれている。上の子の大学、高校と国や県の学資の援助も考えている状況です。どの世帯もこの様に同じ状況で、働く事に時間をとられて子育てに余裕がない人が多いと思います。学童以外で、地域のコミュニティの利用で無料の子供の預かり場所が合ったら嬉しいですね。
11	今年度から、母親もフルタイムで就労し、習い事の送り迎えで助けていただきたく、ファミリーサポートを申し込んだが、サポートスタッフが見当たらず、サポートを受けられなかった。サポートスタッフが見つかり次第連絡をいただけるとのことだったが、進捗状況などの報告も無かった。核家族で子育てをしながらの、フルタイムでの就労は無理だったと判断し、来年度フルタイムでの就労は諦めた。インフルエンザやコロナなど、長期間に渡って仕事や学校をやすまなくてはならない場合に保護者の休みがとりにくい。また、病児保育は、数年前に利用したが、施設などが小さい子向けなので、小学生での利用は気が引ける。

○就学前の教育・保育に関すること

1	岩村町は未就園児の頃から集まれる場所が沢山あり、親子共に交流ができ楽しく子育てすることができた。福祉センター、コミュセンの乳幼児学級担当の方がすごく一生懸命「楽しい学級にするため」考えて下さり、小さい子供を連れながらも、様々なことを学ぶ事ができた。(料理、防災など)私自身が放課後子ども教室に関わっているが、自分の専門知識不足の為に子供を預かる事の難しさを感じる、元教師、元保育士の方など専門知識、経験のある方にも参加して頂き、地域で学べる場にできればもっと充実するのではないかと思います。1年生から通える地域での学習支援の場があったらいいなと思う。
2	保育料が第二子は半額、第三子は無料の件ですが、同じ保育園に通っている、幼稚園に通っている時だけなので、3人まとめて通える時期はあっても短いと思います。未認可の所に通っているとどうしても金額が高いため、割引の期間が保育園～小学校に通っている年代などに拡大したら良いと思います。
3	保育園入園選考の点数基準を見直して欲しい。職場に託児所がある人が託児所を利用しないで保育園に入園できるのに他の働いている人が選考から落ちるのがおかしい。多子世帯の給食費や保育料の免除がもう少しあるととても助かる。適用される幅が狭すぎる

○まちづくり全般に関すること

1	飯地町に住んでいます。年々子供の数も減っているのですが、毎日の登校にバスなどが利用できるというと思っています。長い距離を歩くのは飯地だけではないとは思いますが、子供の人数が少ないので一人で歩くことになる子どもこれから先、出て来ると思います。中学生と同じ時間帯のバスと一緒に通学出来るというかなと思います。保育士の資格があるので、子育て中のお母さん、お父さん達が思い付いて寄れるようなサロンを開きたいと思うのですが、何かしらの補助金か開くスキルを知りたいと思っています。広報誌などでそんな情報を教えてもらえたらと思います。
2	学校内だけではなかなか学習の定着が難しく、外部でお願いしたいとも思うけど他の子との差を気にしたりすると、環境的にも予算的にも都合の良い場所がないと感じます。地域の方が低予算でコミュニティセンターなどを利用した寺子屋の様な学べる環境があれば良いのにと感じます。
3	全てにおいて遠い。子供の必要なものを揃えたり、通学時間に関しても30分以上かかる場所まで行かなければいけないのが大変に思う。特に乳幼児の頃は手が離せないのに、オムツがない等で必要不可欠な物品を手に入れることが難しく、かなり買いだめをしてお金がかかっていた。今はネット通販などもあるが市や地域でも何か対策をしてくれると助かる。
4	小学校の高学年であることから、長期休暇はどこかに預けるというより、自分自身で家で留守番できるという意思があります。なのでほとんどを兄妹のみで過ごしているのですが、そういう子を対象とした地域のイベント(スポーツや学習などの活動)があれば、充実して長期休暇を過ごせるのかもしれない。講座やイベントなど、一瞥で目を通した事はありますが、自ら行きたい!と意欲を持った事がないのも事実で、パンフレットやチラシなどで子供がこれに参加してみたい!と掻き立てられるような見せ方もあると良いのかもしれない。低学年までは学童が必要だと感じます。
5	自主運行バスを出して頂いているが、地区、時間帯に合わずに、利用出来ない事が多い。タクシーの予約も断られる事が多く、塾などの送迎に苦労している。タクシーの子供割引など(タクシー台数増を含め)行政支援が有ると大変有難いです。子育て&仕事&介護をセットで考えないといけない。市外へ共働き世帯も多くなってきているので、教育現場での柔軟な対応(判断)が出来る環境をお願いしたい。自主運行バス、以前迄の統データでなく、今現在の子供の数や人数で必要な箇所と時間帯を割り出して頂きたい。
6	「少子化」という言葉を数年前からよく耳にする様になり、そのころはあまり感じねる事は無かったのに、今はこの「少子化」を実感する事が多くなりました。本当に子供が少ないです。そんな大事な子供達が、暮らしやすい、育てやすい、そんな恵那市にして欲しいです!期待しています!
7	地域に児童センターが欲しいです。

○その他

1	特になし。
2	もっと気軽に相談できるネットでもいいのであると嬉しいです。お友達間のトラブルや言葉遣い等日常でのちょっと心配なことなど…。
3	よい環境で過ごすことができているととてもありがたく思っています。
4	両親が子供たちを保育できない時、(子供が体調不良で休むが、親が休めない時)に祖母に見てもらえること学童保育を楽しく行っている事で特に不自由は感じていません。それよりも近年気になっているのは県道や国道の草木です。通学路の道路が狭く心配してます。熊や蛇や蜂なども心配してます。
5	アンケートの中で、知らない事が有ったので有難うございました。子育てして行く中で、家族以外の方のお力を借りたいと思う事は、多々ありますが高額な費用をかけて迄は、出来ない為、子供食堂や個人様で支えて下さる方の情報が、もっと簡単に分かると良いと思います。学校から配布されるものは、必ず目にしますので、そういった所でお知らせして頂けると、お願いしたいと思います。住みやすい町全国1位の恵那市！
6	アンケートわかりにくい。
7	解答が極論過ぎる。時間が無い中アンケート記入は負担。
8	このアンケートの趣旨が分からない。年収が多くてもその分かかなりの支出があるので、高収入だからと言って、学費とか色んな補助が受けられないのは納得出来ない。そこは関係なく、子供達には平等に色んな補助をお願いします。ちなみに質問に「お子さんにどう過ごさせたいか」ばかりでしたが、私としては、世の中に迷惑を掛けなければ(法律的に)好きに、自由に過ごして欲しいので、回答に悩みました。
9	うちは病気が有る祖父母、曾祖母(名古屋市から定期的に来る)と同居しているので、必然的に面倒はお願いしています。いところがある名古屋市やさいたま市では感染症が流行ったり、介護で遠方へ行く等、様々な場合オンラインでの授業が可能であり、きちんと受けられ出席扱いになるそうです。恵那市で先日も学校に相談したところ、オンラインでの授業は認められないと言われました。コロナ、インフルエンザの流行の際、同居の高齢者の命を守る為にも、オンラインの普及をもう少し進めて頂けないでしょうか、何かあってから進めるのではなく、すぐに色々なニーズに対応できる様、日頃から対応してただける様宜しくお願い致します。
10	お金と時間が無い。
11	アンケートの内容がむずかしく、理解するのに時間が掛かった。もっと分かりやすくして欲しいです。
12	歩道の整備にもう少し気を配ってほしい。車社会なので、歩行者に優しくない点がたくさんあるように感じる。
13	今の市長の方針通りで問題ありません。
14	アンケート設問が多すぎ、複雑。回答率が下がるのでは
15	調査が既存のインフラや調査者の意図によりかなりバイアスされている印象を受けました。答え難いです。
16	妊娠出産期の方への支援は充実してきているように思うので、今現在子育てをしている世帯に対しての支援も充実させてほしい。子育て世代が、恵那市で子育てをするとメリットが大きいと思えるような支援を期待しています

恵那市の子ども・子育てに関するアンケート調査
【結果報告書】

発行年月：令和6年3月

発行：恵那市

編集：恵那市 医療福祉部 子育て支援課
